

船橋市都市計画マスタープラン及び

船橋市立地適正化計画策定の街頭アンケート実施結果

(概 要)

船橋市

— 目 次 —

調査概要	1
湊町地域 街頭アンケート実施報告	2
本町地域 街頭アンケート実施報告	14
葛飾地域 街頭アンケート実施報告	26
法典地域 街頭アンケート実施報告	37
夏見地域 街頭アンケート実施報告	49
前原地域 街頭アンケート実施報告	55
習志野台地域 街頭アンケート実施報告	67
新高根・芝山地域 街頭アンケート実施報告	78
八木が谷地域 街頭アンケート実施報告	84
豊富地域 街頭アンケート実施報告	96

全地域調査結果概要

地域名	開催場所	開催日	参加者数
湊町地域	ららぽーと TOKYO-BAY 西の広場付近	令和元年 9月29日(日)	168人
本町地域	船橋駅南口デッキ上	令和元年 9月7日(土)	150人
葛飾地域	西部公民館1階ロビー	令和元年 9月15日(日)	48人
法典地域	イオンモール船橋 イオンバイク前	令和元年 9月22日(日)	207人
夏見地域	ヨークマート夏見台店前	令和元年 9月28日(土)	99人
前原地域	JR津田沼駅北口デッキ上	令和元年 9月14日(土)	152人
習志野台地域	北習志野駅東口2階ペDESTリアンデッキ上	令和元年 9月8日(日)	163人
新高根・芝山地域	高根公団駅前高根台プラザ広場	令和元年 9月8日(日)	75人
八木ヶ谷地域	二和公民館1階北図書館入口付近	令和元年 9月15日(日)	119人
豊富地域	小室公民館1Fロビー	令和元年 9月21日(土)	51人
豊富地域	坪井近隣公園	令和元年 9月21日(土)	105人

※本書中の割合表示のグラフについては端数調整の関係上、合計が100%にならない場合があります。

湊町地域 街頭アンケート実施報告

(1) 開催概要

開催日時	令和元年9月29日(日) 10:00~15:00
開催場所	ららぽーとTOKYO-BAY 西の広場付近
参加者数	168人



(2) 結果概要

①地域の良いところ【都市マス】の上位3項目	<ul style="list-style-type: none"> ・にぎわいのある商業施設や商店街 ・便利な公共交通（鉄道やバス） ・河川や海辺などの水辺
②20年後に望まれる地域の姿【都市マス】の上位3項目	<ul style="list-style-type: none"> ・道路が整備され、施設や周辺地域へ行きやすいまち ・公園や緑地、河川など自然環境が豊かなまち ・商業・娯楽施設などを中心とした賑わいのあるまち
③生活に必要な施設を集めるための取組み【立地適正化計画】の上位3項目	<ul style="list-style-type: none"> ・今ある施設を、時代に合った使いやすい施設に変えていく ・駅等の周辺の空地や空店舗に生活に必要な施設を誘致する ・まちを大きくつくりかえ、必要な施設のそろった場所をつくる
④将来にわたり住みやすいまちとするための取組み【立地適正化計画】の上位3項目	<ul style="list-style-type: none"> ・お年寄りや子どもなど様々な人たちが暮らしやすいまちにする ・大雨や地震などによる浸水から身を守る対策をとる ・駅の近くなどの暮らしやすく便利な場所に住まいを集める（同率3位） ・駅やバス停からはなれた場所に住む人も、便利に暮らせるようにする（同率3位）
⑤その他の意見（抜粋）	<p>【都市マス】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・駅から離れた場所に住んでいるので、道が暗い。明るくなると子どもが安全に通れる。 ・船橋駅前が非常に混むので通勤が大変。改善をしてほしい。 ・湊町地域の中でも暮らし方が異なるので、区域区分を変えるべき。

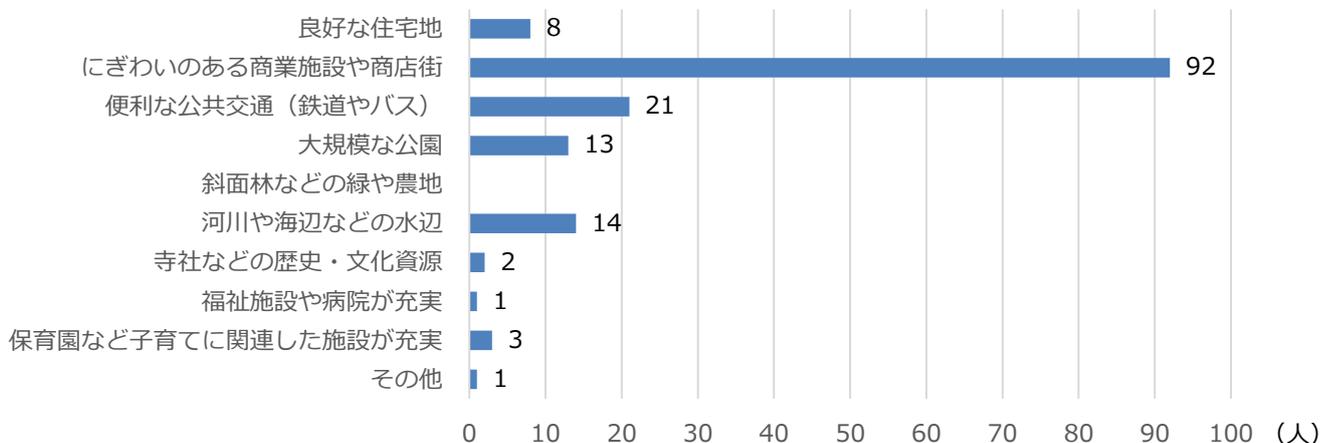
	<ul style="list-style-type: none">・ずっと船橋に住んでいるが、道路が渋滞で混んでおりとても不便。特にJRの鉄道が南北を分断している。どこに行くにも不便なので、西船橋に100円バスを運行させてほしい。ベビーカーが使いにくいので、道路、歩道をバリアフリーにしてほしい。 <p>【立地適正化計画】</p> <ul style="list-style-type: none">・駅に施設を集めすぎると、道路がさらに混雑する。
--	---

(3) 結果

①地域の良いところ【都市マス】

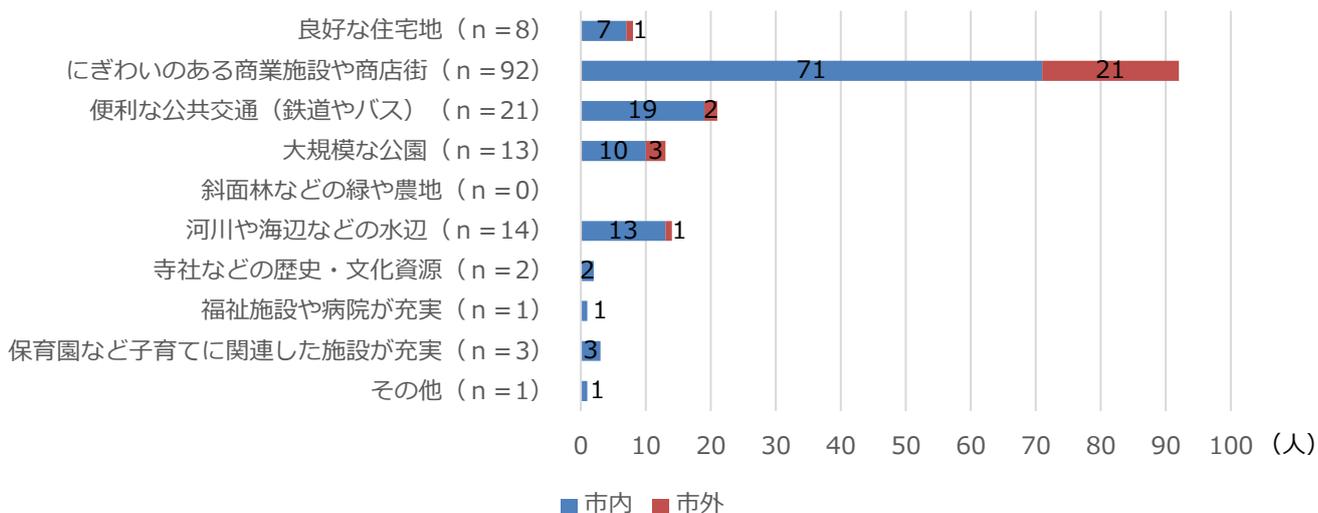
・「にぎわいのある商業施設や商店街」が最も多く、「便利な公共交通（鉄道やバス）」が次いで挙げられており、合わせて約7割を占めている。

【単純集計】（155人）

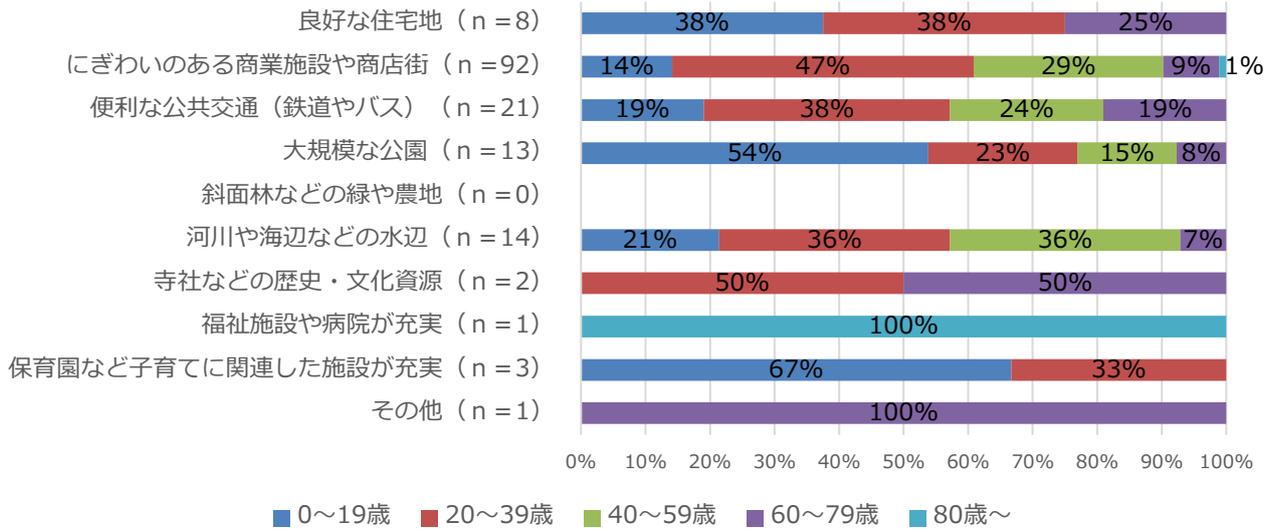


【属性別の集計】

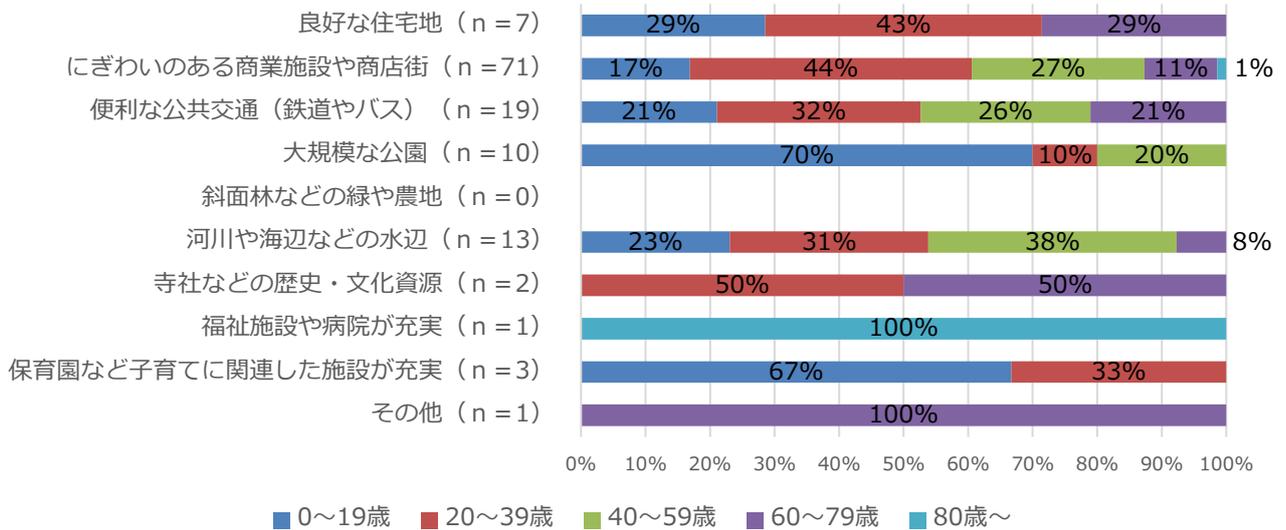
・市内・市外居住者別（155人）



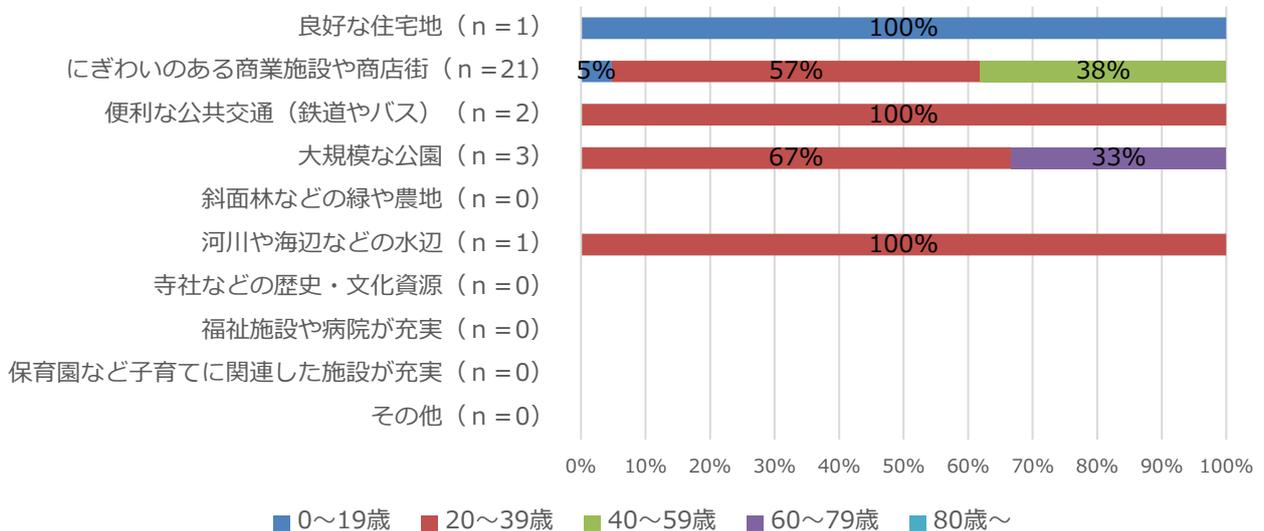
・年齢別（155人）



・市内居住者×年齢別（127人）



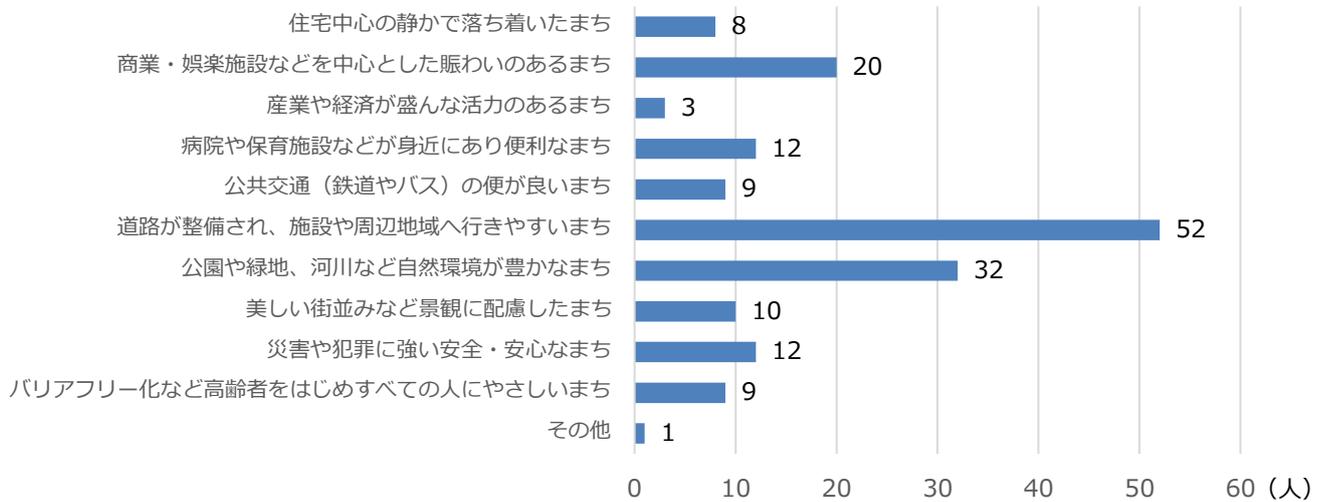
・市外居住者×年齢別（28人）



②20年後に望まれる地域の姿【都市マス】

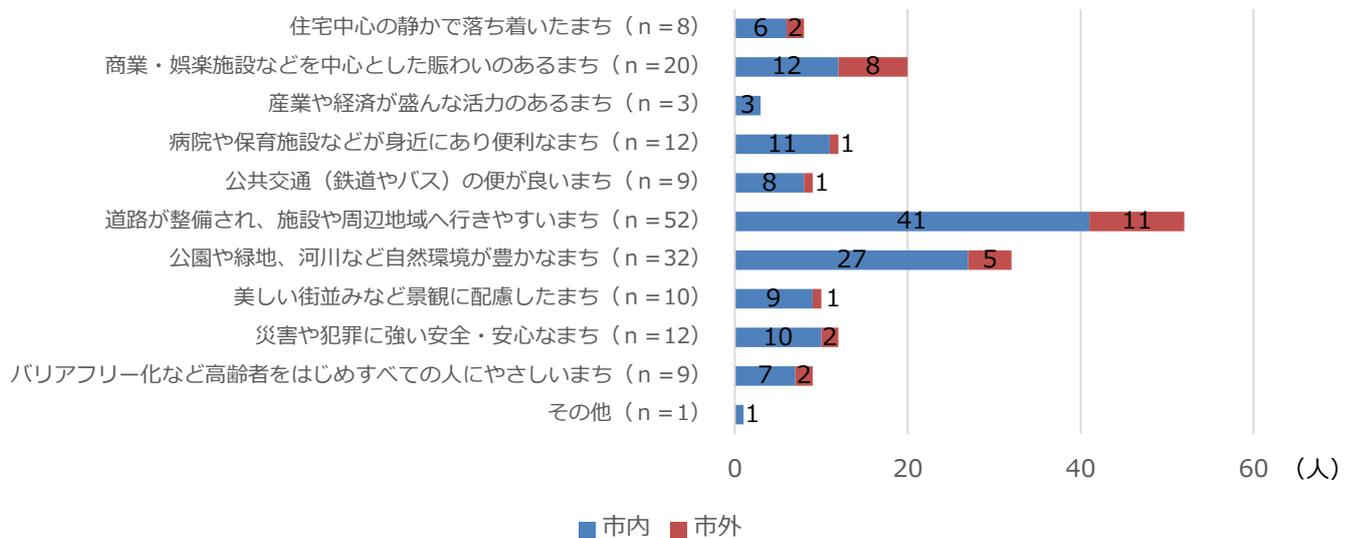
・「道路が整備され、施設や周辺地域へ行きやすいまち」が最も多く、「公園や緑地、河川など自然環境が豊かなまち」が次いで挙げられており、合せて全体の5割を占めている。

【単純集計】（168人）

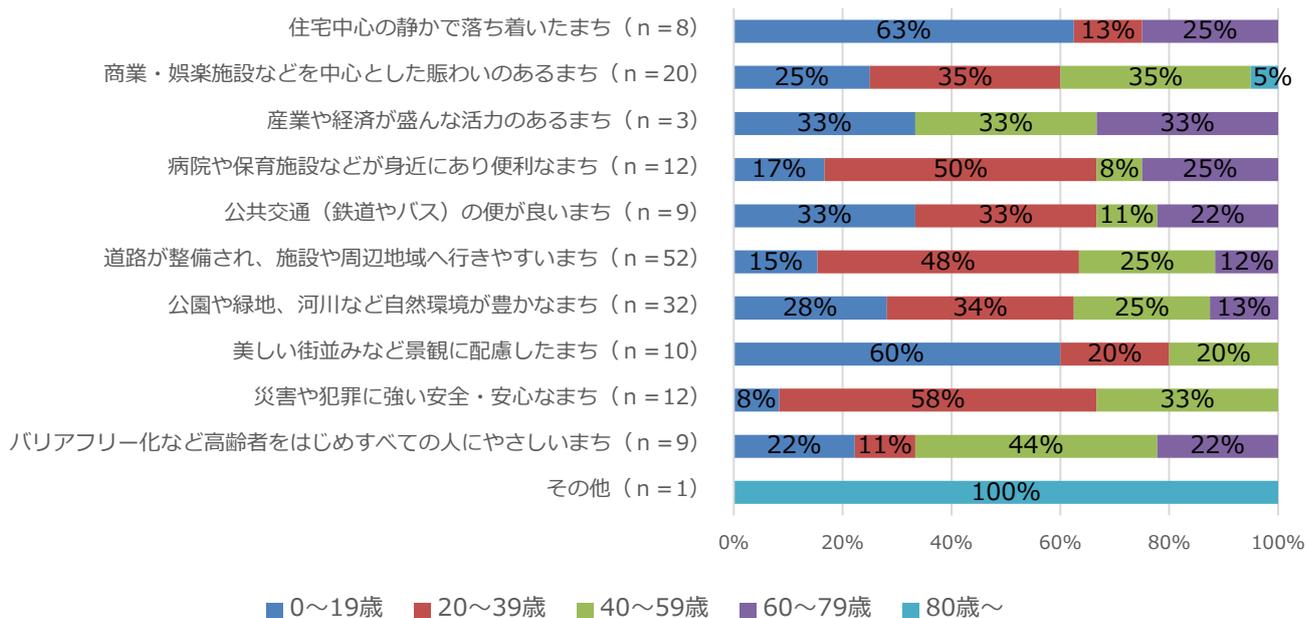


【属性別の集計】

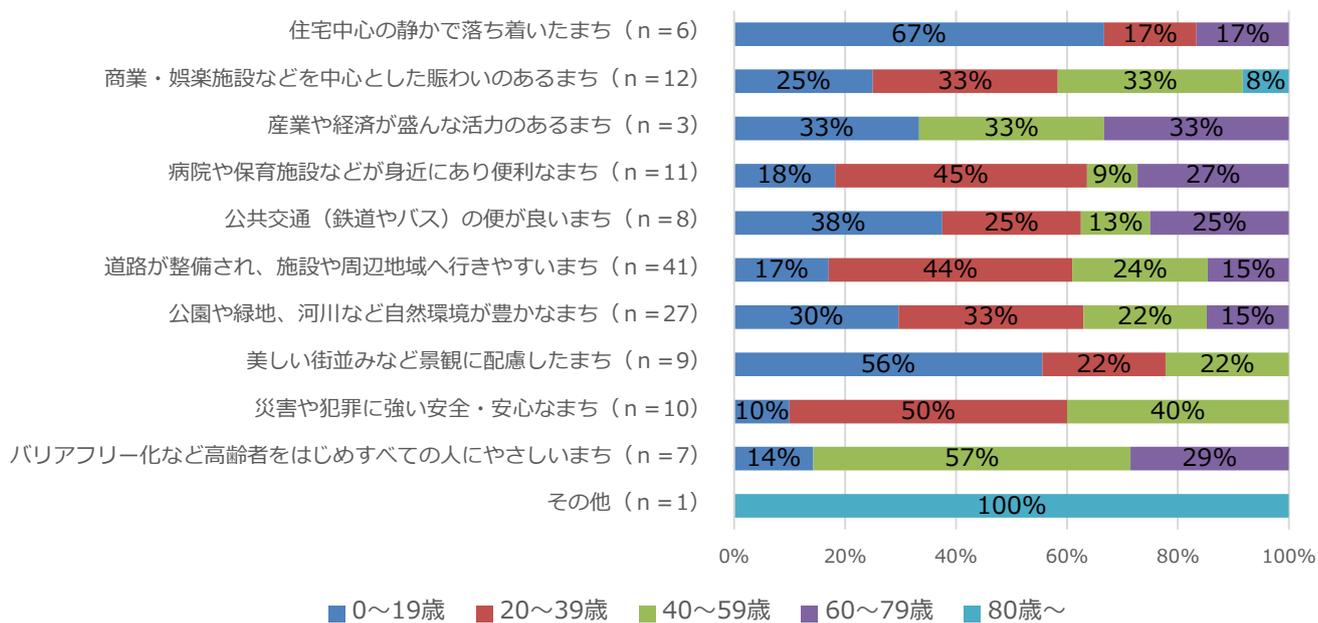
・市内・市外居住者別（168人）



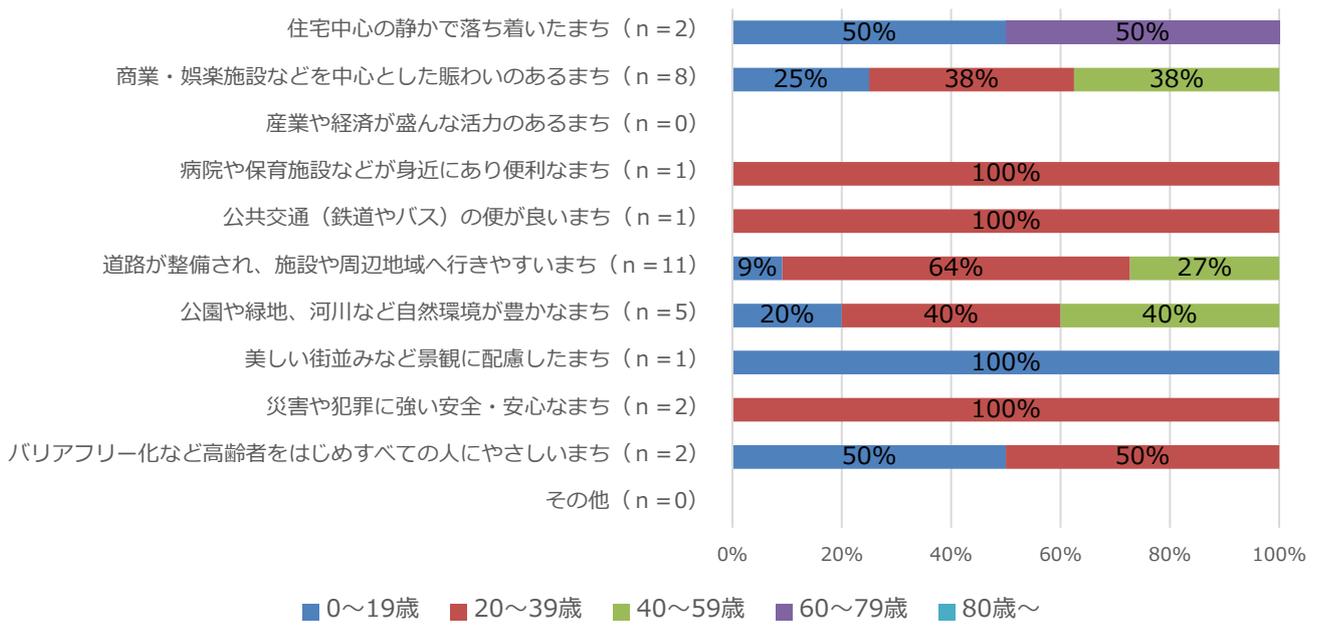
・年齢別（168人）



・市内居住者×年齢別（135人）



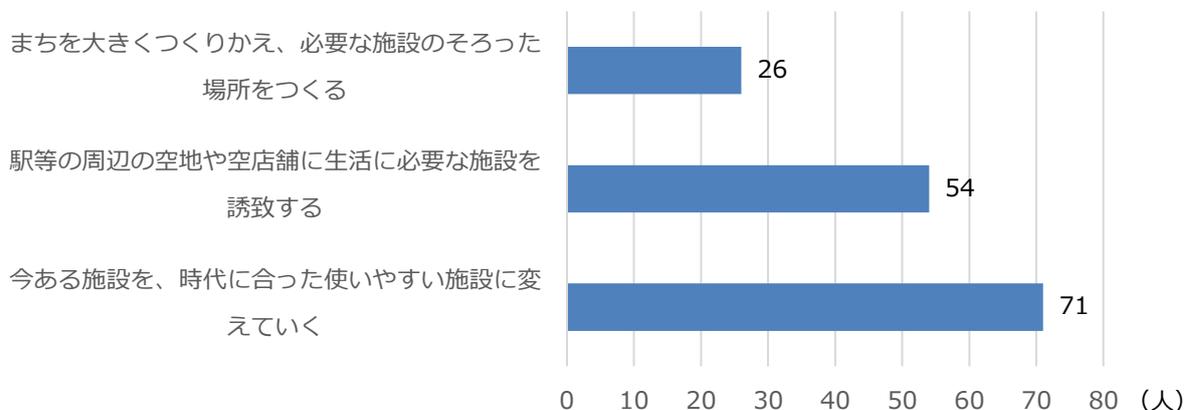
・市外居住者×年齢別（33人）



③生活に必要な施設を集めるための取組み（都市機能誘導施策）【立地適正化計画】

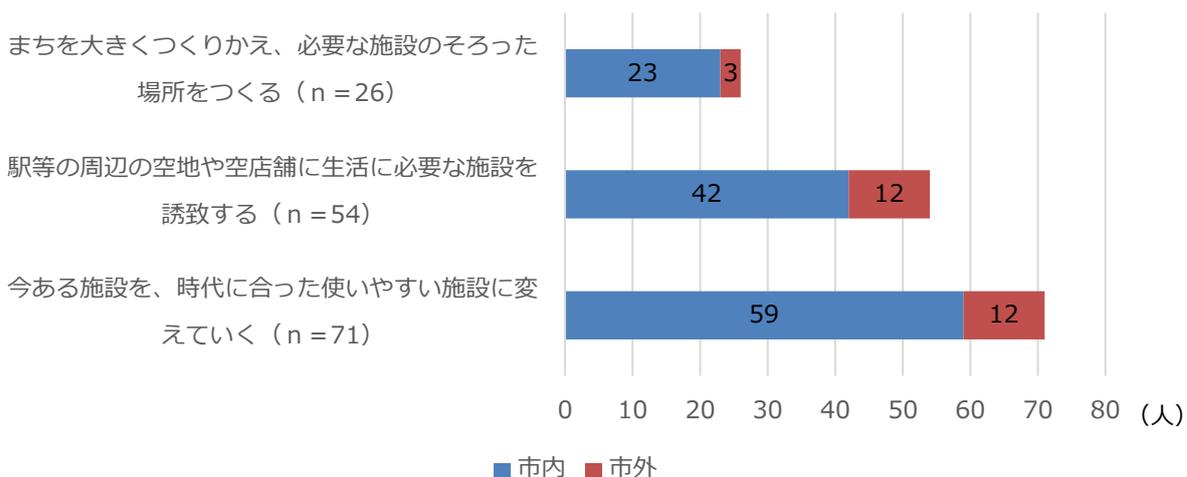
・「今ある施設を、時代に合った使いやすい施設に変えていく」が最も多く、「まちを大きく作りかえ、必要な施設のそろった場所をつくる」が最も少ない。

【単純集計】（151人）

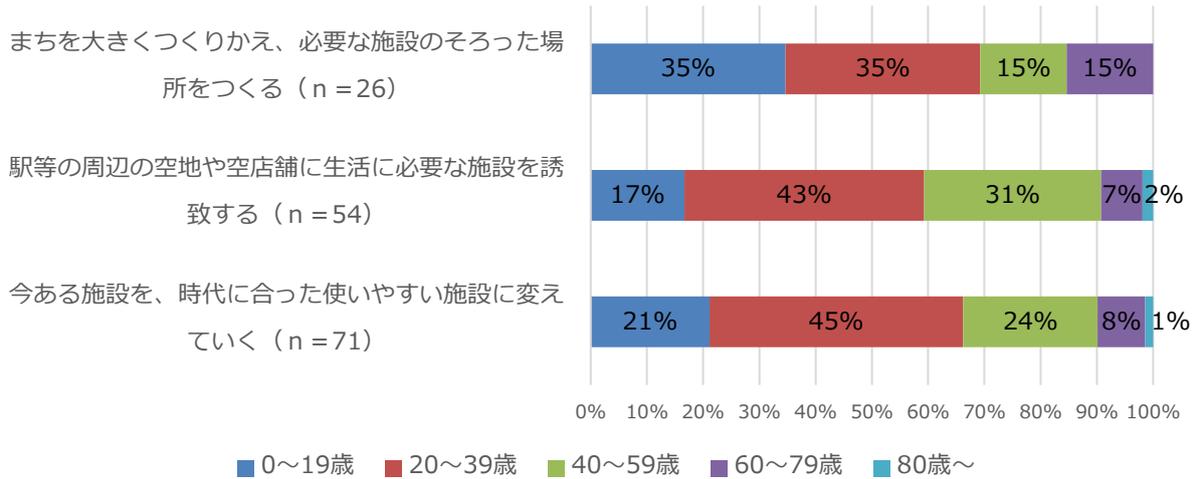


【属性別の集計】

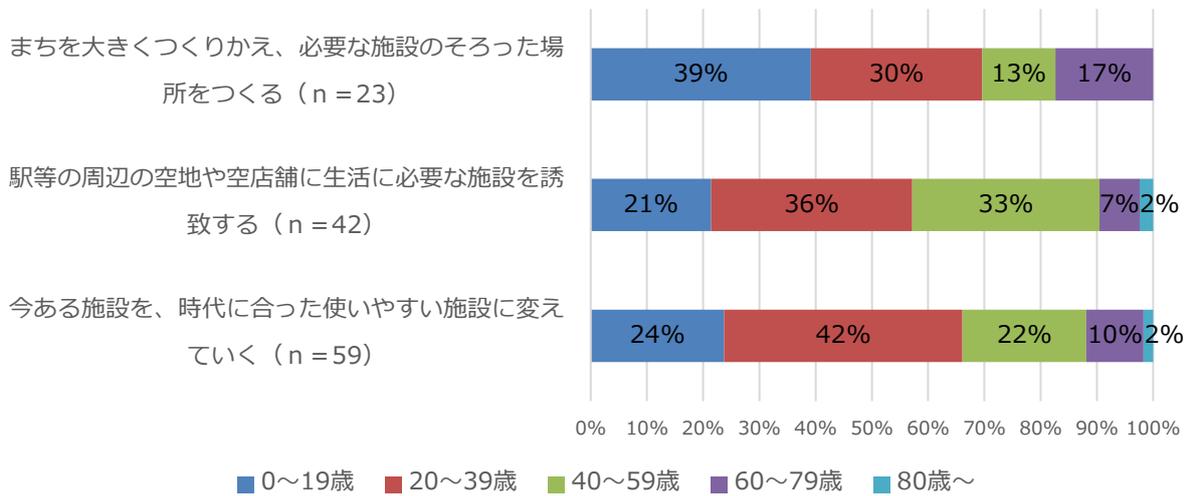
・市内・市外居住者別（151人）



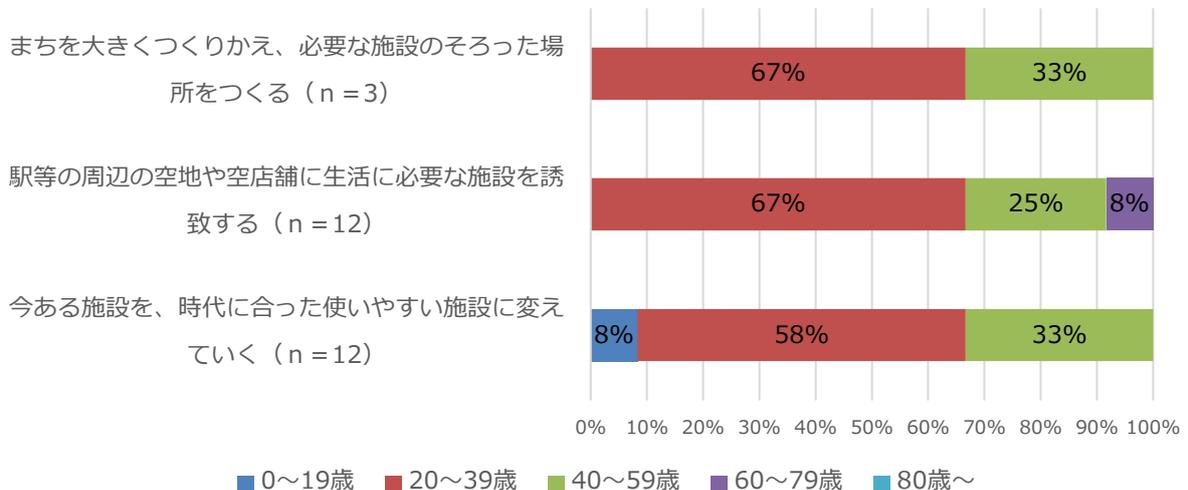
・年齢別（151人）



・市内居住者×年齢別（124人）



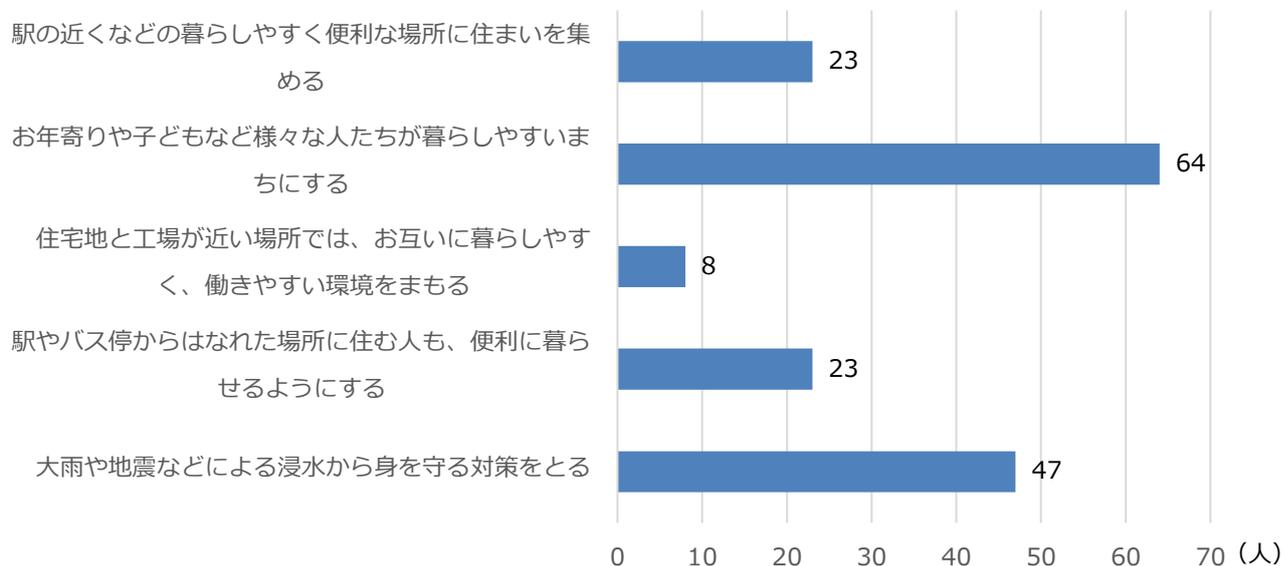
・市外居住者×年齢別（27人）



④将来にわたり住みやすいまちとするための取組み（居住誘導施策）【立地適正化計画】

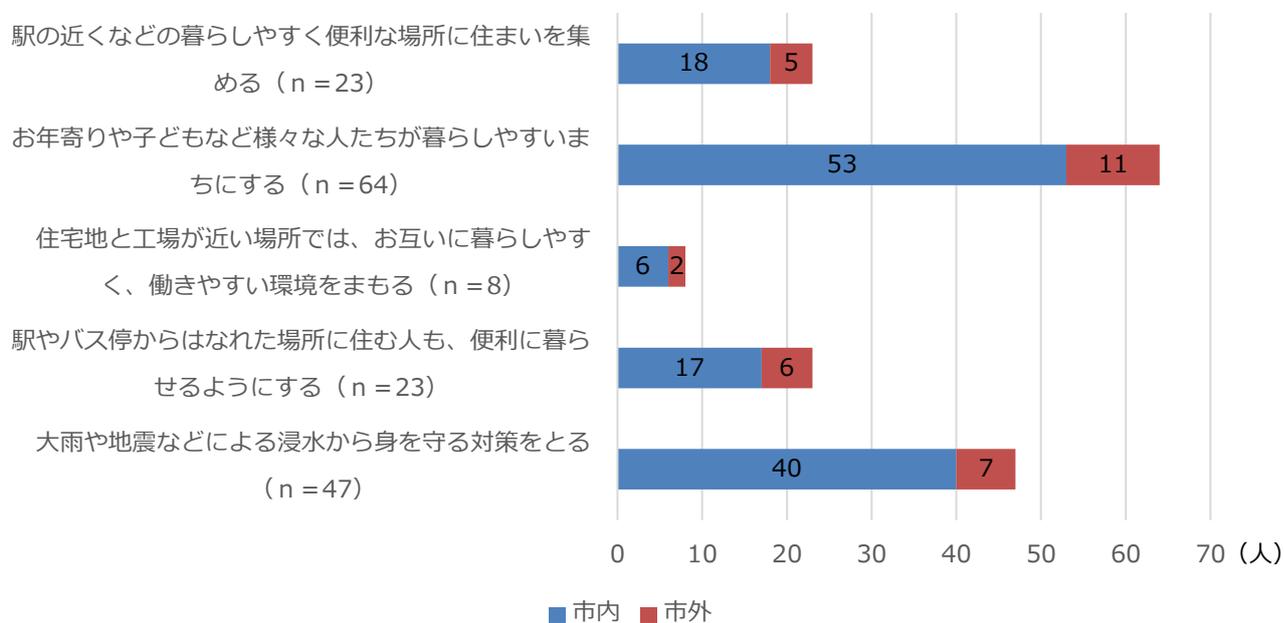
・「お年寄りや子どもなど様々な人たちが暮らしやすいまちにする」が最も多く、「大雨や地震などによる浸水から身を守る対策をとる」が次いで挙げられており、合わせて約7割を占めている。

【単純集計】（165人）

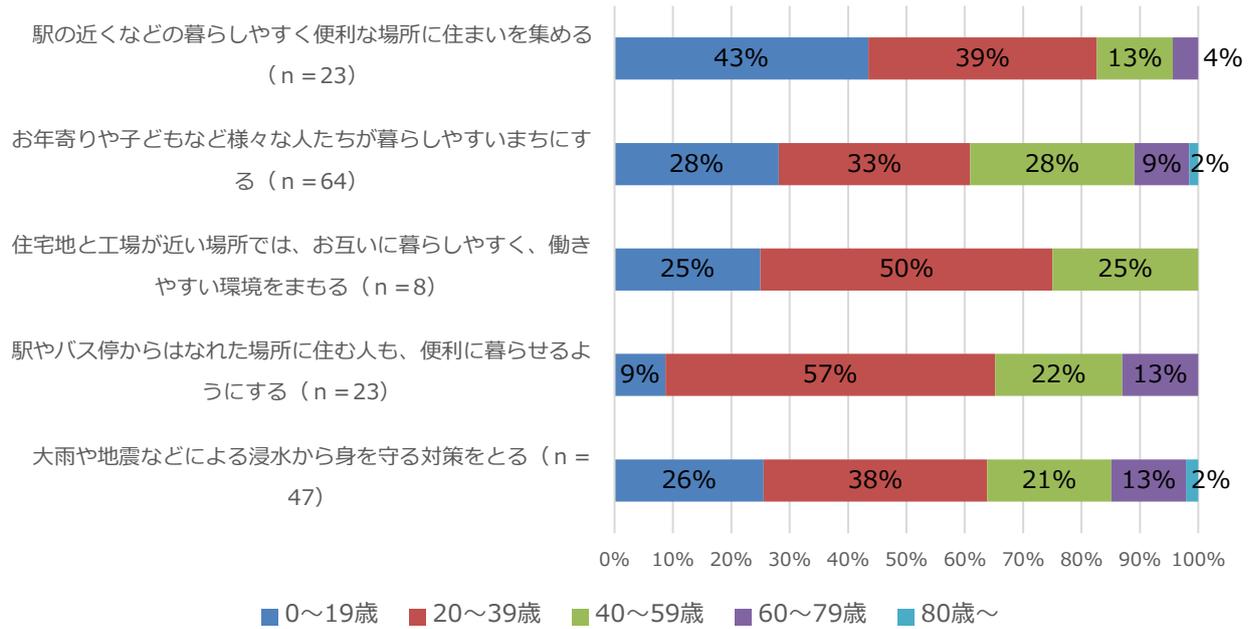


【属性別の集計】

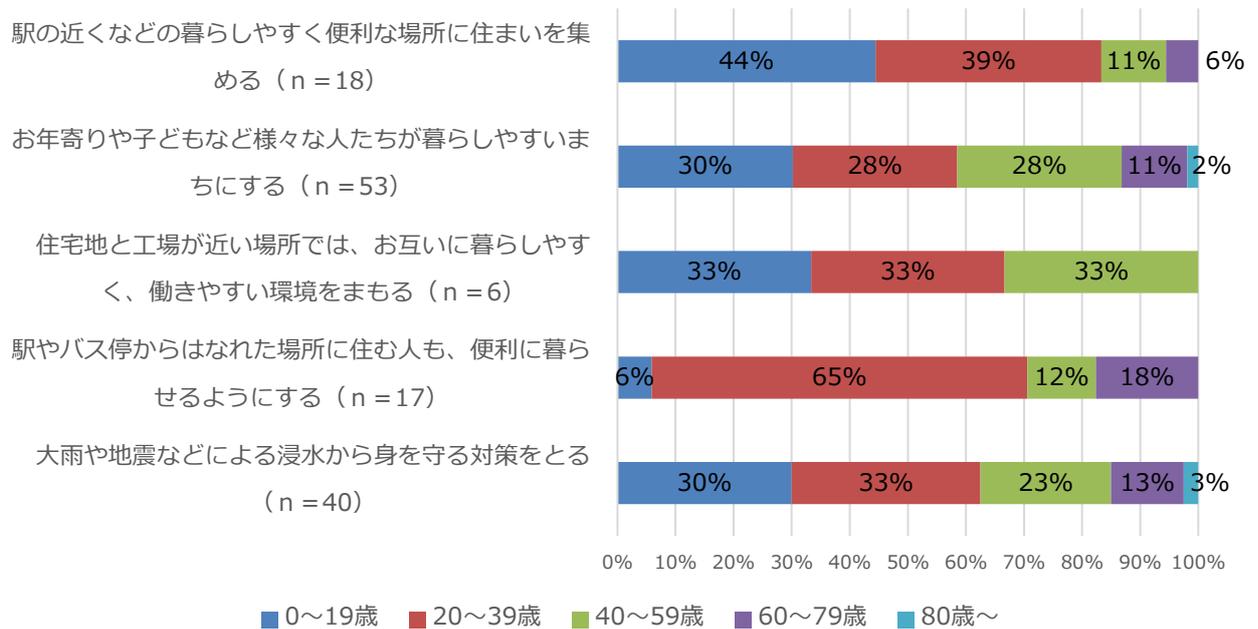
・市内・市外居住者別（165人）



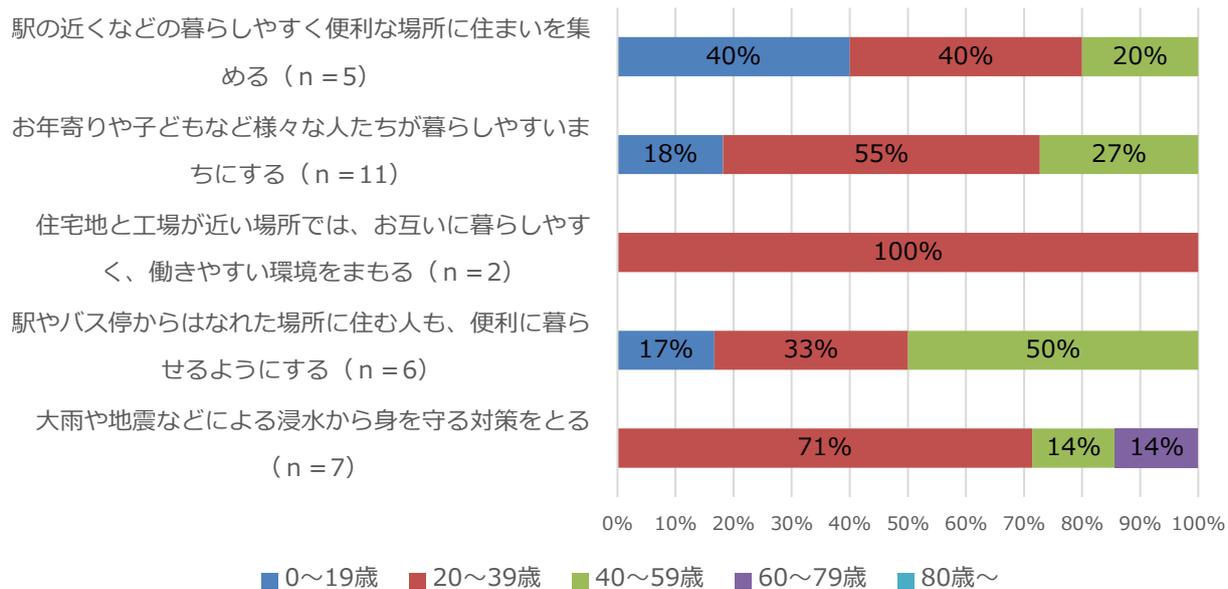
・年齢別（165人）



・市内居住者×年齢別（134人）



・市外居住者×年齢別（31人）



本町地域 街頭アンケート実施報告

(1) 開催概要

開催日時	令和元年9月7日(土) 10:00~15:00
開催場所	船橋駅南口デッキ上
参加者数	150人



(2) 結果概要

①地域の良いところ【都市マス】の上位3項目	<ul style="list-style-type: none"> ・にぎわいのある商業施設や商店街 ・便利な公共交通（鉄道やバス） ・寺社などの歴史・文化資源
②20年後に望まれる地域の姿【都市マス】の上位3項目	<ul style="list-style-type: none"> ・道路が整備され、施設や周辺地域へ行きやすいまち ・バリアフリー化など高齢者をはじめすべての人にやさしいまち ・商業・娯楽施設などを中心とした賑わいのあるまち
③生活に必要な施設を集めるための取組み【立地適正化計画】の上位3項目	<ul style="list-style-type: none"> ・今ある施設を、時代に合った使いやすい施設に変えていく ・駅等の周辺の空地や空店舗に生活に必要な施設を誘致する ・まちを大きく作りかえ、必要な施設のそろった場所をつくる
④将来にわたり住みやすいまちとするための取組み【立地適正化計画】の上位3項目	<ul style="list-style-type: none"> ・お年寄りや子どもなど様々な人たちが暮らしやすいまちにする ・駅やバス停から離れた場所に住む人も、便利に暮らせるようにする ・大雨や地震などによる浸水から身を守る対策をとる
⑤その他の意見（抜粋）	<p>【都市マス】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・駅周辺に公園が少ない。総武線沿線共通の課題だと思う。 ・バス停まで遠い。バス停までの道に階段があり大変。家の前の道路が抜け道として使われているため、幹線道路を使うように誘導してほしい。市役所からのスピーカーによるお知らせが聞こえないので内容がわからなくて困る。 ・市役所を海老川上流地区へ移転し、防災強化を図ってほしい。

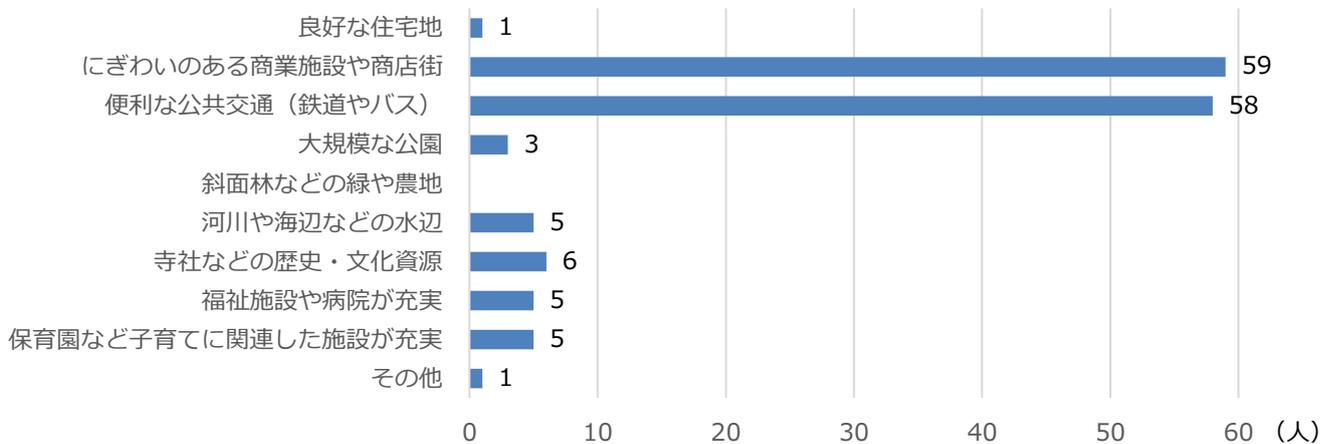
	<p>命を守ることが公共の仕事であり、これまでの経験（東日本大震災、熊本地震）を踏まえ、海沿いに市役所があってはいけない。今、調整区域のうちに土地を買って移転すべきである。</p> <ul style="list-style-type: none">・南北に通る道路をもっと整備すべき。・木を植えてほしい。・市役所を水没しない場所に移転してほしい。医療センターも市場へ移動してほしい。災害対策をしっかりとやることが市の仕事である。 <p>【両計画共通】</p> <ul style="list-style-type: none">・計画をつくった後に、市民がまもっていけるものにしてほしい。
--	--

(3) 結果

①地域の良いところ【都市マス】

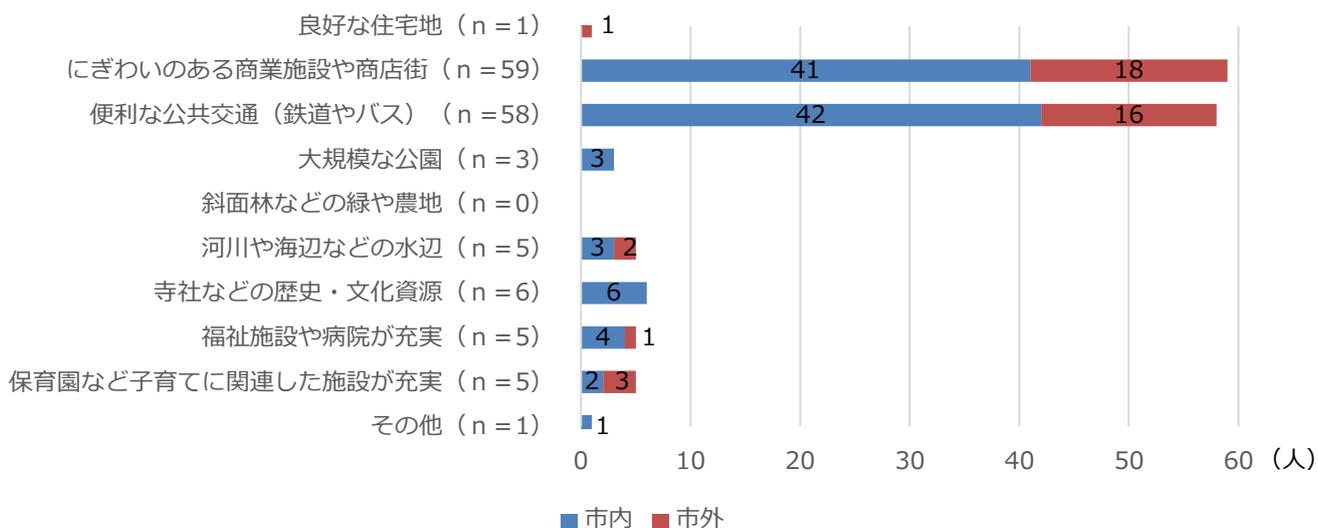
・「にぎわいのある商業施設や商店街」が最も多く、「便利な公共交通（鉄道やバス）」が次いで挙げられており、合わせて約8割を占めている。

【単純集計】（143人）

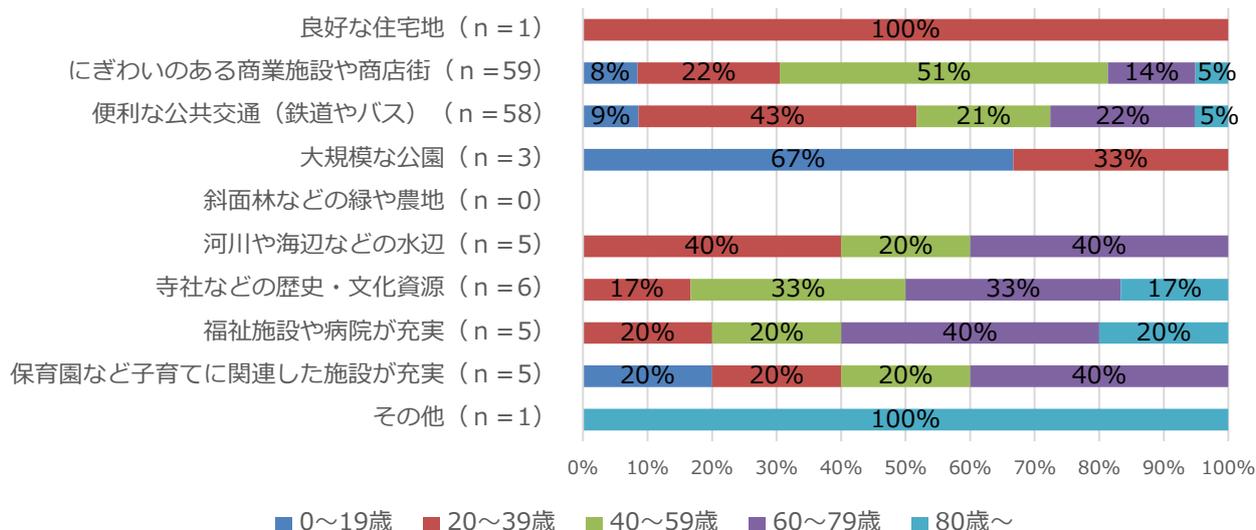


【属性別の集計】

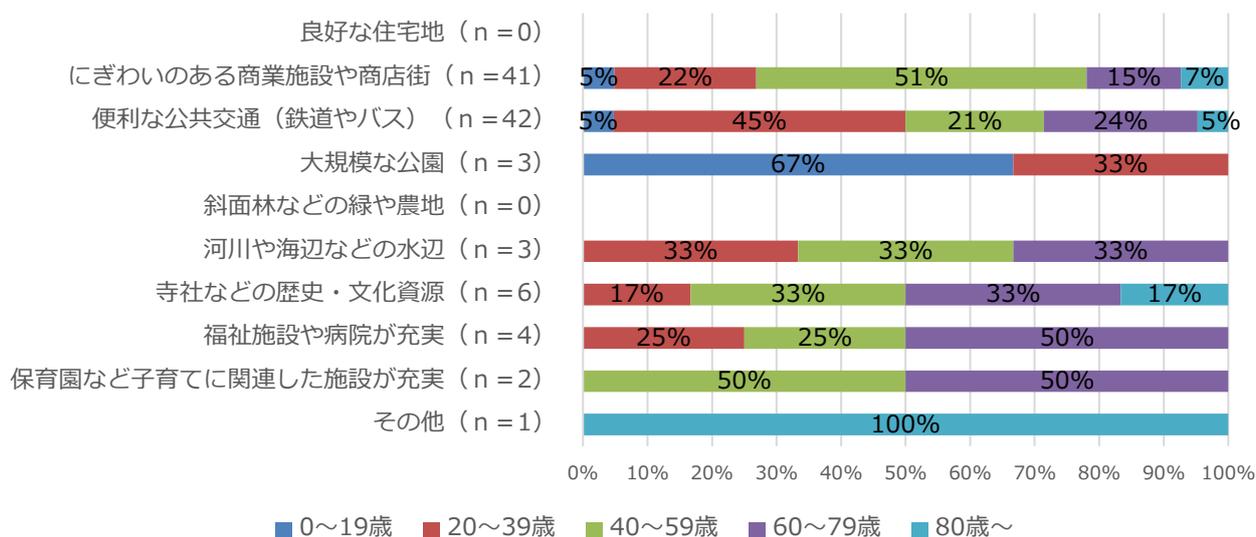
・市内・市外居住者別（143人）



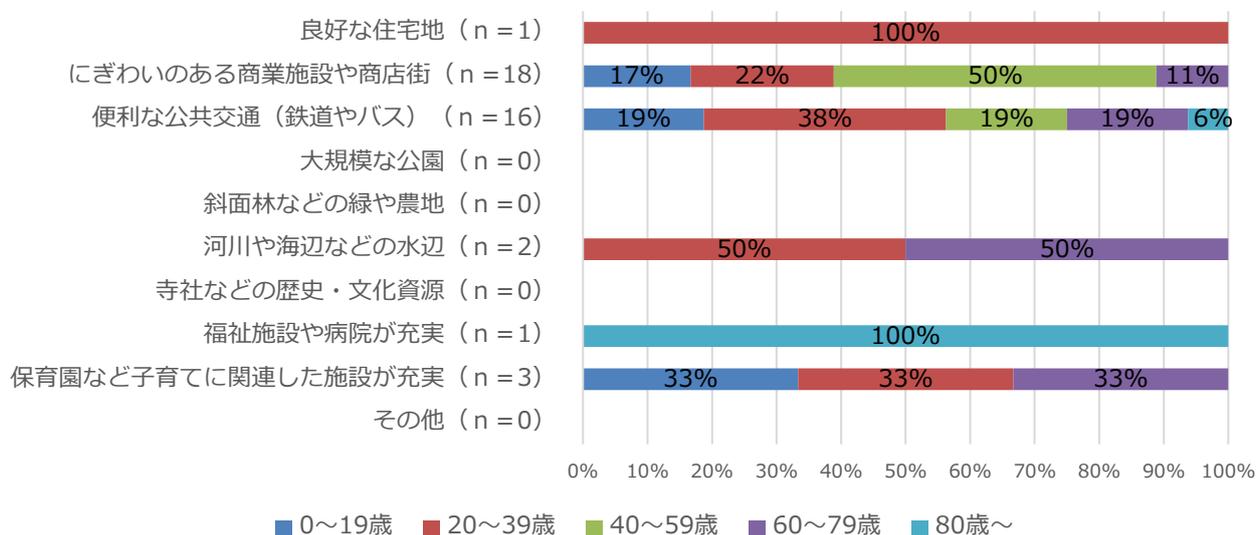
・年齢別（143人）



・市内居住者×年齢別（102人）



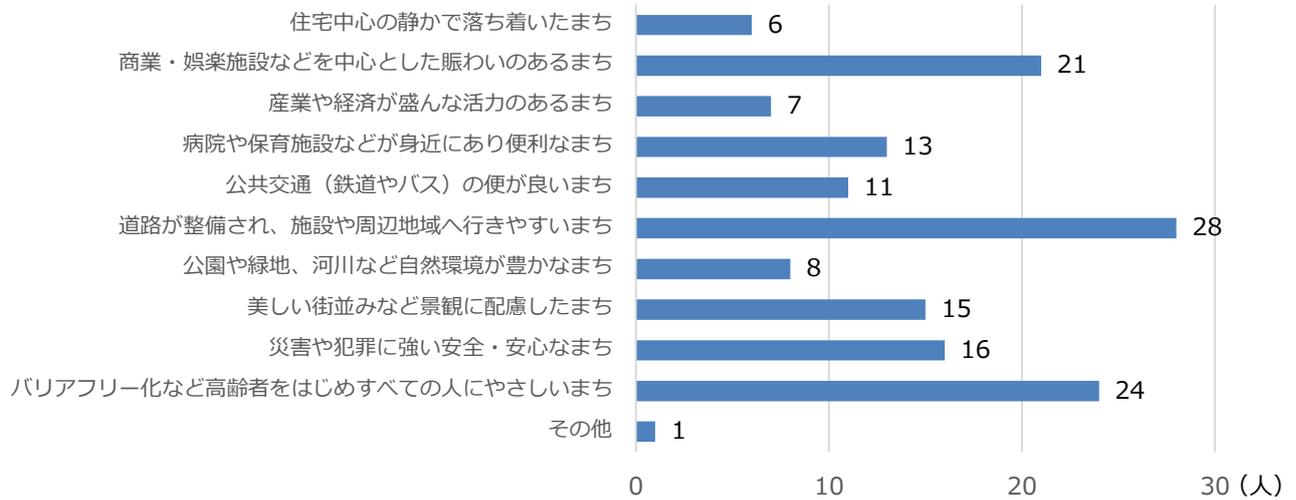
・市外居住者×年齢別（41人）



②20年後に望まれる地域の姿【都市マス】

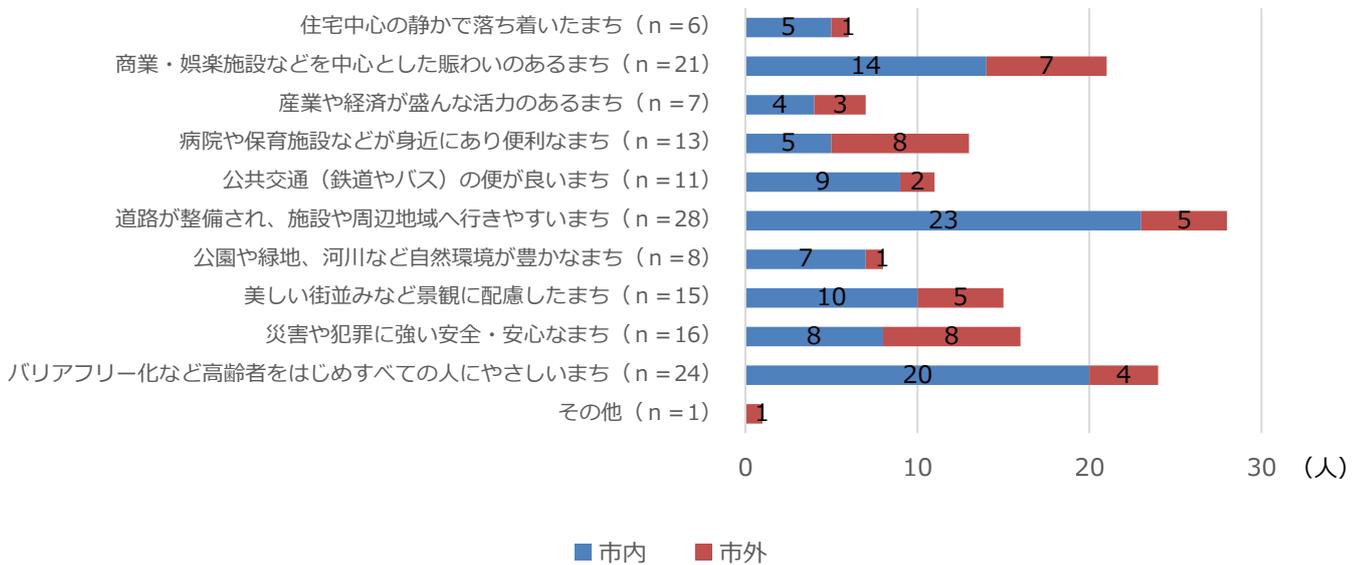
・「道路が整備され、施設や周辺地域へ行きやすいまち」が最も多く、「バリアフリー化など高齢者をはじめすべての人にやさしいまち」が次いで挙げられている。

【単純集計】（150人）

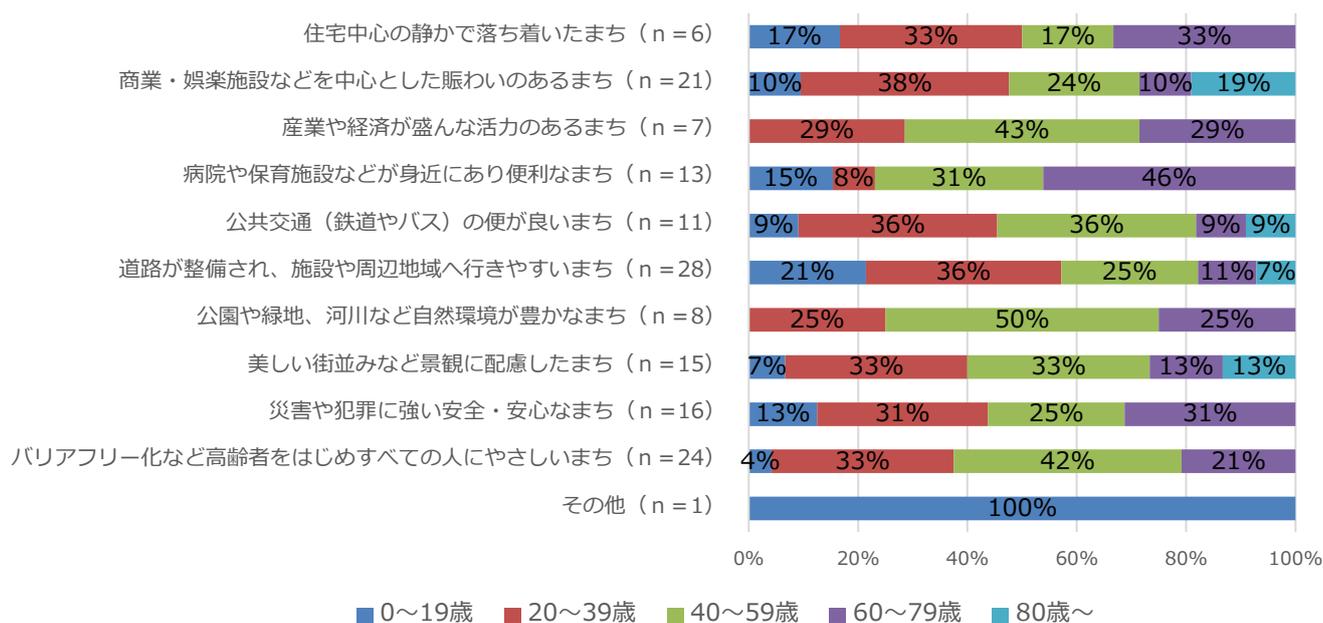


【属性別の集計】

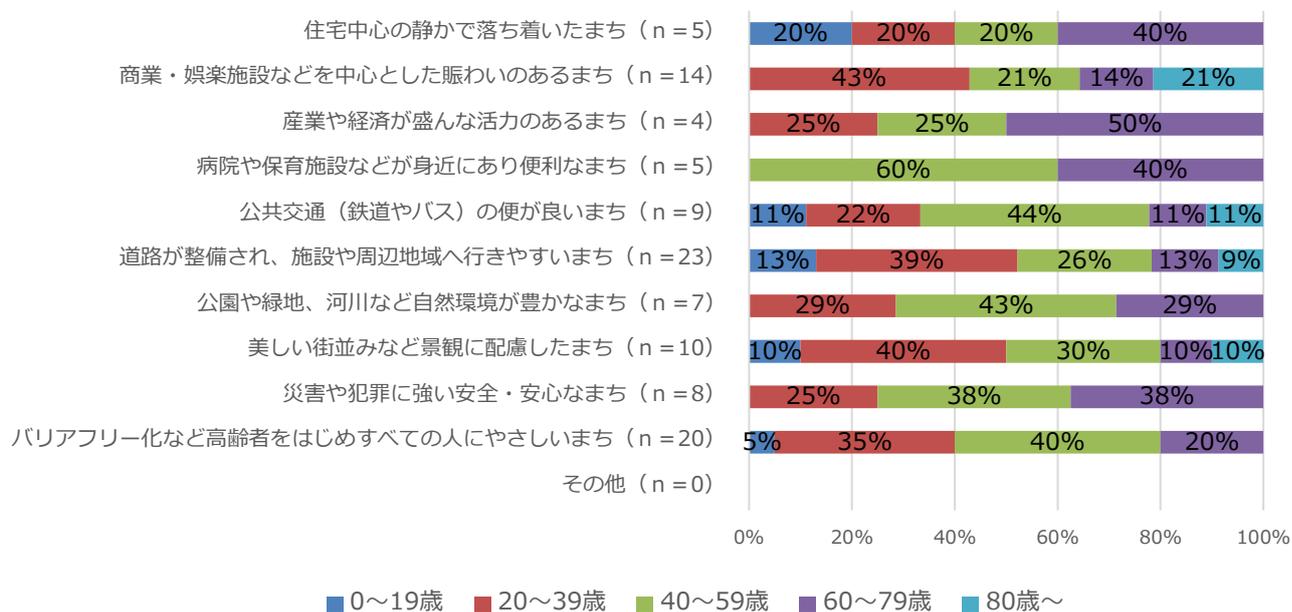
・市内・市外居住者別（150人）



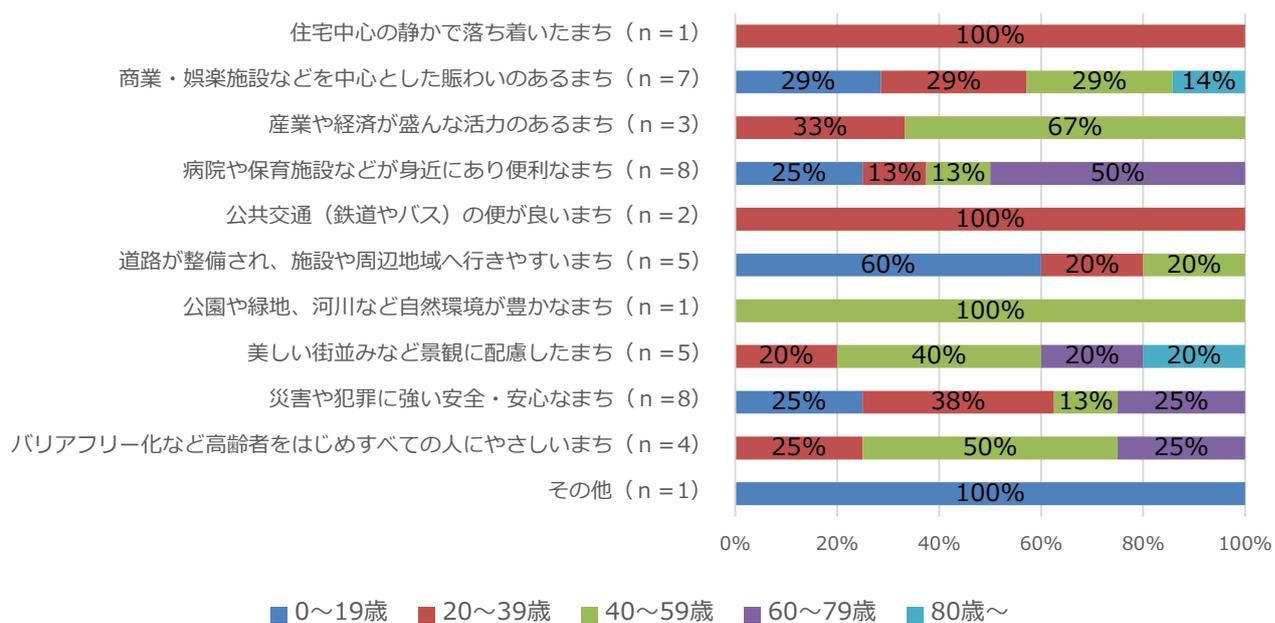
・年齢別（150人）



・市内居住者×年齢別（105人）



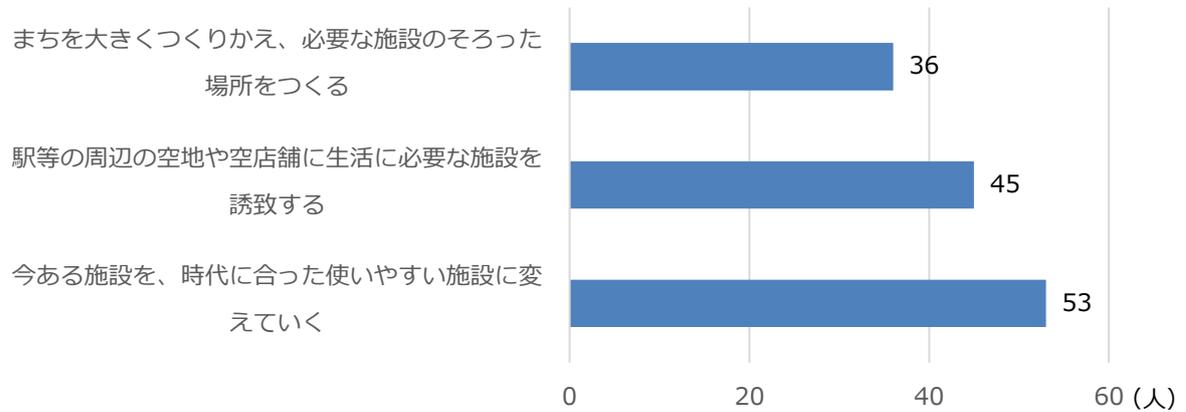
・市外居住者×年齢別（45人）



③生活に必要な施設を集めるための取組み（都市機能誘導施策）【立地適正化計画】

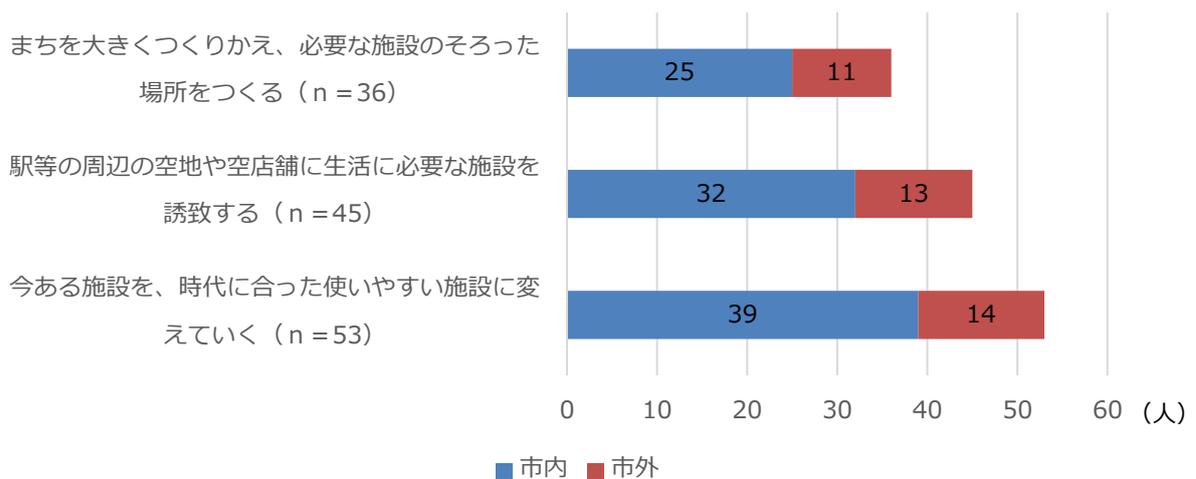
・「今ある施設を、時代に合った使いやすい施設に変えていく」が最も多く、「まちを大きく作りかえ、必要な施設のそろった場所をつくる」が最も少ない。

【単純集計】（134人）

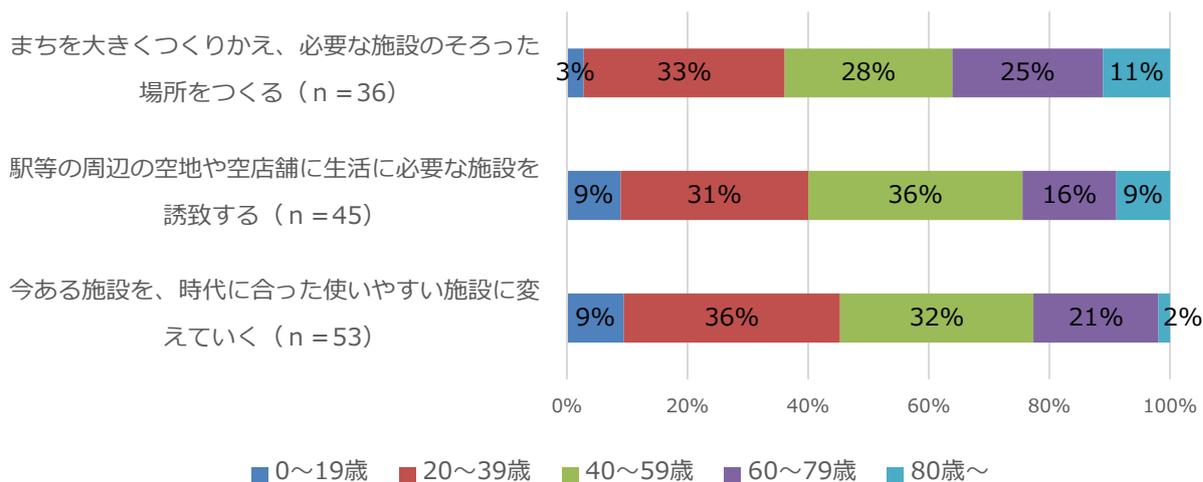


【属性別の集計】

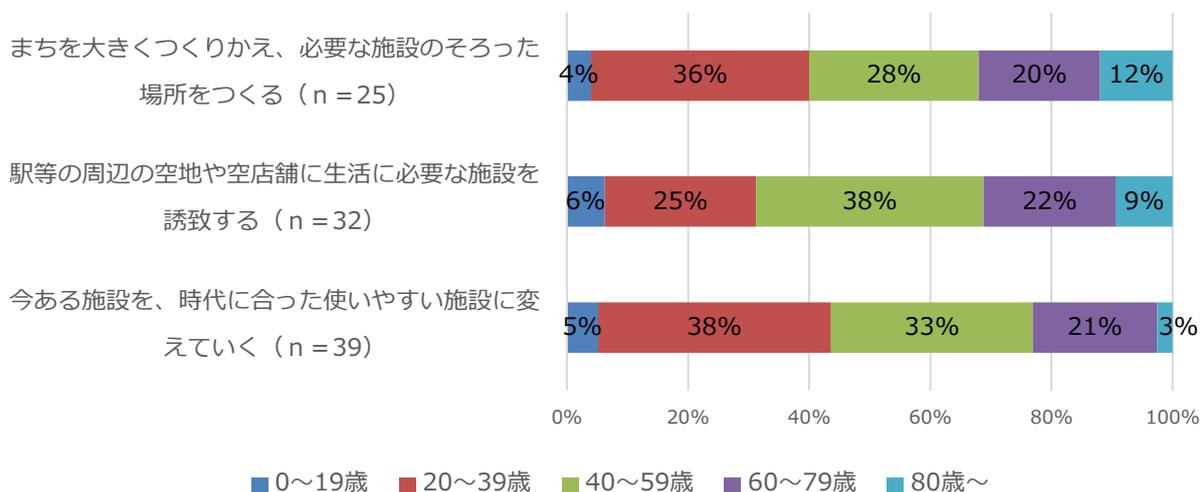
・市内・市外居住者別（134人）



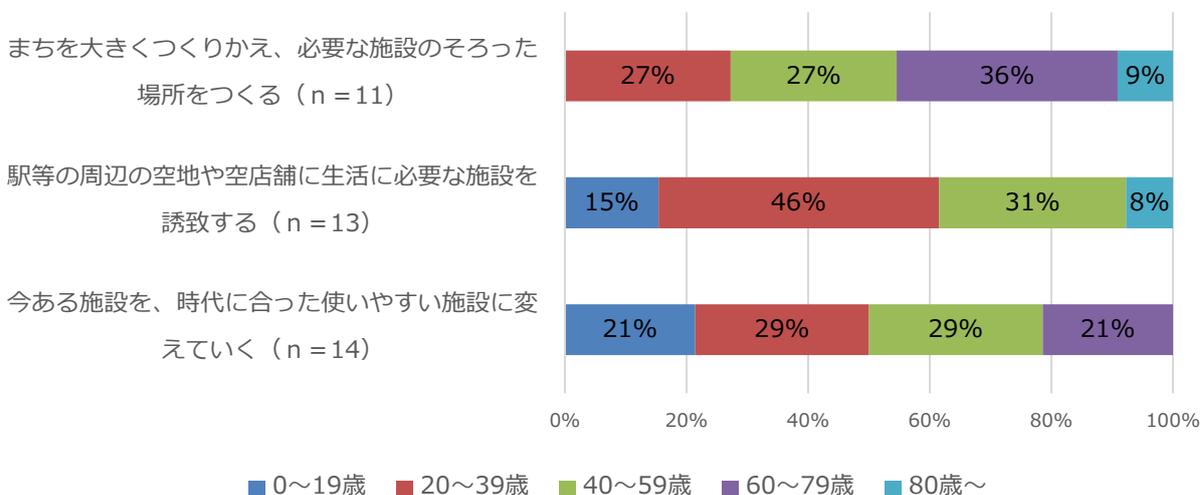
・年齢別（134人）



・市内居住者×年齢別（96人）



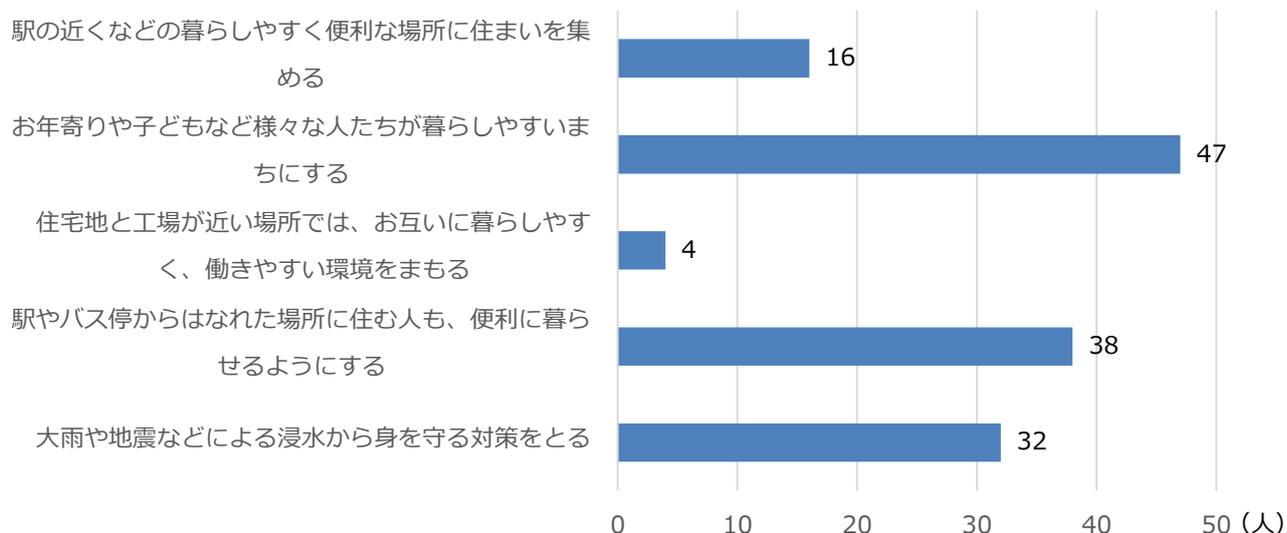
・市外居住者×年齢別（38人）



④将来にわたり住みやすいまちとするための取組み（居住誘導施策）【立地適正化計画】

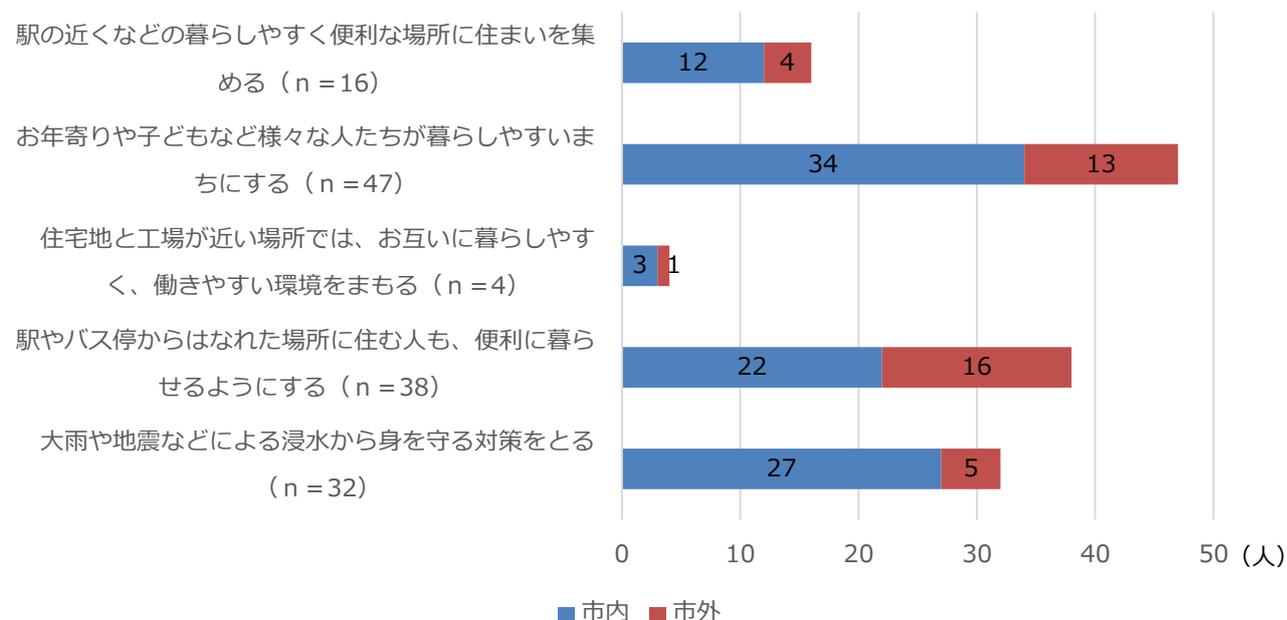
・「お年寄りや子どもなど様々な人たちが暮らしやすいまちにする」が最も多く、「駅やバス停からはなれた場所に住む人も、便利に暮らせるようにする」が次いで挙げられており、合わせて約6割を占めている。

【単純集計】（137人）

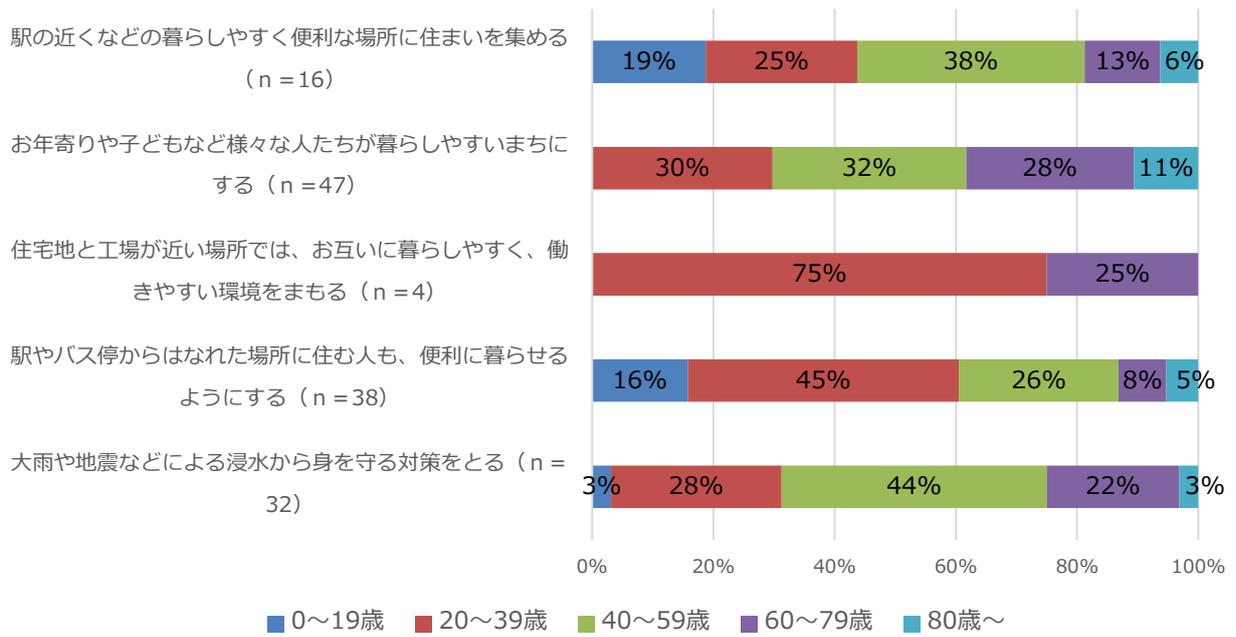


【属性別の集計】

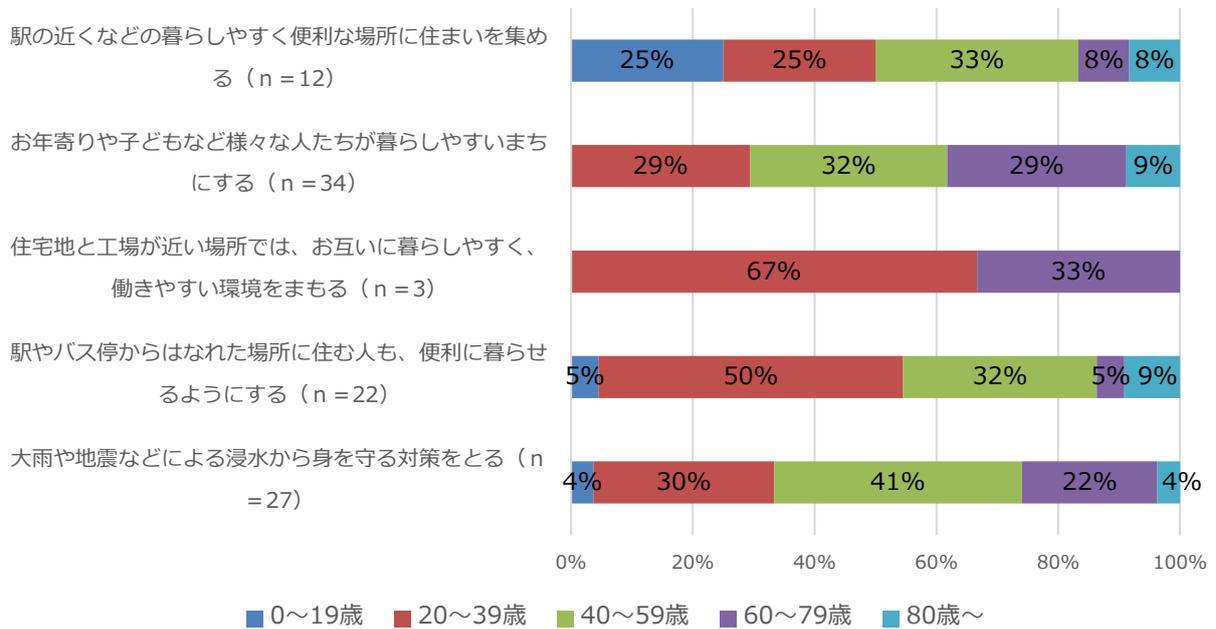
・市内・市外居住者別（137人）



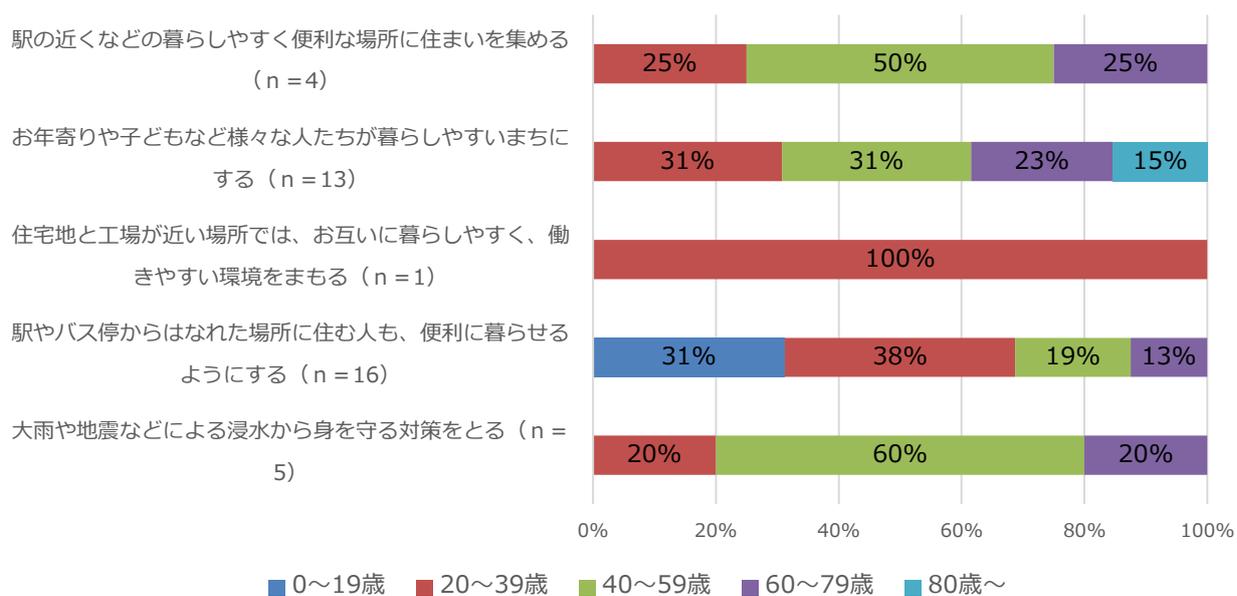
・年齢別（137人）



・市内居住者×年齢別（98人）



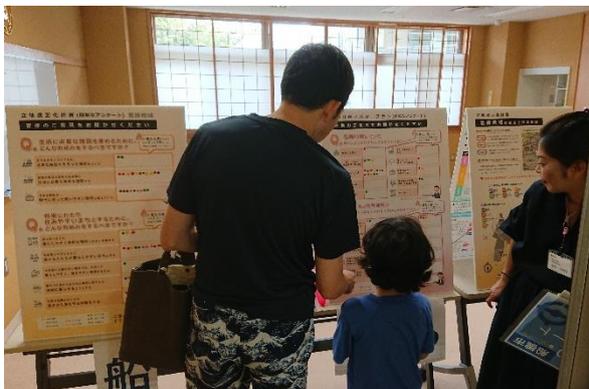
・市外居住者×年齢別（39人）



葛飾地域 街頭アンケート実施報告

(1) 開催概要

開催日時	令和元年9月15日(日) 10:00~15:00
開催場所	西部公民館1階ロビー
参加者数	48人



(2) 結果概要

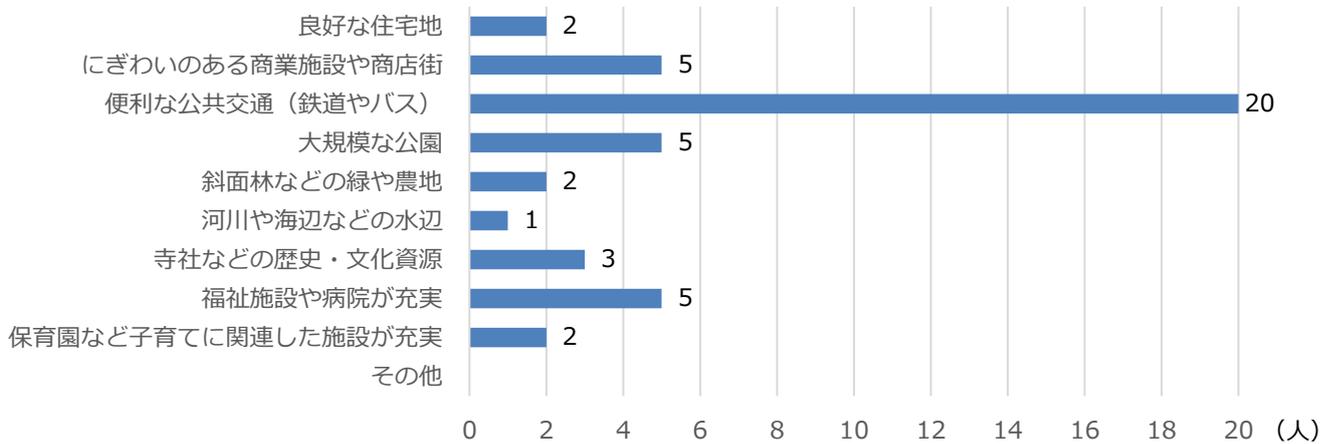
①地域の良いところ【都市マス】の上位3項目	<ul style="list-style-type: none"> ・ 便利な公共交通（鉄道やバス） ・ にぎわいのある商業施設や商店街（同率2位） ・ 大規模な公園（同率2位） ・ 福祉施設や病院が充実（同率2位）
②20年後に望まれる地域の姿【都市マス】の上位3項目	<ul style="list-style-type: none"> ・ 病院や保育施設などが身近にあり便利なまち ・ バリアフリー化など高齢者をはじめすべての人にやさしいまち ・ 商業・娯楽施設などを中心とした賑わいのあるまち
③生活に必要な施設を集めるための取組み【立地適正化計画】の上位3項目	<ul style="list-style-type: none"> ・ 今ある施設を、時代に合った使いやすい施設に変えていく ・ 駅等の周辺の空地や空店舗に生活に必要な施設を誘致する ・ まちを大きくつくりかえ、必要な施設のそろった場所をつくる
④将来にわたり住みやすいまちとするための取組み【立地適正化計画】の上位3項目	<ul style="list-style-type: none"> ・ お年寄りや子どもなど様々な人たちが暮らしやすいまちにする ・ 大雨や地震などによる浸水から身を守る対策をとる ・ 駅の近くなどの暮らしやすく便利な場所に住まいを集める
⑤その他の意見（抜粋）	<p>【都市マス】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 団地のような場所は、いつせいに高齢化が進むので、若い人が入ってきて、多世代が住む地域がいい。

(3) 結果

①地域の良いところ【都市マス】

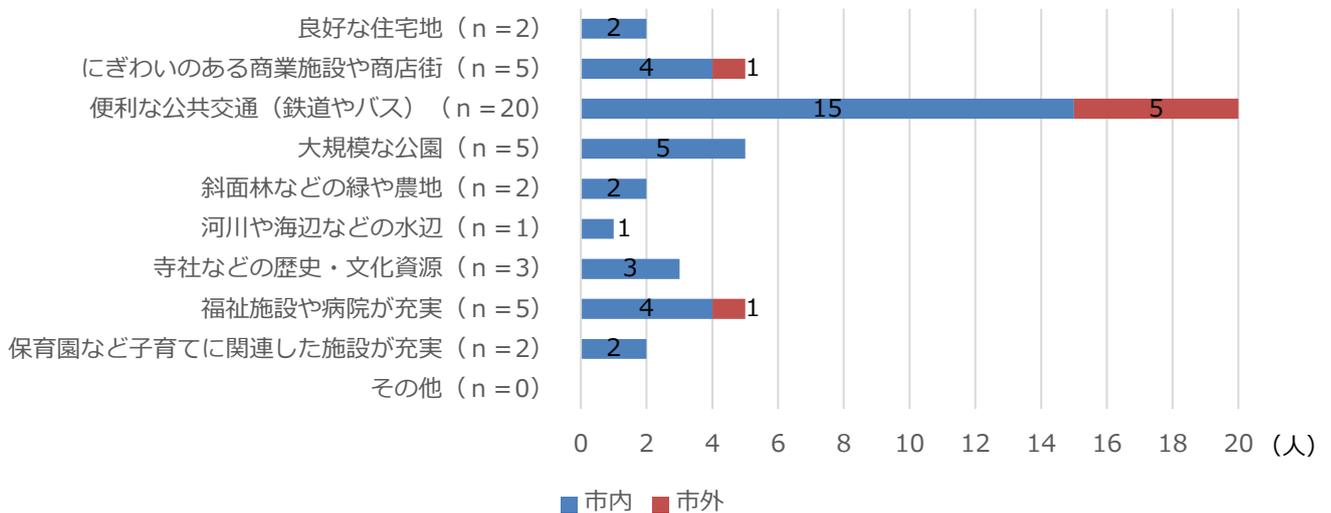
- ・「便利な公共交通（鉄道やバス）」が最も多く、「にぎわいのある商業施設や商店街」「大規模な公園」「福祉施設や病院が充実」が次いで挙げられている。

【単純集計】（45人）

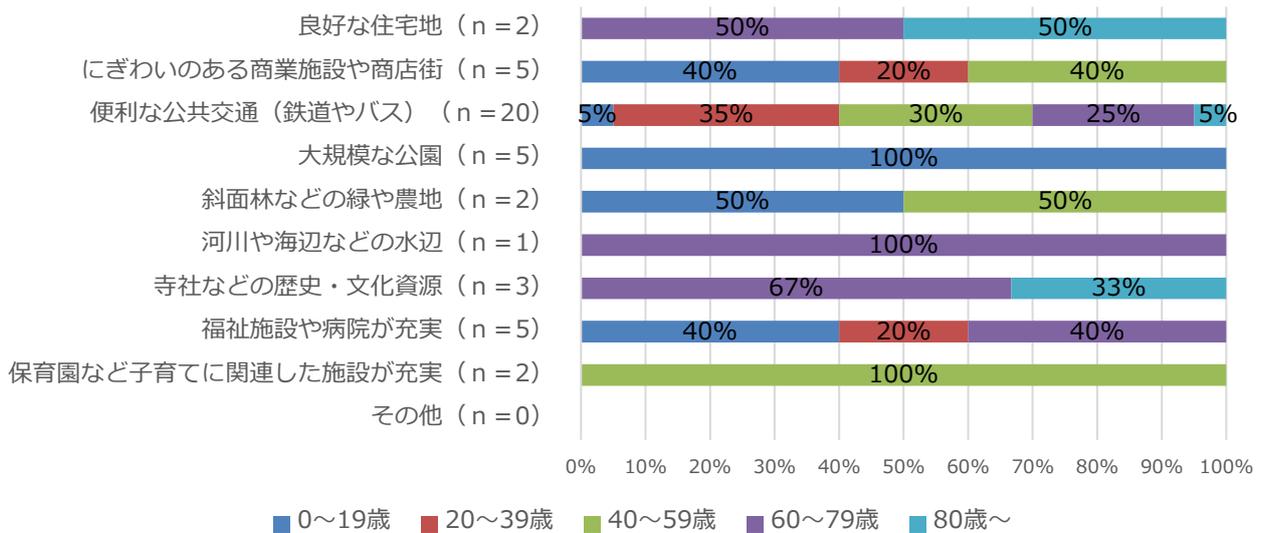


【属性別の集計】

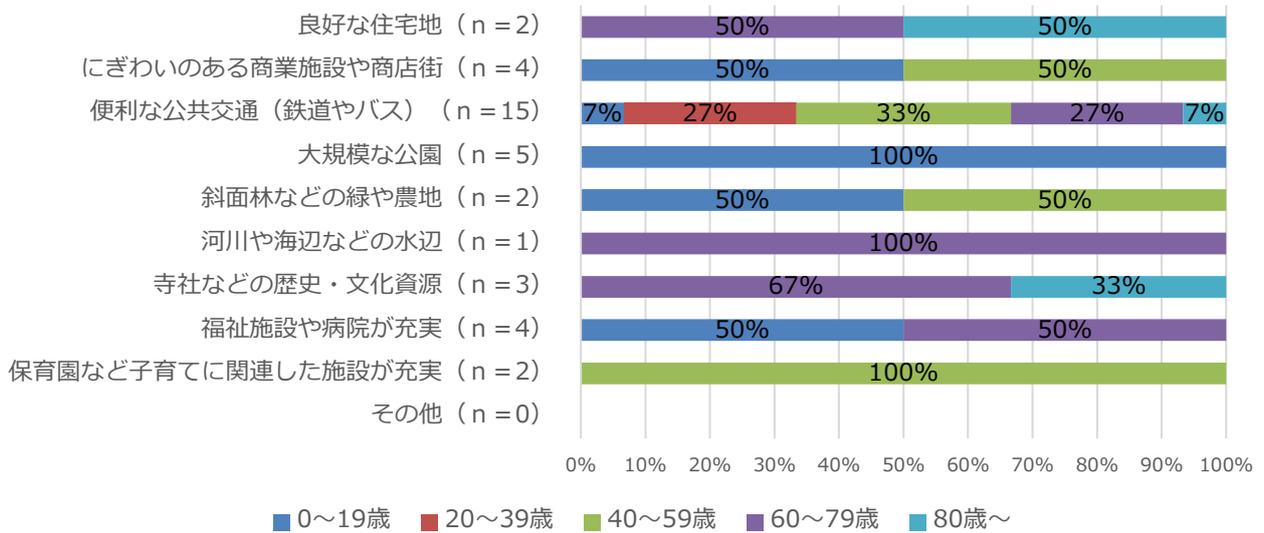
・市内・市外居住者別（45人）



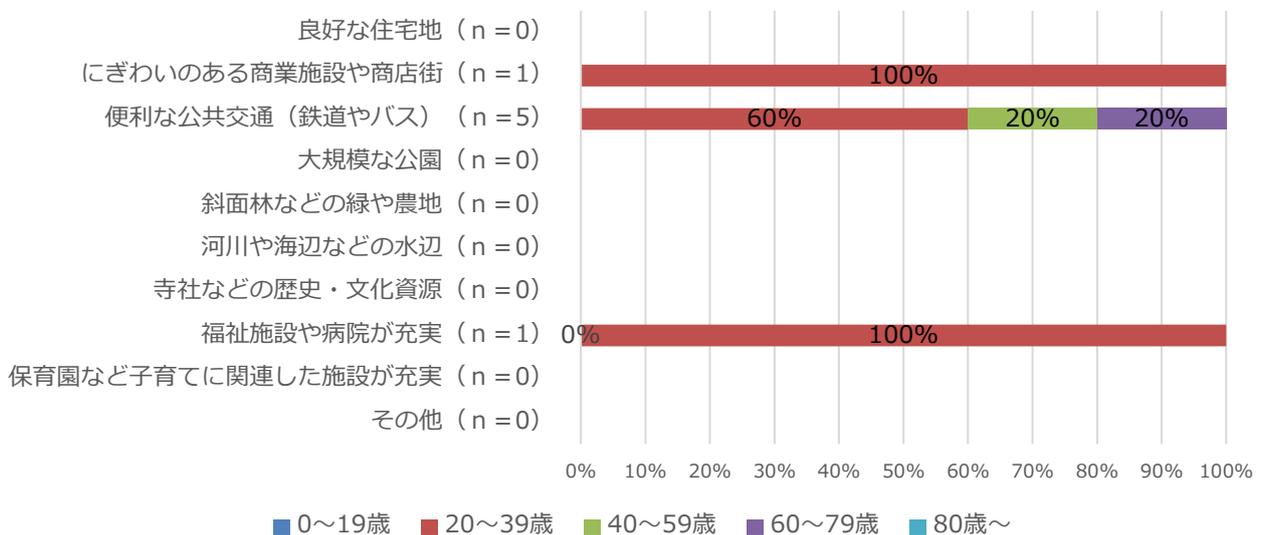
・年齢別（45人）



・市内居住者×年齢別（38人）



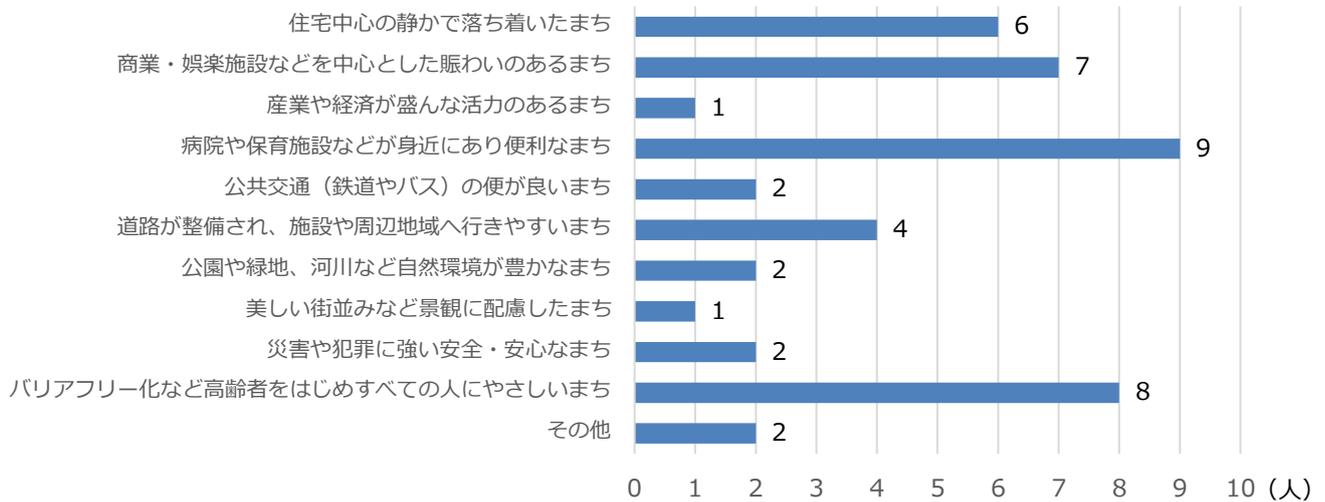
・市外居住者×年齢別（7人）



②20年後に望まれる地域の姿【都市マス】

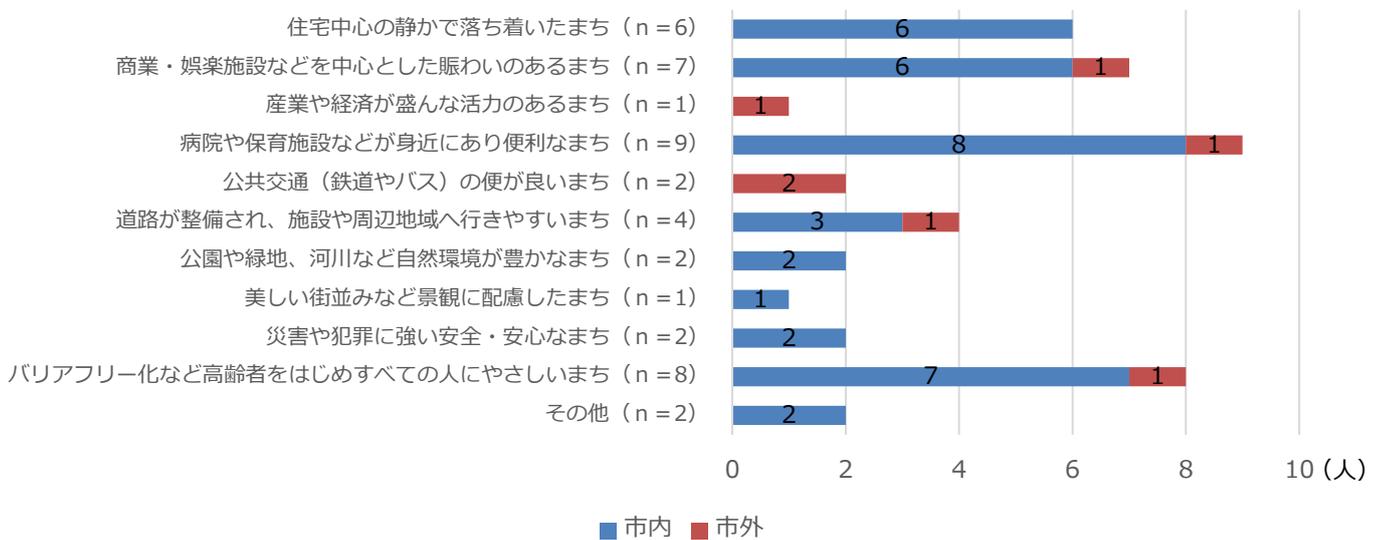
・「病院や保育施設などが身近にあり便利なまち」が最も多く、「バリアフリー化など高齢者をはじめすべての人にやさしいまち」が次いで挙げられている。

【単純集計】（44人）

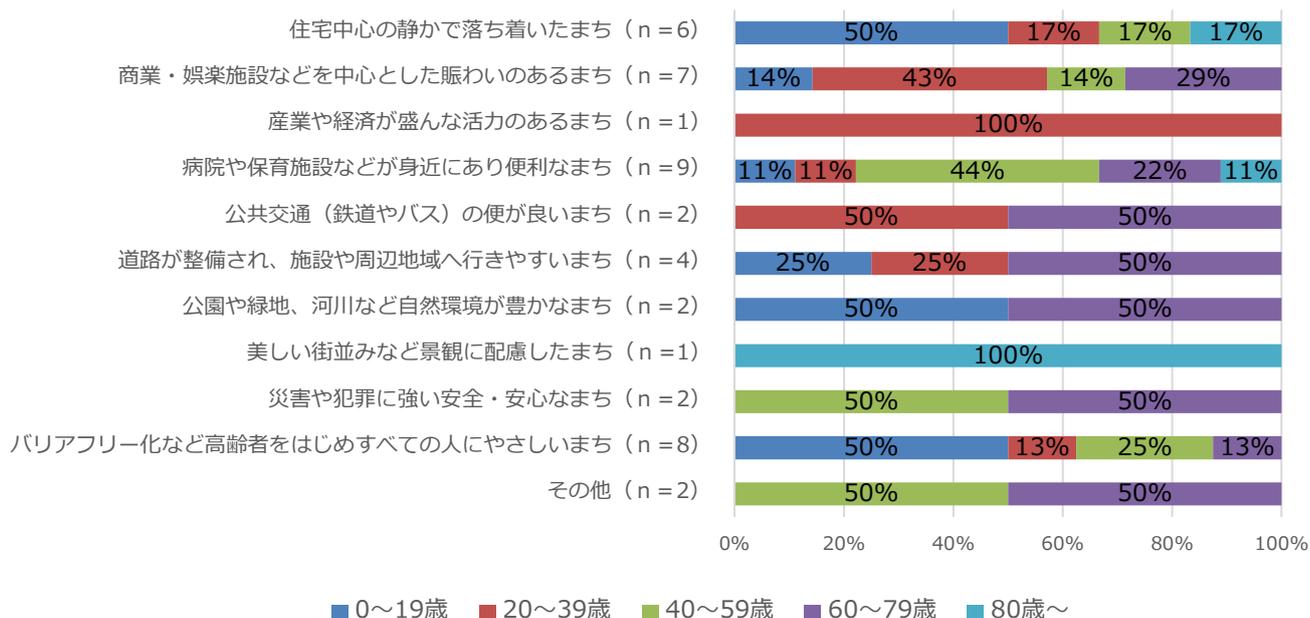


【属性別の集計】

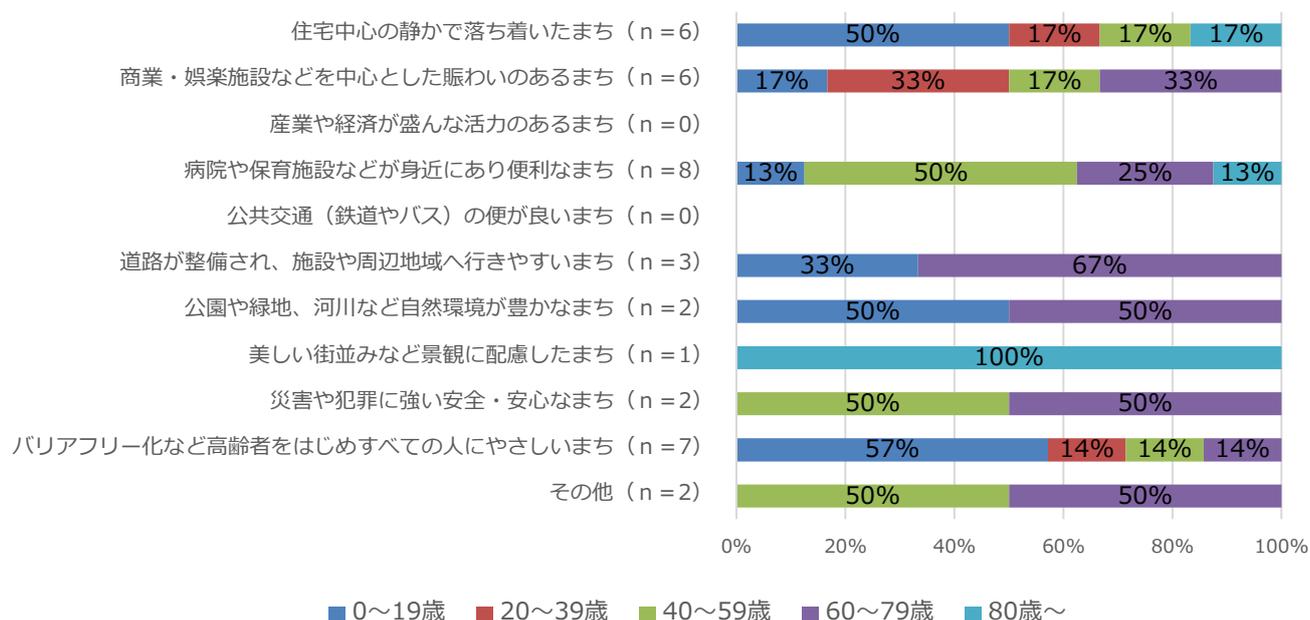
・市内・市外居住者別（44人）



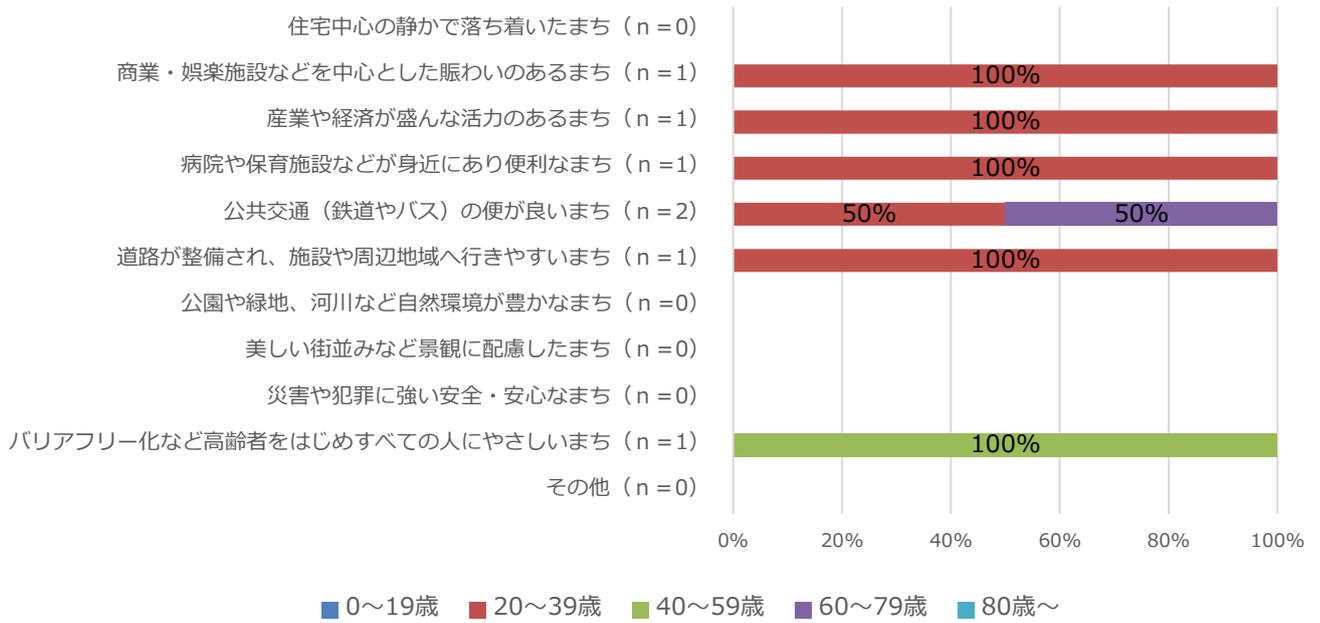
・年齢別（44人）



・市内居住者×年齢別（37人）



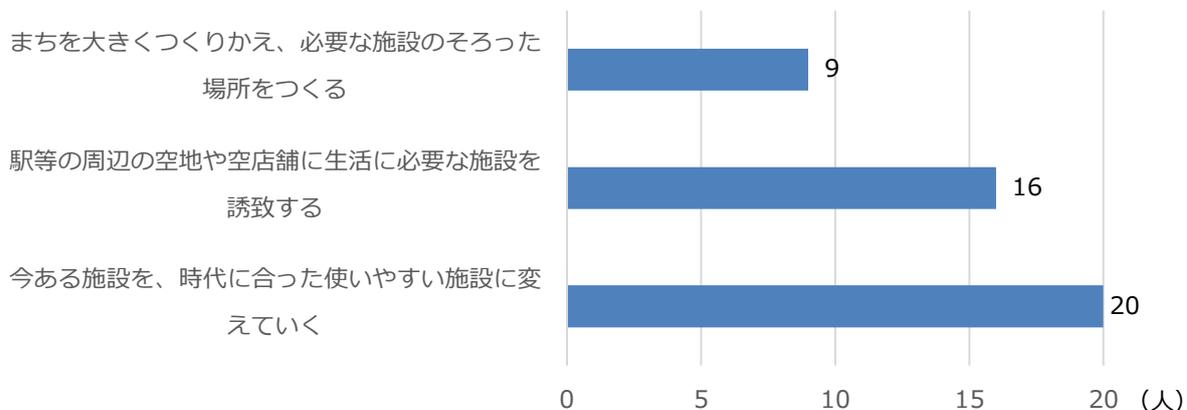
・市外居住者×年齢別（7人）



③生活に必要な施設を集めるための取組み（都市機能誘導施策）【立地適正化計画】

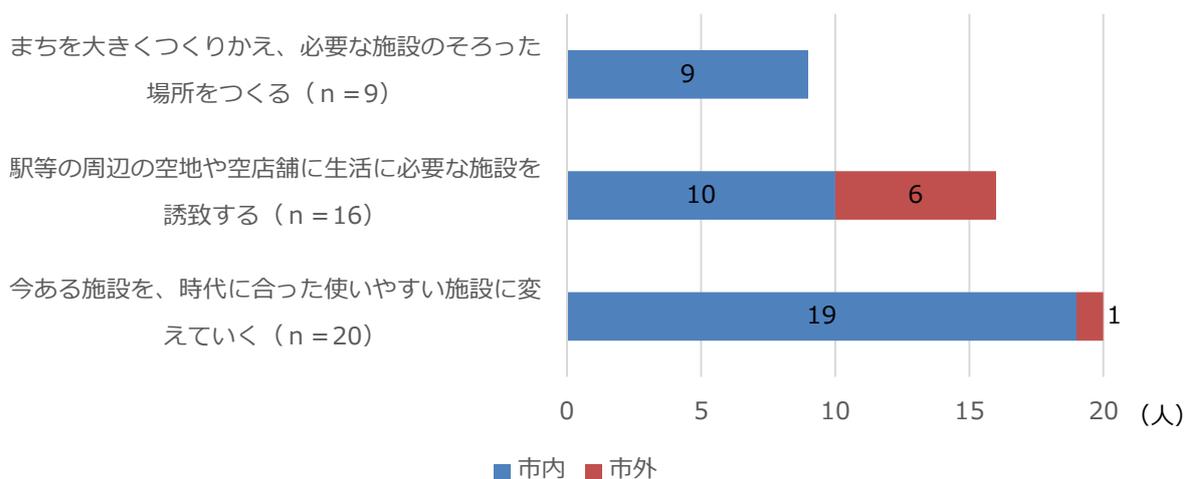
・「今ある施設を、時代に合った使いやすい施設に変えていく」が最も多く、「まちを大きくつくりかえ、必要な施設のそろった場所をつくる」が最も少ない。

【単純集計】（45人）

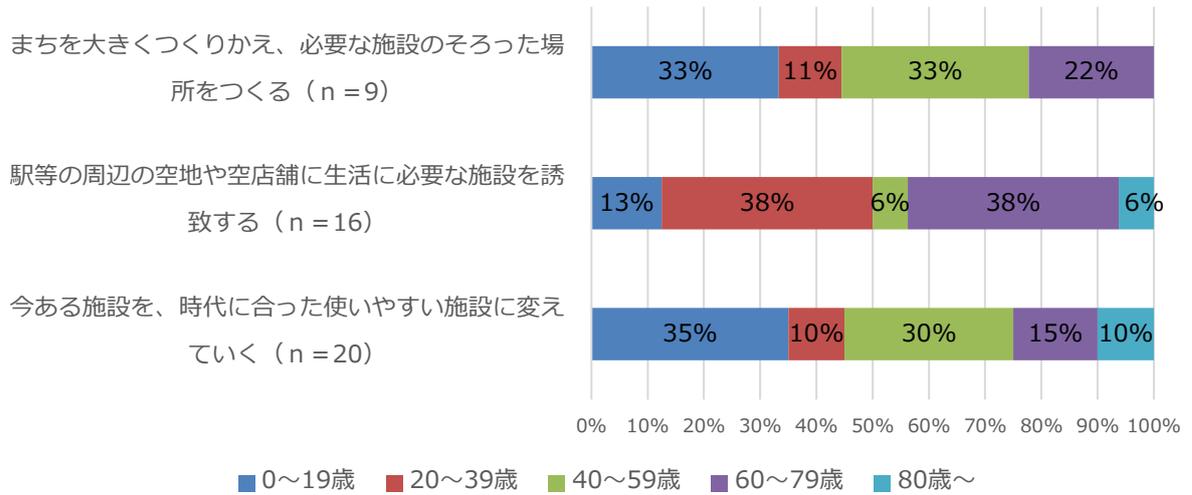


【属性別の集計】

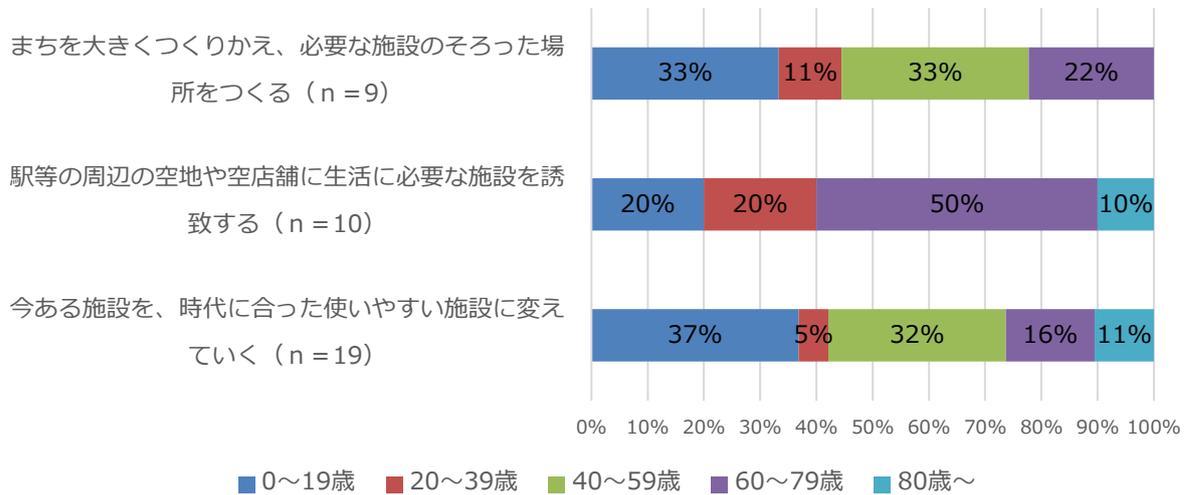
・市内・市外居住者別（45人）



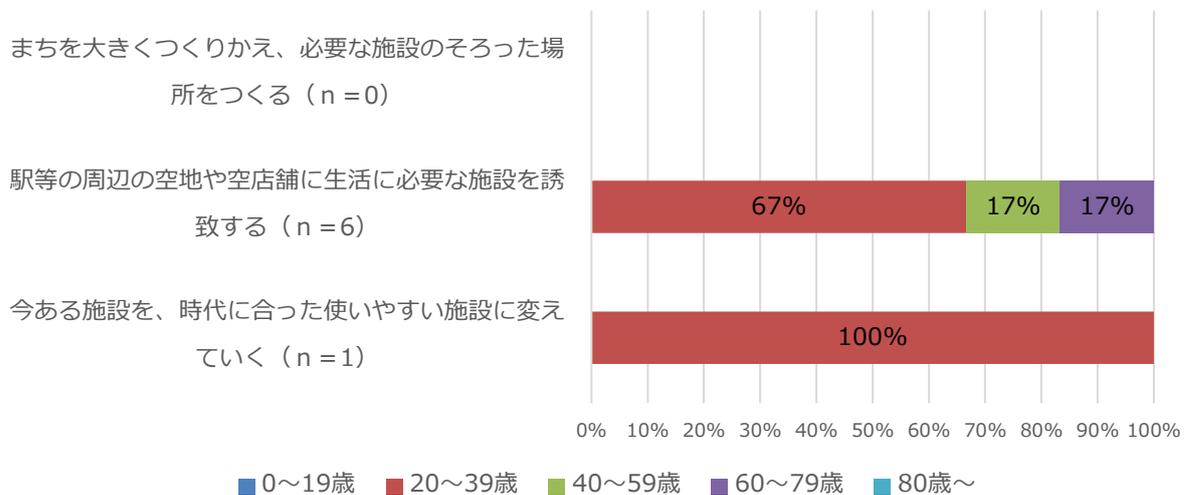
・年齢別（45人）



・市内居住者×年齢別（38人）



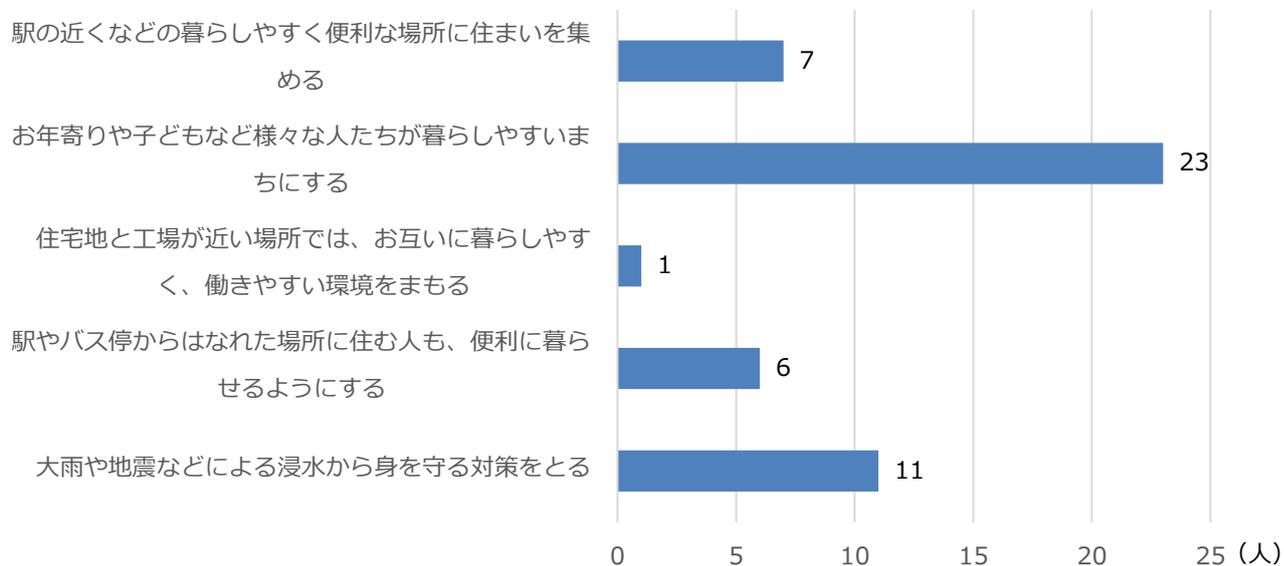
・市外居住者×年齢別（7人）



④将来にわたり住みやすいまちとするための取組み（居住誘導施策）【立地適正化計画】

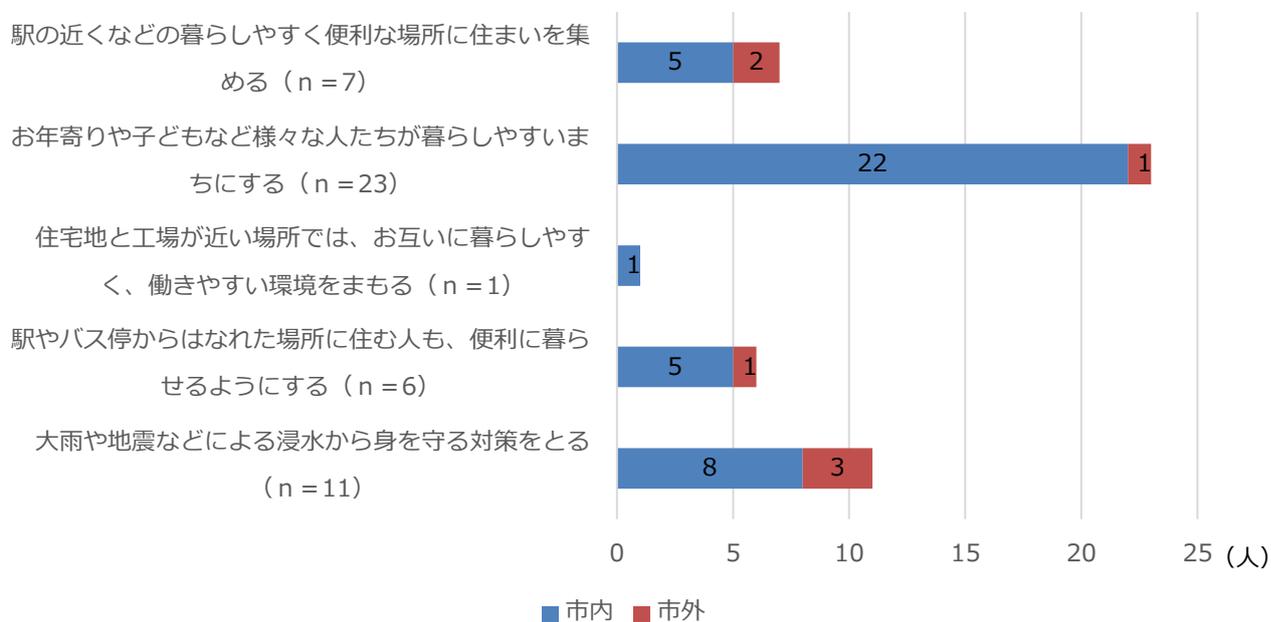
・「お年寄りや子どもなど様々な人たちが暮らしやすいまちにする」が最も多く、「大雨や地震などによる浸水から身を守る対策をとる」が次いで挙げられている。

【単純集計】（48人）

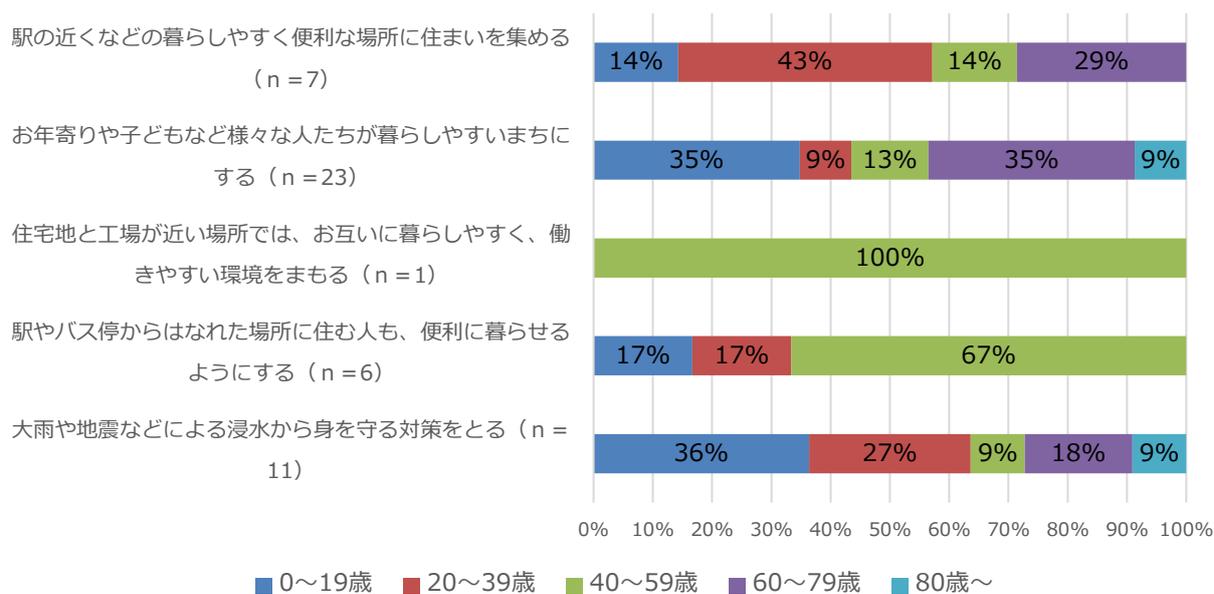


【属性別の集計】

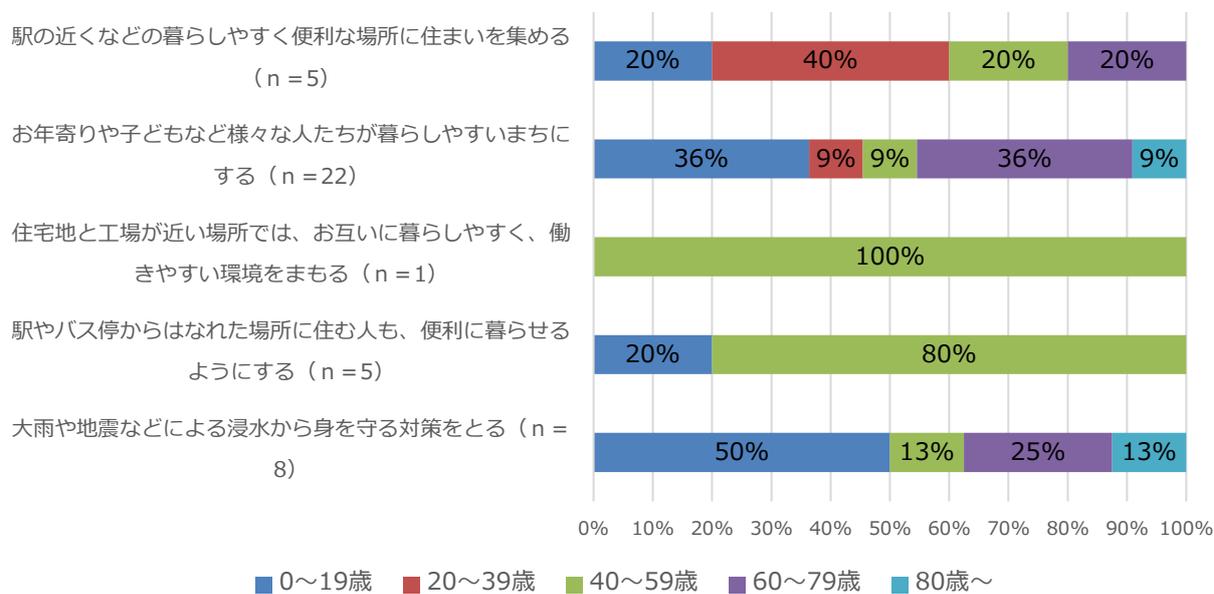
・市内・市外居住者別（48人）



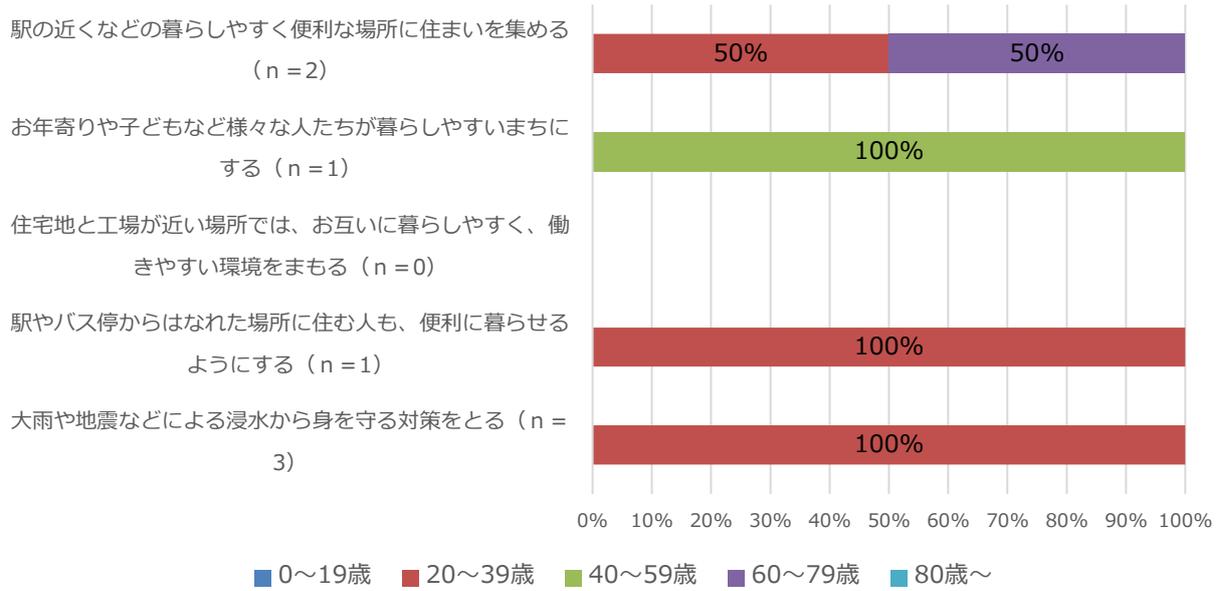
・年齢別（48人）



・市内居住者×年齢別（41人）



・市外居住者×年齢別（7人）



法典地域 街頭アンケート実施報告

(1) 開催概要

開催日時	令和元年9月22日(日) 10:00~15:00
開催場所	イオンモール船橋 イオンバイク前
参加者数	207人



(2) 結果概要

①地域の良いところ【都市マス】の上位3項目	<ul style="list-style-type: none"> ・大規模な公園 ・良好な住宅地 ・にぎわいのある商業施設や商店街
②20年後に望まれる地域の姿【都市マス】の上位3項目	<ul style="list-style-type: none"> ・道路が整備され、施設や周辺地域へ行きやすいまち ・災害や犯罪に強い安全・安心なまち ・公共交通（鉄道やバス）の便が良いまち
③生活に必要な施設を集めるための取組み【立地適正化計画】の上位3項目	<ul style="list-style-type: none"> ・駅等の周辺の空地や空店舗に生活に必要な施設を誘致する ・今ある施設を、時代に合った使いやすい施設に変えていく ・まちを大きくつくりかえ、必要な施設のそろった場所をつくる
④将来にわたり住みやすいまちとするための取組み【立地適正化計画】の上位3項目	<ul style="list-style-type: none"> ・お年寄りや子どもなど様々な人たちが暮らしやすいまちにする ・駅やバス停から離れた場所に住む人も、便利に暮らせるようにする ・大雨や地震などによる浸水から身を守る対策をとる
⑤その他の意見（抜粋）	<p>【都市マス】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・塚田と西船橋の道路が特に狭い。難しいと思うが改善を求む。 ・馬込沢駅の付近に信号が欲しい。 ・船橋市の道路は狭くて良くない。 ・道路が混んでおり、交通量に対し道が狭いため、バスが時間通りに来ない。 ・海や川の水辺の整備、水辺の遊び場の環境整備が必要。また、道路整備が必要。

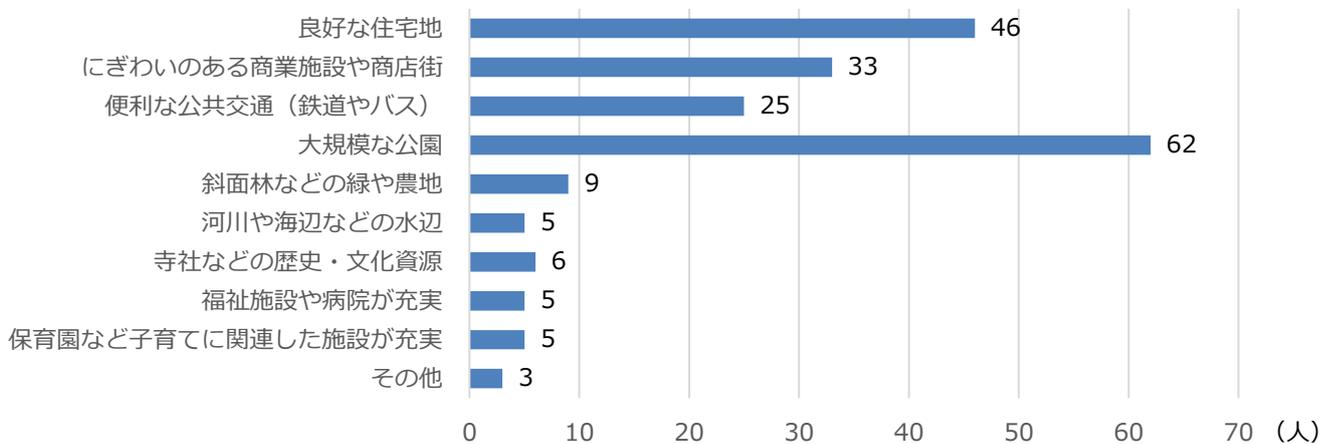
	<ul style="list-style-type: none"> ・商業で発展したまちという印象が強い。嫌いではなく愛着があるが、道路が狭く、施設も整ってないため、まちにまとまりがなく住みにくい。 ・歩道が狭く、段差があって歩きづらい。ベビーカーが通りづらい。公共交通と道路整備がされていれば多少不便でも良い。夜間診療を充実してほしい。 ・バスの本数が少ない。 ・鉄道は多いが、鉄道が道路を分断している。交通費が高い。 ・安全で安心なまちであってほしい。 ・道路整備が必要である。自転車で走行できないほど道路ががたがたで、歩道が狭い。 ・便利だが、道路整備が必要。 ・便利だが、とにかく渋滞がひどい。集約せずに分散したほうが住みやすい。 ・地域によって差がある。木下街道などの歩道の整備が悪い。 <p>【立地適正化計画】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・保育園や学校を拠点に呼ばないと、すぐに若い世代がいなくなり、街は廃れてしまう。全国で住宅街内の保育園について賛否両論あるが、行政がもっと強く保育園などを誘致しないとだめである。 ・西船橋駅周辺ににぎわいの施設が必要。南口は送り迎えの車が多く、ロータリーが必要。 ・西武跡地等や、駅の近くに子育て支援系の施設がほしい。道路がいつも渋滞しており、どこも混んでいる。
--	--

(3) 結果

①地域の良いところ【都市マス】

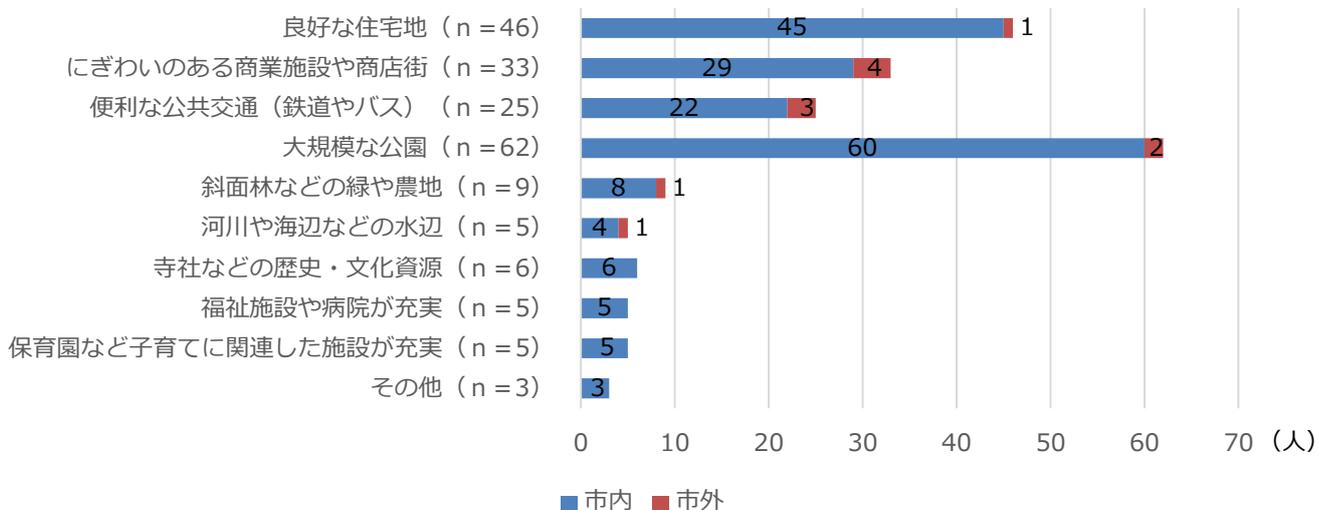
・「大規模な公園」が最も多く、「良好な住宅地」が次いで挙げられており、合わせて約5割を占めている。

【単純集計】(199人)

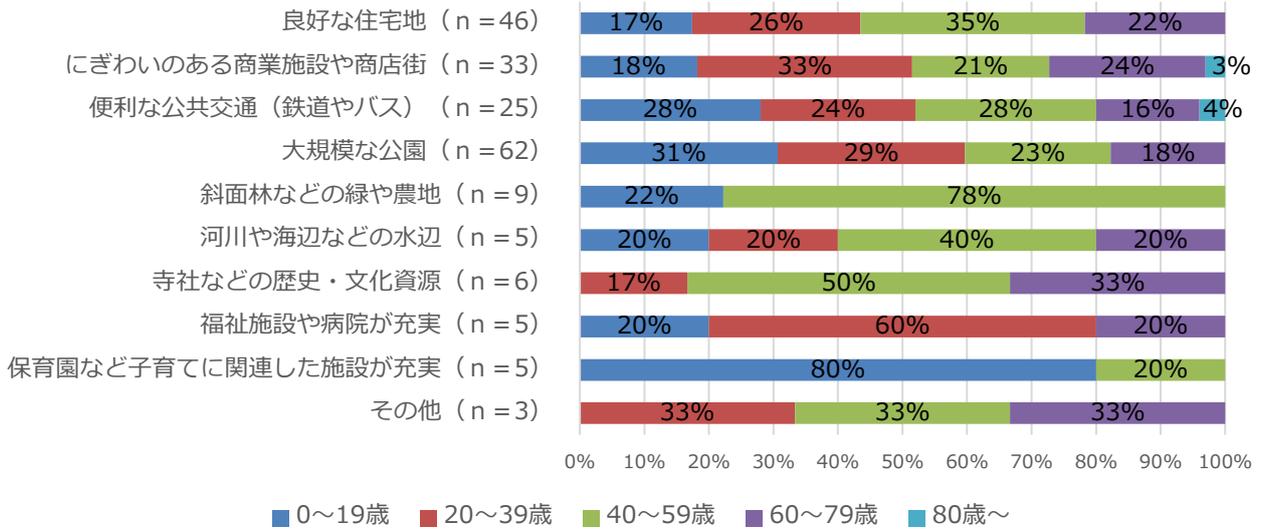


【属性別の集計】

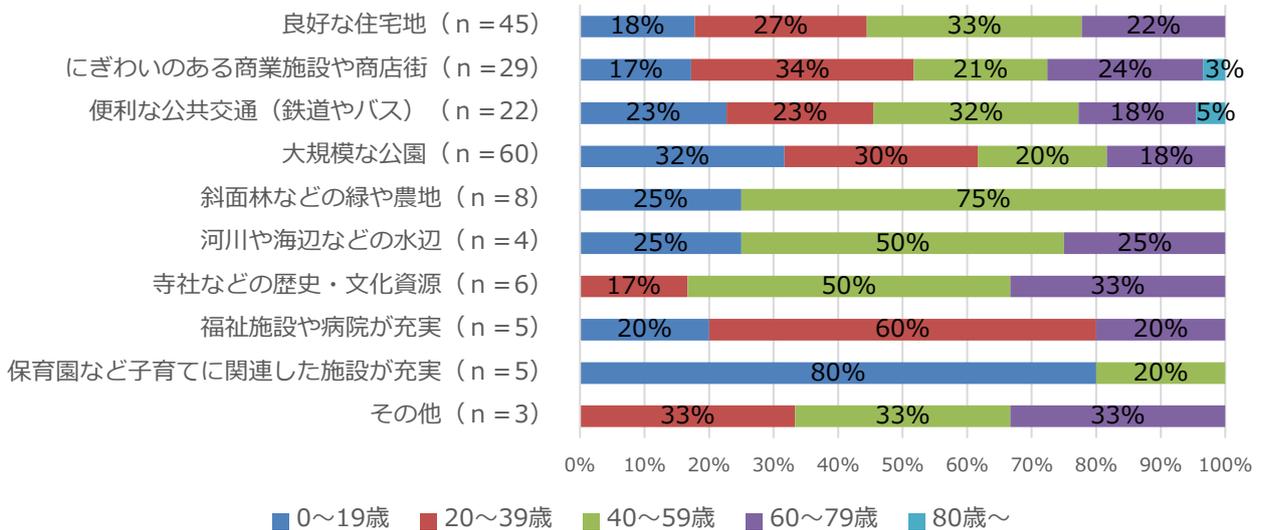
・市内・市外居住者別(199人)



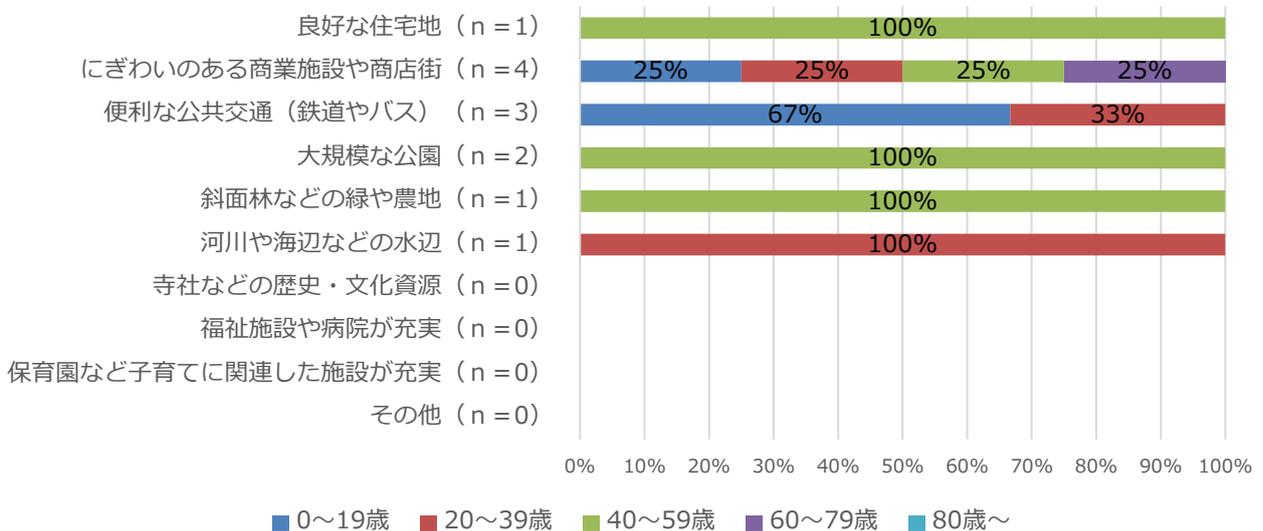
・年齢別（199人）



・市内居住者×年齢別（187人）



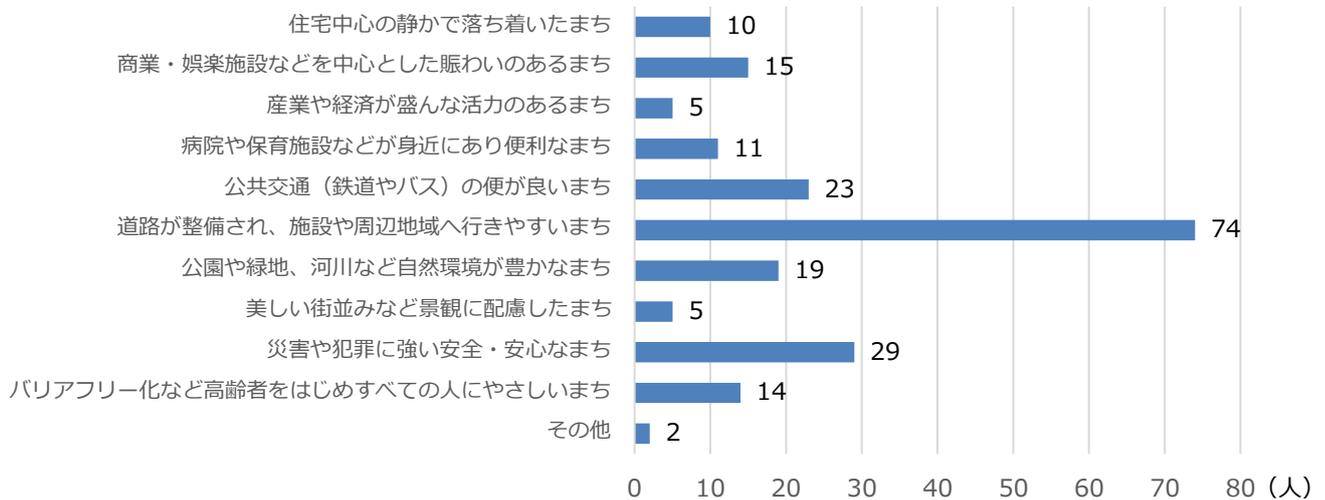
・市外居住者×年齢別（12人）



②20年後に望まれる地域の姿【都市マス】

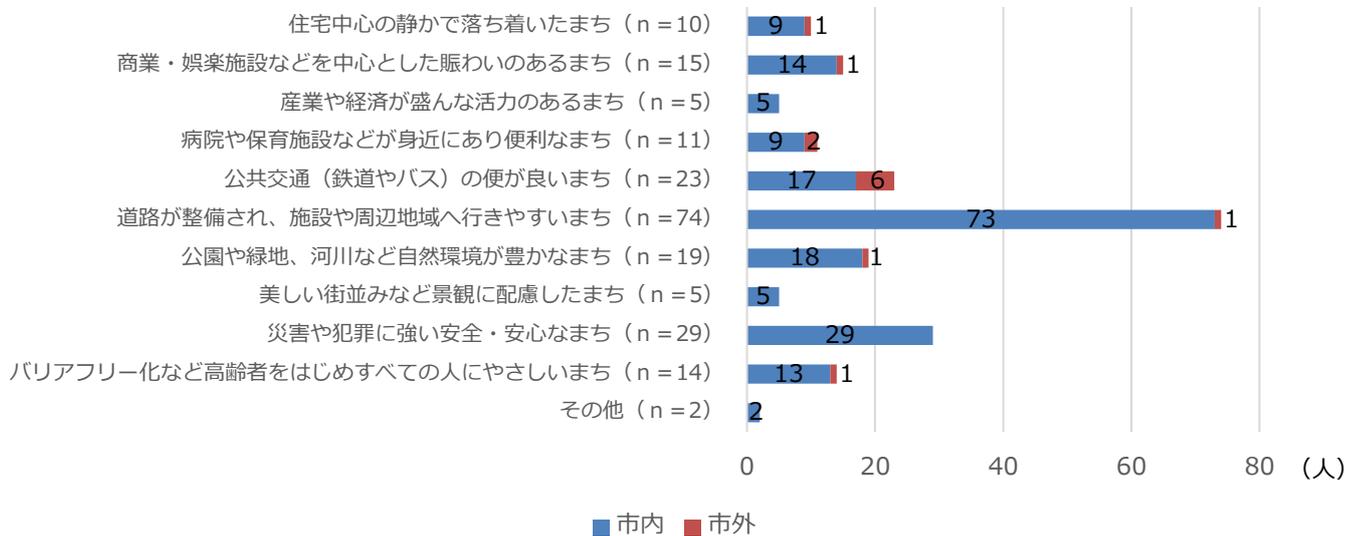
・「道路が整備され、施設や周辺地域へ行きやすいまち」が最も多く、「災害や犯罪に強い安全・安心なまち」が次いで挙げられている。

【単純集計】(207人)

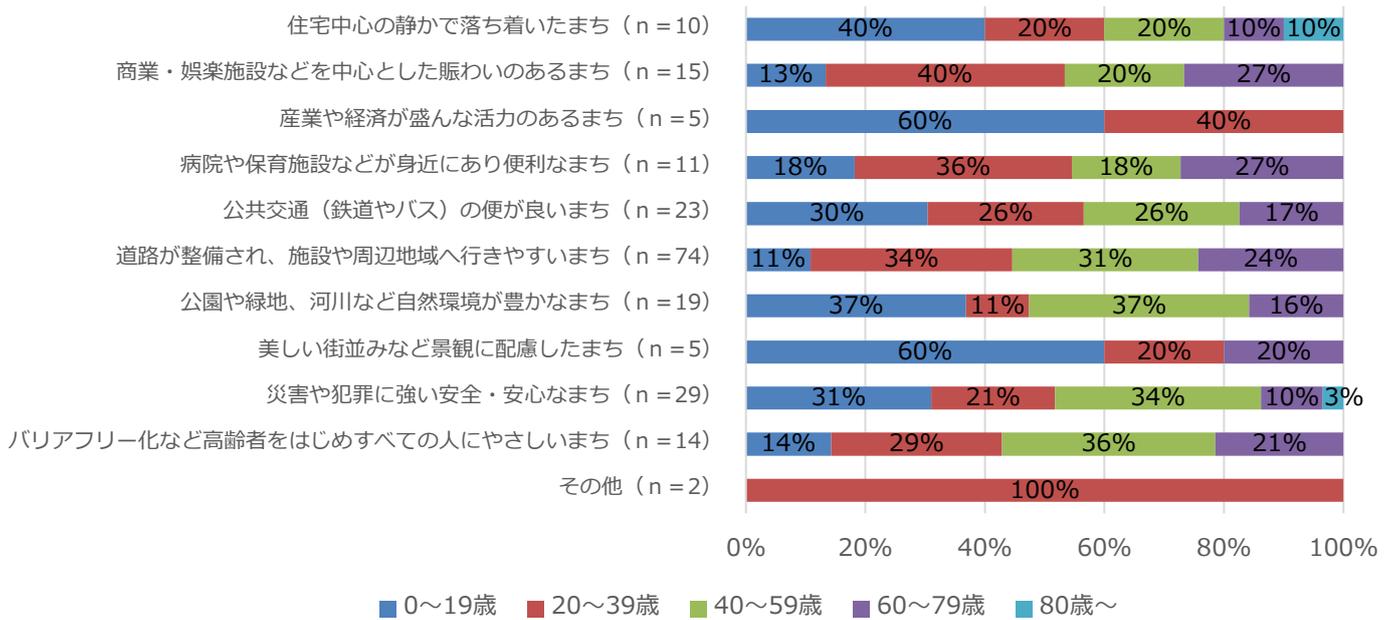


【属性別の集計】

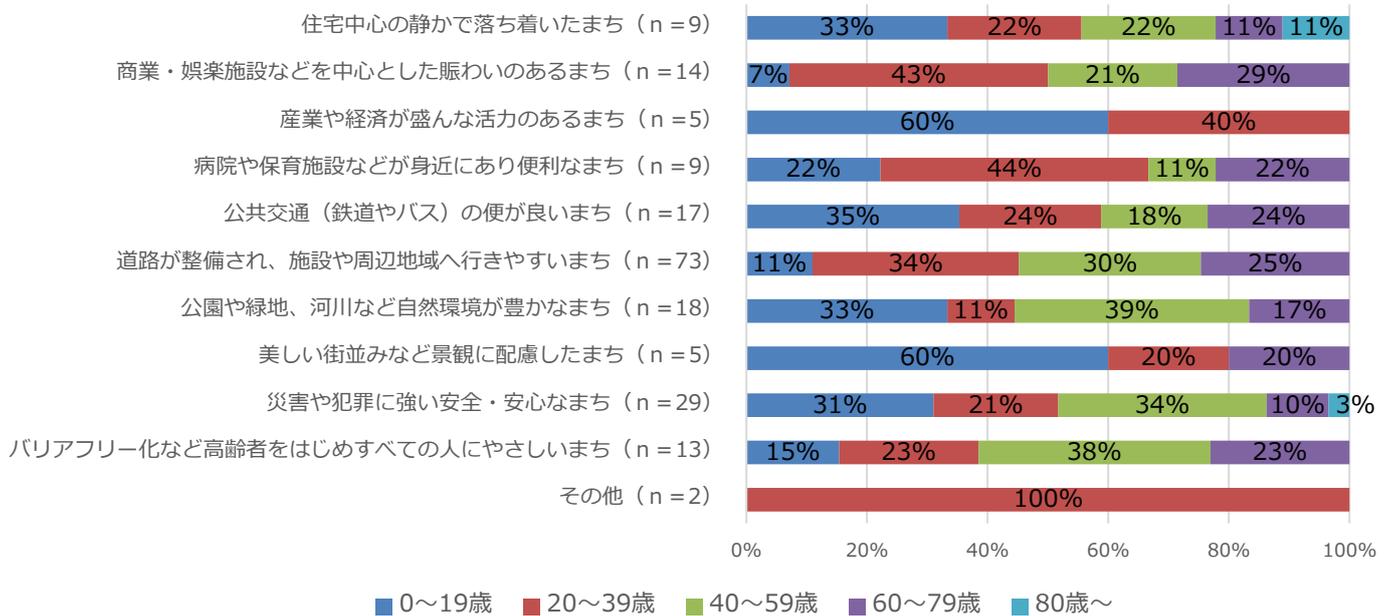
・市内・市外居住者別 (207人)



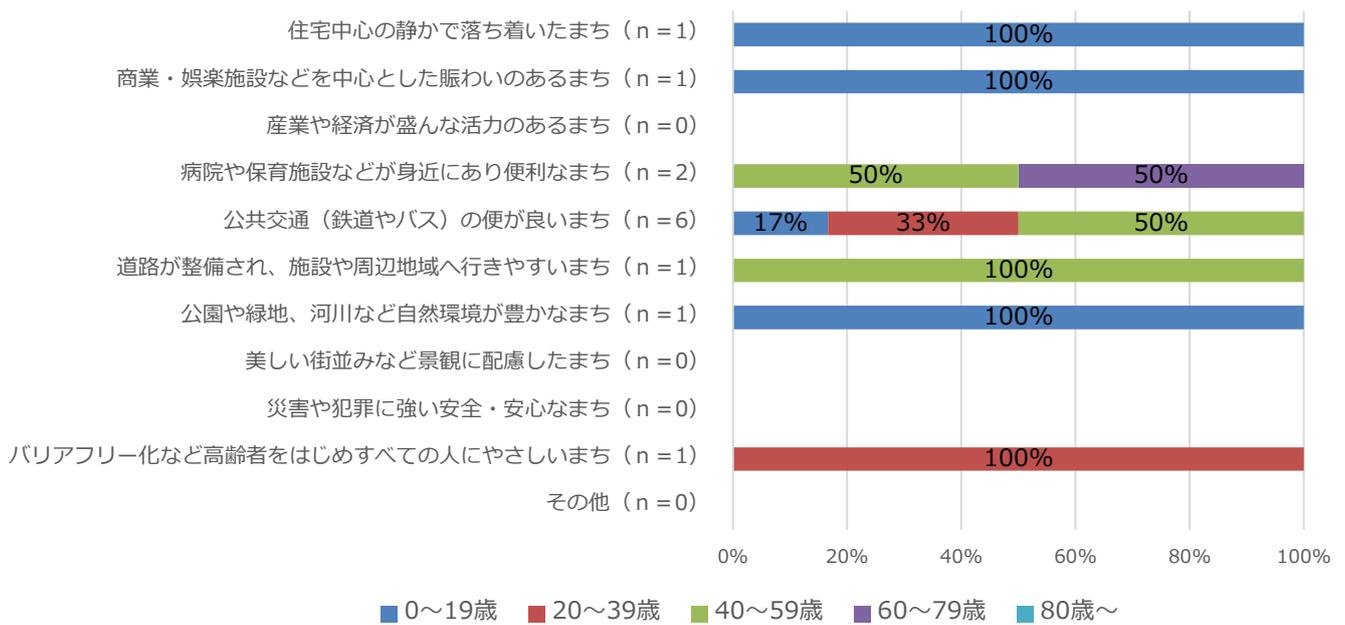
・年齢別（207人）



・市内居住者×年齢別（194人）



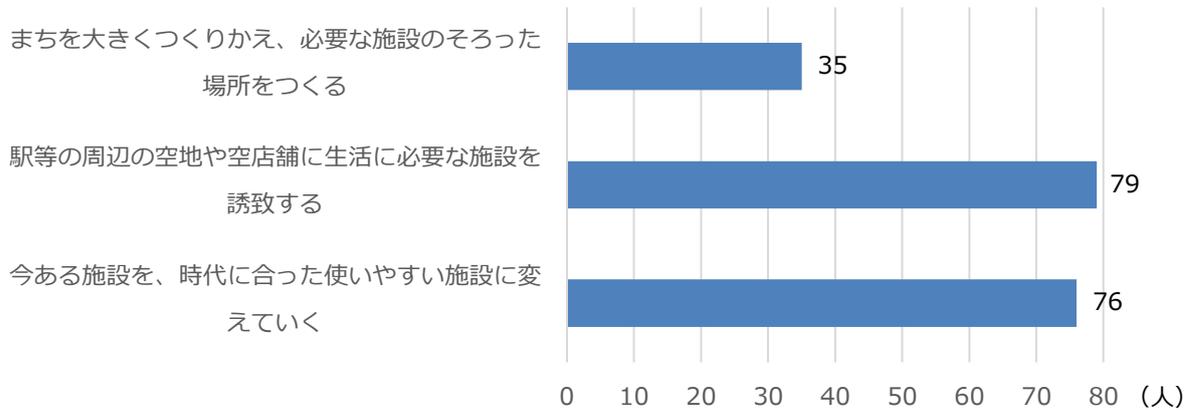
・市外居住者×年齢別（13人）



③生活に必要な施設を集めるための取組み（都市機能誘導施策）【立地適正化計画】

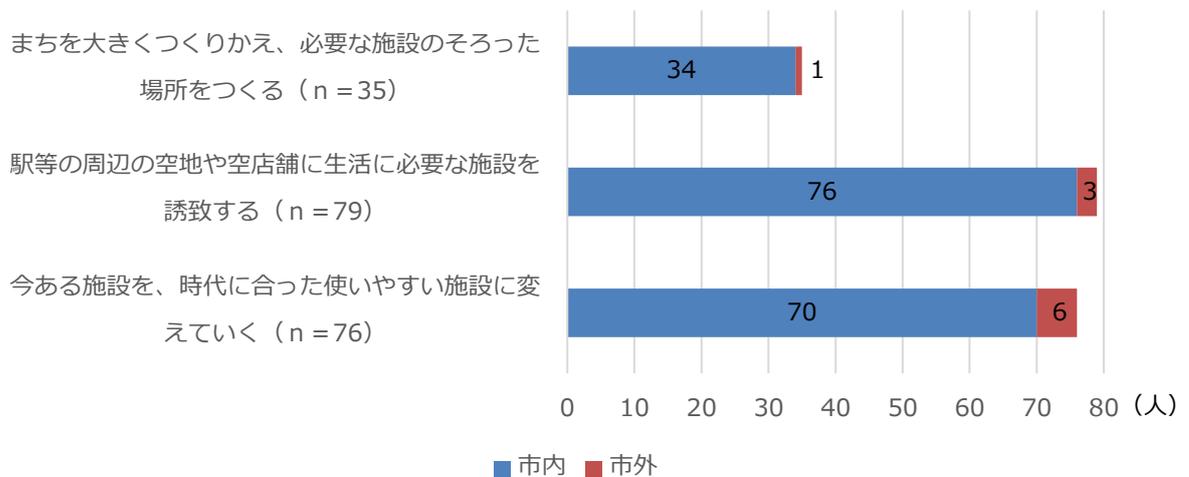
- ・「駅等の周辺の空地や空店舗に生活に必要な施設を誘致する」が最も多く、「まちを大きく作りかえ、必要な施設のそろった場所をつくる」が最も少ない。

【単純集計】（190人）

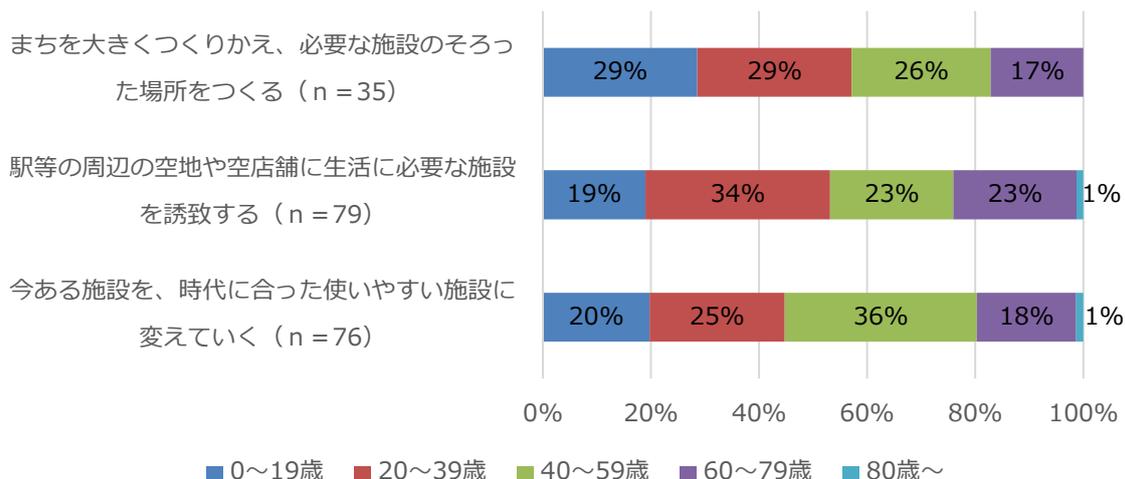


【属性別の集計】

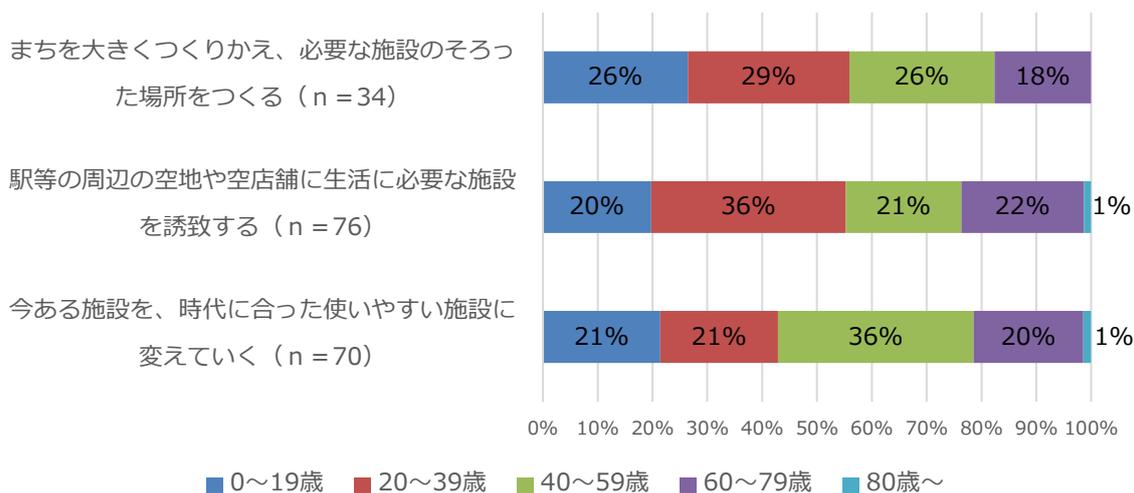
・市内・市外居住者別（190人）



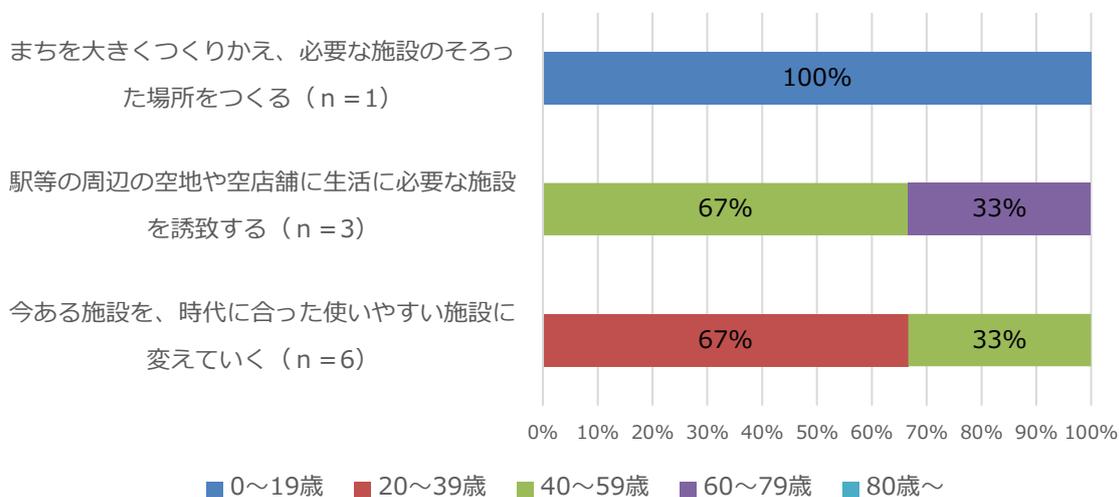
・年齢別（190人）



・市内居住者×年齢別（180人）



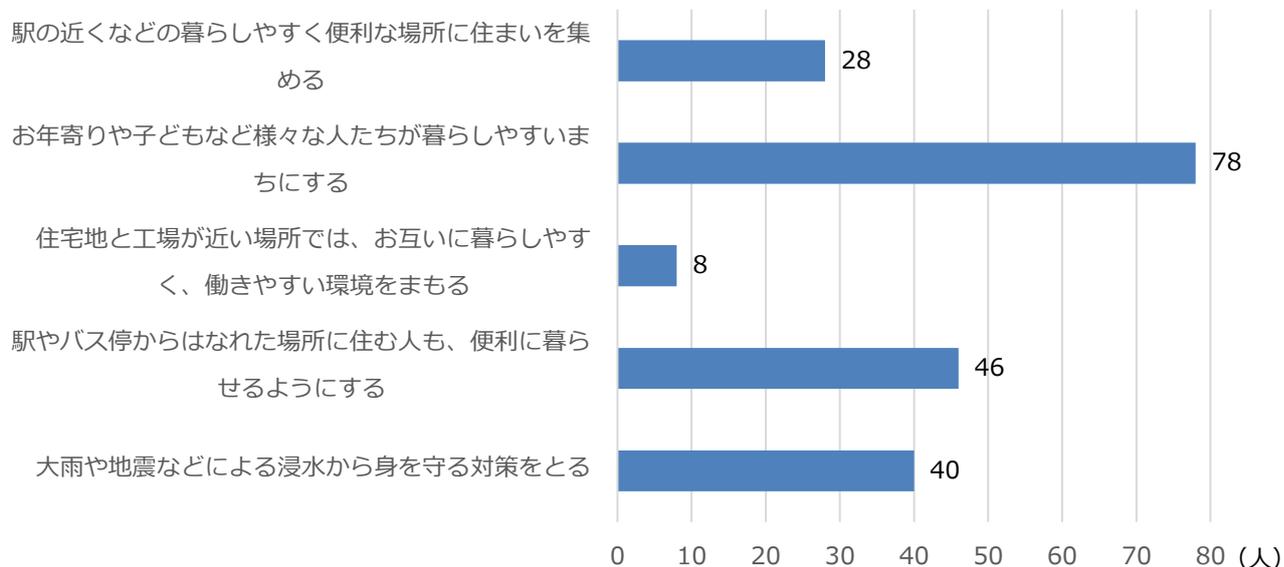
・市外居住者×年齢別（10人）



④将来にわたり住みやすいまちとするための取組み（居住誘導施策）【立地適正化計画】

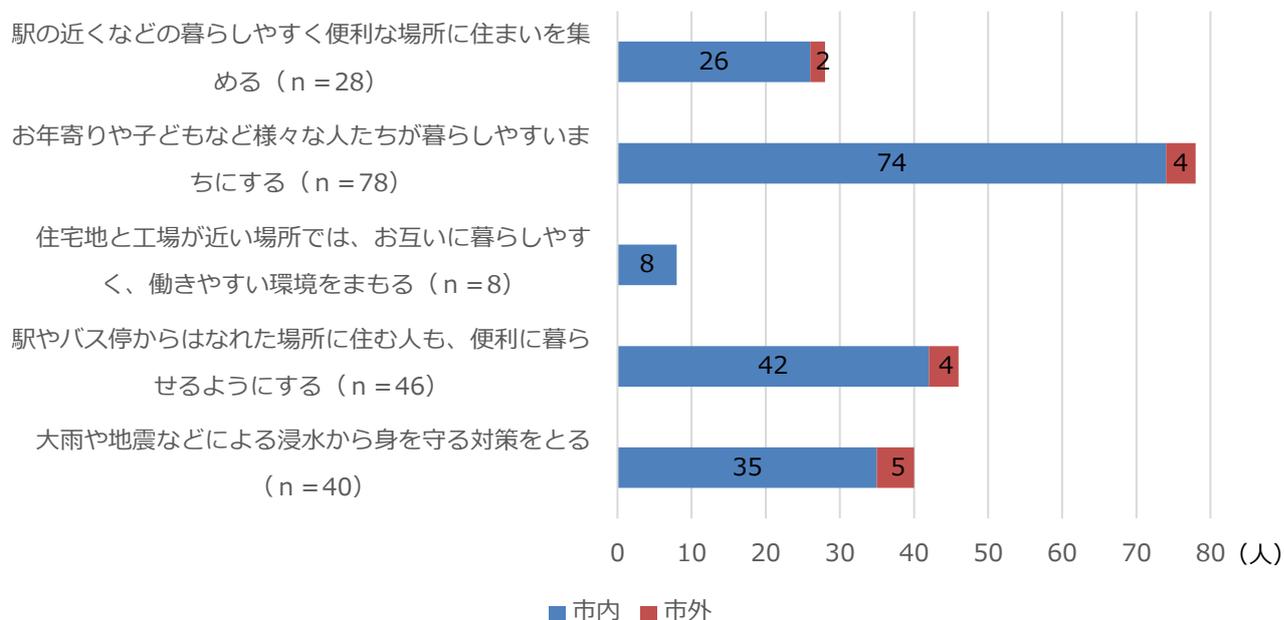
・「お年寄りや子どもなど様々な人たちが暮らしやすいまちにする」が最も多く、「駅やバス停からはなれた場所に住む人も、便利に暮らせるようにする」が次いで挙げられており、合わせて約6割を占めている。

【単純集計】（200人）

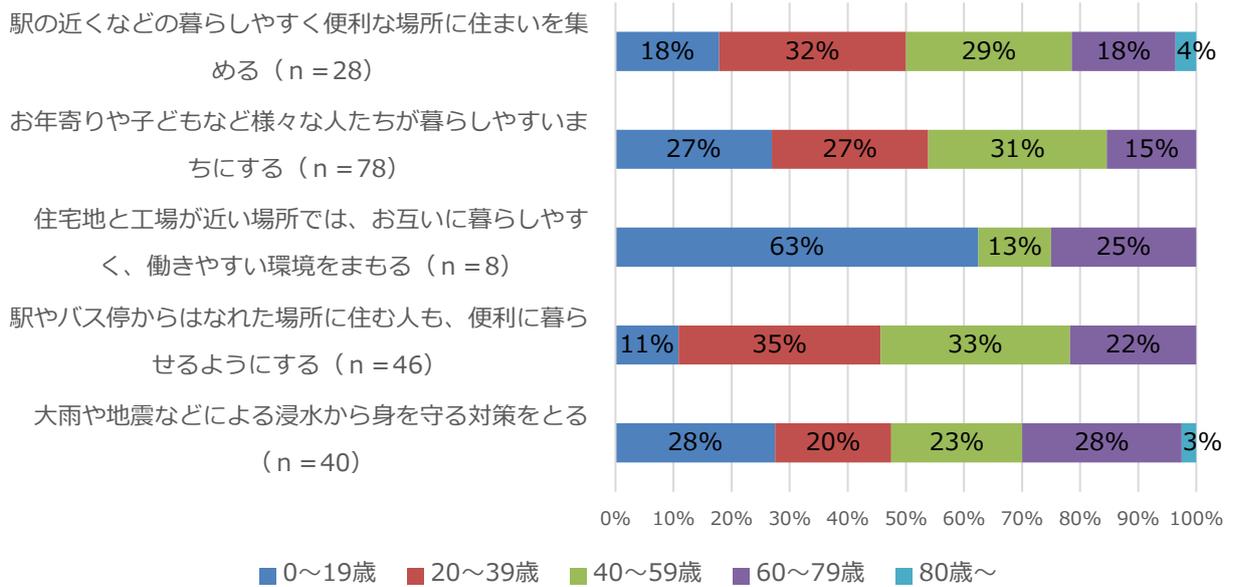


【属性別の集計】

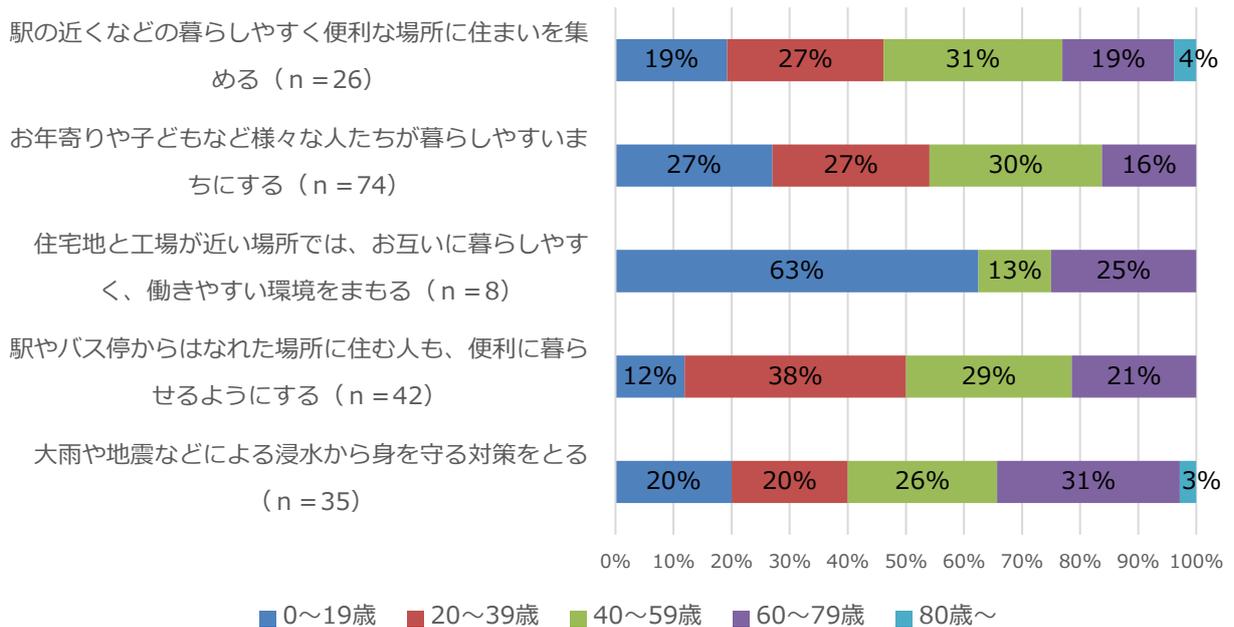
・市内・市外居住者別（200人）



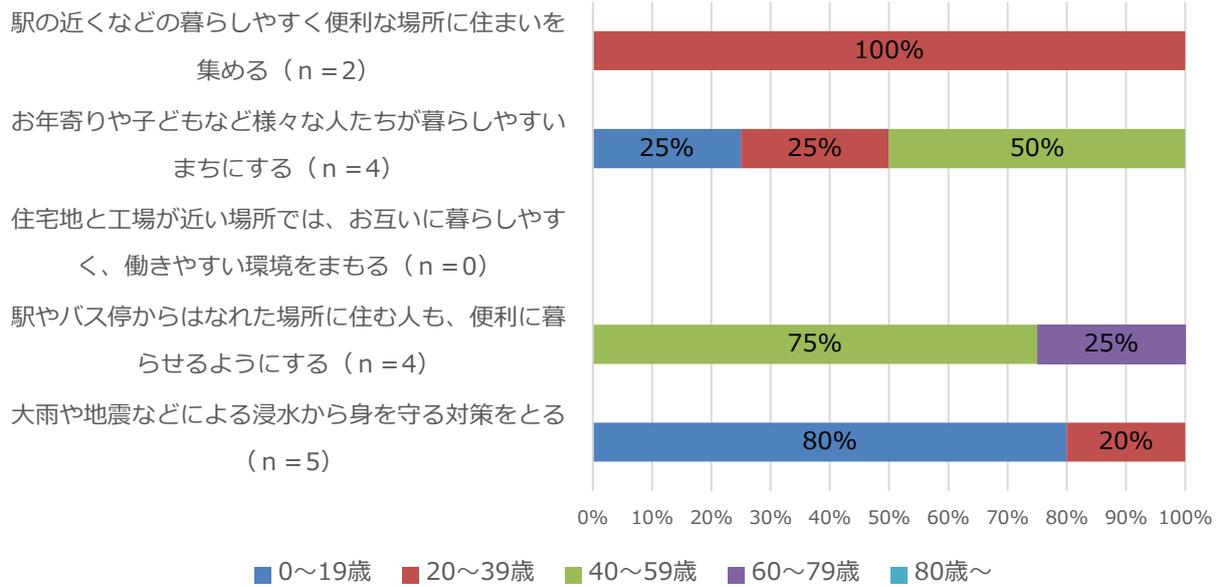
・年齢別（200人）



・市内居住者×年齢別（185人）



・市外居住者×年齢別（15人）



夏見地域 街頭アンケート実施報告

(1) 開催概要

開催日時	令和元年9月28日(土) 10:00~15:00
開催場所	ヨークマート夏見台店前
参加者数	99人



(2) 結果概要

①地域の良いところ【都市マス】の上位3項目	<ul style="list-style-type: none"> ・良好な住宅地 ・にぎわいのある商業施設や商店街 ・福祉施設や病院が充実
②20年後に望まれる地域の姿【都市マス】の上位3項目	<ul style="list-style-type: none"> ・道路が整備され、施設や周辺地域へ行きやすいまち ・公共交通（鉄道やバス）の便が良いまち ・病院や保育施設などが身近にあり便利なまち
③生活に必要な施設を集めるための取組み【立地適正化計画】の上位3項目	<ul style="list-style-type: none"> ・今ある施設を、時代に合った使いやすい施設に変えていく ・駅等の周辺の空地や空店舗に生活に必要な施設を誘致する ・まちを大きくつくりかえ、必要な施設のそろった場所をつくる
④将来にわたり住みやすいまちとするための取組み【立地適正化計画】の上位3項目	<ul style="list-style-type: none"> ・お年寄りや子どもなど様々な人たちが暮らしやすいまちにする ・駅やバス停から離れた場所に住む人も、便利に暮らせるようにする ・大雨や地震などによる浸水から身を守る対策をとる
⑤その他の意見（抜粋）	<p>【都市マス】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・無電柱化を進めてほしい。 ・船橋駅に向かう道路について、夕方は良いが、朝の時間帯は駅に向かう車が多いのに1車線、対面は3車線で実体に合っていない。また、バス専用レーンがあると良い。 ・東海神駅の近くの5差路は問題があると思う。バスも全部そこに通る構図になってしまっている。 ・金杉地区の道路と下水道を早く整備してほしい。

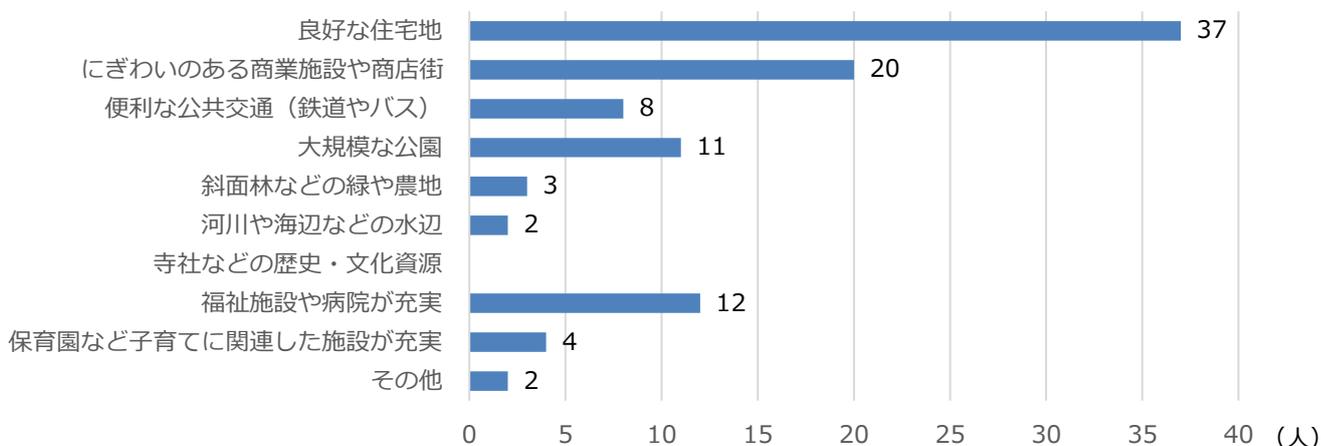
	<p>【立地適正化計画】</p> <ul style="list-style-type: none">・夏見は生活においてバランスがいい。夏見・小室の大型流入を解消してほしい。・塚田のように大規模なマンションが建ってしまうと、鉄道駅がパンクしてしまう。規制で何とかできないか。・交番がない。 <p>【両計画共通】</p> <ul style="list-style-type: none">・東京のように高齢者が無料で公共交通が使えるようになるとよい。・塚田は交通の流れが変わり、昔から住んでいた人は不便になった。
--	--

(3) 結果

①地域の良いところ【都市マス】

・「良好な住宅地」が最も多く、「にぎわいのある商業施設や商店街」が次いで挙げられている。

【単純集計】(99人)

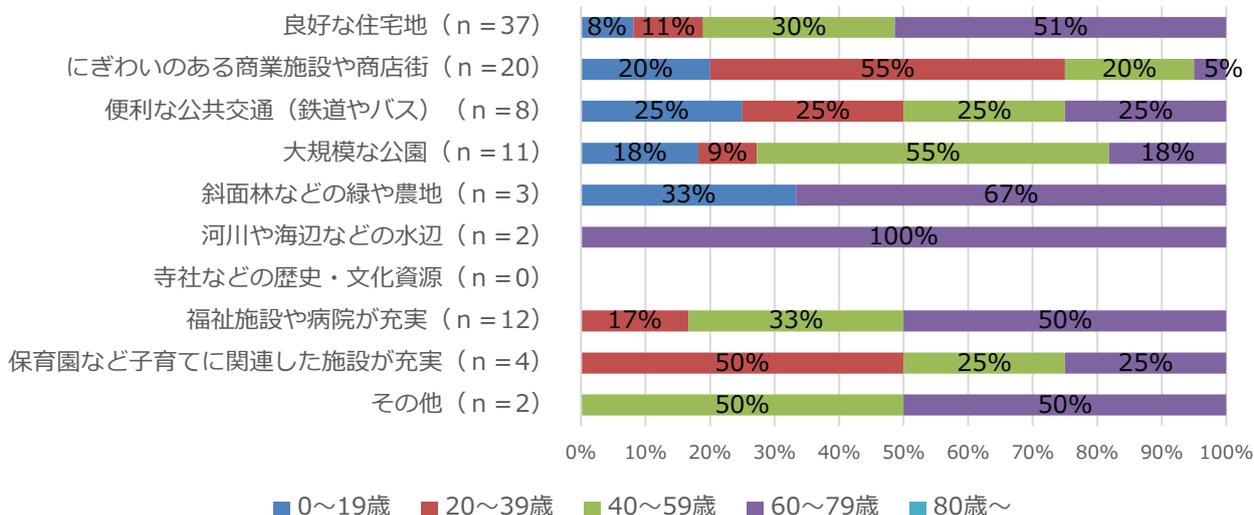


【属性別の集計】

・市内・市外居住者別 (99人)

市外は0人のため、単純集計と同様のグラフとなる。

・年齢別 (99人)



・市内居住者×年齢別 (99人)

市外は0人のため、年齢別と同様のグラフとなる。

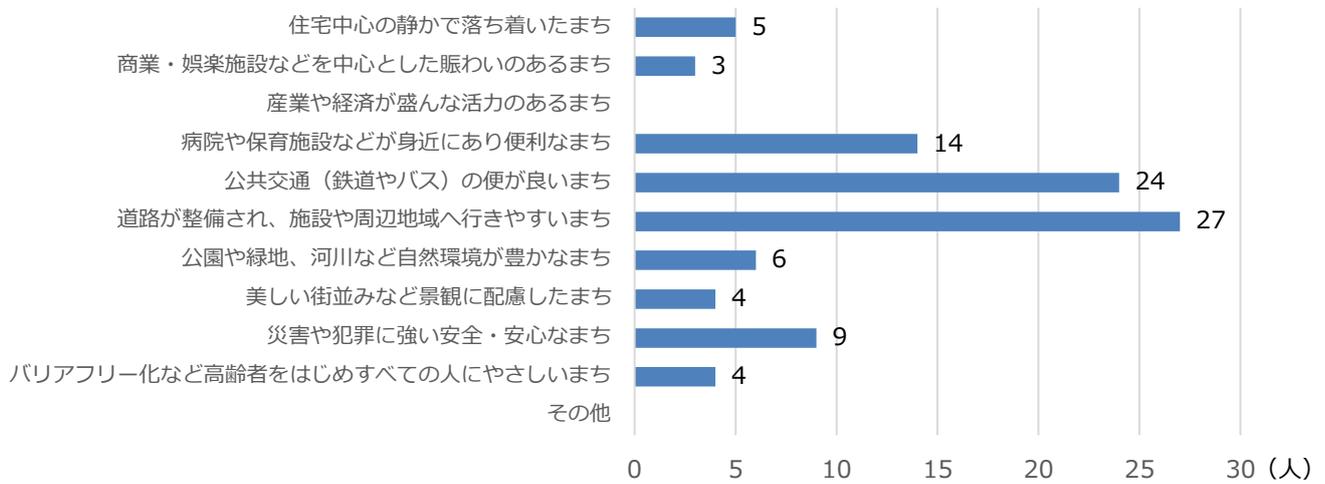
・市外居住者×年齢別 (99人)

市外は0人のため、グラフなし。

②20年後に望まれる地域の姿【都市マス】

・「道路が整備され、施設や周辺地域へ行きやすいまち」が最も多く、「公共交通（鉄道やバス）の便が良いまち」が次いで挙げられている。

【単純集計】（96人）

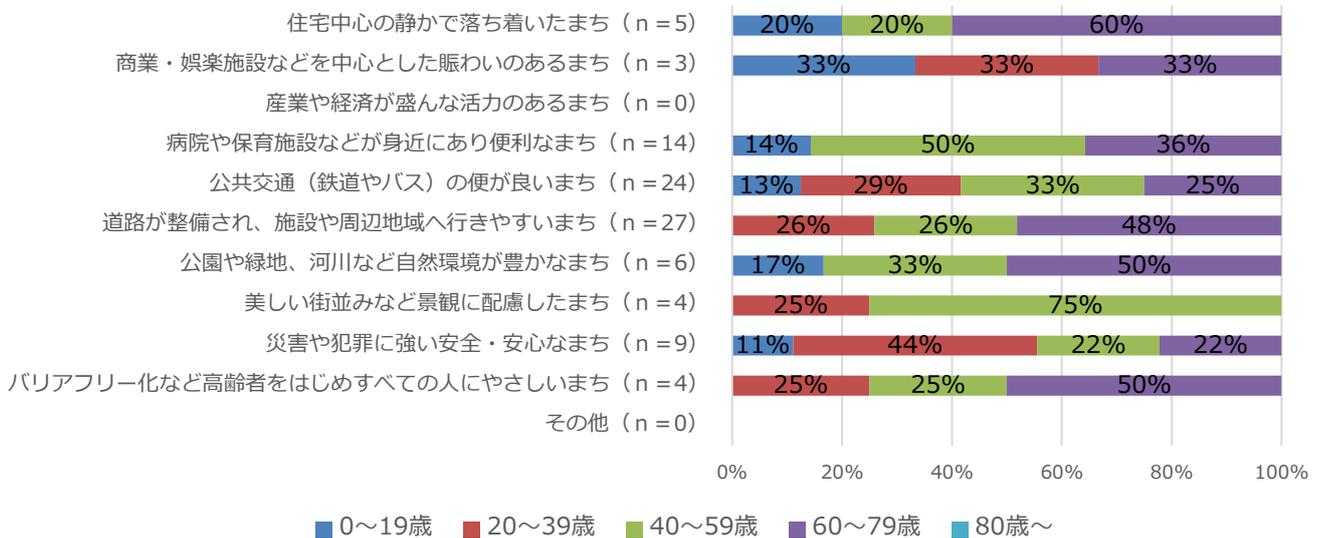


【属性別の集計】

・市内・市外居住者別（96人）

市外は0人のため、単純集計と同様のグラフとなる。

・年齢別（96人）



・市内居住者×年齢別（96人）

市外は0人のため、年齢別と同様のグラフとなる。

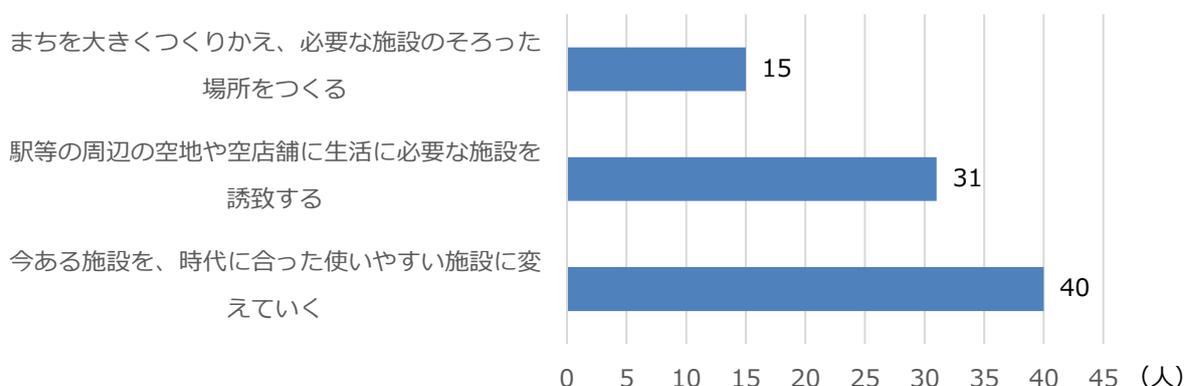
・市外居住者×年齢別（96人）

市外は0人のため、グラフなし。

③生活に必要な施設を集めるための取組み（都市機能誘導施策）【立地適正化計画】

・「今ある施設を、時代に合った使いやすい施設に変えていく」が最も多く、「まちを大きくつくりかえ、必要な施設のそろった場所をつくる」が最も少ない。

【単純集計】（86人）

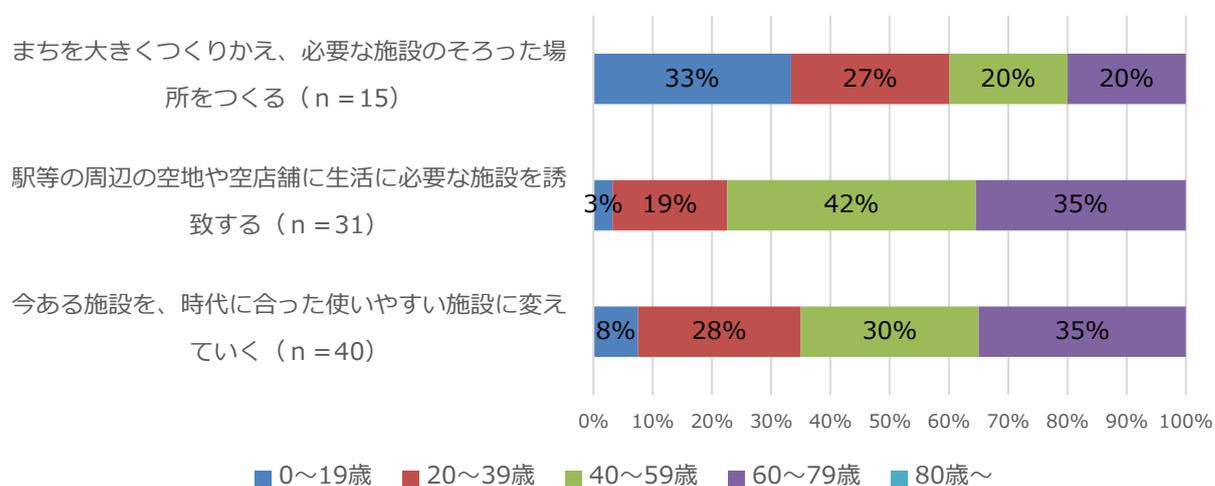


【属性別の集計】

・市内・市外居住者別（86人）

市外は0人のため、単純集計と同様のグラフとなる。

・年齢別（86人）



・市内居住者×年齢別（86人）

市外は0人のため、年齢別と同様のグラフとなる。

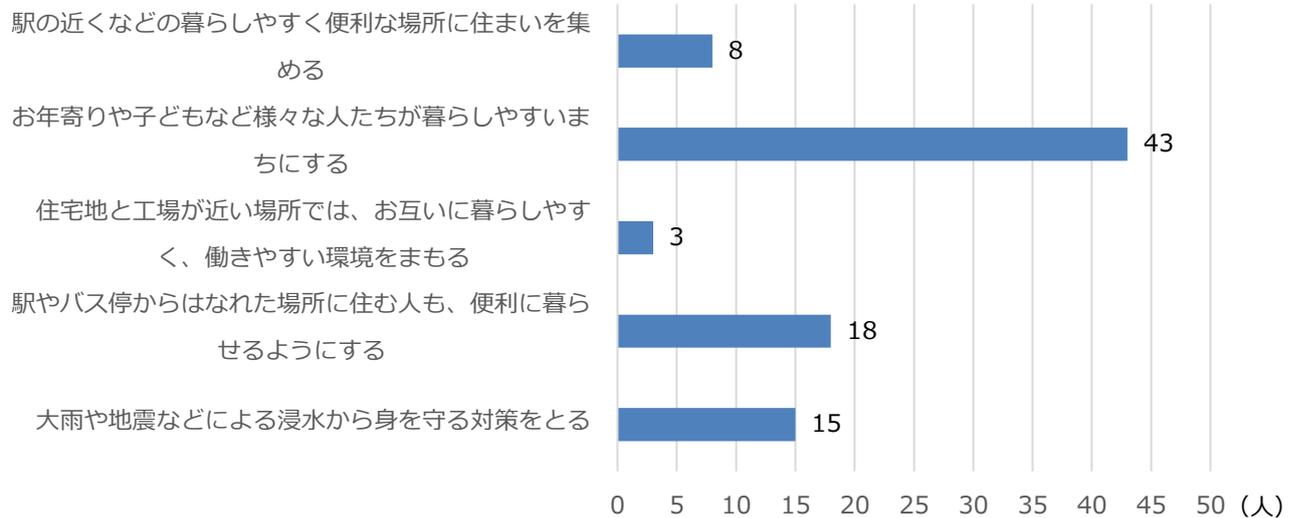
・市外居住者×年齢別（86人）

市外は0人のため、グラフなし。

④将来にわたり住みやすいまちとするための取組み（居住誘導施策）【立地適正化計画】

・「お年寄りや子どもなど様々な人たちが暮らしやすいまちにする」が最も多く、「駅やバス停からはなれた場所に住む人も、便利に暮らせるようにする」が次いで挙げられており、合わせて約7割を占めている。

【単純集計】（87人）

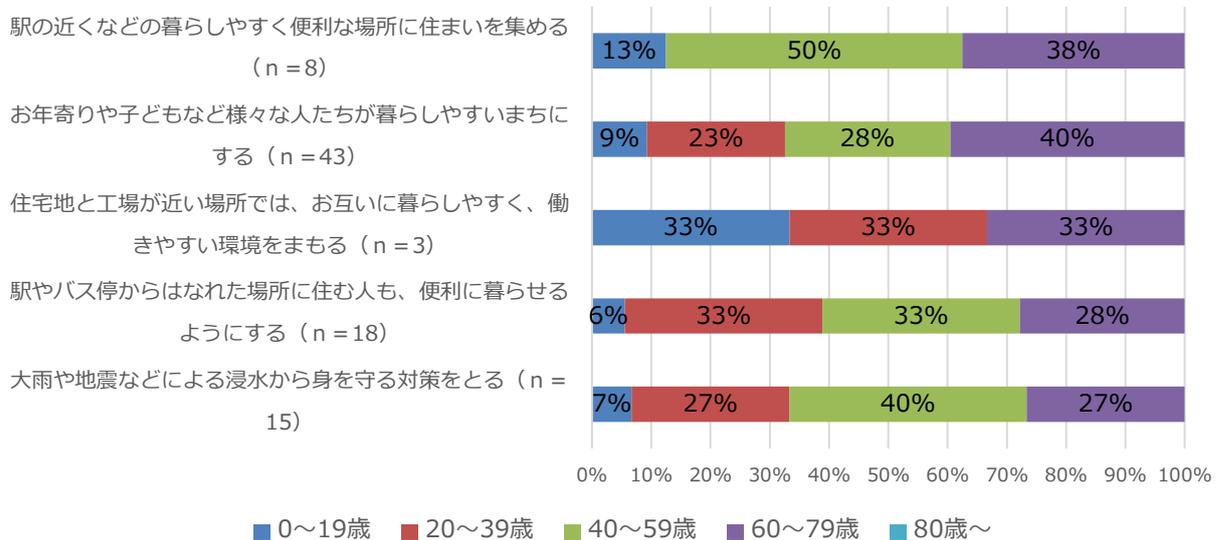


【属性別の集計】

・市内・市外居住者別（87人）

市外は0人のため、単純集計と同様のグラフとなる。

・年齢別（87人）



・市内居住者×年齢別（87人）

市外は0人のため、年齢別と同様のグラフとなる。

・市外居住者×年齢別（87人）

市外は0人のため、グラフなし。

前原地域 街頭アンケート実施報告

(1) 開催概要

開催日時	令和元年9月14日(土) 10:00~15:00
開催場所	J R津田沼駅北口デッキ上
参加者数	152人



(2) 結果概要

①地域の良いところ【都市マス】の上位3項目	<ul style="list-style-type: none"> ・ 便利な公共交通（鉄道やバス） ・ にぎわいのある商業施設や商店街 ・ 良好な住宅地
②20年後に望まれる地域の姿【都市マス】の上位3項目	<ul style="list-style-type: none"> ・ 道路が整備され、施設や周辺地域へ行きやすいまち ・ 商業・娯楽施設などを中心とした賑わいのあるまち ・ 病院や保育施設などが身近にあり便利なまち
③生活に必要な施設を集めるための取組み【立地適正化計画】の上位3項目	<ul style="list-style-type: none"> ・ 駅等の周辺の空地や空店舗に生活に必要な施設を誘致する ・ 今ある施設を、時代に合った使いやすい施設に変えていく ・ まちを大きくつくりかえ、必要な施設のそろった場所をつくる
④将来にわたり住みやすいまちとするための取組み【立地適正化計画】の上位3項目	<ul style="list-style-type: none"> ・ お年寄りや子どもなど様々な人たちが暮らしやすいまちにする ・ 大雨や地震などによる浸水から身を守る対策をとる ・ 駅やバス停から離れた場所に住む人も、便利に暮らせるようにする
⑤その他の意見（抜粋）	<p>【都市マス】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 行政界があるため習志野と船橋で連携して良い街をつくってほしい。自然環境の保護、そのままの自然を残してほしい(このとりの里・大草の里・ほたるの里)。食物自給率が下がっている。 ・ 道路整備を進めるべき。道が狭いのが問題。送迎用の車が止

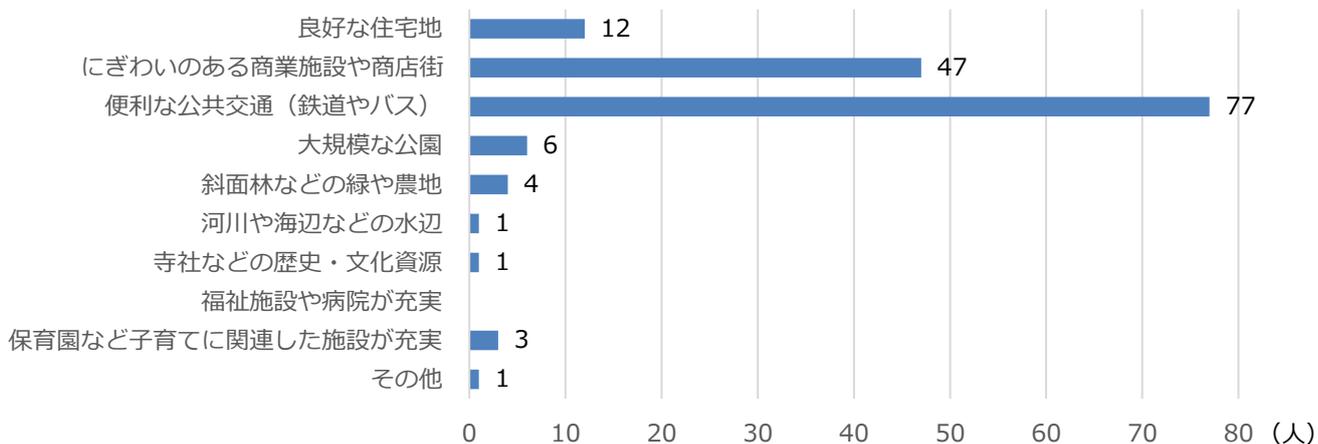
	<p>められない。今後も住み続けたいと思う。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ふだん自転車で移動しているが道路が狭く、危ない。 ・病院が古い。習志野市奏の森は充実している。道路が良くない。普段は自転車で移動している。JR 津田沼駅を横断する道がなく不便。 ・落ち着いた町が良い。最近、急ににぎやかになってしまった。 ・交通利便が良い。 ・前原は利便が良い。夏見は渋滞解消が必要。 ・歩道、車イスが通れない。 ・まちづくりが良くない。道路整備を進めるべき。市庁舎が豪華すぎる。 ・家を建てすぎ。子供が多い。便利で住みやすい。 <p>【両計画共通】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・市北部の環境充実をしてほしい。人口減少問題に対応し、拠点が必要である。
--	---

(3) 結果

①地域の良いところ【都市マス】

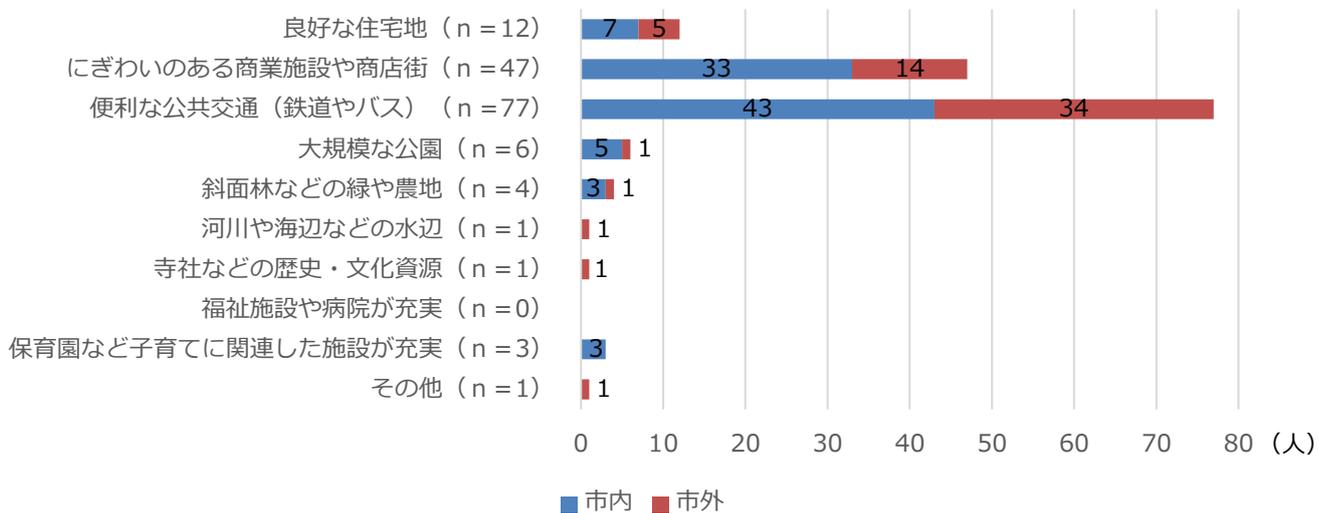
・「便利な公共交通（鉄道やバス）」が最も多く、「にぎわいのある商業施設や商店街」が次いで挙げられており、合わせて約 8 割を占めている。

【単純集計】（152 人）

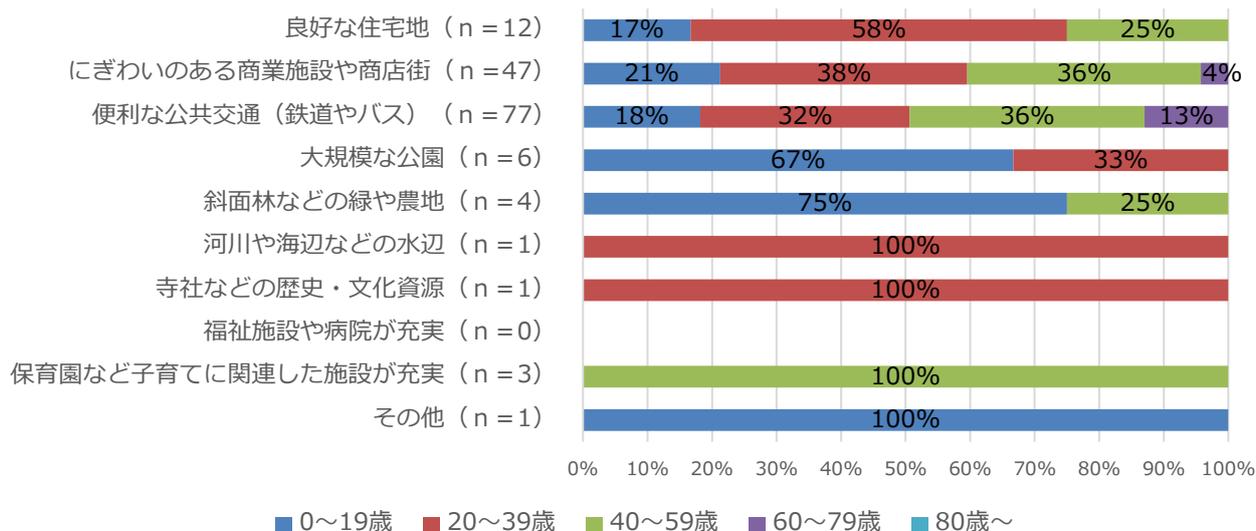


【属性別の集計】

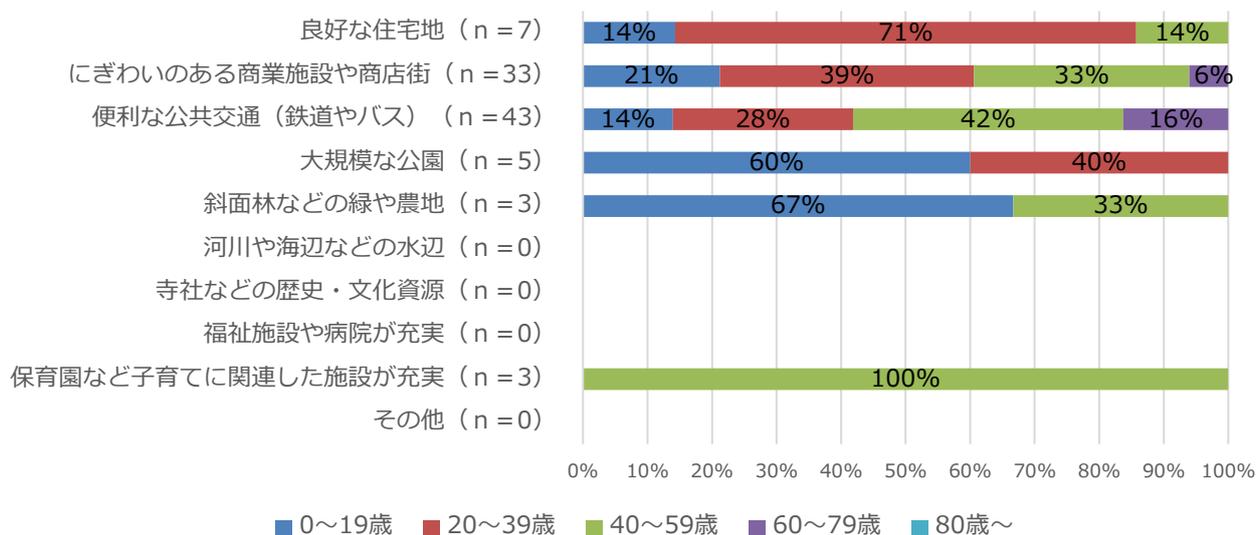
・市内・市外居住者別（152 人）



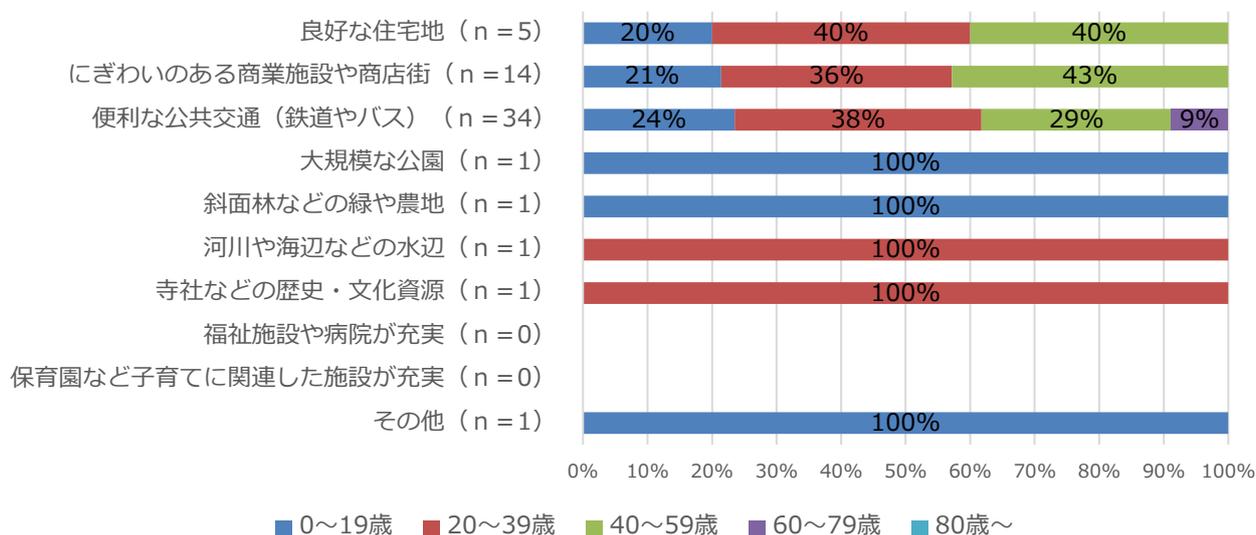
・年齢別（152人）



・市内居住者×年齢別（94人）



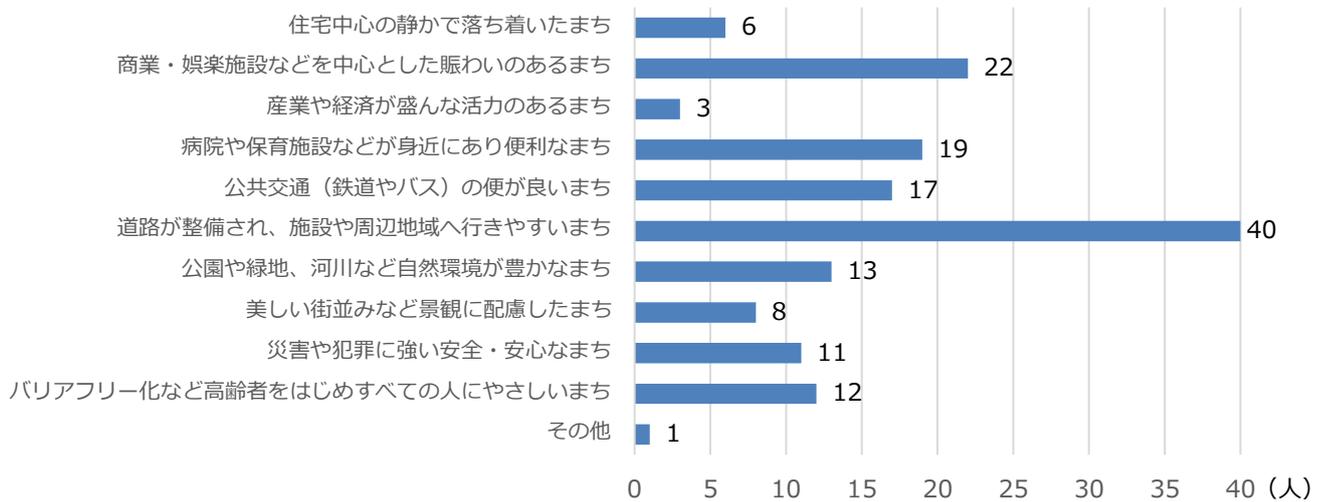
・市外居住者×年齢別（58人）



②20年後に望まれる地域の姿【都市マス】

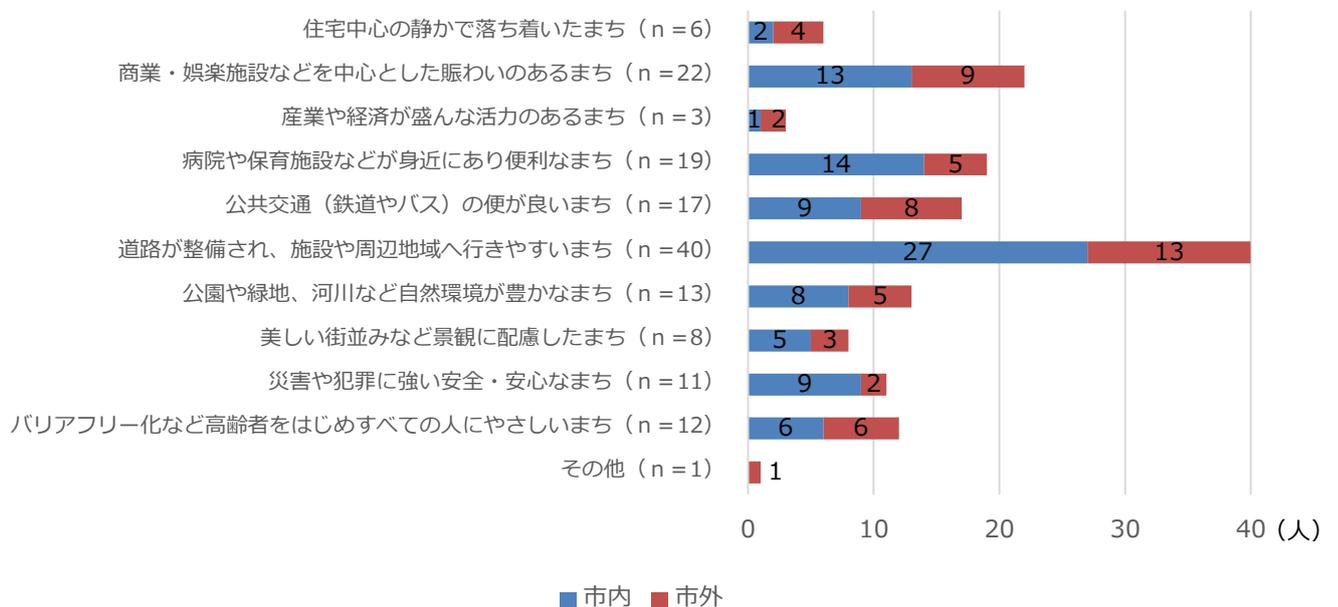
・「道路が整備され、施設や周辺地域へ行きやすいまち」が最も多く、「商業・娯楽施設などを中心とした賑わいのあるまち」が次いで挙げられている。

【単純集計】（152人）

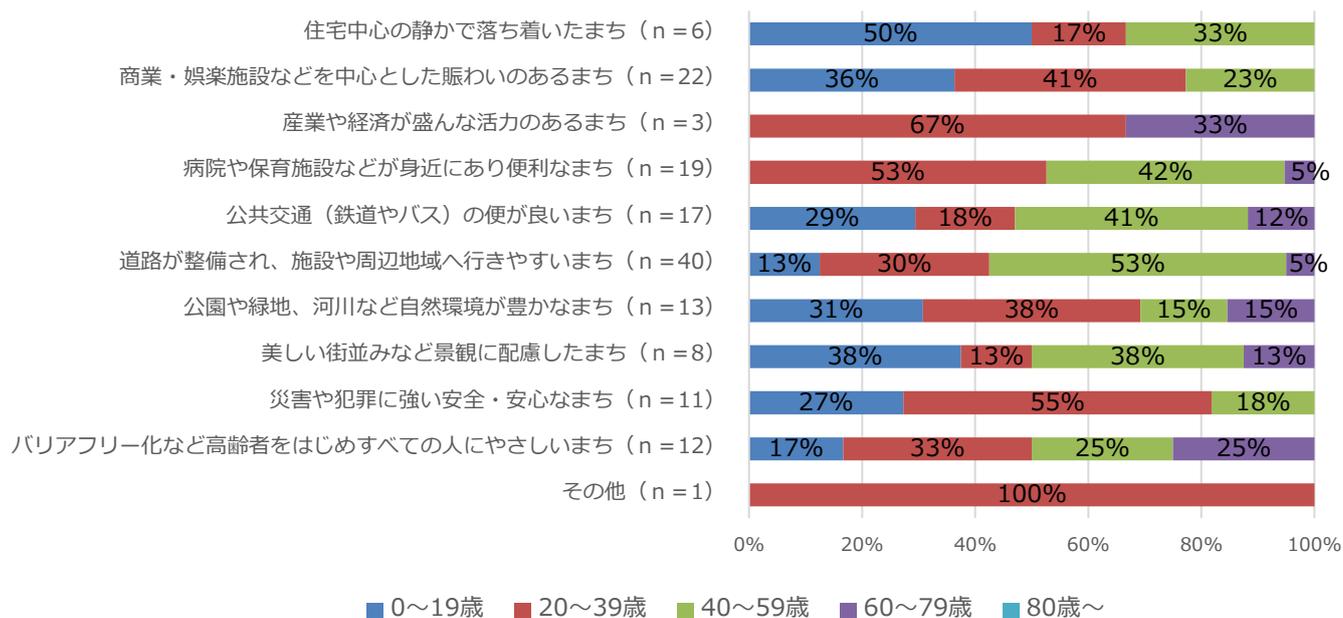


【属性別の集計】

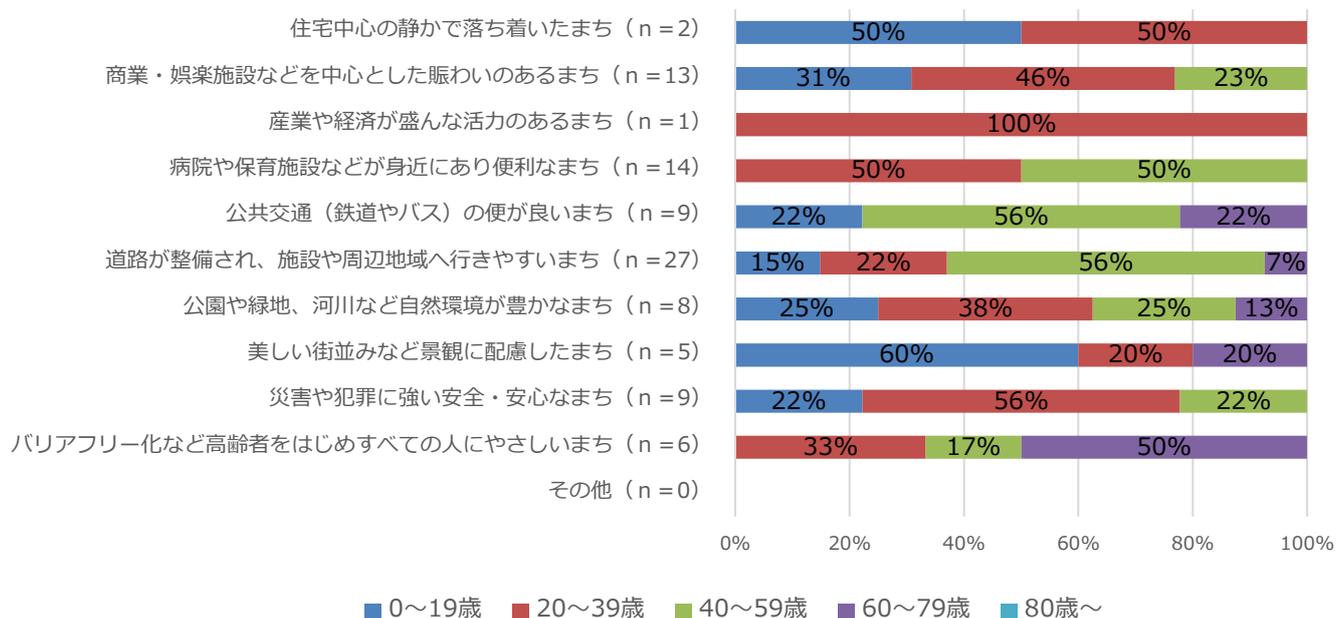
・市内・市外居住者別（152人）



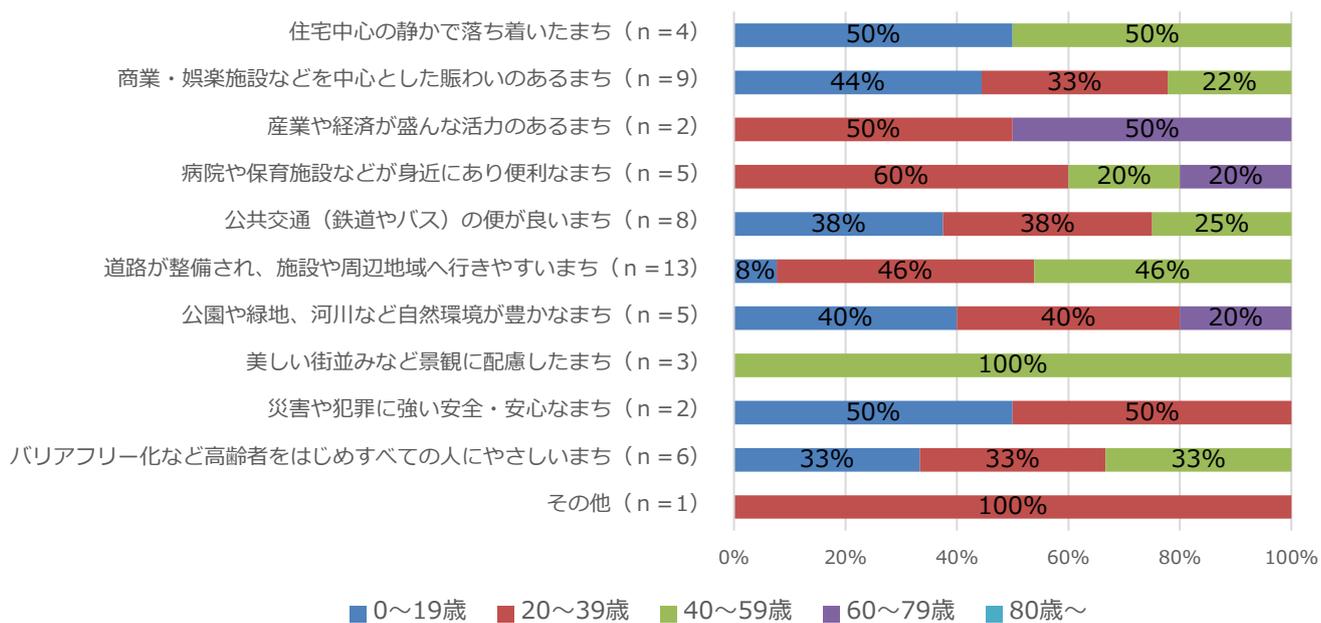
・年齢別（152人）



・市内居住者×年齢別（94人）



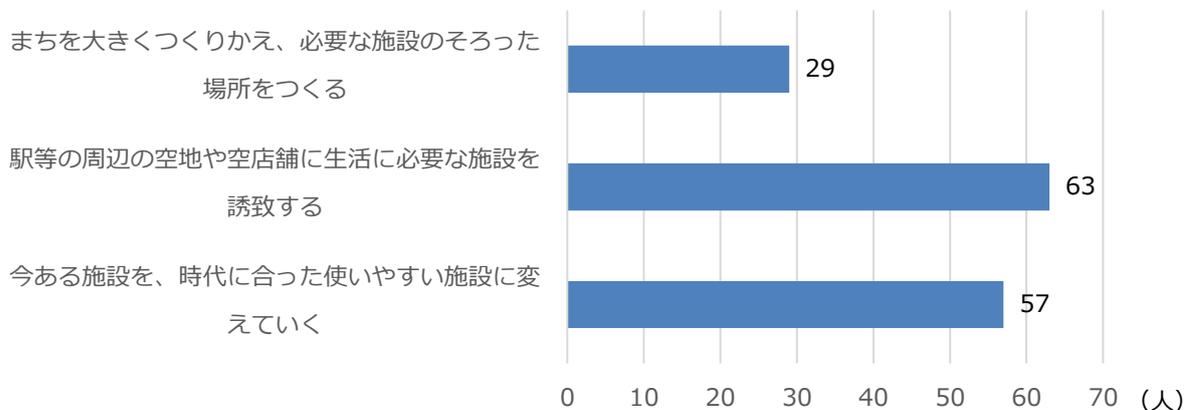
・市外居住者×年齢別（58人）



③生活に必要な施設を集めるための取組み（都市機能誘導施策）【立地適正化計画】

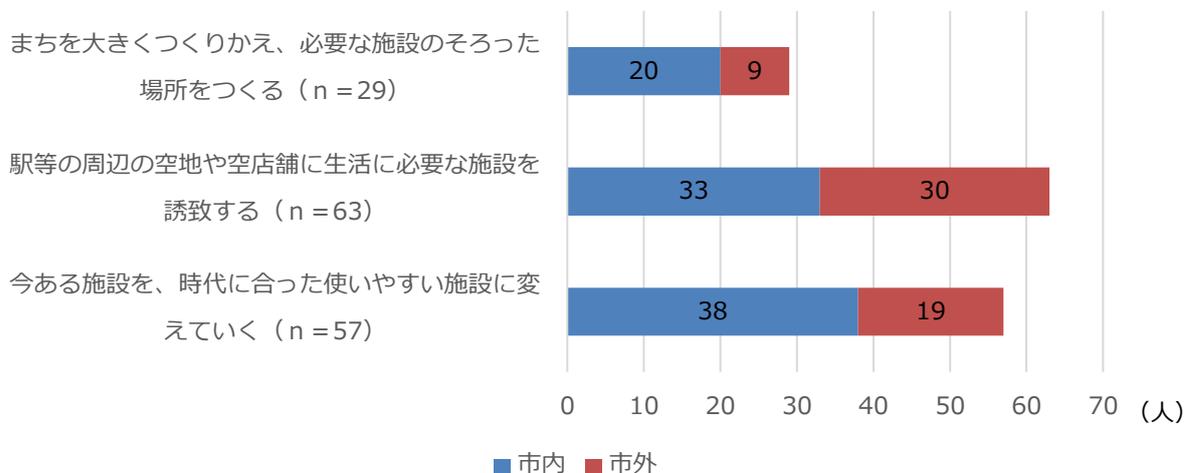
- ・「駅等の周辺の空地や空店舗に生活に必要な施設を誘致する」が最も多く、「まちを大きく作りかえ、必要な施設のそろった場所をつくる」が最も少ない。

【単純集計】（149人）

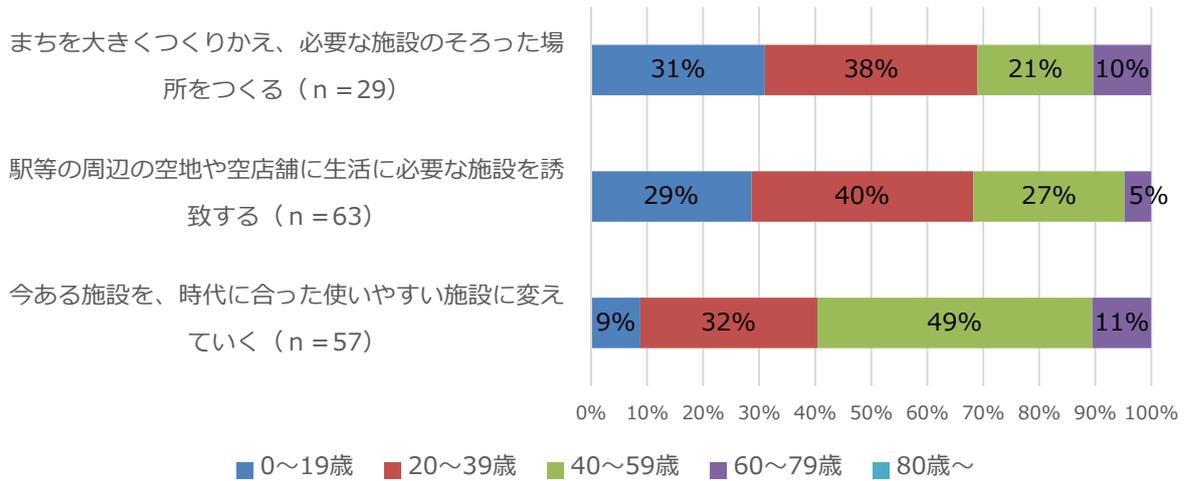


【属性別の集計】

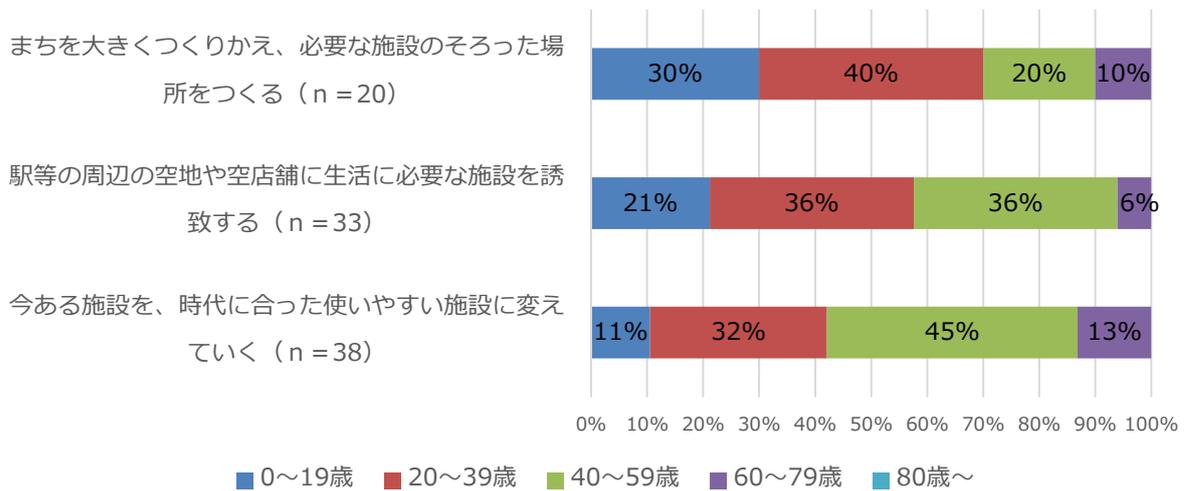
・市内・市外居住者別（149人）



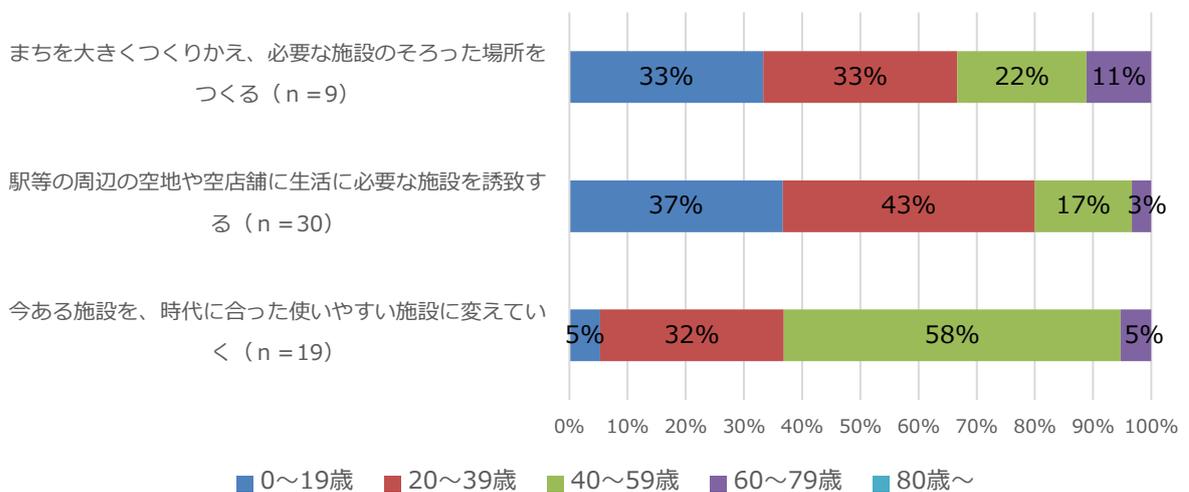
・年齢別（149人）



・市内居住者×年齢別（91人）



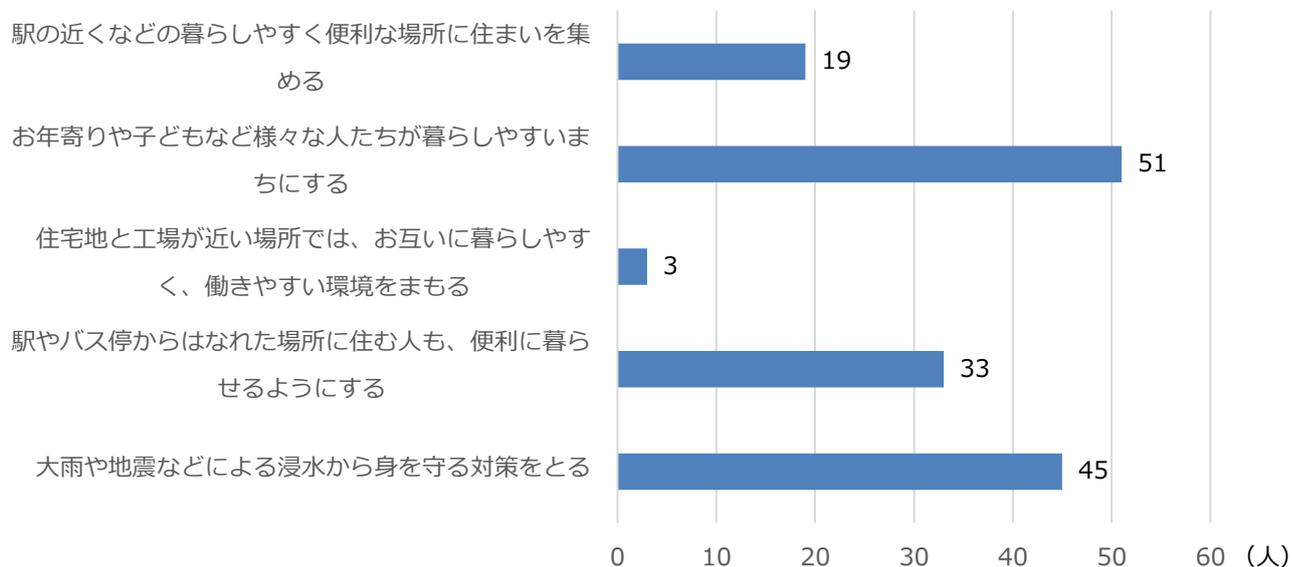
・市外居住者×年齢別（58人）



④将来にわたり住みやすいまちとするための取組み（居住誘導施策）【立地適正化計画】

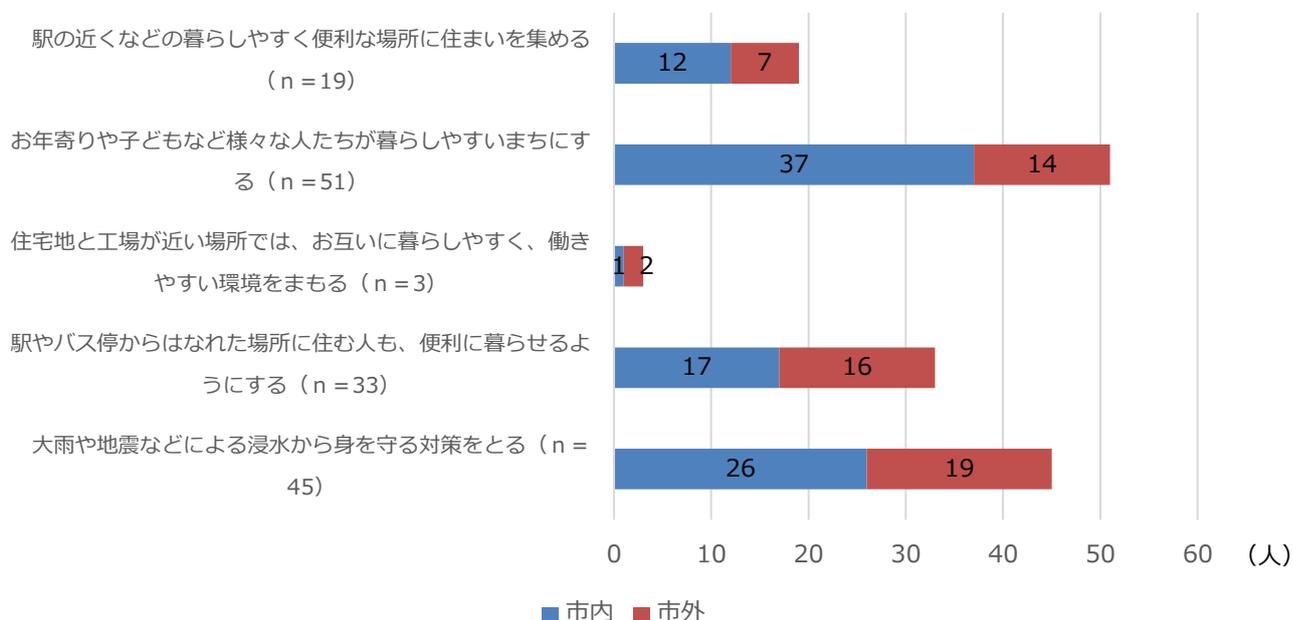
・「お年寄りや子どもなど様々な人たちが暮らしやすいまちにする」が最も多く、「大雨や地震などによる浸水から身を守る対策をとる」が次いで挙げられている。

【単純集計】（151人）

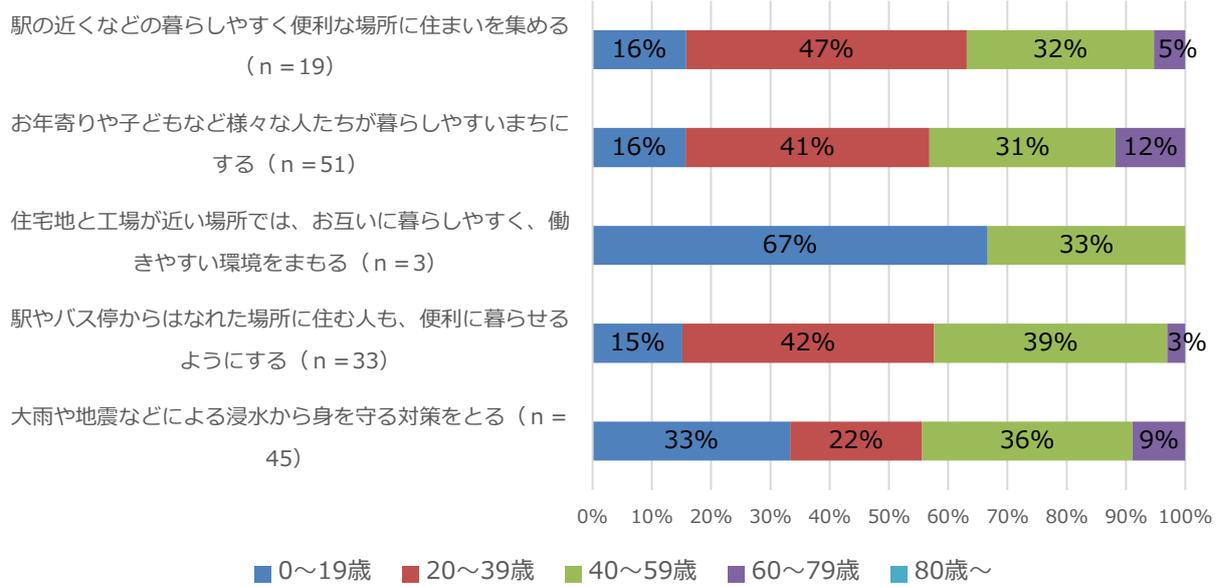


【属性別の集計】

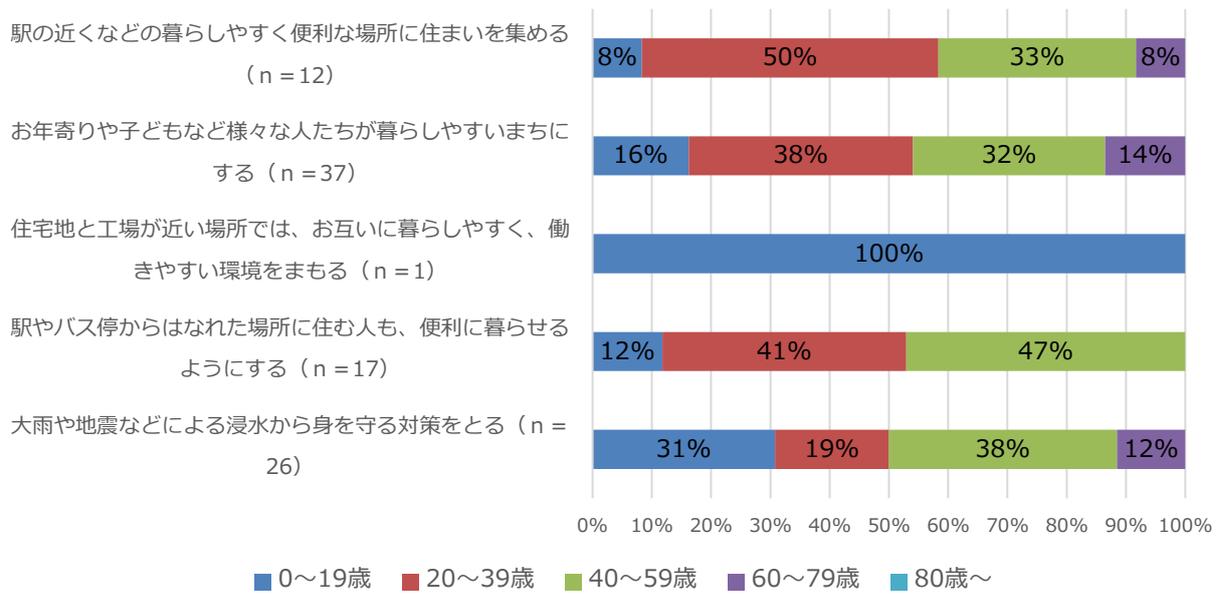
・市内・市外居住者別（151人）



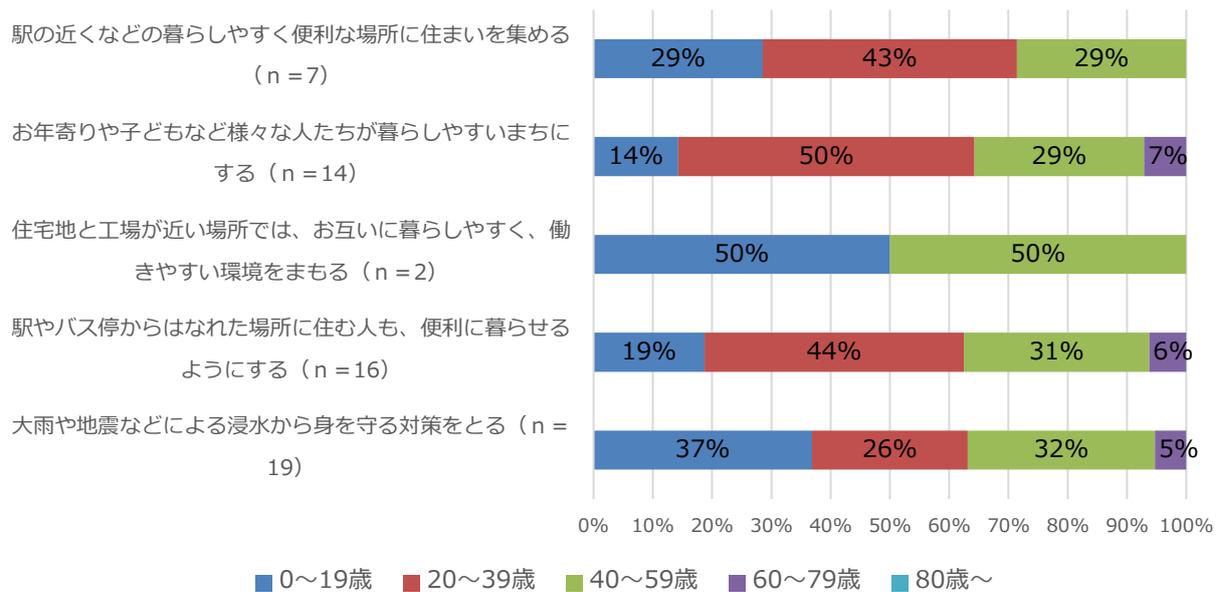
・年齢別（151人）



・市内居住者×年齢別（93人）



・市外居住者×年齢別（58人）



習志野台地域 街頭アンケート実施報告

(1) 開催概要

開催日時	令和元年9月8日(日) 10:00~15:00
開催場所	北習志野駅東口2階ペデストリアンデッキ上
参加者数	163人



(2) 結果概要

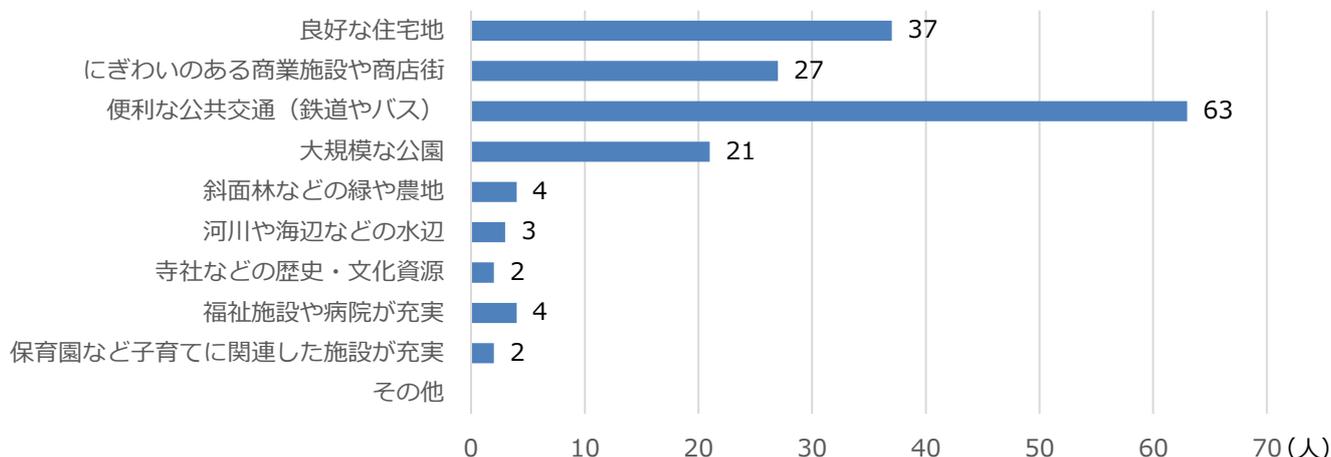
①地域の良いところ【都市マス】の上位3項目	<ul style="list-style-type: none"> ・ 便利な公共交通（鉄道やバス） ・ 良好な住宅地 ・ にぎわいのある商業施設や商店街
②20年後に望まれる地域の姿【都市マス】の上位3項目	<ul style="list-style-type: none"> ・ バリアフリー化など高齢者をはじめすべての人にやさしいまち ・ 道路が整備され、施設や周辺地域へ行きやすいまち ・ 公園や緑地、河川など自然環境が豊かなまち
③生活に必要な施設を集めるための取組み【立地適正化計画】の上位3項目	<ul style="list-style-type: none"> ・ 駅等の周辺の空地や空店舗に生活に必要な施設を誘致する ・ 今ある施設を、時代に合った使いやすい施設に変えていく ・ まちを大きく作りかえ、必要な施設のそろった場所をつくる
④将来にわたり住みやすいまちとするための取組み【立地適正化計画】の上位3項目	<ul style="list-style-type: none"> ・ お年寄りや子どもなど様々な人たちが暮らしやすいまちにする ・ 駅の近くなどの暮らしやすく便利な場所に住まいを集める ・ 駅やバス停からはなれた場所に住む人も、便利に暮らせるようにする
⑤その他の意見（抜粋）	<p>【都市マス】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 道が入り組んでいて分かりづらい。街灯が少ない。 ・ 北習志野駅のペデストリアンデッキを拡張してほしい。 ・ アーケードのリニューアルと渋滞の改善をしてほしい。 ・ 習志野台団地の建替えもこれから動いていく中で、海老川や駅前の西武跡地などのプロジェクトもあり、税金が上がらないか心配。

(3) 結果

①地域の良いところ【都市マス】

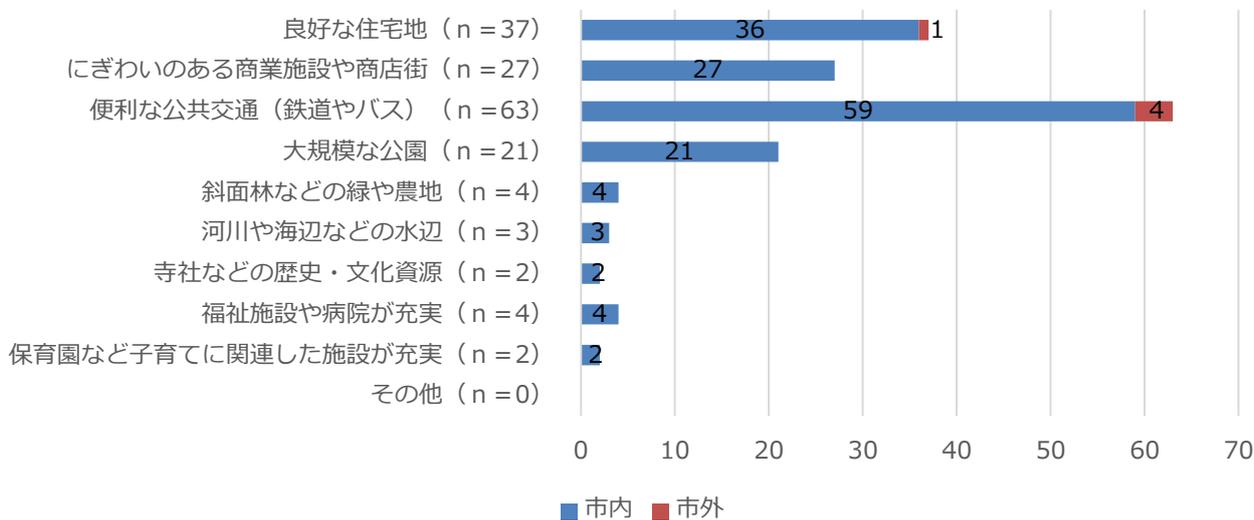
・「便利な公共交通（鉄道やバス）」が最も多く、「良好な住宅地」が次いで挙げられており、合わせて約6割を占めている。

【単純集計】（163人）

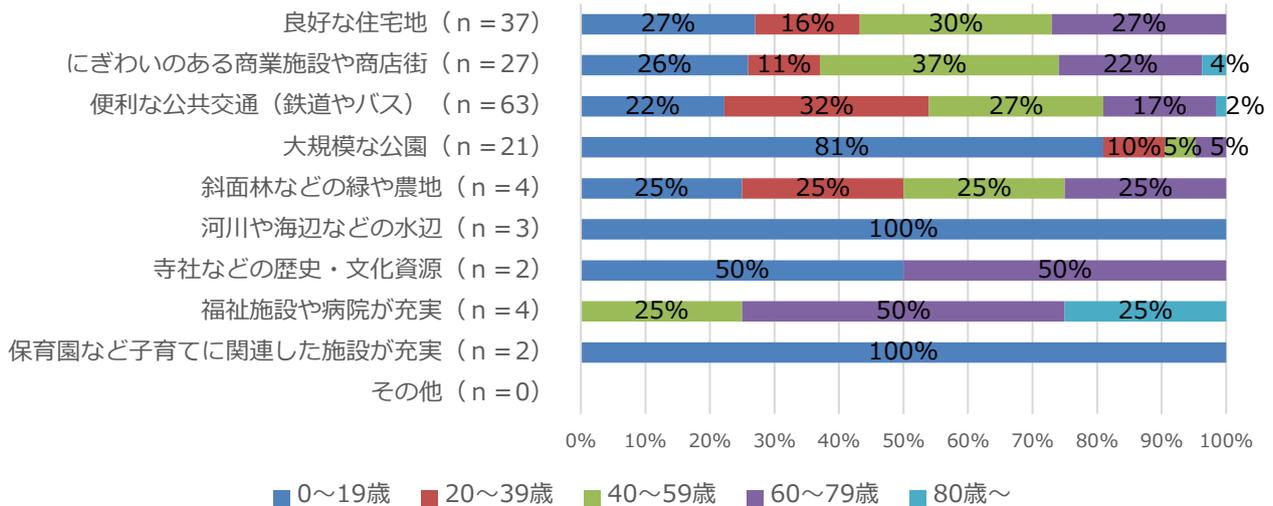


【属性別の集計】

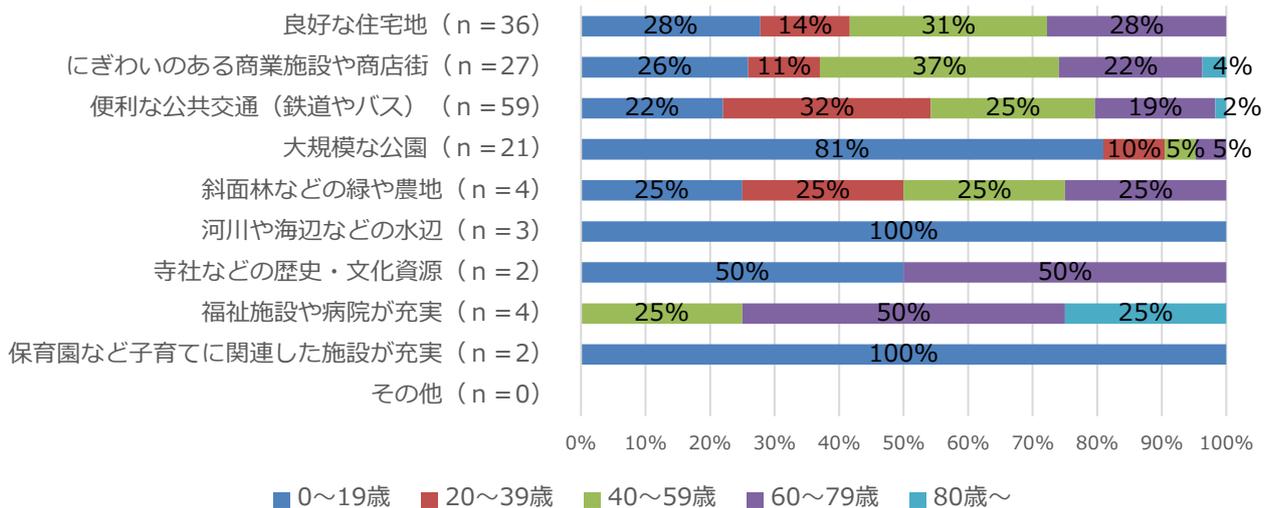
・市内・市外居住者別（163人）



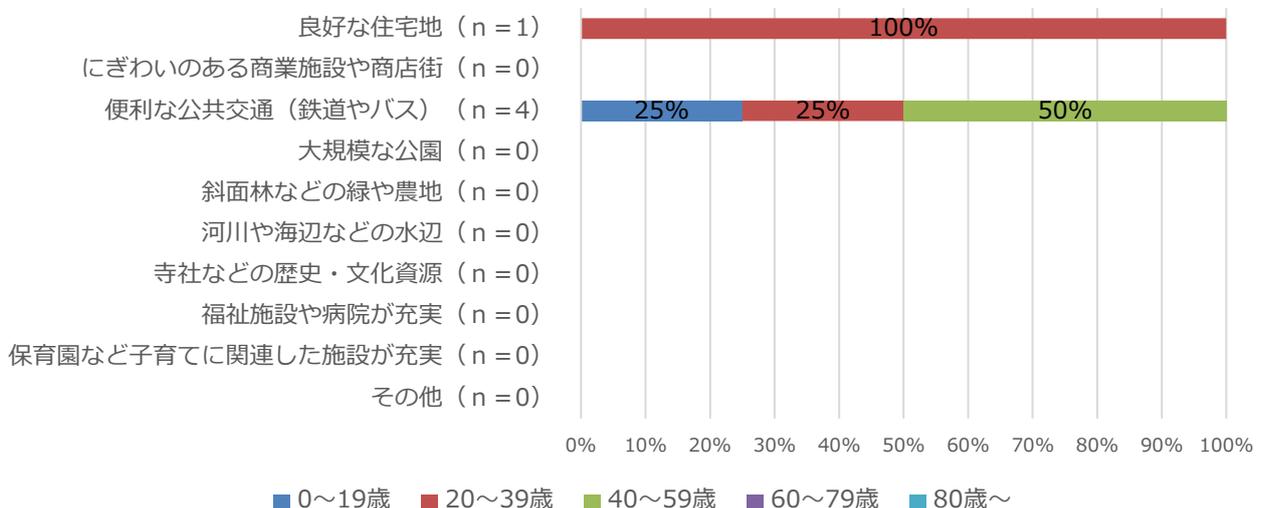
・年齢別（163人）



・市内居住者×年齢別（158人）



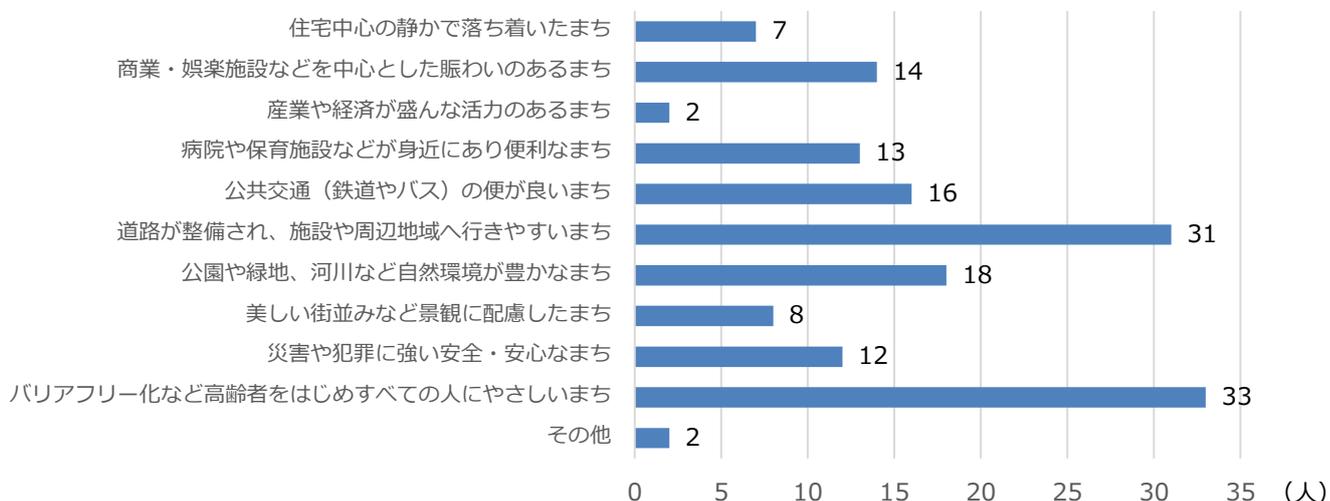
・市外居住者×年齢別（5人）



②20年後に望まれる地域の姿【都市マス】

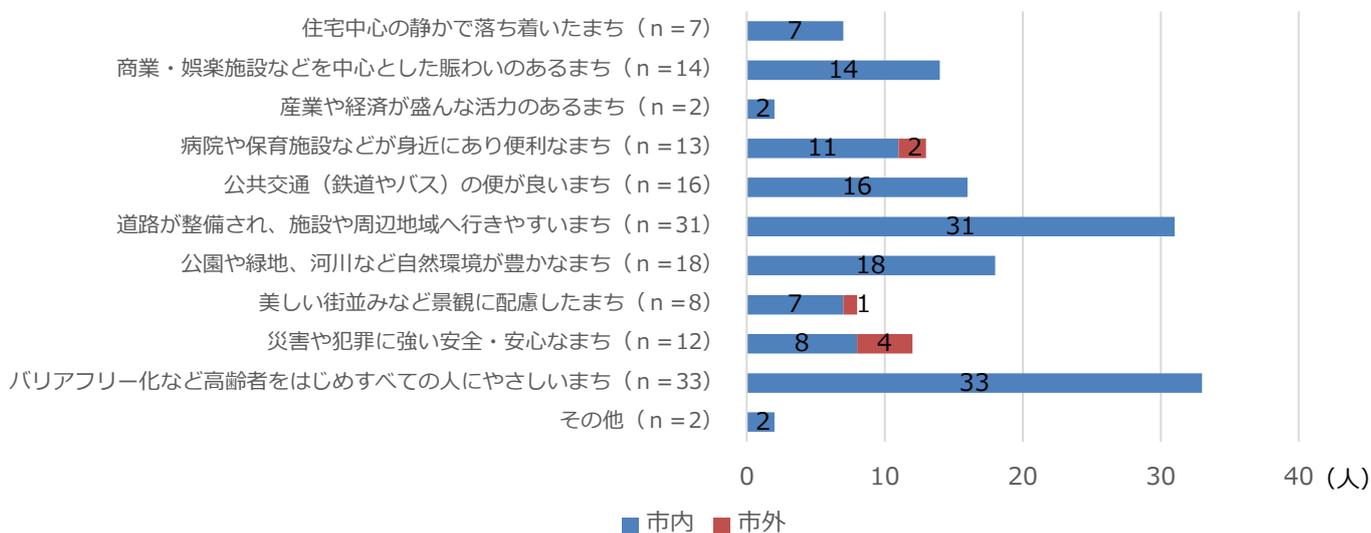
・「バリアフリー化など高齢者をはじめすべての人にやさしいまち」が最も多く、「道路が整備され、施設や周辺地域へ行きやすいまち」が次いで挙げられている。

【単純集計】（156人）

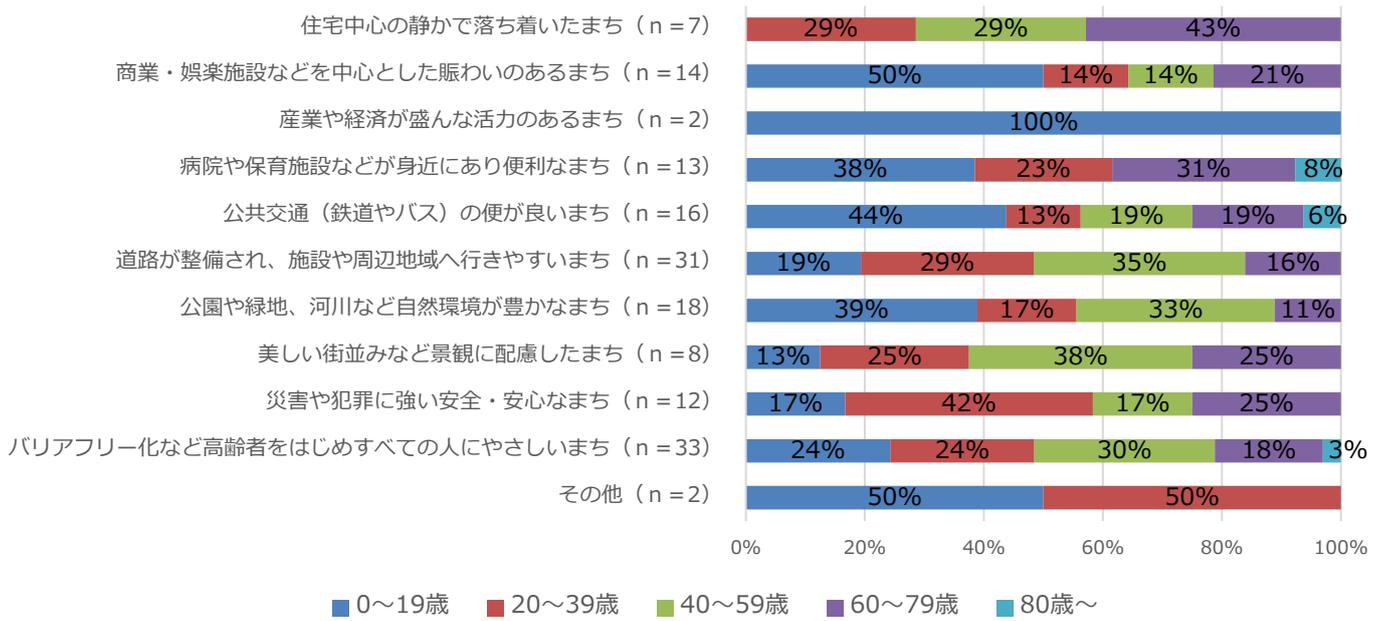


【属性別の集計】

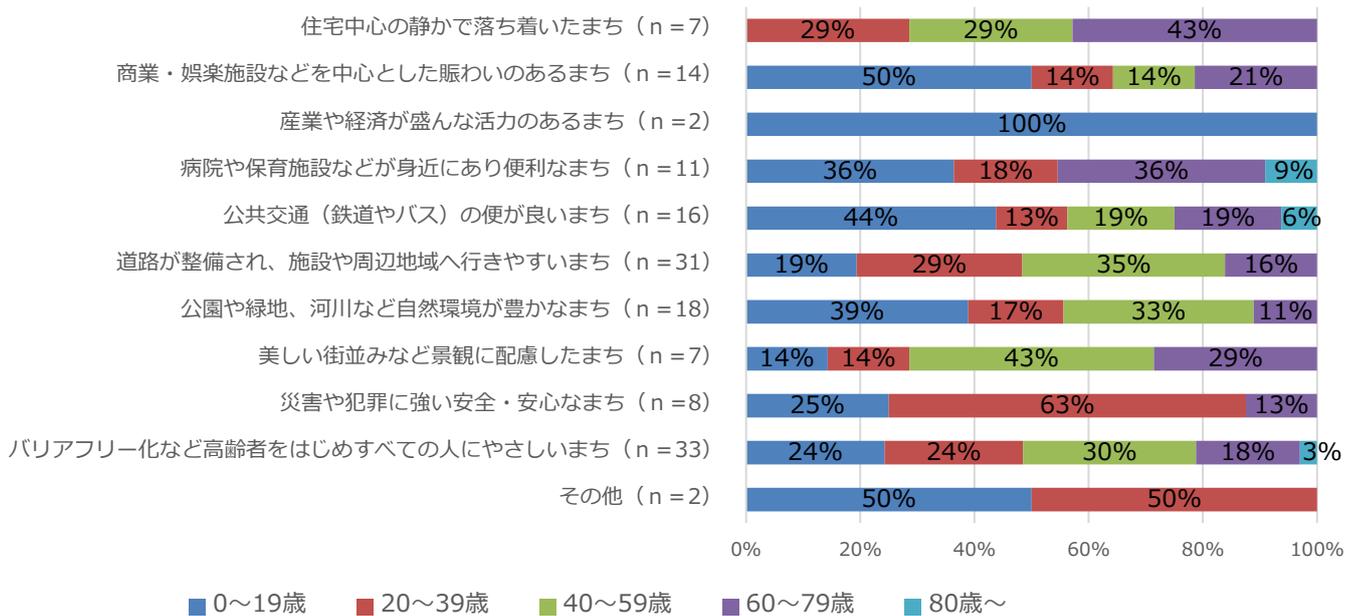
・市内・市外居住者別（156人）



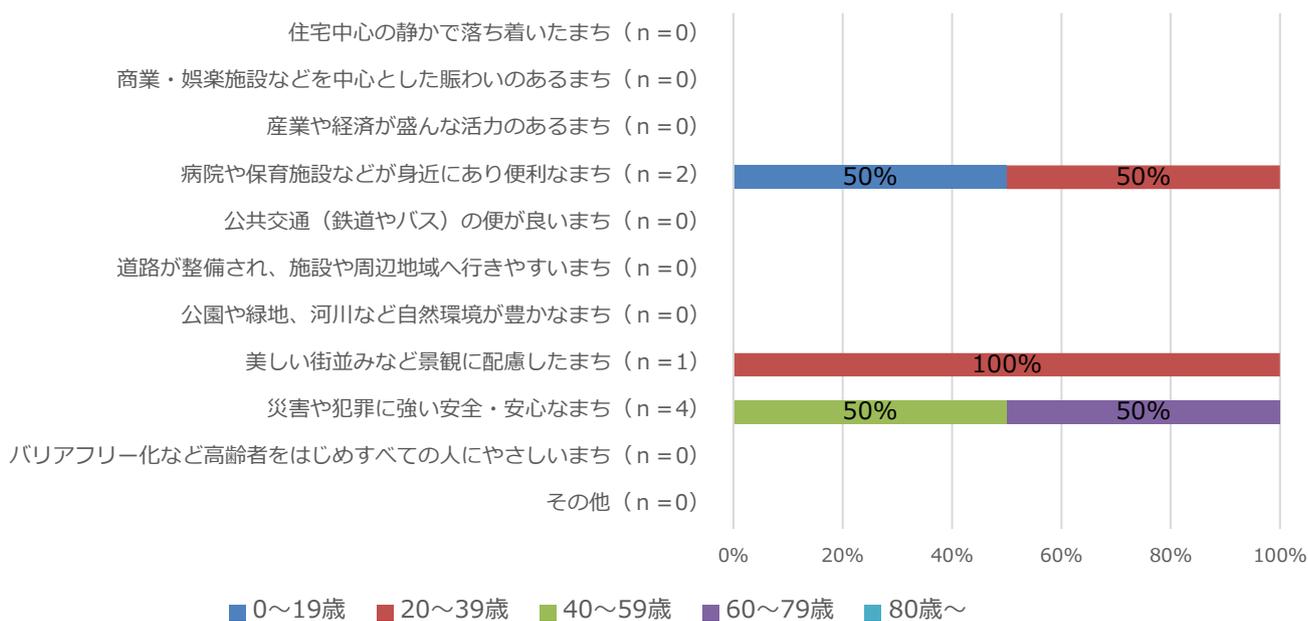
・年齢別（156人）



・市内居住者×年齢別（149人）



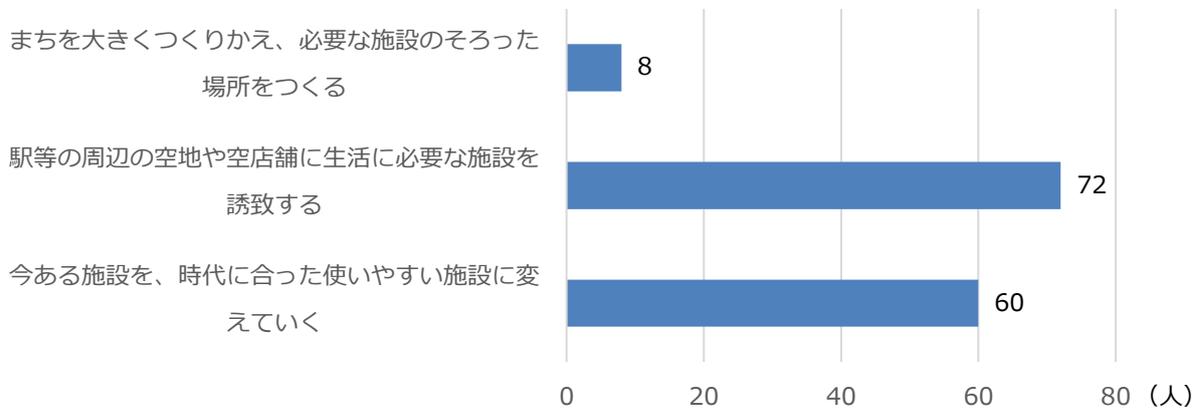
・市外居住者×年齢別（7人）



③生活に必要な施設を集めるための取組み（都市機能誘導施策）【立地適正化計画】

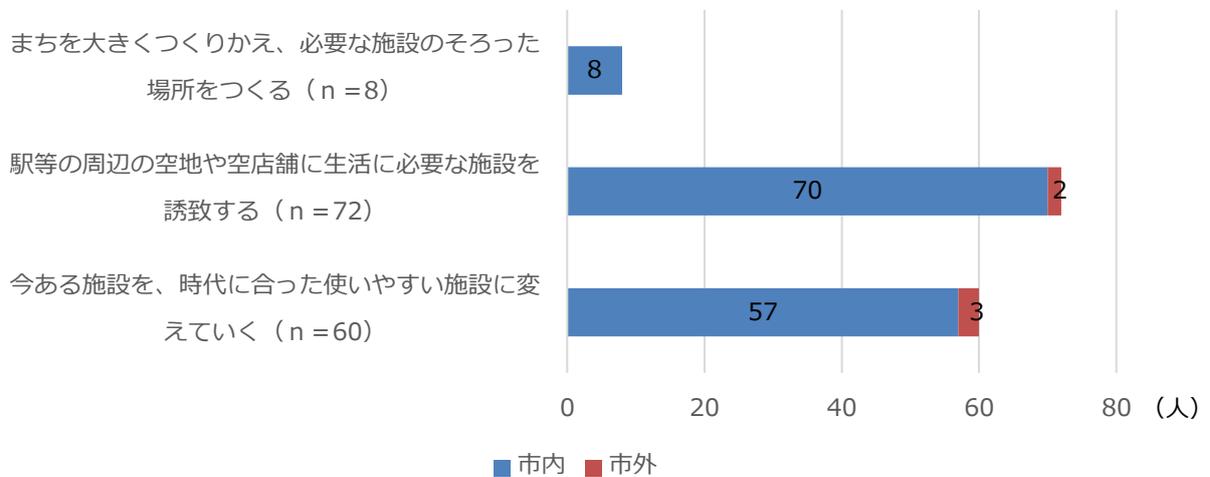
- ・「駅等の周辺の空き地や空店舗に生活に必要な施設を誘致する」が最も多く、「まちを大きくつくりかえ、必要な施設のそろった場所をつくる」が最も少ない。

【単純集計】（140人）

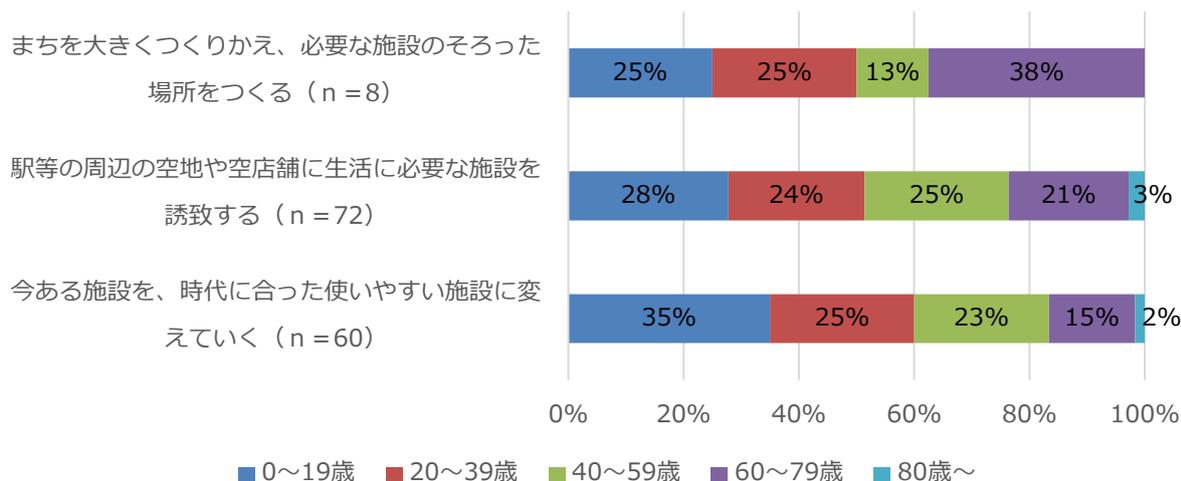


【属性別の集計】

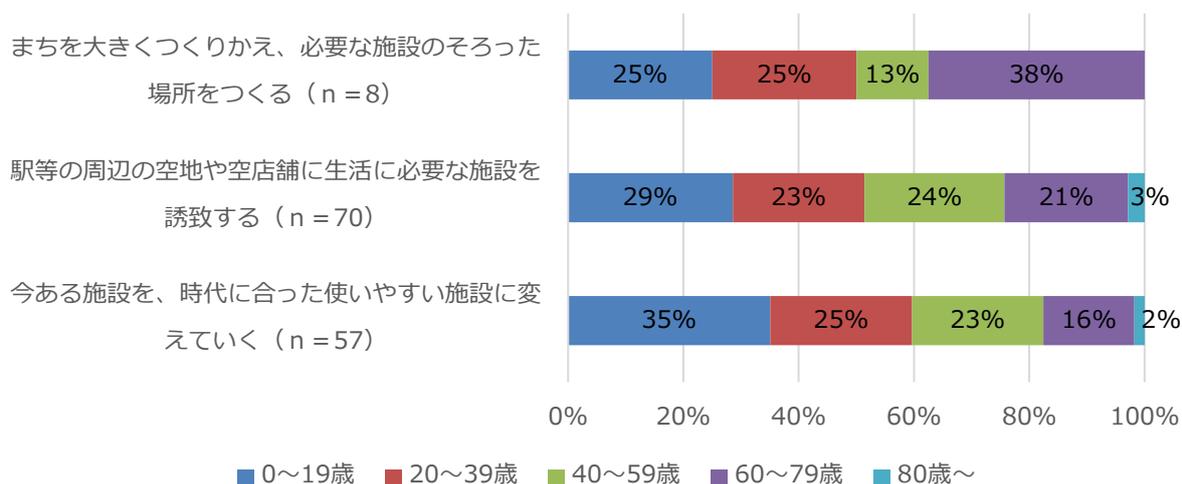
・市内・市外居住者別（140人）



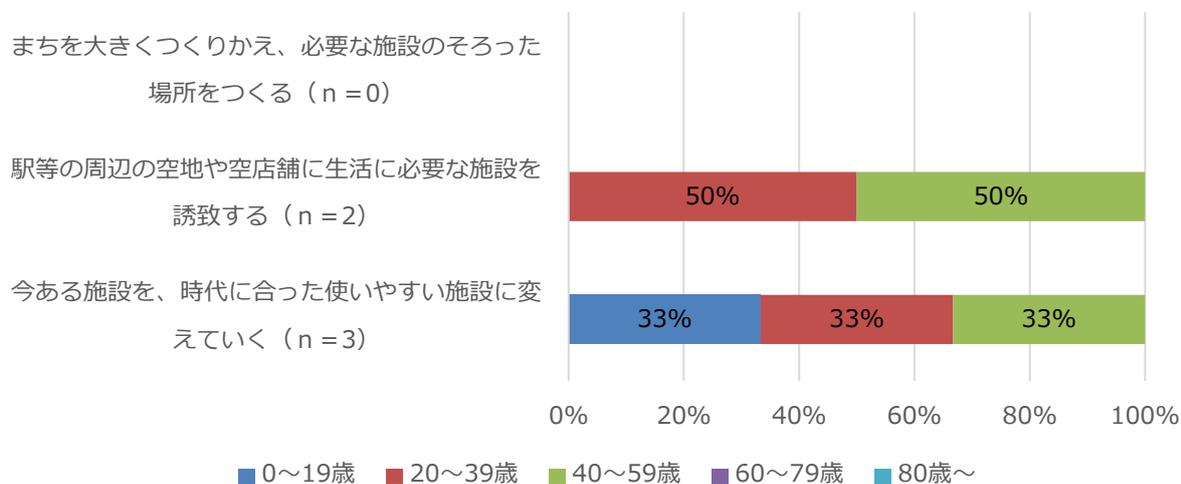
・年齢別（140人）



・市内居住者×年齢別（135人）



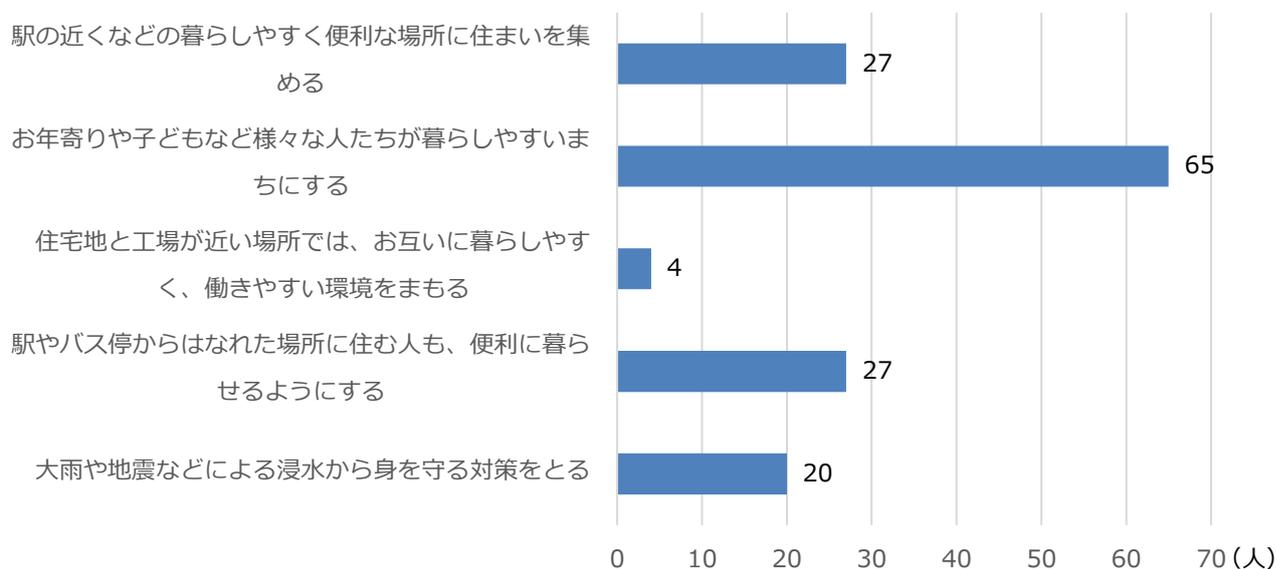
・市外居住者×年齢別（5人）



④ 将来にわたり住みやすいまちとするための取組み（居住誘導施策）【立地適正化計画】

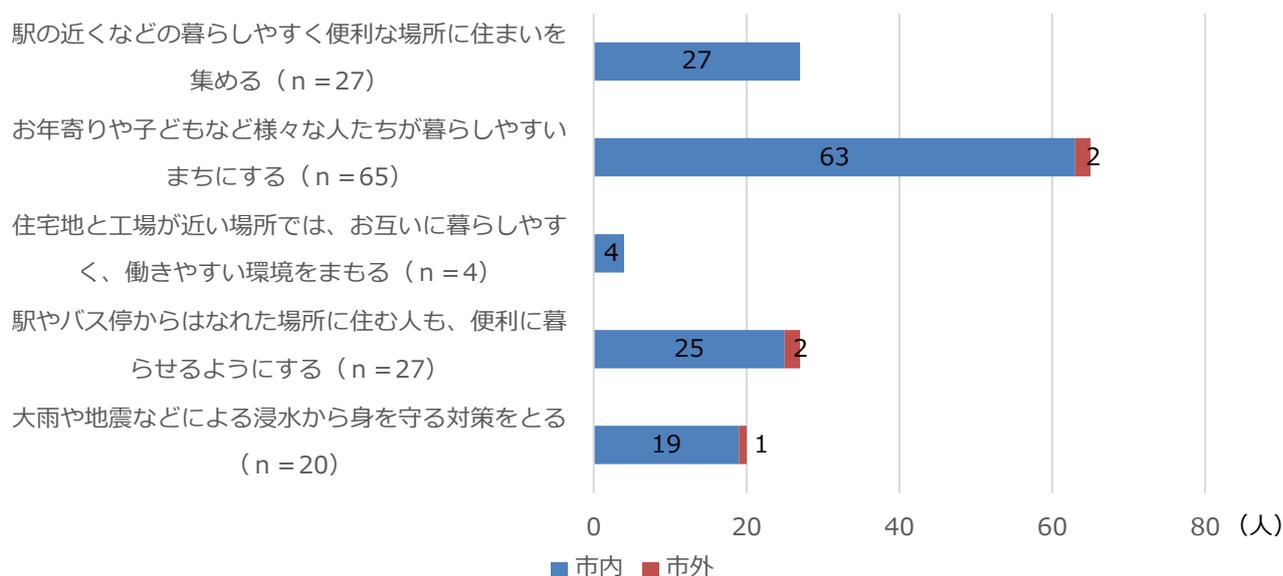
・「お年寄りや子どもなど様々な人たちが暮らしやすいまちにする」が最も多く、「駅の近くなどの暮らしやすく便利な場所に住まいを集める」と「駅やバス停からはなれた場所に住む人も、便利に暮らせるようにする」が次いで挙げられている。

【単純集計】（143人）

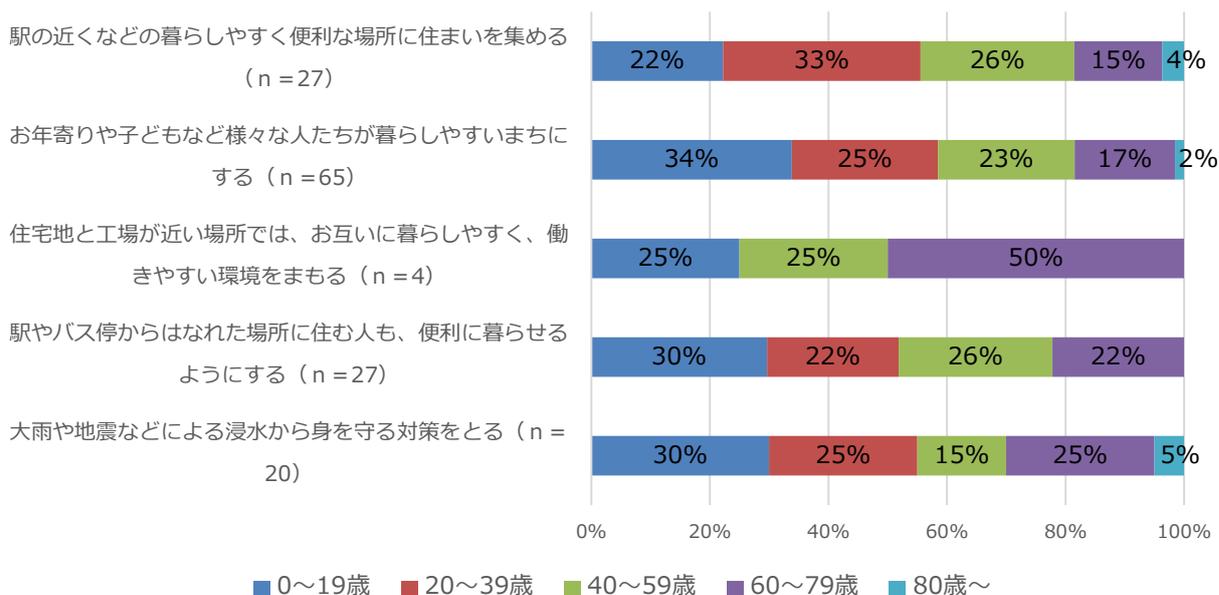


【属性別の集計】

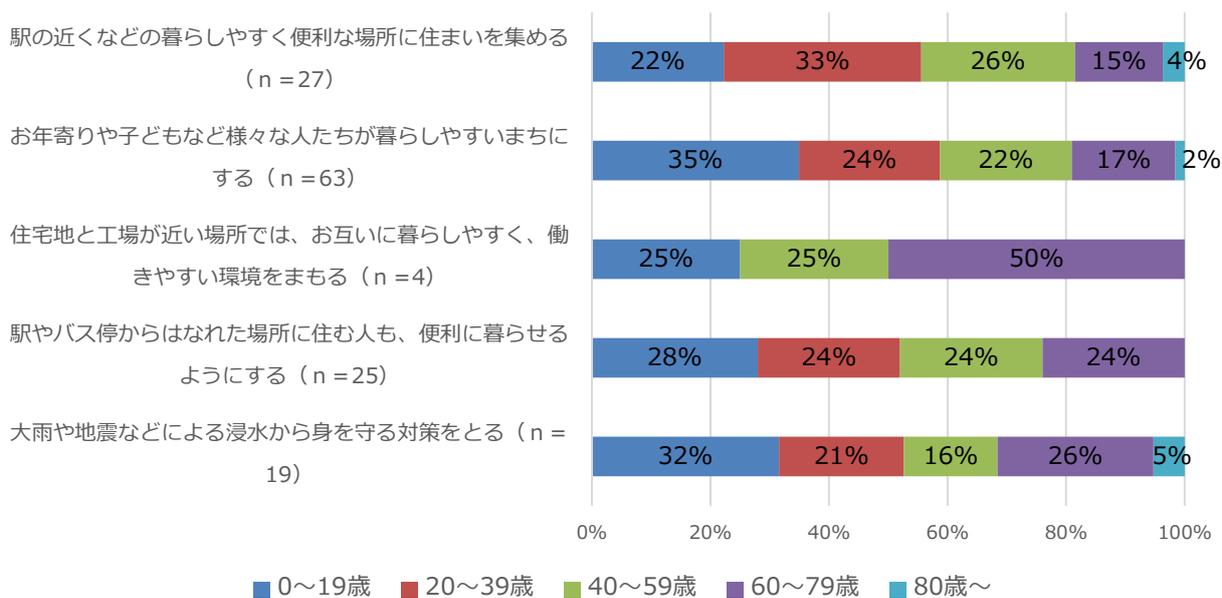
・市内・市外居住者別（143人）



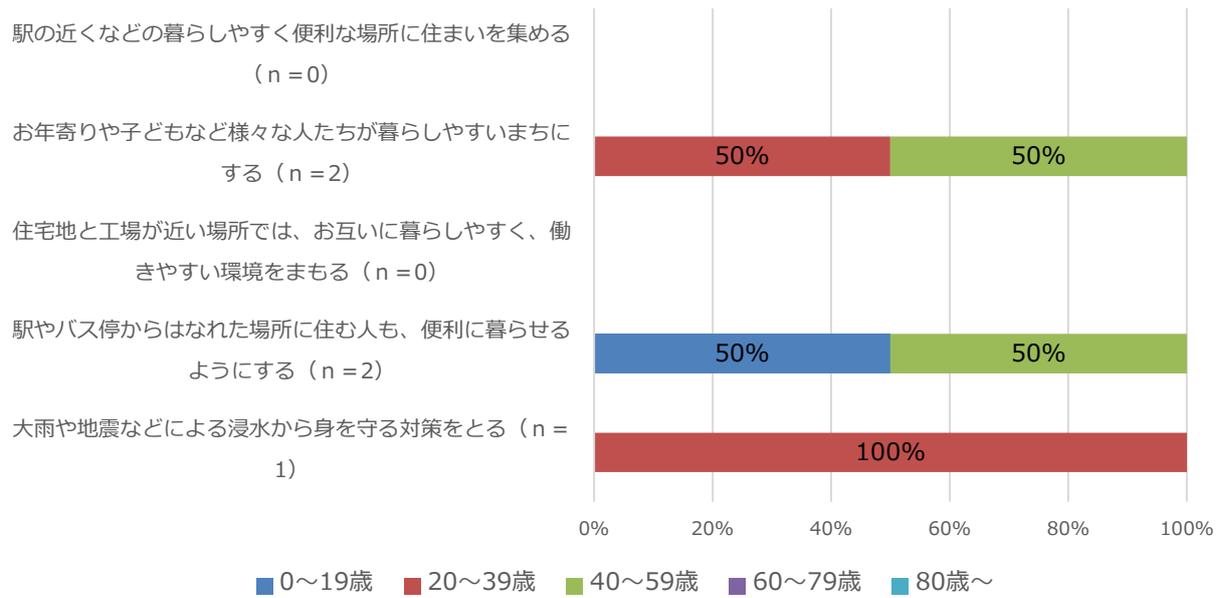
・年齢別（143人）



・市内居住者×年齢別（138人）



・市外居住者×年齢別（5人）



新高根・芝山地域 街頭アンケート実施報告

(1) 開催概要

開催日時	令和元年9月8日(日) 10:00~15:00
開催場所	高根公団駅前高根台プラザ広場
参加者数	75人



(2) 結果概要

①地域の良いところ【都市マス】の上位3項目	<ul style="list-style-type: none"> ・ 便利な公共交通（鉄道やバス） ・ 良好な住宅地 ・ にぎわいのある商業施設や商店街（同率3位） ・ 大規模な公園（同率3位） ・ 福祉施設や病院が充実（同率3位）
②20年後に望まれる地域の姿【都市マス】の上位3項目	<ul style="list-style-type: none"> ・ 道路が整備され、施設や周辺地域へ行きやすいまち ・ バリアフリー化など高齢者をはじめすべての人にやさしいまち ・ 災害や犯罪に強い安全・安心なまち
③生活に必要な施設を集めるための取組み【立地適正化計画】の上位3項目	<ul style="list-style-type: none"> ・ 今ある施設を、時代に合った使いやすい施設に変えていく ・ 駅等の周辺の空地や空店舗に生活に必要な施設を誘致する ・ まちを大きくつくりかえ、必要な施設のそろった場所をつくる
④将来にわたり住みやすいまちとするための取組み【立地適正化計画】の上位3項目	<ul style="list-style-type: none"> ・ お年寄りや子どもなど様々な人たちが暮らしやすいまちにする ・ 駅やバス停からはなれた場所に住む人も、便利に暮らせるようにする ・ 大雨や地震などによる浸水から身を守る対策をとる
⑤その他の意見（抜粋）	<p>【都市マス】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ ボール遊びができる公園をつくってほしい。 ・ 20年後に望むのはユニバーサルデザインに対応したまち。 <p>【立地適正化計画】</p>

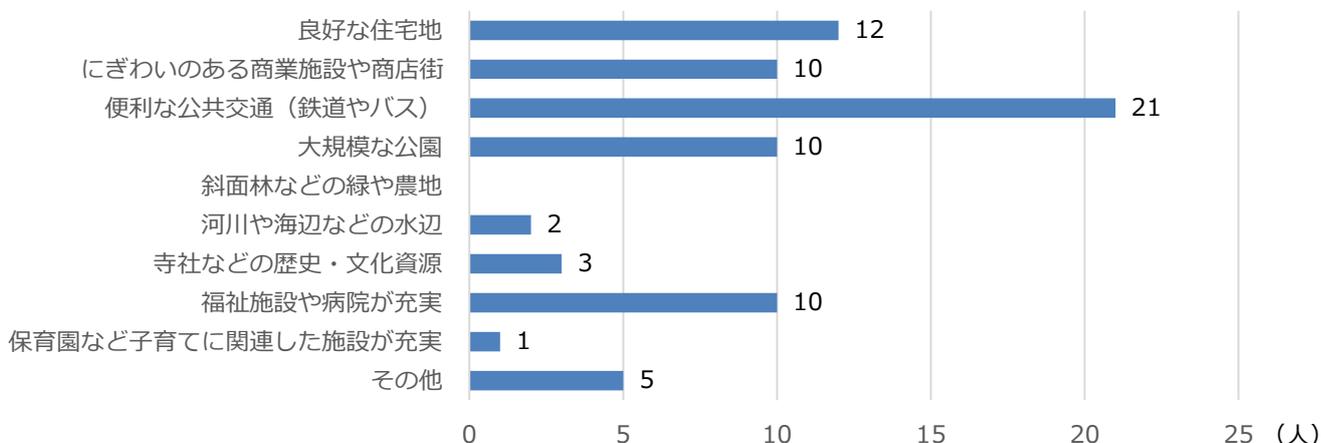
	<ul style="list-style-type: none">・施設が色々あり、便利なので増やさなくてもいい。買い物は高根プラザがあるから問題ない。・現在便利だから新しい施設はいらない。・小さくてもいいので高齢者が歩いていける範囲で高齢者がまったり気軽に行ける施設が欲しい。図書館との複合施設等が良いと思う。 <p>【両計画共通】</p> <ul style="list-style-type: none">・若い世代を増やして税収を上げたい。
--	--

(3) 結果

①地域の良いところ【都市マス】

・「便利な公共交通（鉄道やバス）」が最も多く、「良好な住宅地」が次いで挙げられている。

【単純集計】（74人）

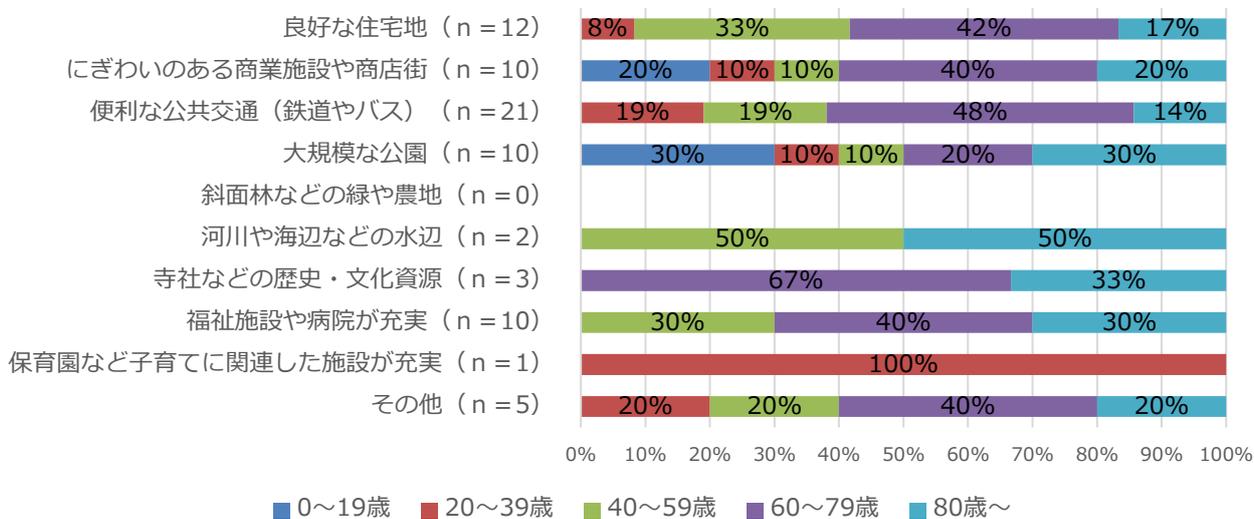


【属性別の集計】

・市内・市外居住者別（74人）

市外は0人のため、単純集計と同様のグラフとなる。

・年齢別（74人）



・市内居住者×年齢別（74人）

市外は0人のため、年齢別と同様のグラフとなる。

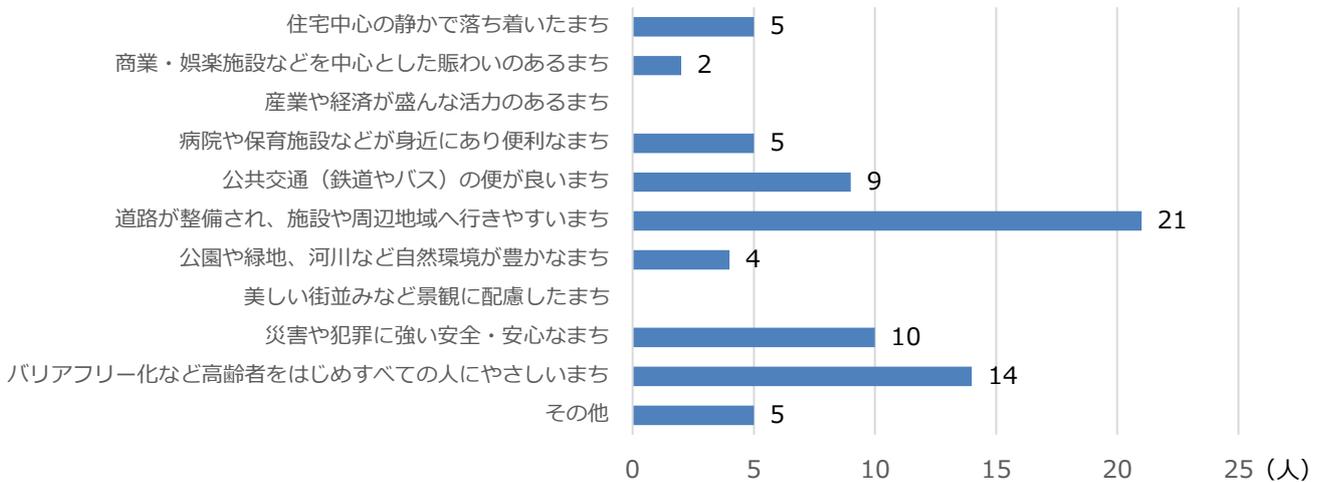
・市外居住者×年齢別（0人）

市外は0人のため、グラフなし。

②20年後に望まれる地域の姿【都市マス】

- ・「道路が整備され、施設や周辺地域へ行きやすいまち」が最も多く、「バリアフリー化など高齢者をはじめすべての人にやさしいまち」が次いで挙げられている。

【単純集計】（75人）

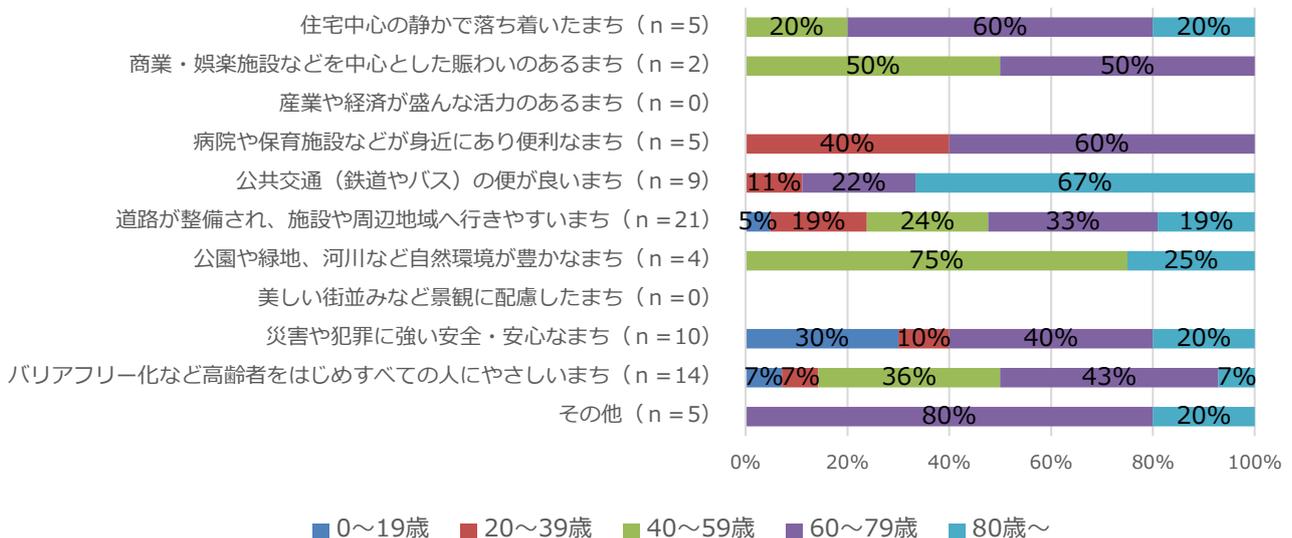


【属性別の集計】

・市内・市外居住者別（75人）

市外は0人のため、単純集計と同様のグラフとなる。

・年齢別（75人）



・市内居住者×年齢別（75人）

市外は0人のため、年齢別と同様のグラフとなる。

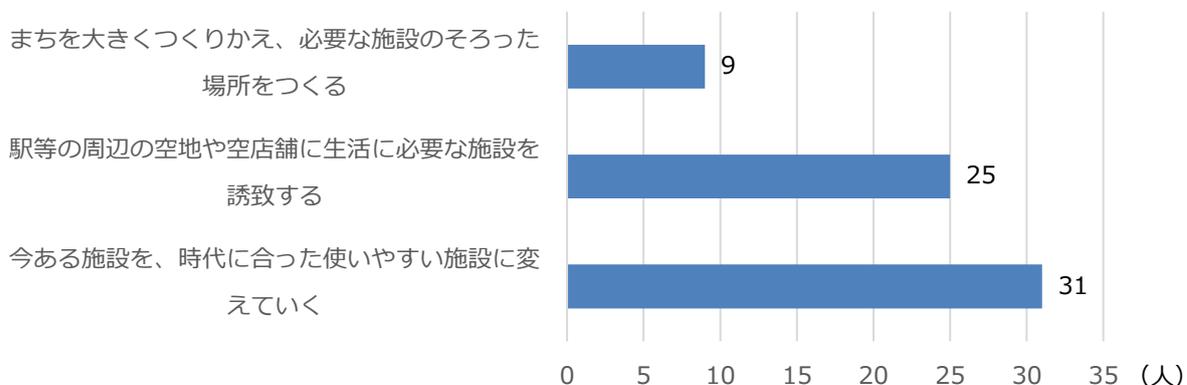
・市外居住者×年齢別（0人）

市外は0人のため、グラフなし。

③生活に必要な施設を集めるための取組み（都市機能誘導施策）【立地適正化計画】

・「今ある施設を、時代に合った使いやすい施設に変えていく」が最も多く、「まちを大きくつくりかえ、必要な施設のそろった場所をつくる」が最も少ない。

【単純集計】（65人）

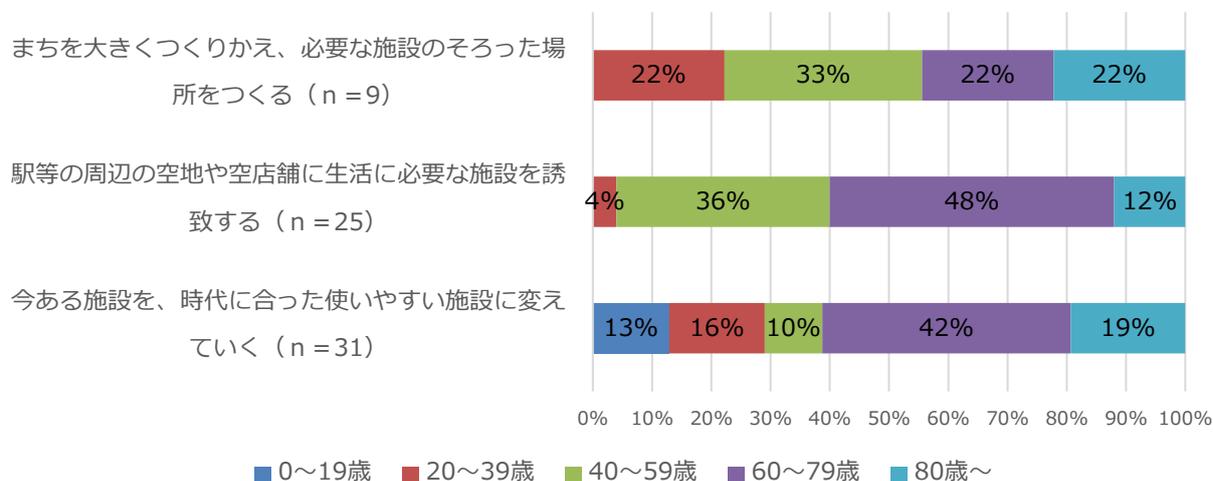


【属性別の集計】

・市内・市外居住者別（65人）

市外は0人のため、単純集計と同様のグラフとなる。

・年齢別（65人）



・市内居住者×年齢別（65人）

市外は0人のため、年齢別と同様のグラフとなる。

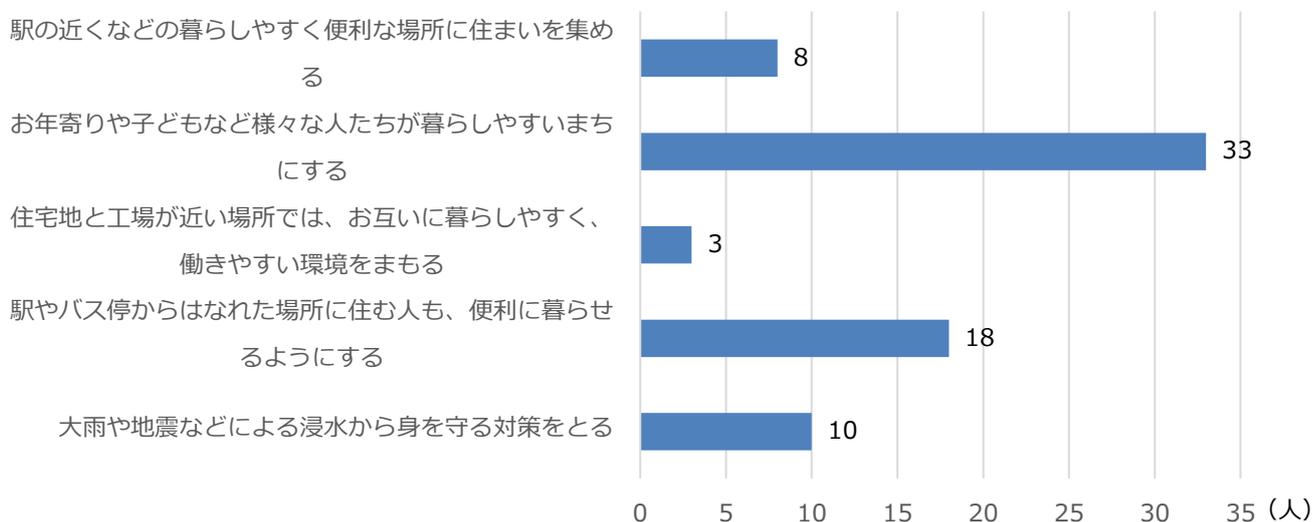
・市外居住者×年齢別（0人）

市外は0人のため、グラフなし。

④将来にわたり住みやすいまちとするための取組み（居住誘導施策）【立地適正化計画】

・「お年寄りや子どもなど様々な人たちが暮らしやすいまちにする」が最も多く、「駅やバス停からはなれた場所に住む人も、便利に暮らせるようにする」が次いで挙げられており、合わせて約7割を占めている。

【単純集計】（72人）

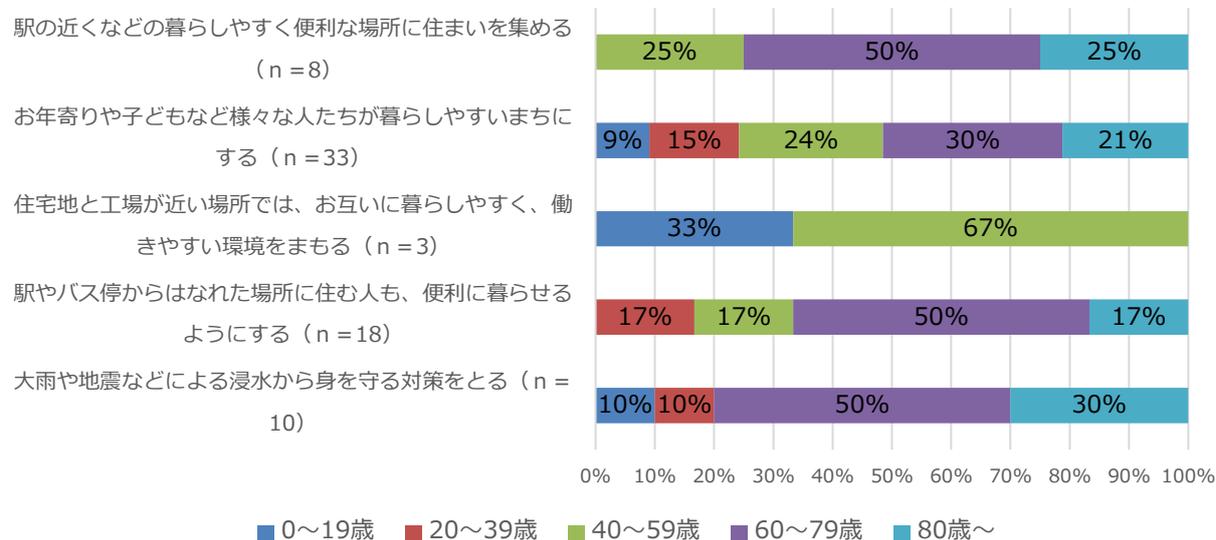


【属性別の集計】

・市内・市外居住者別（72人）

市外は0人のため、単純集計と同様のグラフとなる。

・年齢別（72人）



・市内居住者×年齢別（72人）

市外は0人のため、年齢別と同様のグラフとなる。

・市外居住者×年齢別（0人）

市外は0人のため、グラフなし。

八木が谷地域 街頭アンケート実施報告

(1) 開催概要

開催日時	令和元年9月15日(日) 10:00~15:00
開催場所	二和公民館1階北図書館入口付近
参加者数	119人



(2) 結果概要

①地域の良いところ【都市マス】の上位3項目	<ul style="list-style-type: none"> ・ 保育園など子育てに関連した施設が充実 ・ 良好な住宅地 ・ 便利な公共交通（鉄道やバス）（同率3位） ・ 斜面林などの緑や農地（同率3位）
②20年後に望まれる地域の姿【都市マス】の上位3項目	<ul style="list-style-type: none"> ・ 道路が整備され、施設や周辺地域へ行きやすいまち ・ 公園や緑地、河川など自然環境が豊かなまち ・ 住宅中心の静かで落ち着いたまち（同率3位） ・ 病院や保育施設などが身近にあり便利なまち（同率3位）
③生活に必要な施設を集めるための取組み【立地適正化計画】の上位3項目	<ul style="list-style-type: none"> ・ 駅等の周辺の空地や空店舗に生活に必要な施設を誘致する ・ 今ある施設を、時代に合った使いやすい施設に変えていく ・ まちを大きくつくりかえ、必要な施設のそろった場所をつくる
④将来にわたり住みやすいまちとするための取組み【立地適正化計画】の上位3項目	<ul style="list-style-type: none"> ・ 駅やバス停から離れた場所に住む人も、便利に暮らせるようにする ・ お年寄りや子どもなど様々な人たちが暮らしやすいまちにする ・ 大雨や地震などによる浸水から身を守る対策をとる
⑤その他の意見（抜粋）	<p>【都市マス】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 歩道を広げてほしい。 ・ 空き家が多い。公園をつくってほしい。 ・ 災害情報の周知(台風後停電時の風呂・充電等)をしてほしい。南北方向(アンデルセン公園周辺)の渋滞がひどいので、公共バスを走らせてほしい。

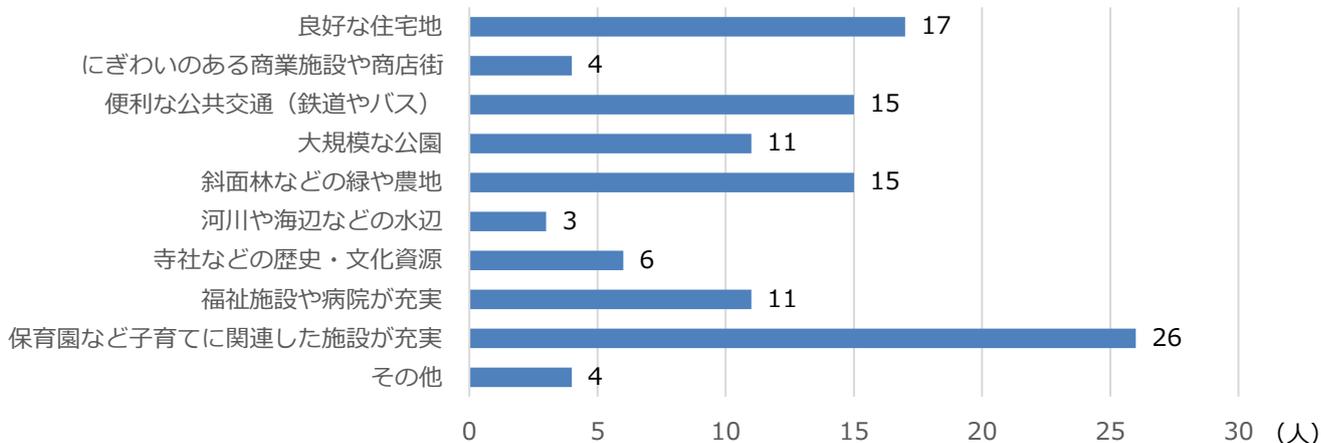
	<ul style="list-style-type: none"> ・見通しの悪い所のカーブミラー・ガードレール等の整備が必要。道も入り組んでいる。 ・道路を計画的に整備して欲しい。 ・宿舎跡地に公共施設が欲しい。 ・ふなばしアンデルセン公園が良い。 ・道路、駅周辺のスーパーが良い。 ・人口が減り、衰退すると思う。特に地域の東側、駅があるが都内に行くのに不便である。県道の歩道を広くして欲しい。 <p>【立地適正化計画】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・八木が谷に、スーパー等が無いのが不便。 ・二和地区だけの児童館、児童ホーム、公園がない。 <p>【両計画共通】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・船橋駅までのバス渋滞を何とかして欲しい。付近に仕事が少ないので、船橋駅まで行きたい。図書館等が近くに欲しい。
--	--

(3) 結果

①地域の良いところ【都市マス】

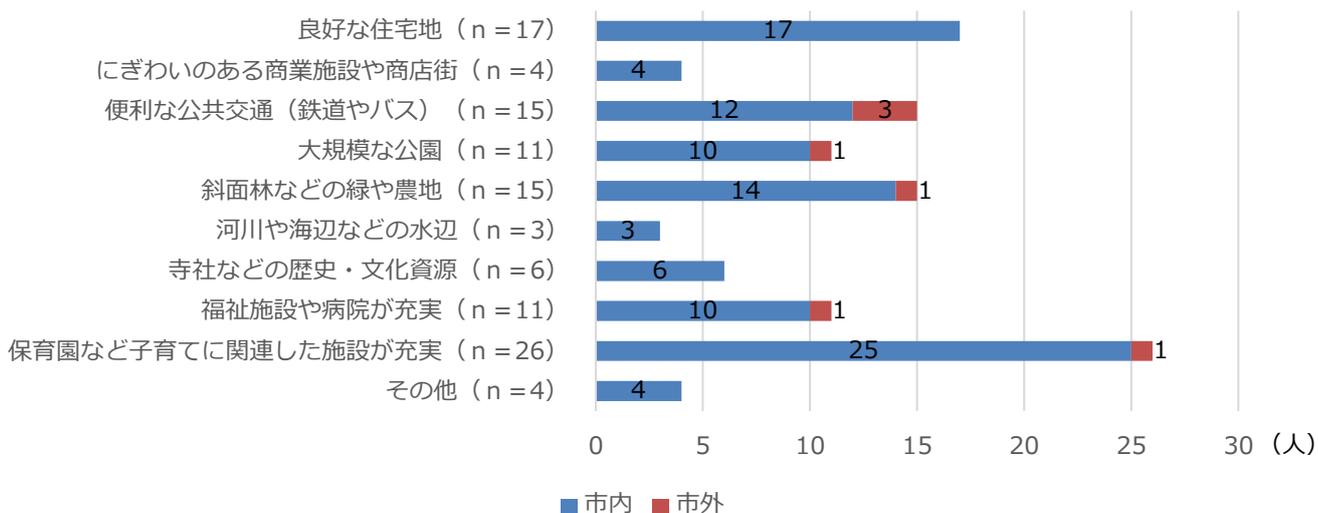
・「保育園など子育てに関連した施設が充実」が最も多く、「良好な住宅地」が次いで挙げられている。

【単純集計】(112人)

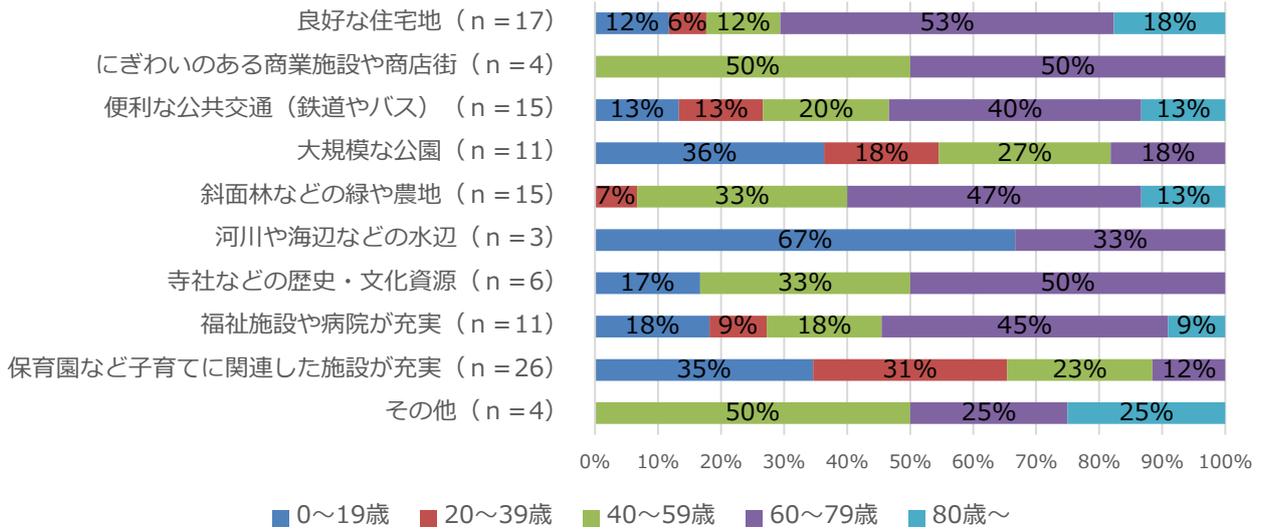


【属性別の集計】

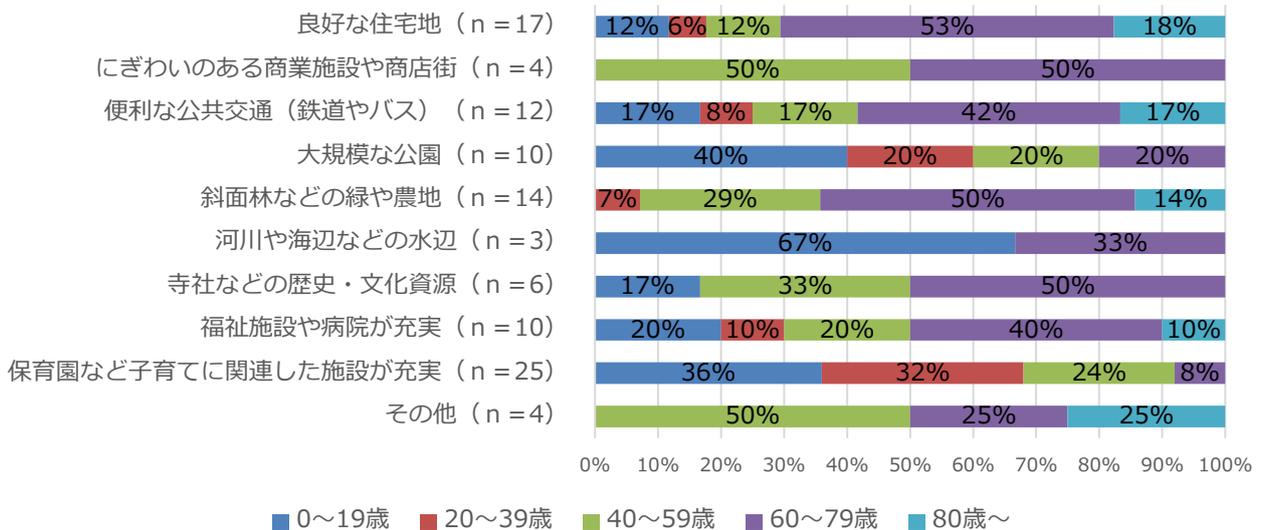
・市内・市外居住者別(112人)



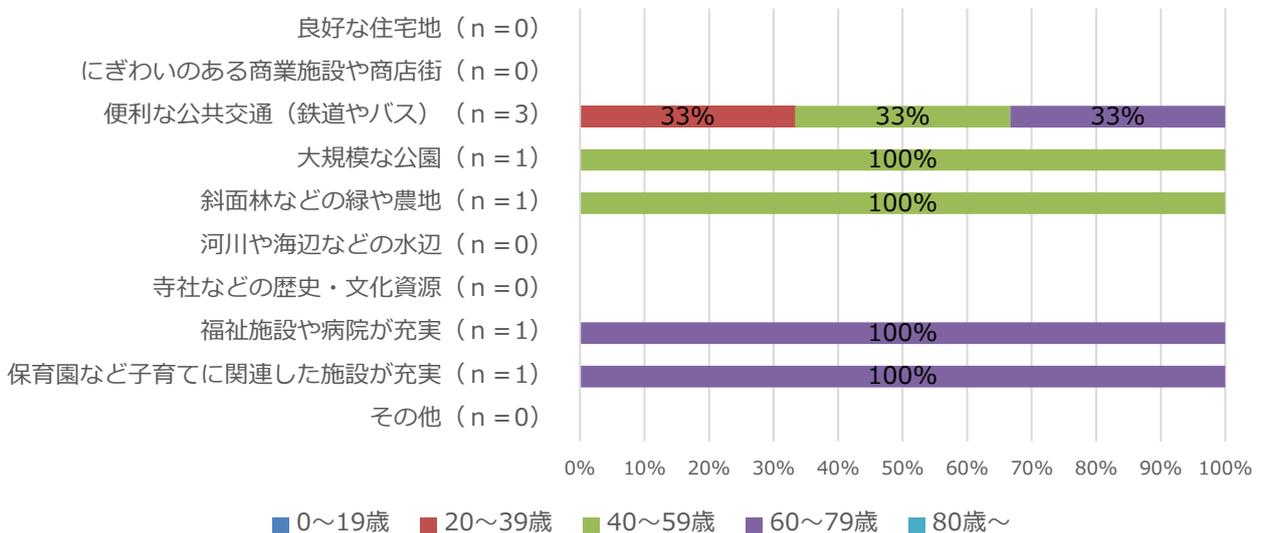
・年齢別（112人）



・市内居住者×年齢別（105人）



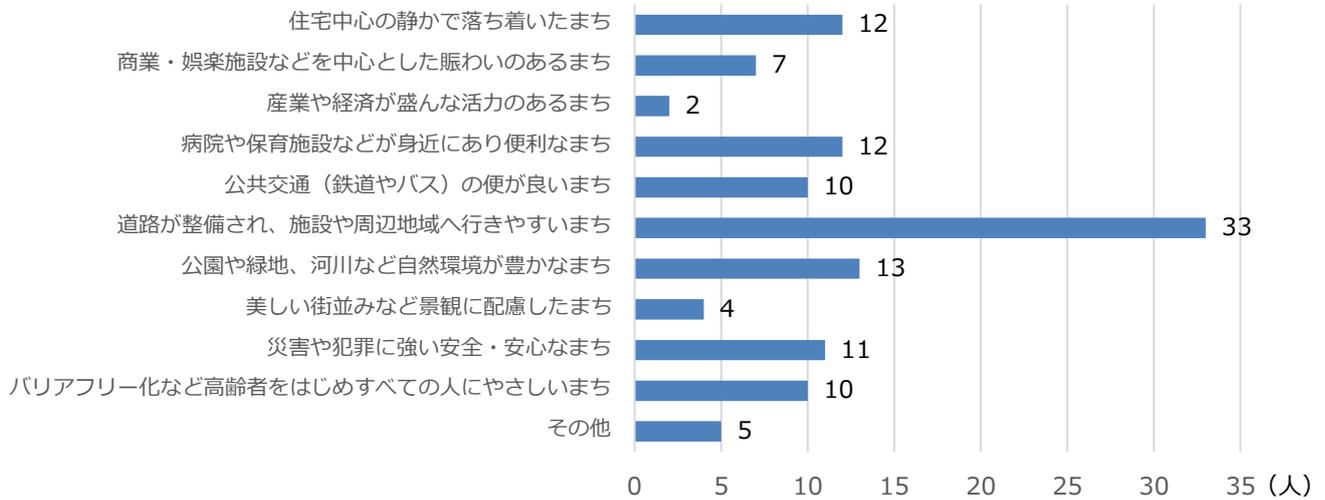
・市外居住者×年齢別（7人）



②20年後に望まれる地域の姿【都市マス】

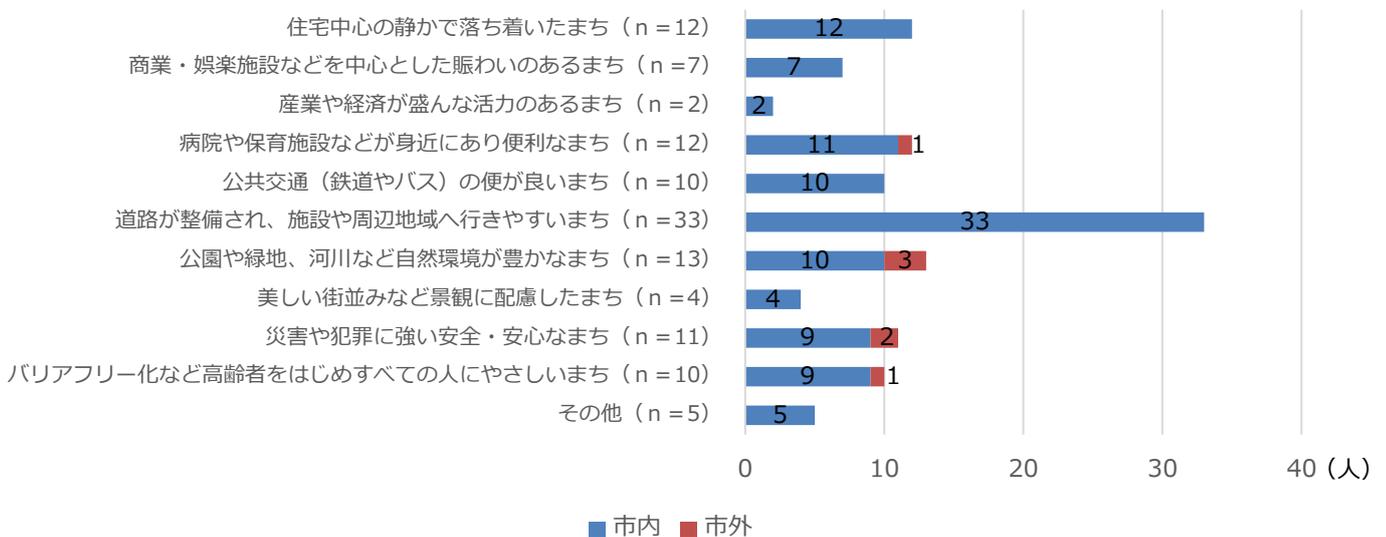
・「道路が整備され、施設や周辺地域へ行きやすいまち」が最も多く、「公園や緑地、河川など自然環境が豊かなまち」が次いで挙げられている。

【単純集計】（119人）

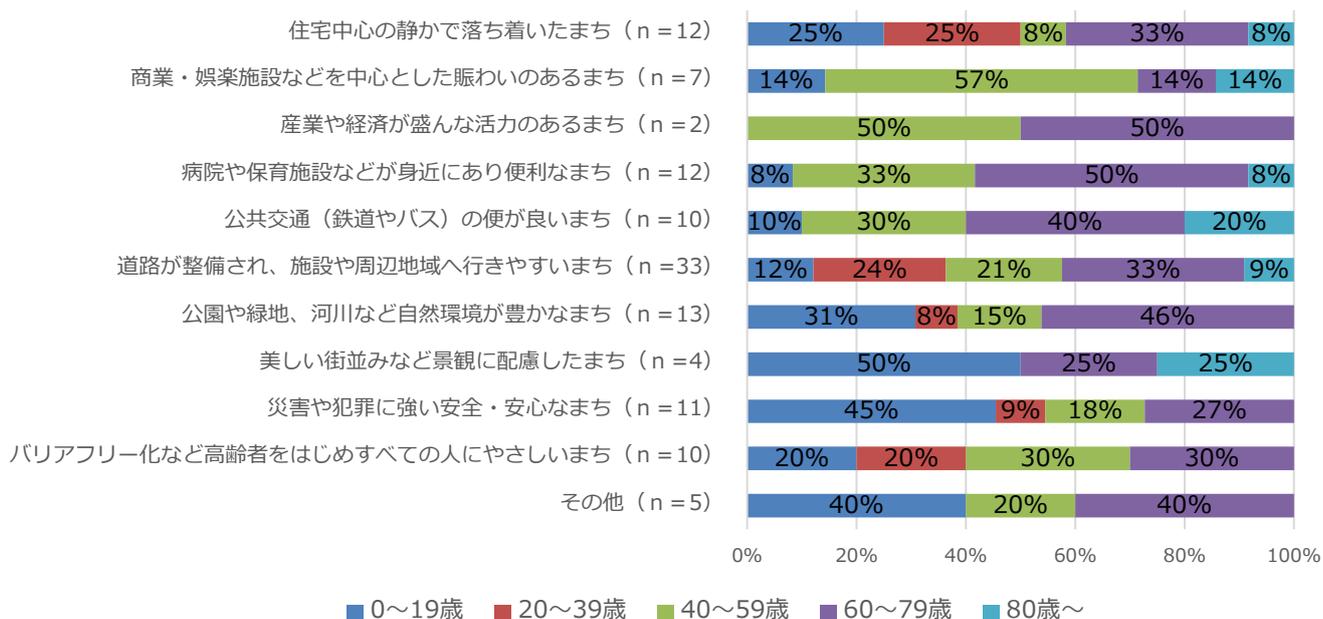


【属性別の集計】

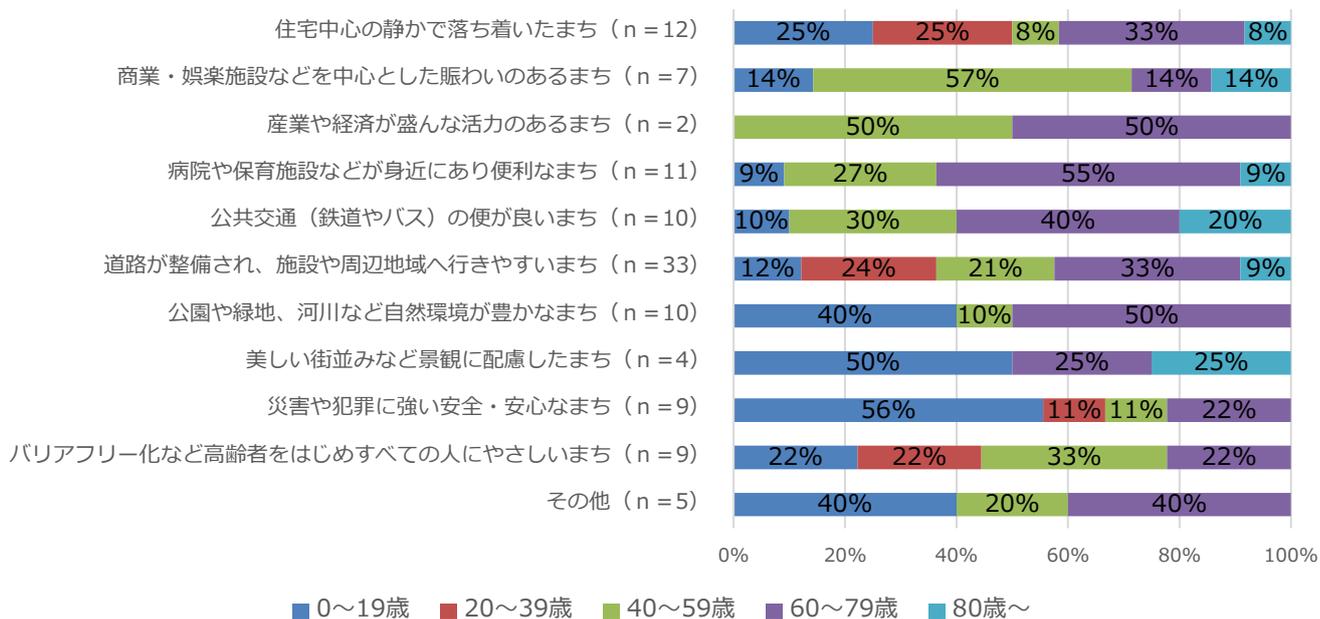
・市内・市外居住者別（119人）



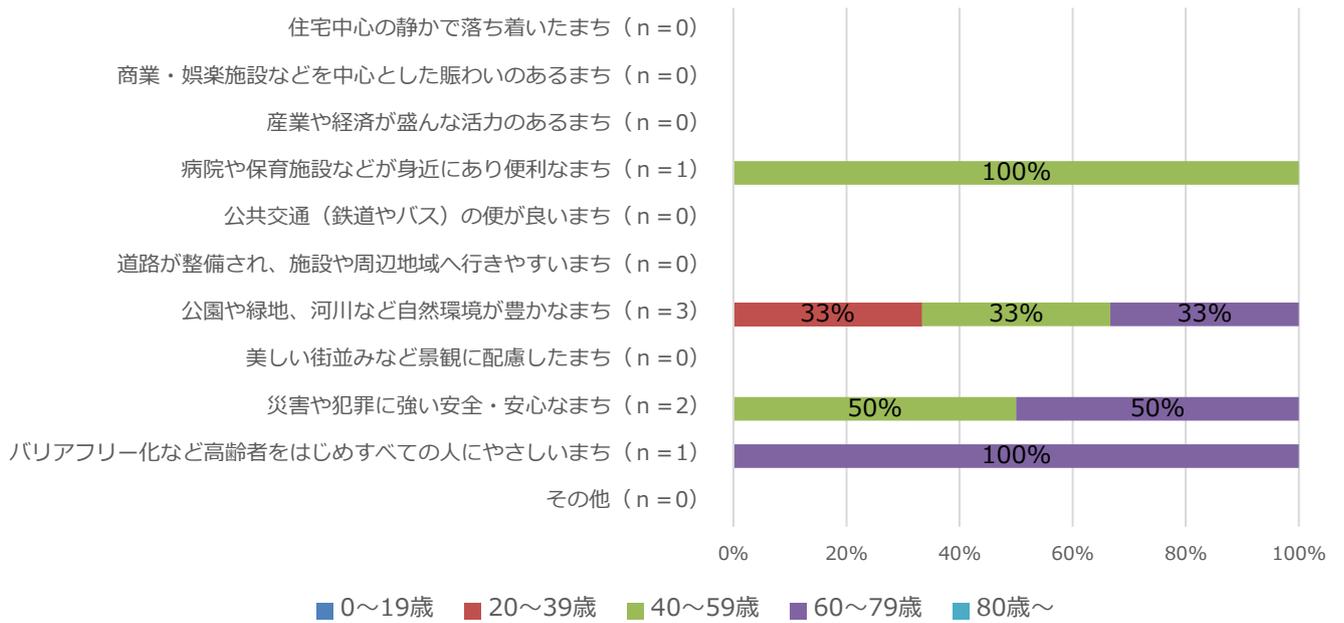
・年齢別（119人）



・市内居住者×年齢別（112人）



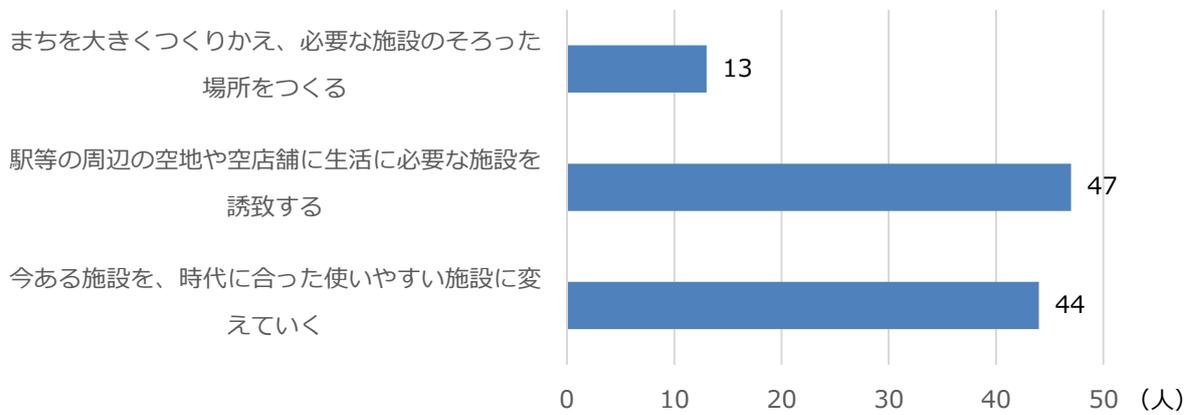
・市外居住者×年齢別（7人）



③生活に必要な施設を集めるための取組み（都市機能誘導施策）【立地適正化計画】

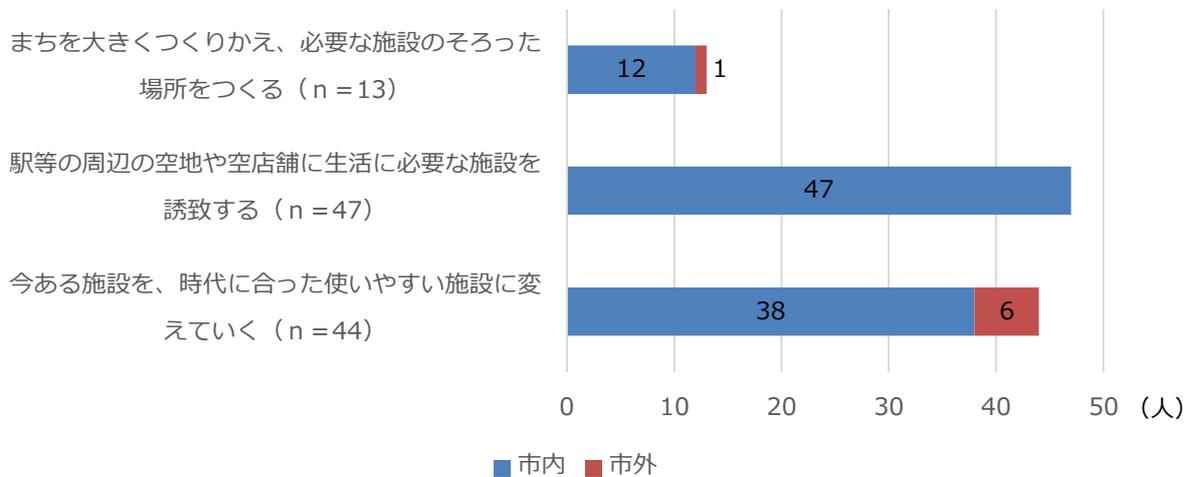
- ・「駅等の周辺の空地や空店舗に生活に必要な施設を誘致する」が最も多く、「まちを大きく作りかえ、必要な施設のそろった場所をつくる」が最も少ない。

【単純集計】（104人）

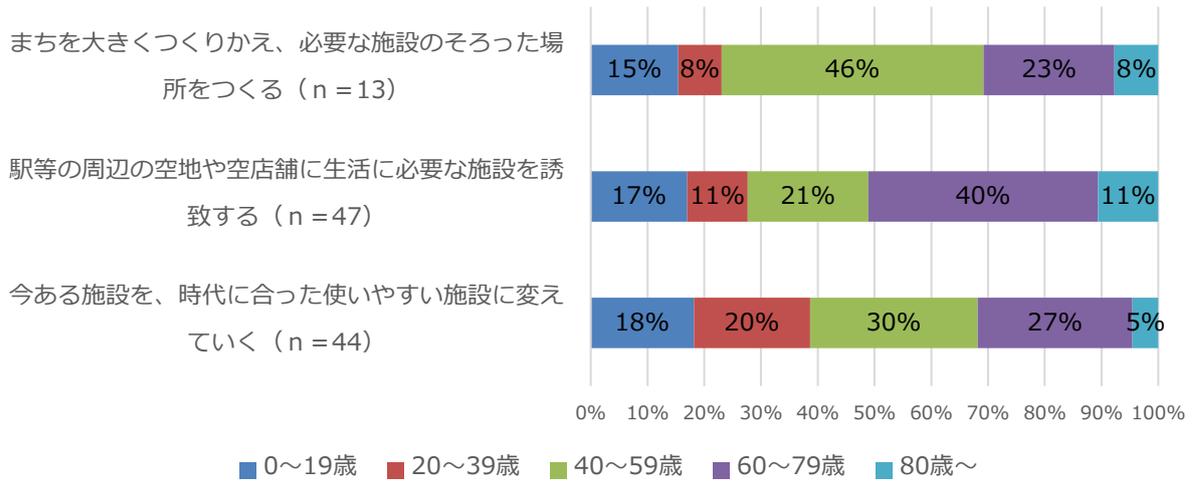


【属性別の集計】

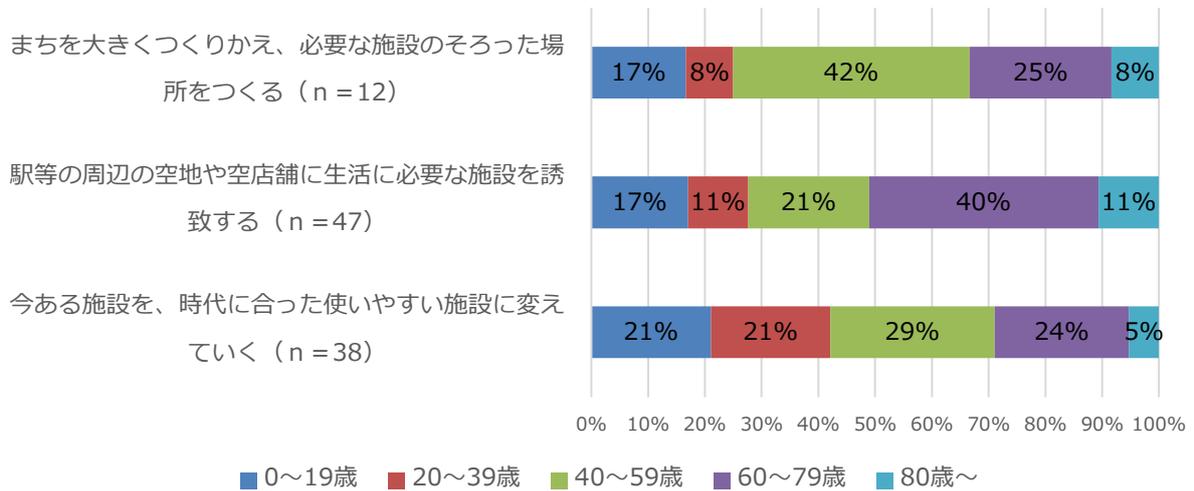
・市内・市外居住者別（104人）



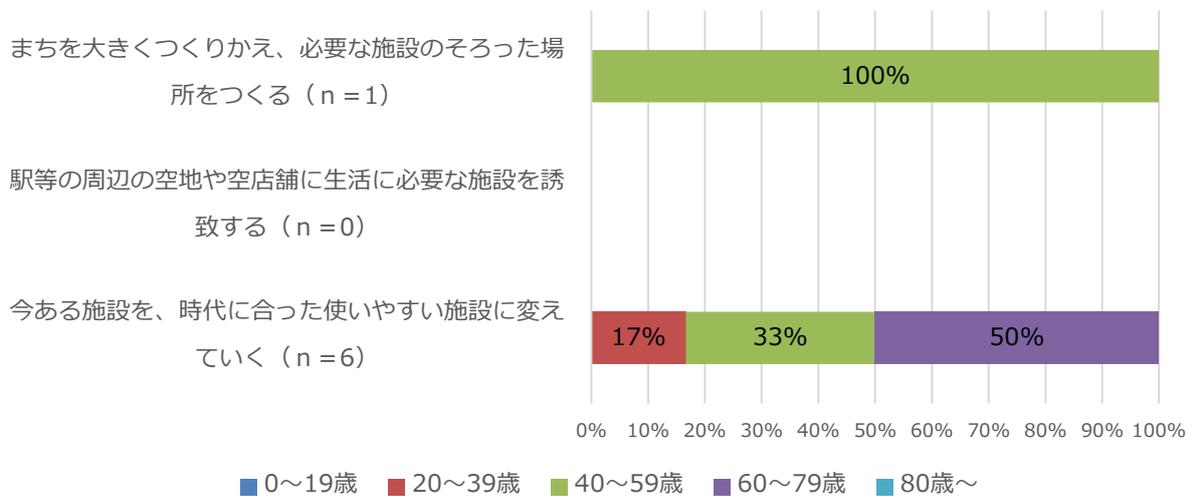
・年齢別（104人）



・市内居住者×年齢別（97人）



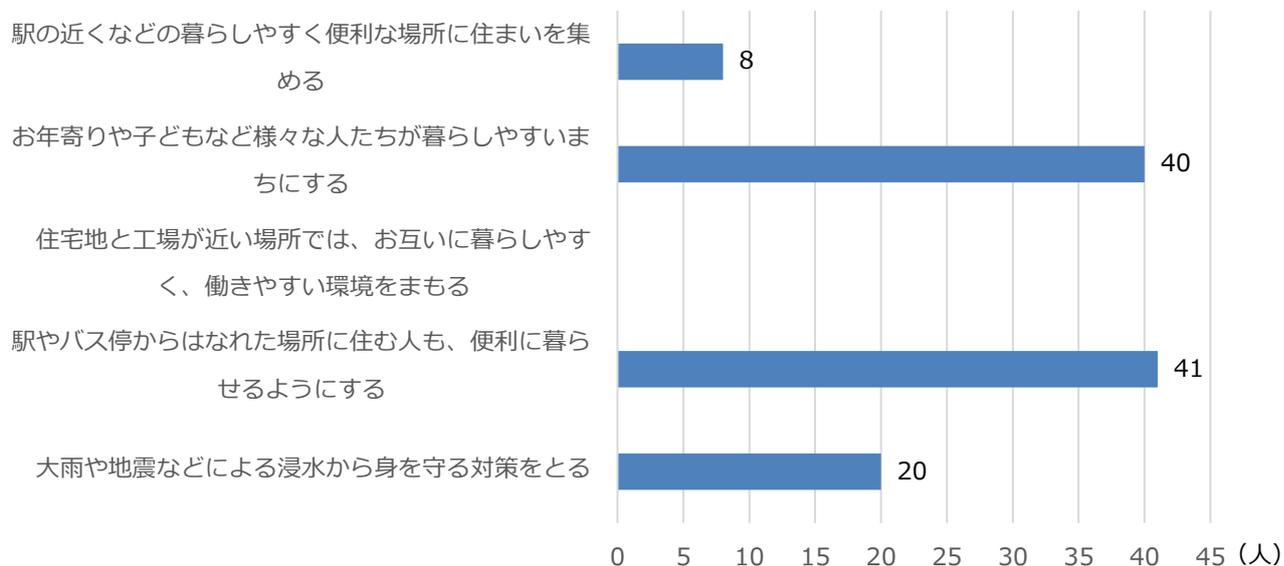
・市外居住者×年齢別（7人）



④将来にわたり住みやすいまちとするための取組み（居住誘導施策）【立地適正化計画】

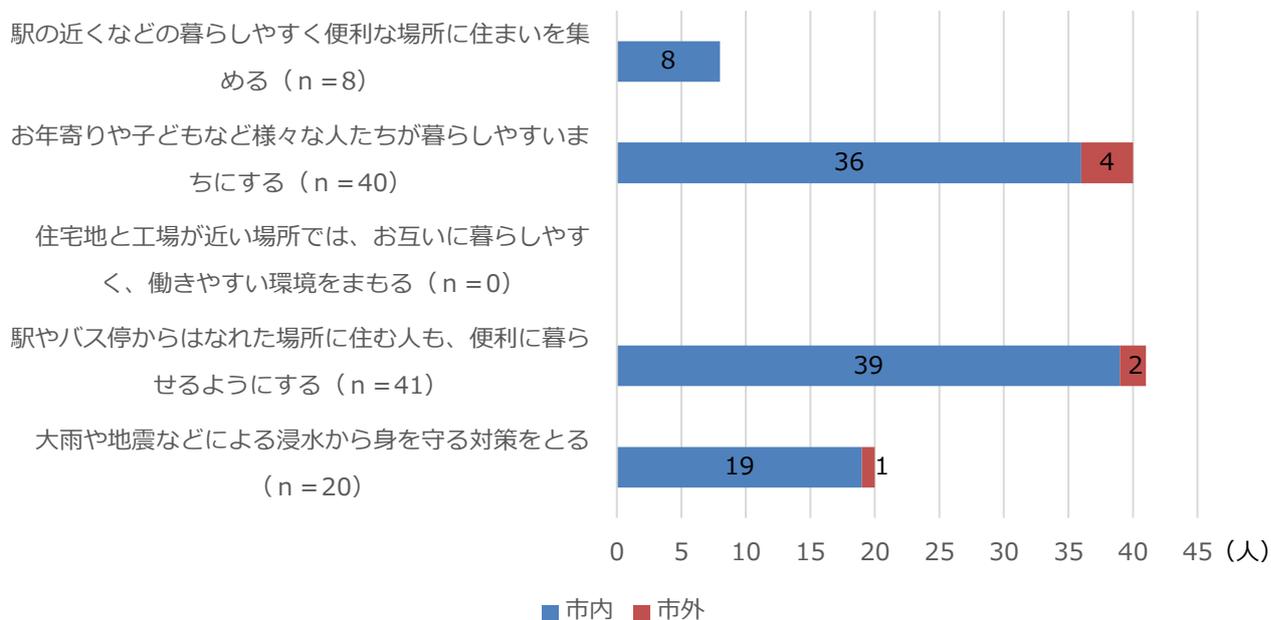
・「駅やバス停からはなれた場所に住む人も、便利に暮らせるようにする」が最も多く、「お年寄りや子どもなど様々な人たちが暮らしやすいまちにする」が次いで挙げられており、合わせて約7割を占めている。

【単純集計】（109人）



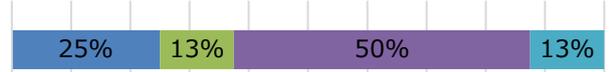
【属性別の集計】

・市内・市外居住者別（109人）



・年齢別（109人）

駅の近くなどの暮らしやすく便利な場所に住まいを集める（n=8）

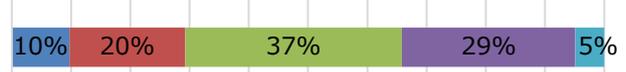


お年寄りや子どもなど様々な人たちが暮らしやすいまちにする（n=40）

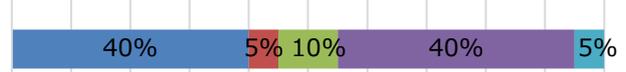


住宅地と工場が近い場所では、お互いに暮らしやすく、働きやすい環境をまもる（n=0）

駅やバス停からはなれた場所に住む人も、便利に暮らせるようにする（n=41）



大雨や地震などによる浸水から身を守る対策をとる（n=20）

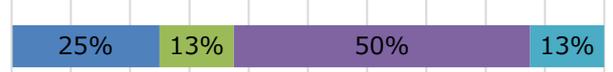


0% 10% 20% 30% 40% 50% 60% 70% 80% 90% 100%

■ 0～19歳 ■ 20～39歳 ■ 40～59歳 ■ 60～79歳 ■ 80歳～

・市内居住者×年齢別（102人）

駅の近くなどの暮らしやすく便利な場所に住まいを集める（n=8）

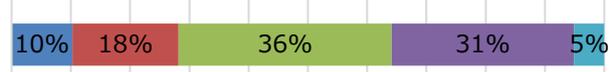


お年寄りや子どもなど様々な人たちが暮らしやすいまちにする（n=36）

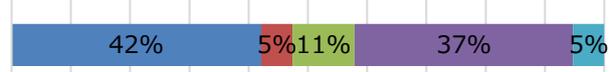


住宅地と工場が近い場所では、お互いに暮らしやすく、働きやすい環境をまもる（n=0）

駅やバス停からはなれた場所に住む人も、便利に暮らせるようにする（n=39）



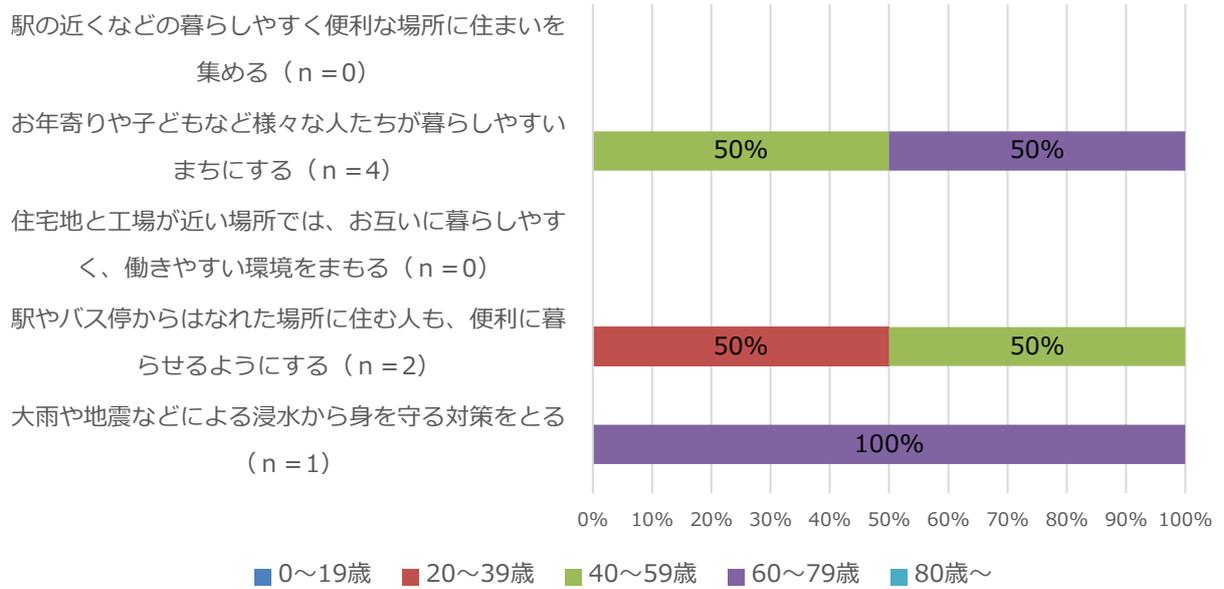
大雨や地震などによる浸水から身を守る対策をとる（n=19）



0% 10% 20% 30% 40% 50% 60% 70% 80% 90% 100%

■ 0～19歳 ■ 20～39歳 ■ 40～59歳 ■ 60～79歳 ■ 80歳～

・市外居住者×年齢別（7人）



豊富地域（小室公民館） 街頭アンケート実施報告

（１）開催概要

開催日時	令和元年 9 月 21 日（土） 10:00～15:00
開催場所	小室公民館 1 F ロビー
参加者数	51 人



（２）結果概要【小室公民館】

①地域の良いところ【都市マス】の上位 3 項目	<ul style="list-style-type: none"> ・大規模な公園 ・良好な住宅地 ・斜面林などの緑や農地
②20 年後に望まれる地域の姿【都市マス】の上位 3 項目	<ul style="list-style-type: none"> ・公共交通（鉄道やバス）の便が良いまち ・商業・娯楽施設などを中心とした賑わいのあるまち（同率 2 位） ・病院や保育施設などが身近にあり便利なまち（同率 2 位）
③生活に必要な施設を集めるための取組み【立地適正化計画】の上位 3 項目	<ul style="list-style-type: none"> ・駅等の周辺の空地や空店舗に生活に必要な施設を誘致する ・今ある施設を、時代に合った使いやすい施設に変えていく ・まちを大きく作りかえ、必要な施設のそろった場所をつくる
④将来にわたり住みやすいまちとするための取組み【立地適正化計画】の上位 3 項目	<ul style="list-style-type: none"> ・駅やバス停からはなれた場所に住む人も、便利に暮らせるようにする ・お年寄りや子どもなど様々な人たちが暮らしやすいまちにする ・駅の近くなどの暮らしやすく便利な場所に住まいを集める
⑤その他の意見（抜粋）	<p>【都市マス】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・鉄道料金が低い。バスが不便で、バス停まで遠い。 ・商業が出店できない。人口が足りないなので、駅前のスーパーがやっていけない。小室駅からのアクセスを必要としている。良いところは防災面、地盤面である。

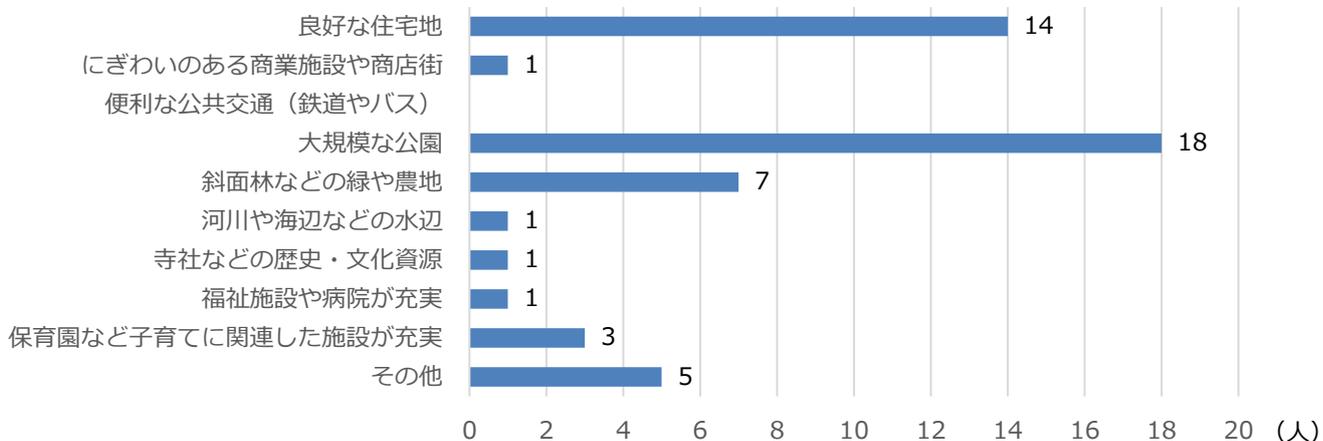
	<ul style="list-style-type: none">・公民館の駐車場が狭いので、駐車場が欲しい。電柱の地中化をしてほしい。・電車の運賃を安くしてほしい。コミュニティバスを運行してほしい。白井市と一緒にの方が良いと思う。家賃が安いことが良い。 <p>【立地適正化計画】</p> <ul style="list-style-type: none">・駅の近くにスーパーができれば、人が増えていくと思う。・下を商店として、上をマンションとして活用する。高度利用を活用すべき。南側にロータリーを作って拠点にすべき。北千葉道路を活用したまちづくりを行ってほしい。・コンパクトでまとまったまちで、既にコンパクトシティであると思う。 <p>【両計画共通】</p> <ul style="list-style-type: none">・他市との連携の方が比較的強い。買い物が不便である。最近子ども達が増えてきた。最近バス路線が増えた。
--	--

(3) 結果【小室公民館】

④地域の良いところ【都市マス】

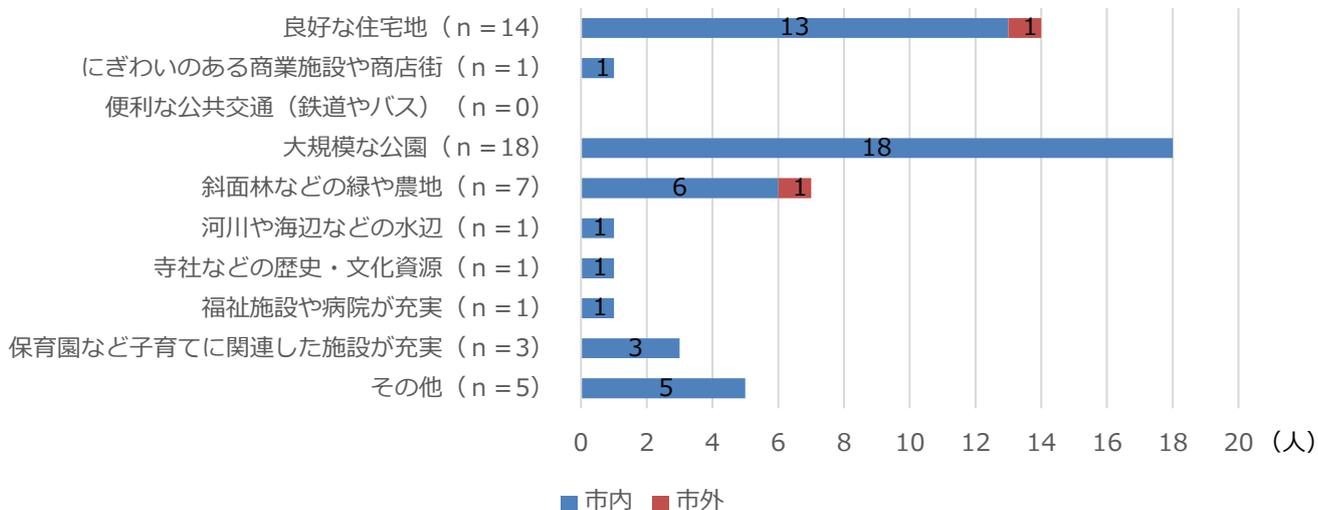
・「大規模な公園」が最も多く、「良好な住宅地」が次いで挙げられており、合わせて約6割を占めている。

【単純集計】(51人)

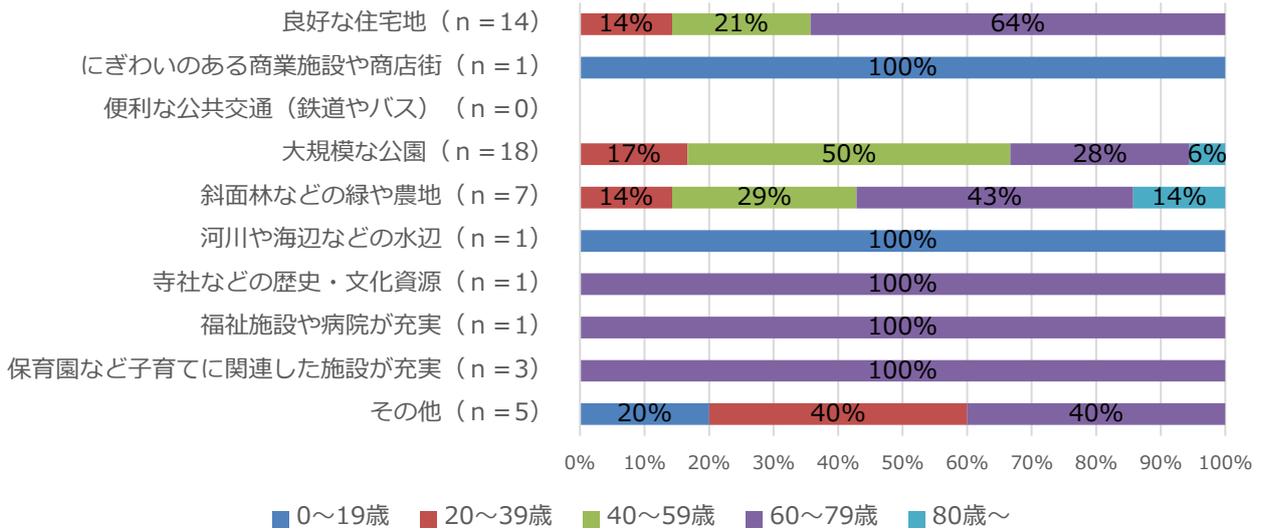


【属性別の集計】

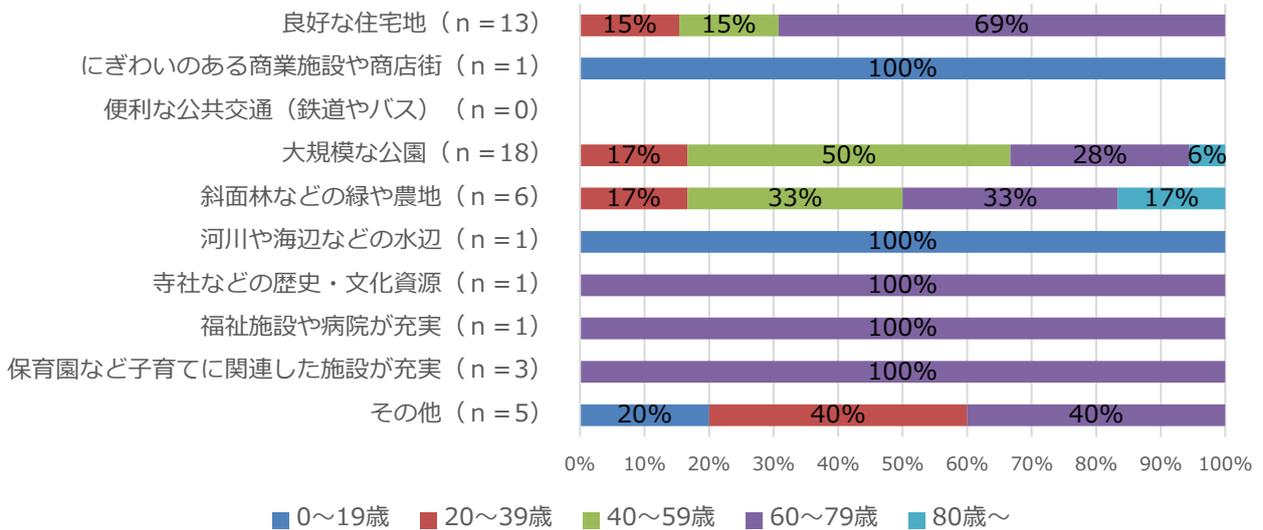
・市内・市外居住者別 (51人)



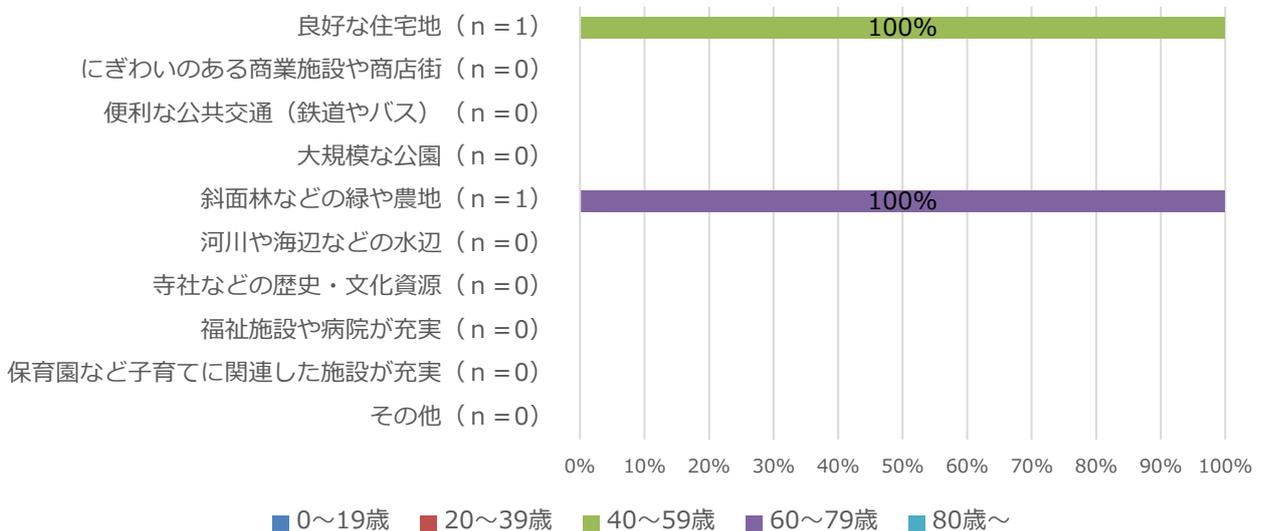
・年齢別（51人）



・市内居住者×年齢別（49人）



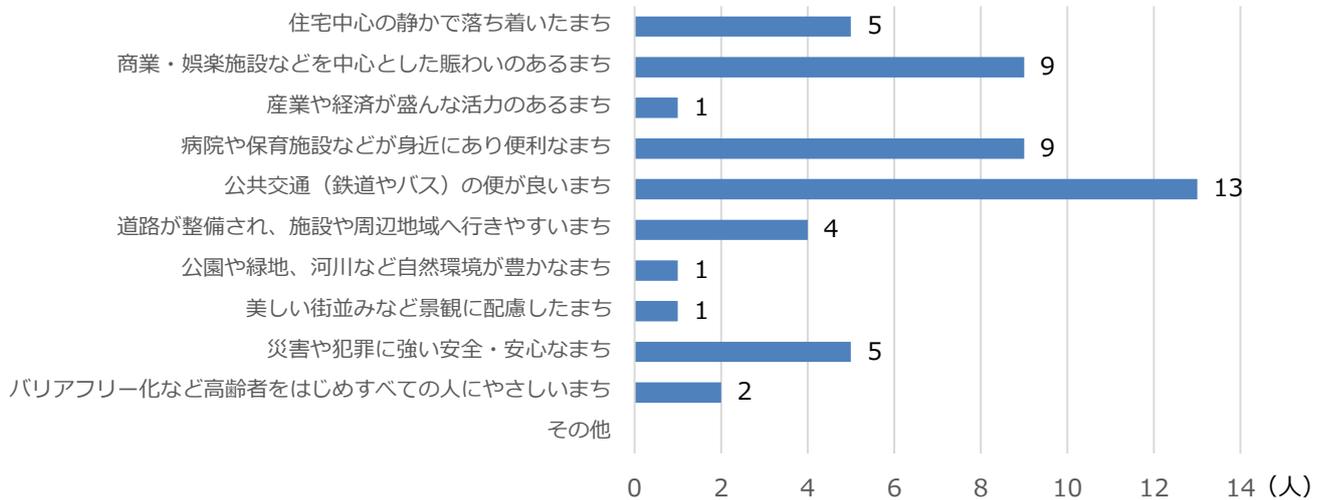
・市外居住者×年齢別（2人）



②20年後に望まれる地域の姿【都市マス】

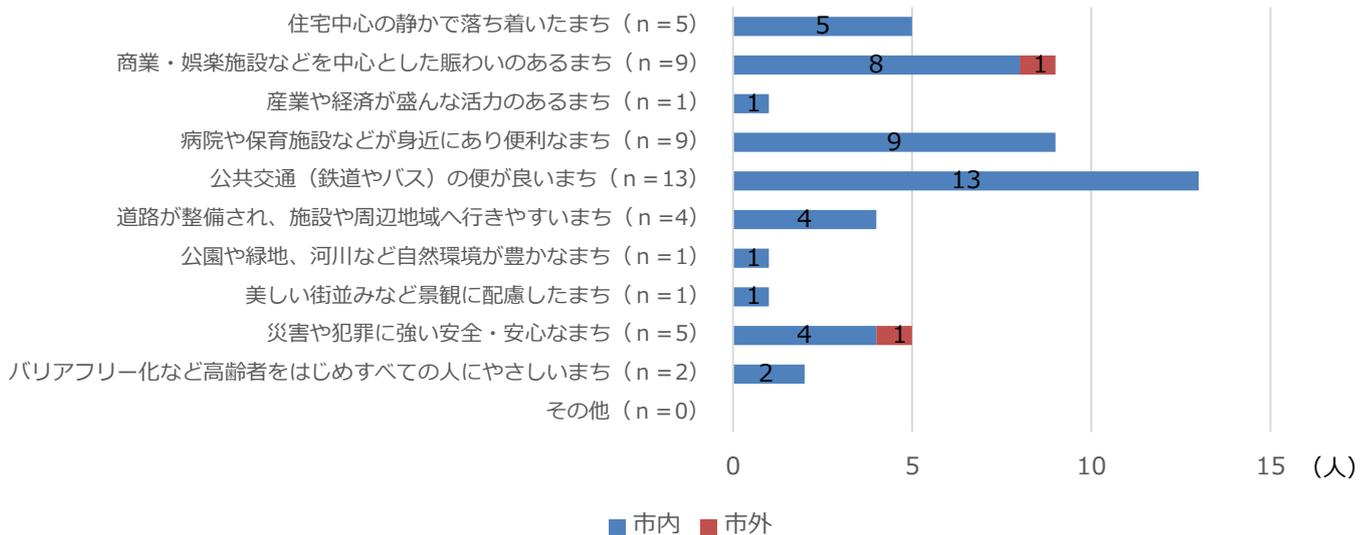
・「公共交通（鉄道やバス）の便が良いまち」が最も多く、「商業・娯楽施設などを中心とした賑わいのあるまち」と「病院や保育施設などが身近にあり便利なまち」が次いで挙げられている。

【単純集計】（50人）

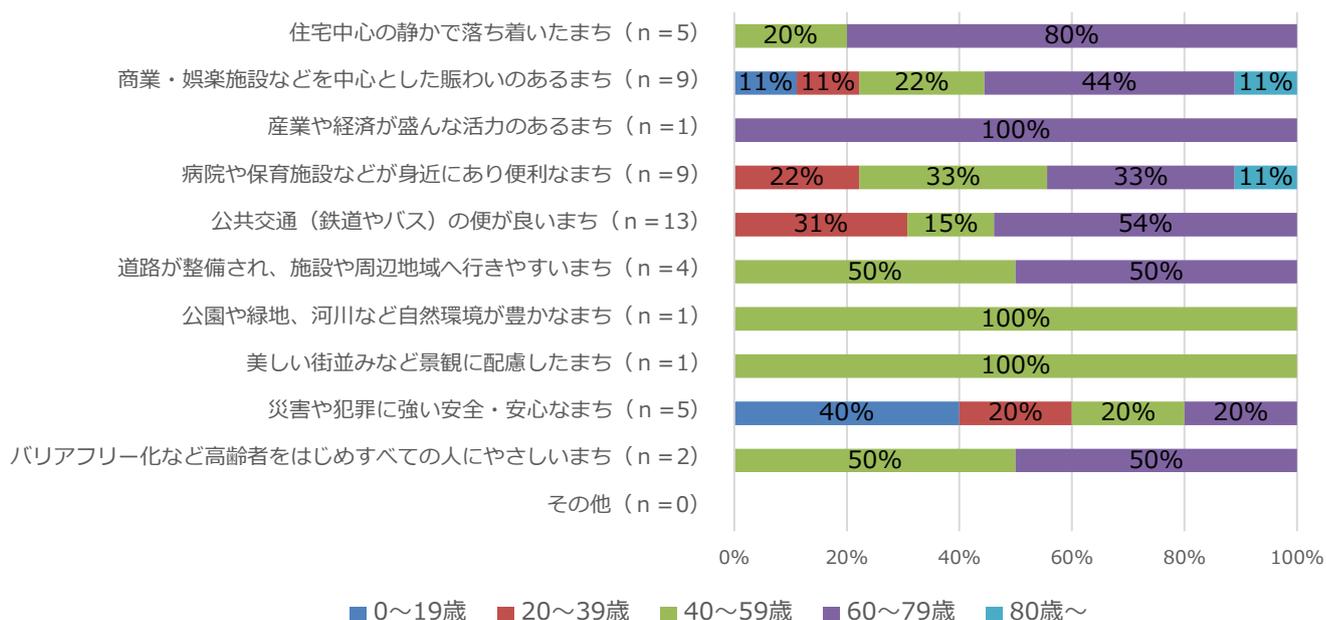


【属性別の集計】

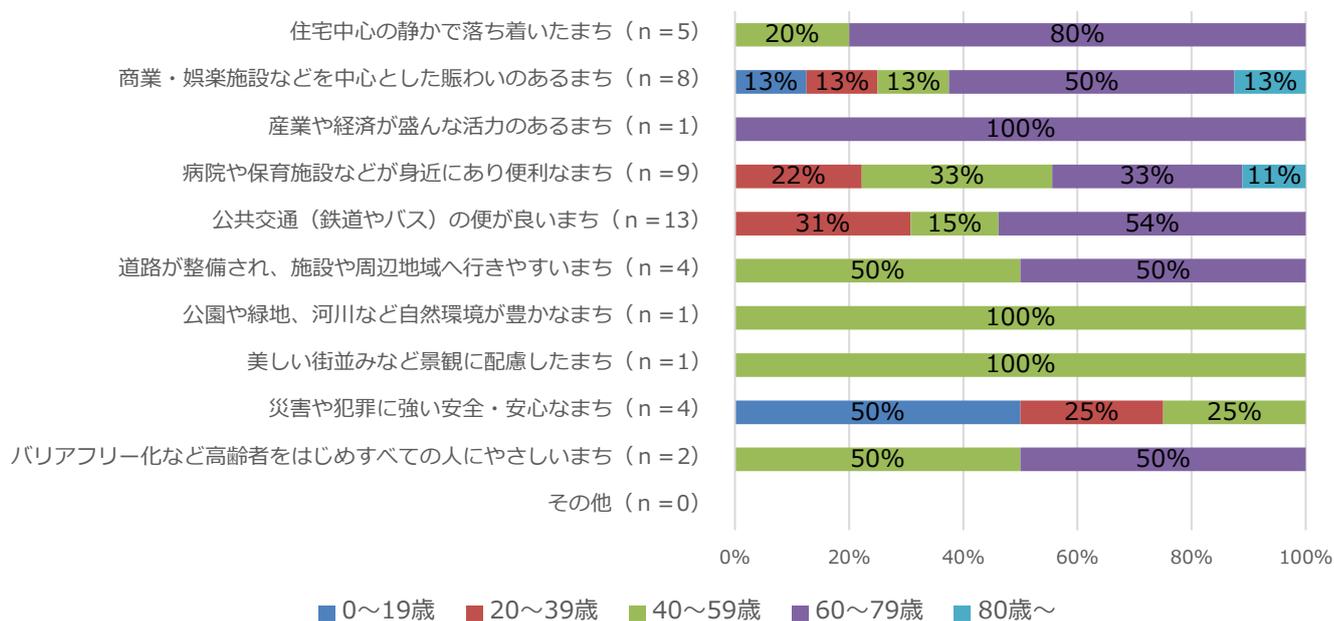
・市内・市外居住者別（50人）



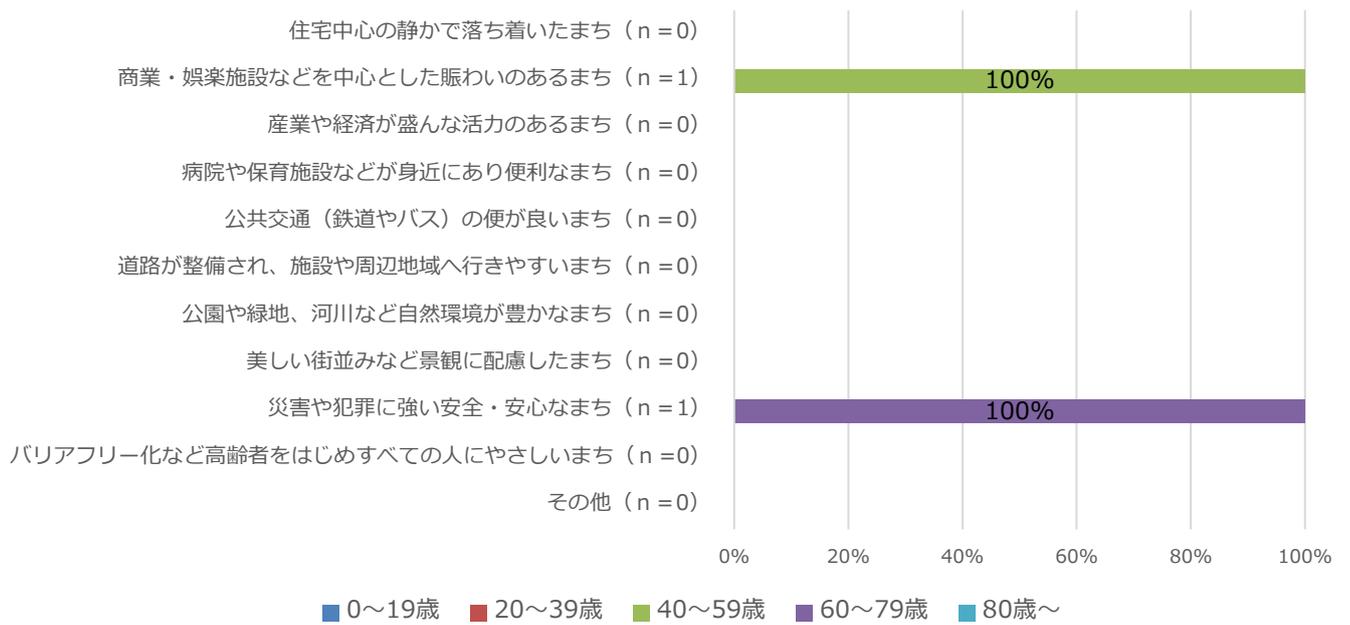
・年齢別（50人）



・市内居住者×年齢別（48人）



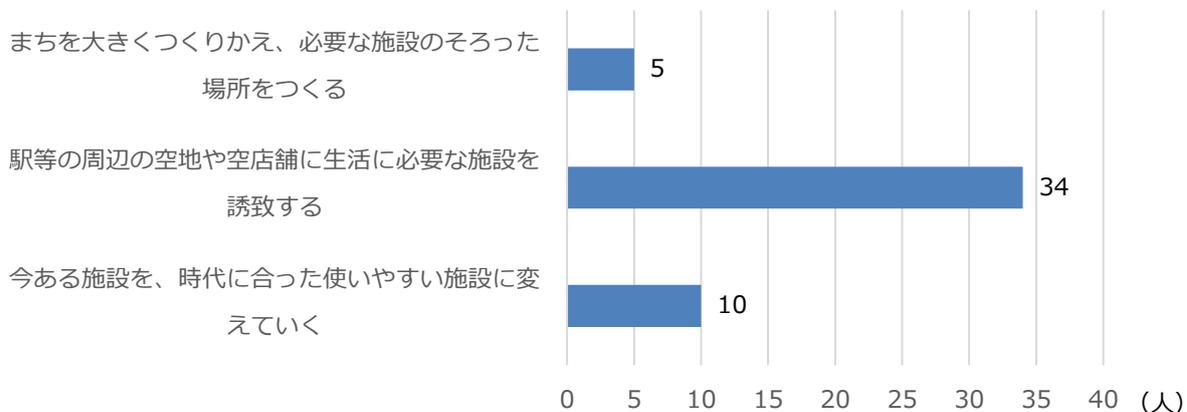
・市外居住者×年齢別（2人）



③生活に必要な施設を集めるための取組み（都市機能誘導施策）【立地適正化計画】

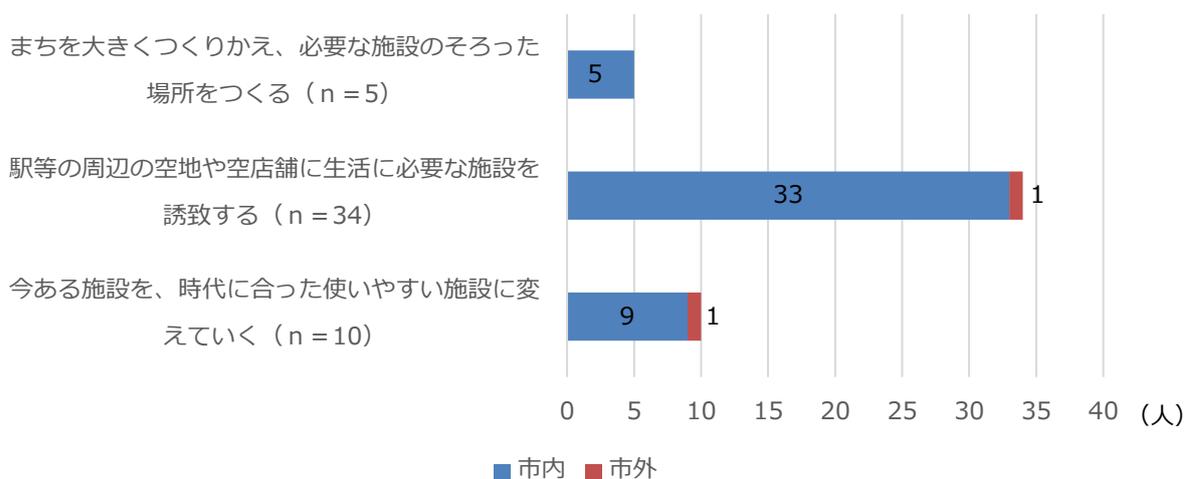
- ・「駅等の周辺の空地や空店舗に生活に必要な施設を誘致する」が最も多く、「まちを大きく作りかえ、必要な施設のそろった場所をつくる」が最も少ない。

【単純集計】（49人）

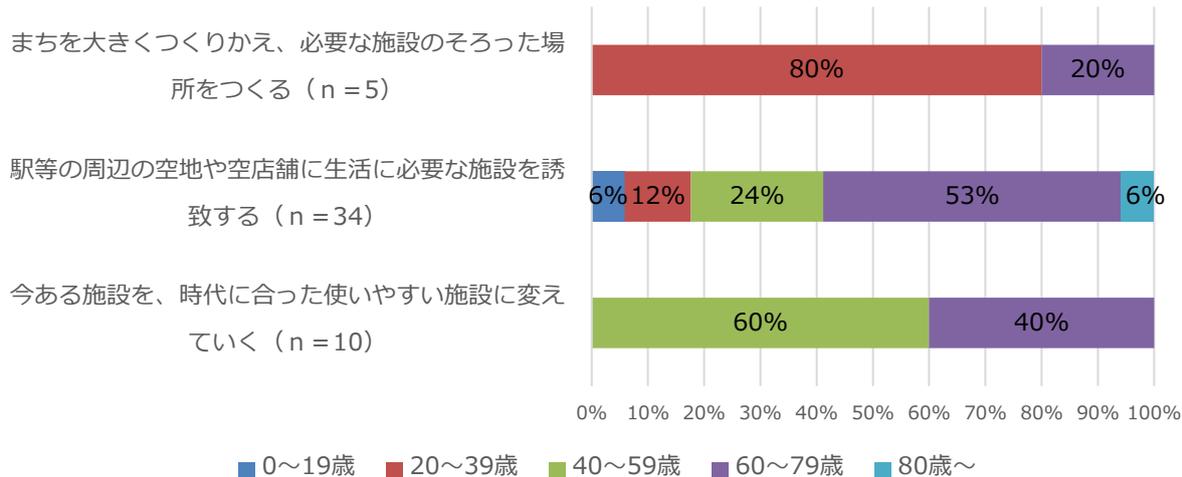


【属性別の集計】

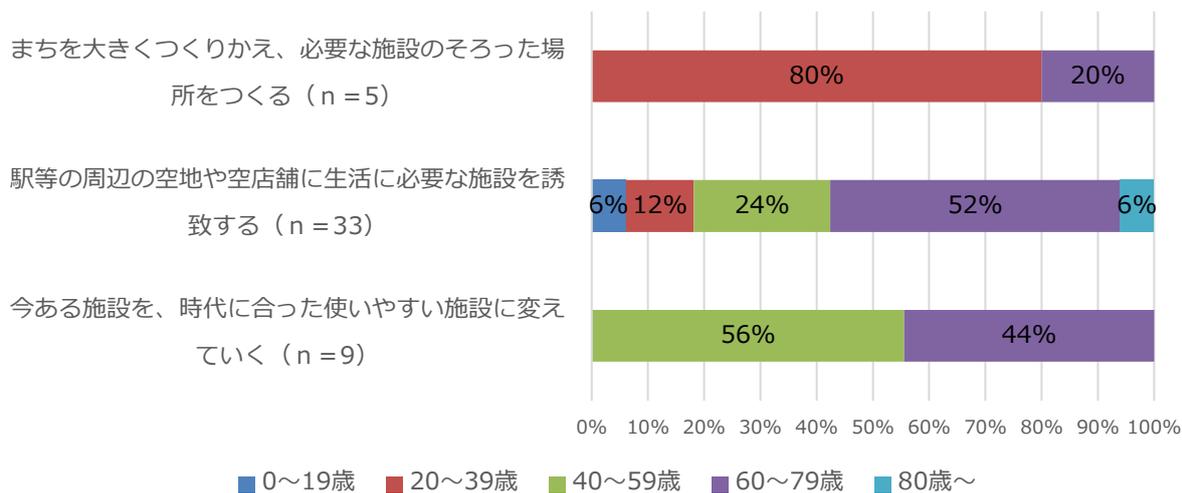
・市内・市外居住者別（49人）



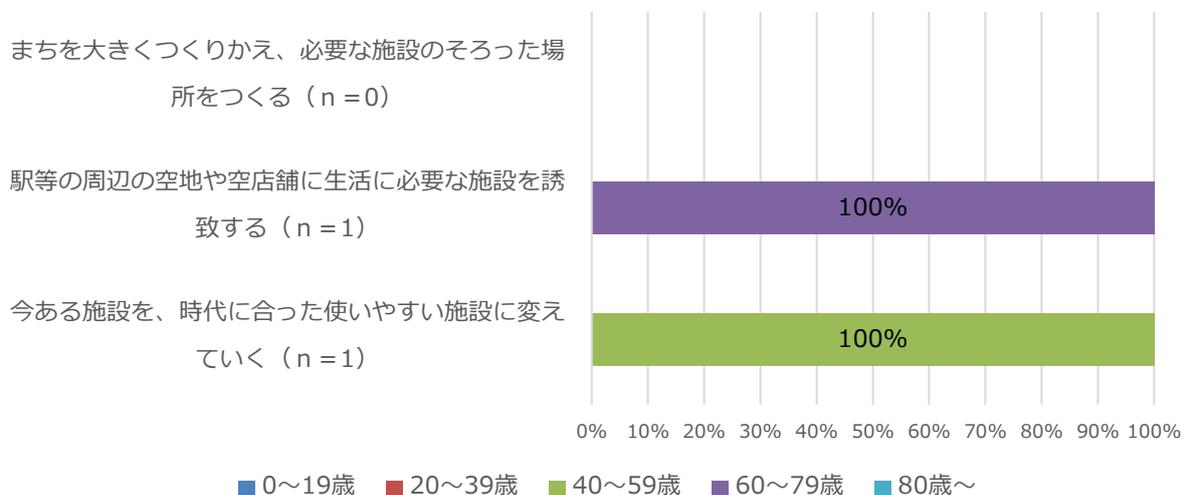
・年齢別（49人）



・市内居住者×年齢別（47人）



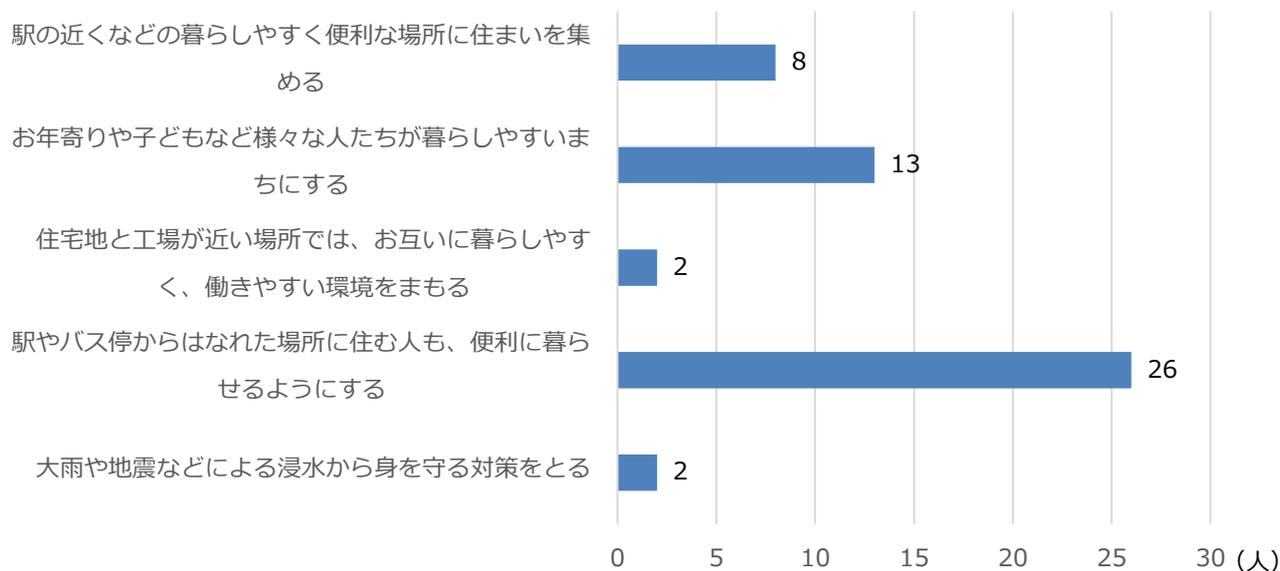
・市外居住者×年齢別（2人）



④将来にわたり住みやすいまちとするための取組み（居住誘導施策）【立地適正化計画】

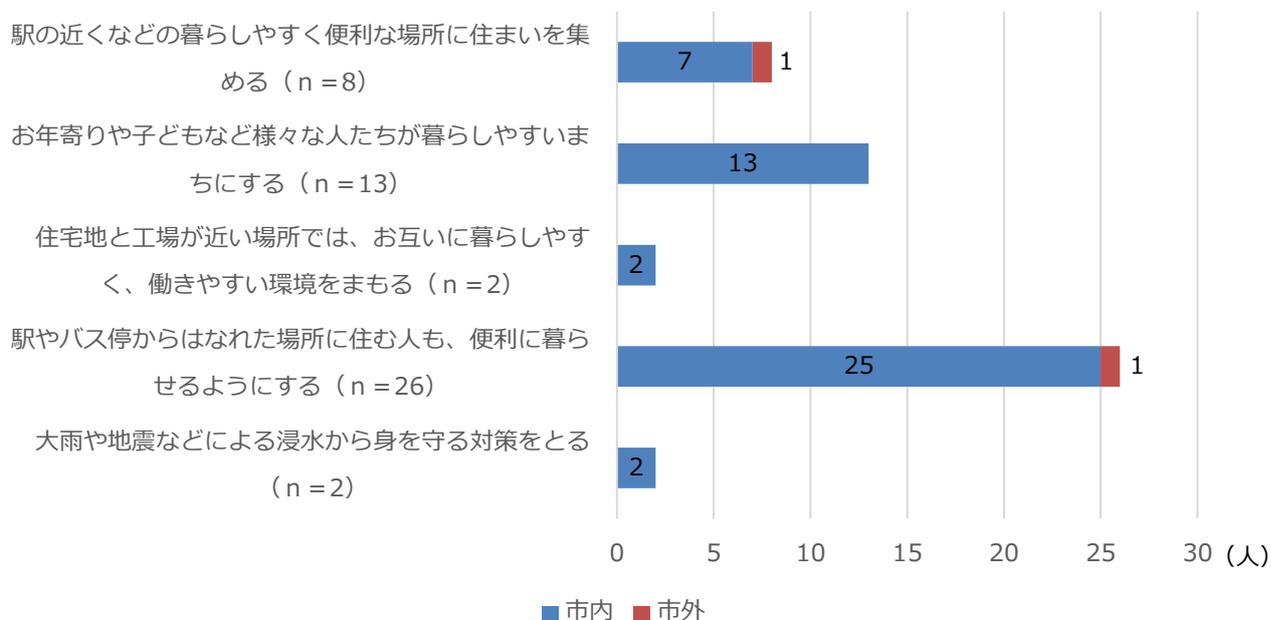
・「駅やバス停からはなれた場所に住む人も、便利に暮らせるようにする」が最も多く、「お年寄りや子どもなど様々な人たちが暮らしやすいまちにする」が次いで挙げられており、合わせて約8割を占めている。

【単純集計】（51人）

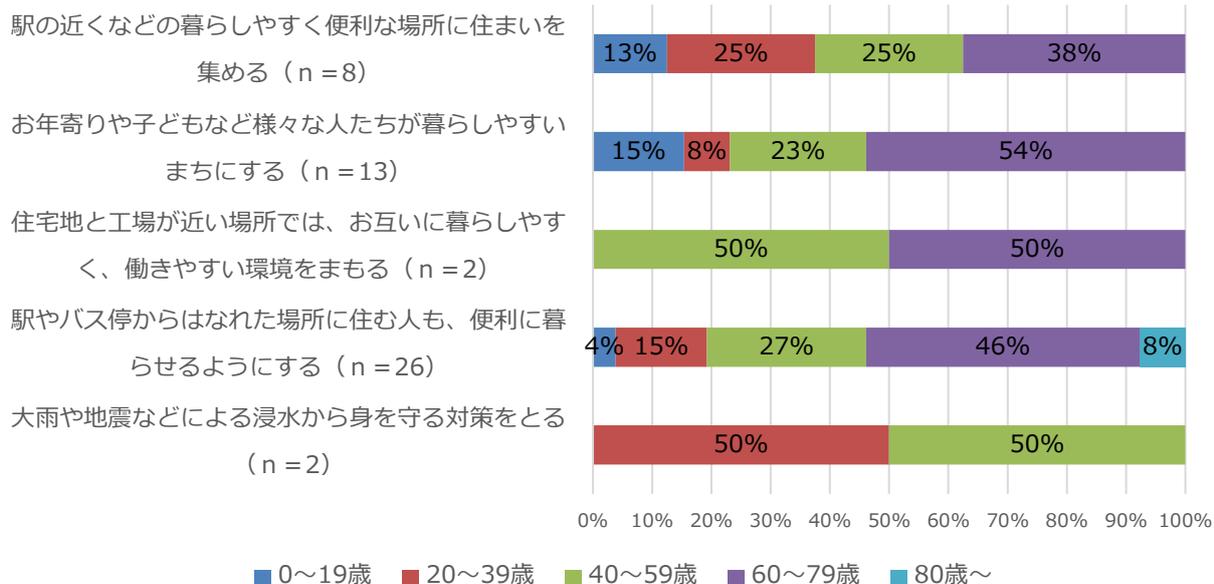


【属性別の集計】

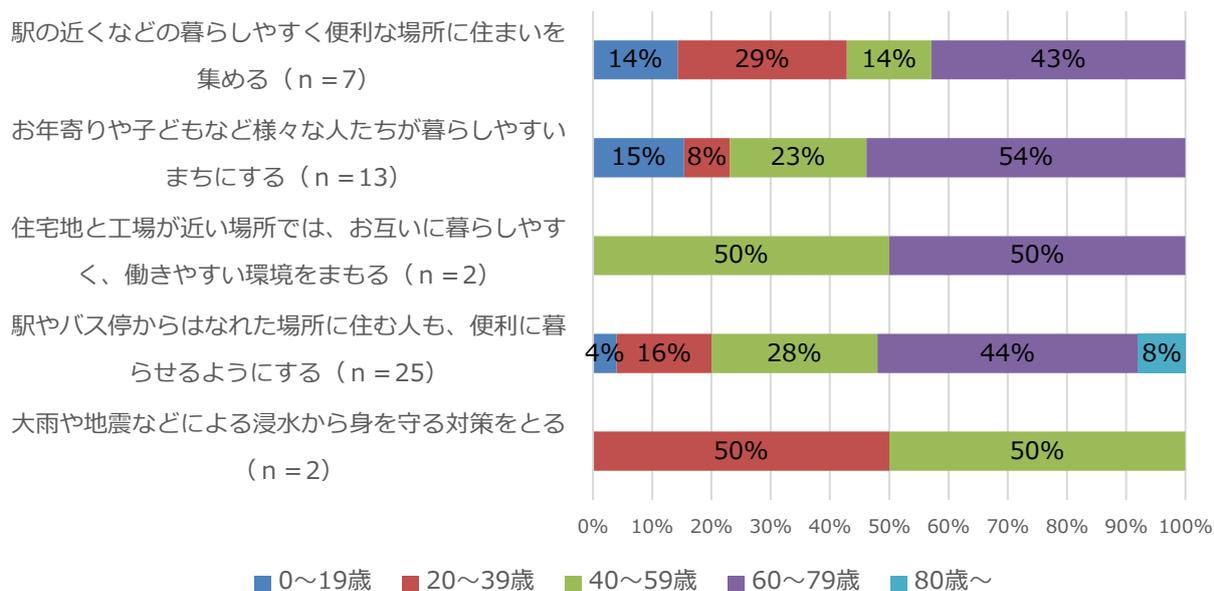
・市内・市外居住者別（51人）



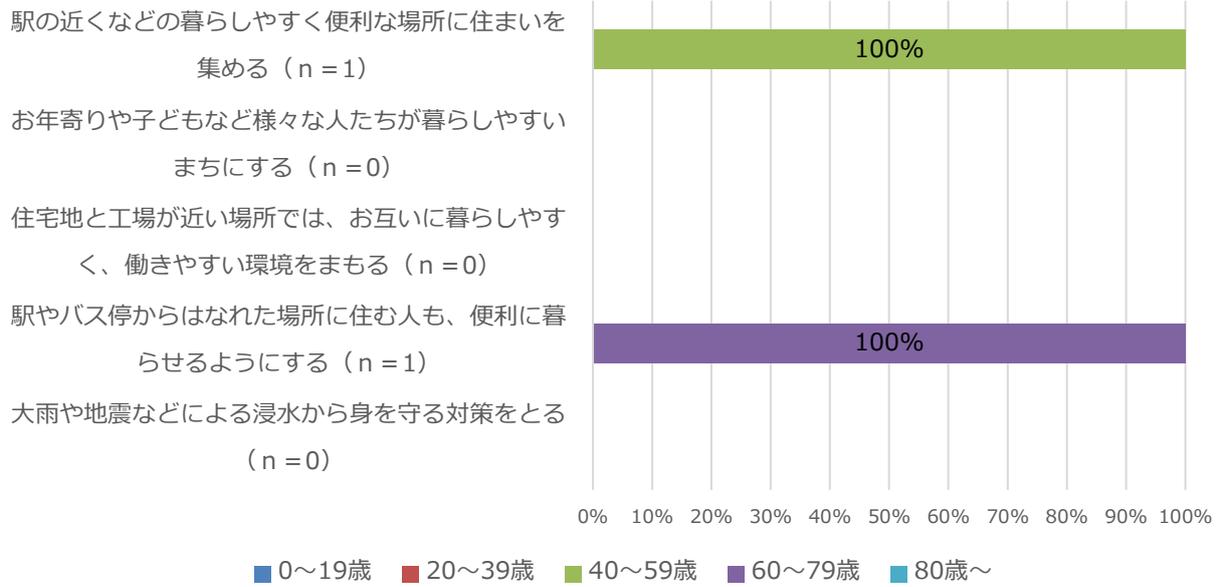
・年齢別（51人）



・市内居住者×年齢別（49人）



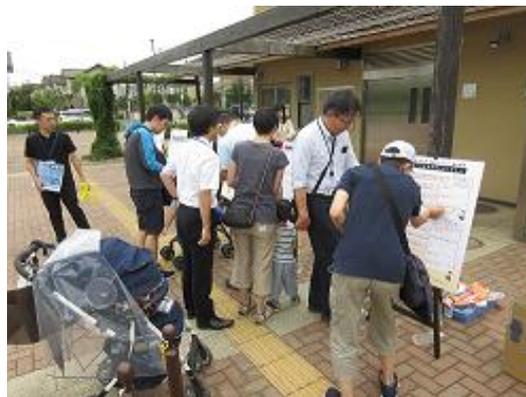
・市外居住者×年齢別（2人）



豊富地域（坪井近隣公園） 街頭アンケート実施報告

（1）開催概要

開催日時	令和元年9月21日（土） 10:00～15:00
開催場所	坪井近隣公園
参加者数	105人



（2）結果概要【坪井近隣公園】

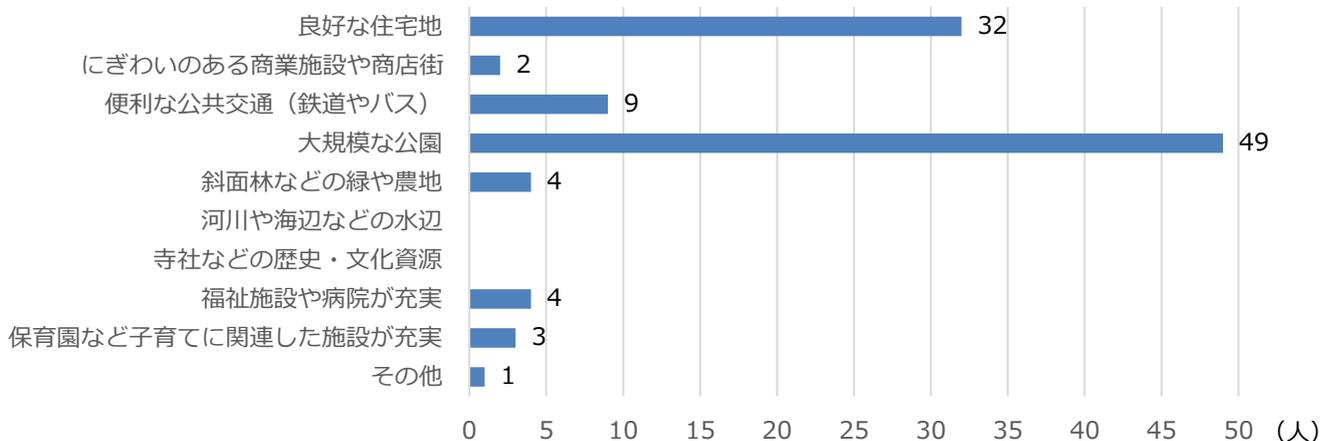
①地域の良いところ【都市マス】の上位3項目	<ul style="list-style-type: none"> ・大規模な公園 ・良好な住宅地 ・便利な公共交通（鉄道やバス）
②20年後に望まれる地域の姿【都市マス】の上位3項目	<ul style="list-style-type: none"> ・公園や緑地、河川など自然環境が豊かなまち ・公共交通（鉄道やバス）の便が良いまち ・道路が整備され、施設や周辺地域へ行きやすいまち
③生活に必要な施設を集めるための取組み【立地適正化計画】の上位3項目	<ul style="list-style-type: none"> ・今ある施設を、時代に合った使いやすい施設に変えていく ・駅等の周辺の空地や空店舗に生活に必要な施設を誘致する ・まちを大きく作りかえ、必要な施設のそろった場所をつくる
④将来にわたり住みやすいまちとするための取組み【立地適正化計画】の上位3項目	<ul style="list-style-type: none"> ・お年寄りや子どもなど様々な人たちが暮らしやすいまちにする ・大雨や地震などによる浸水から身を守る対策をとる ・駅の近くなどの暮らしやすく便利な場所に住まいを集める
⑤その他の意見（抜粋）	<ul style="list-style-type: none"> ・閑静な住宅街であることが良い。

(3) 結果

①地域の良いところ【都市マス】

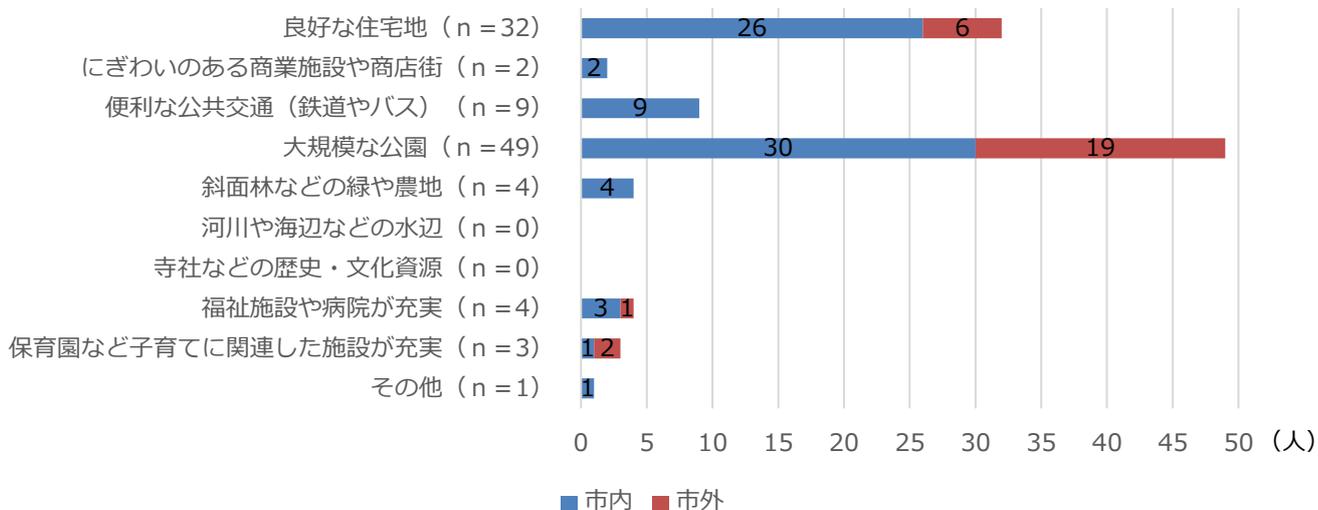
・「大規模な公園」が最も多く、「良好な住宅地」が次いで挙げられており、合わせて約7割を占めている。

【単純集計】(104人)

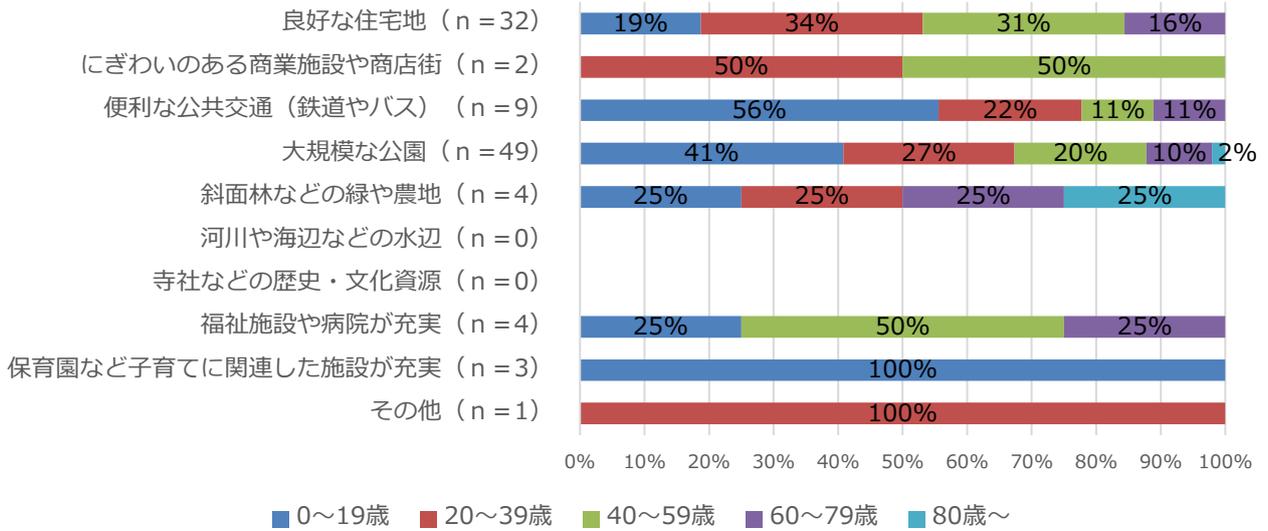


【属性別の集計】

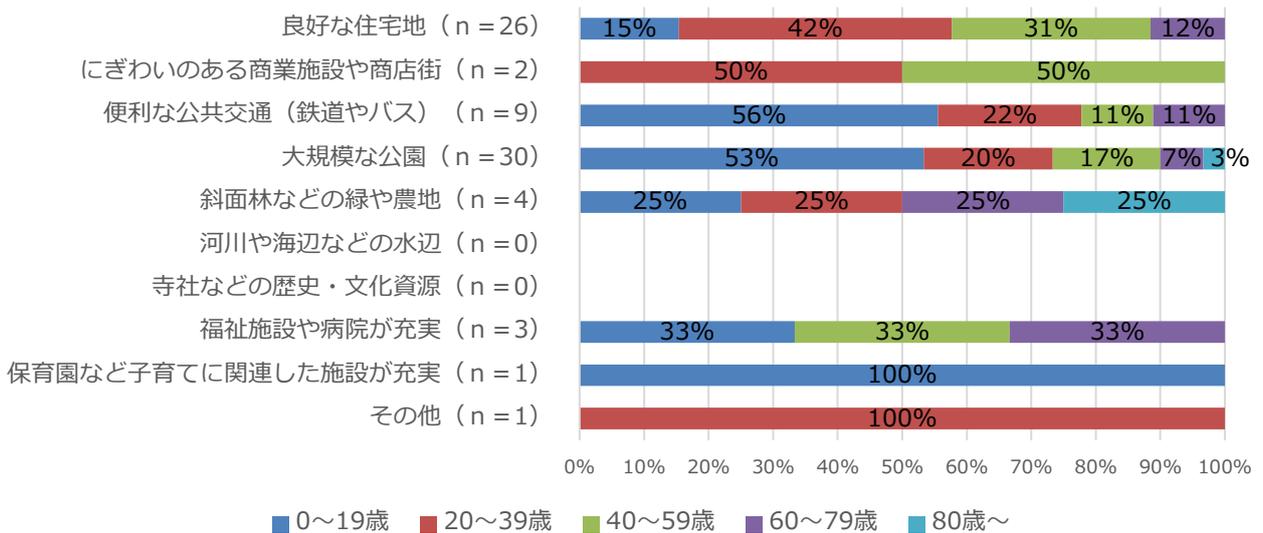
・市内・市外居住者別(104人)



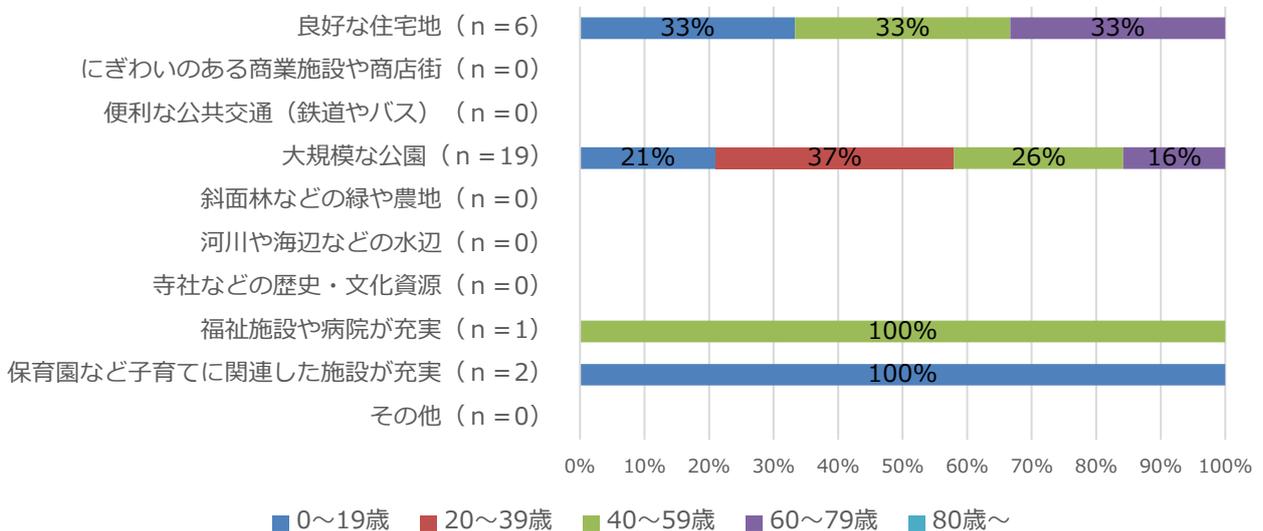
・年齢別（104人）



・市内居住者×年齢別（76人）



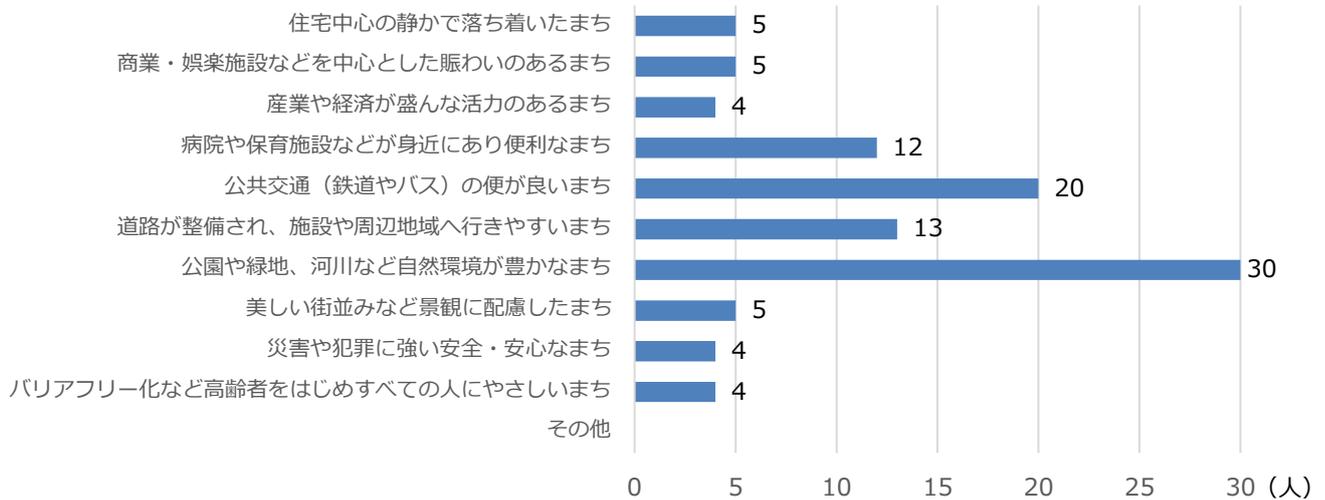
・市外居住者×年齢別（28人）



②20年後に望まれる地域の姿【都市マス】

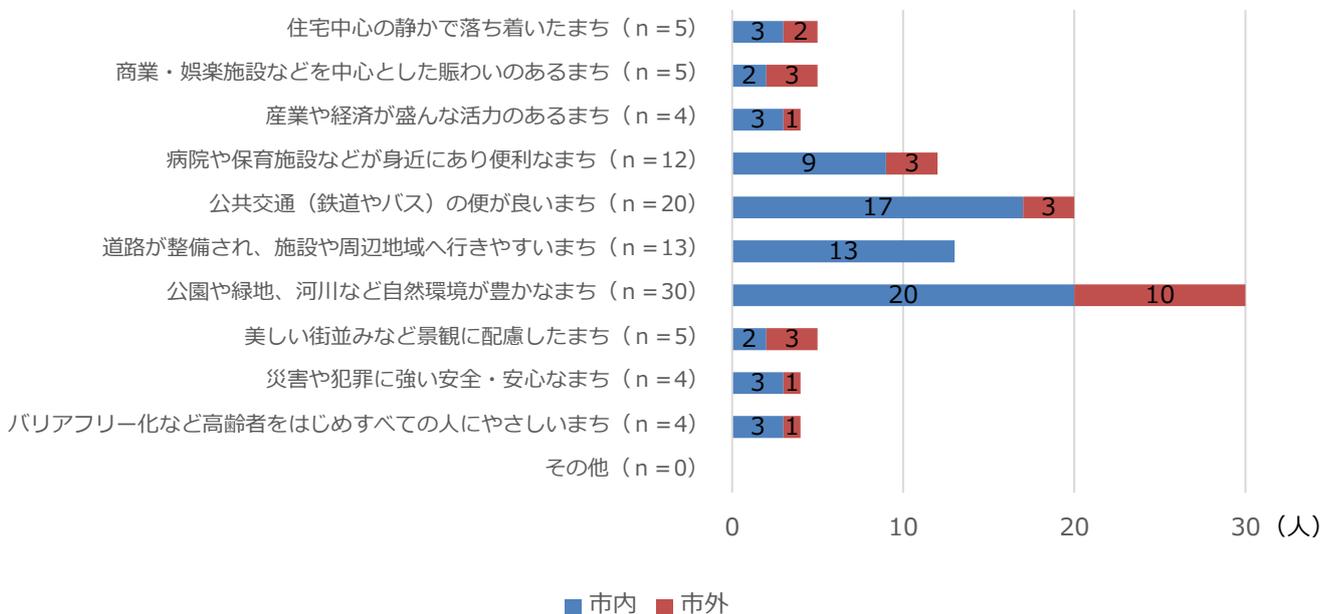
・「公園や緑地、河川など自然環境が豊かなまち」が最も多く、「公共交通（鉄道やバス）の便が良いまち」が次いで挙げられている。

【単純集計】（102人）

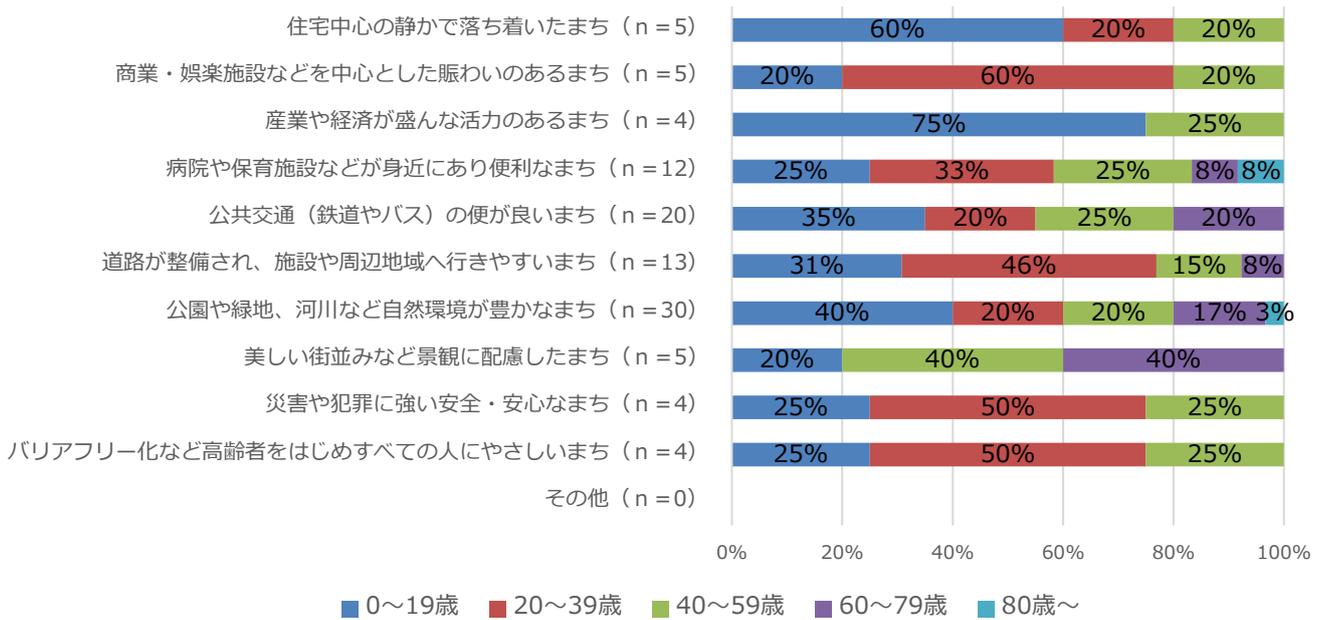


【属性別の集計】

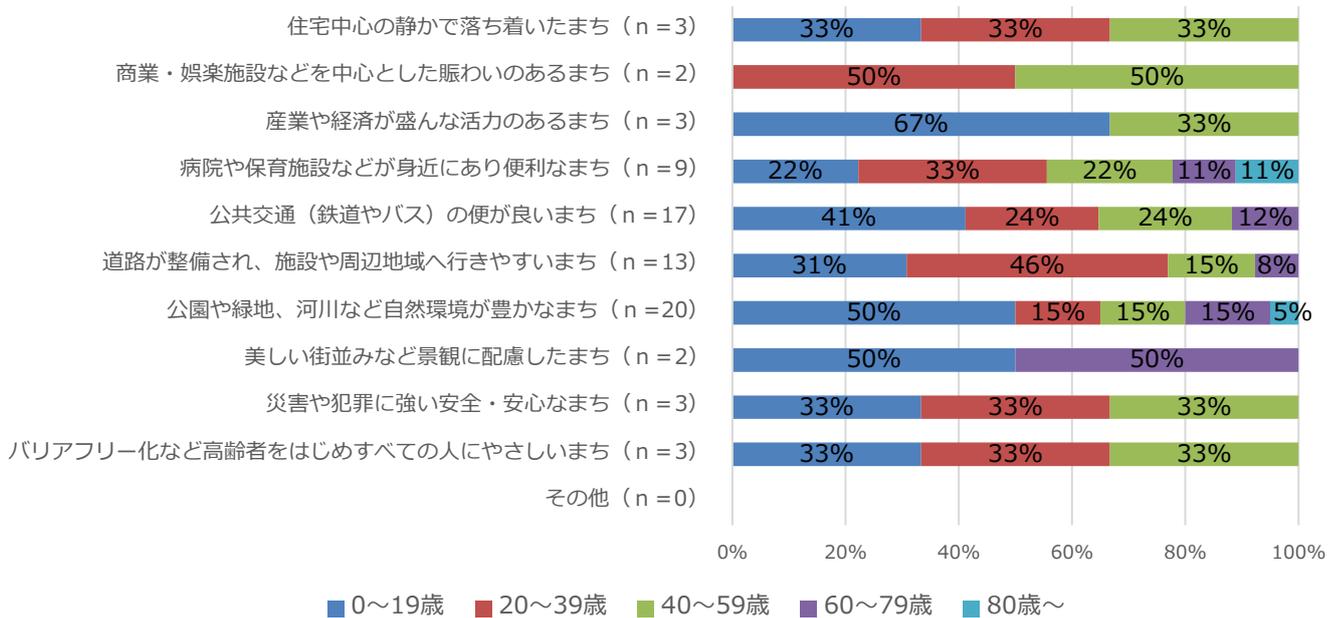
・市内・市外居住者別（102人）



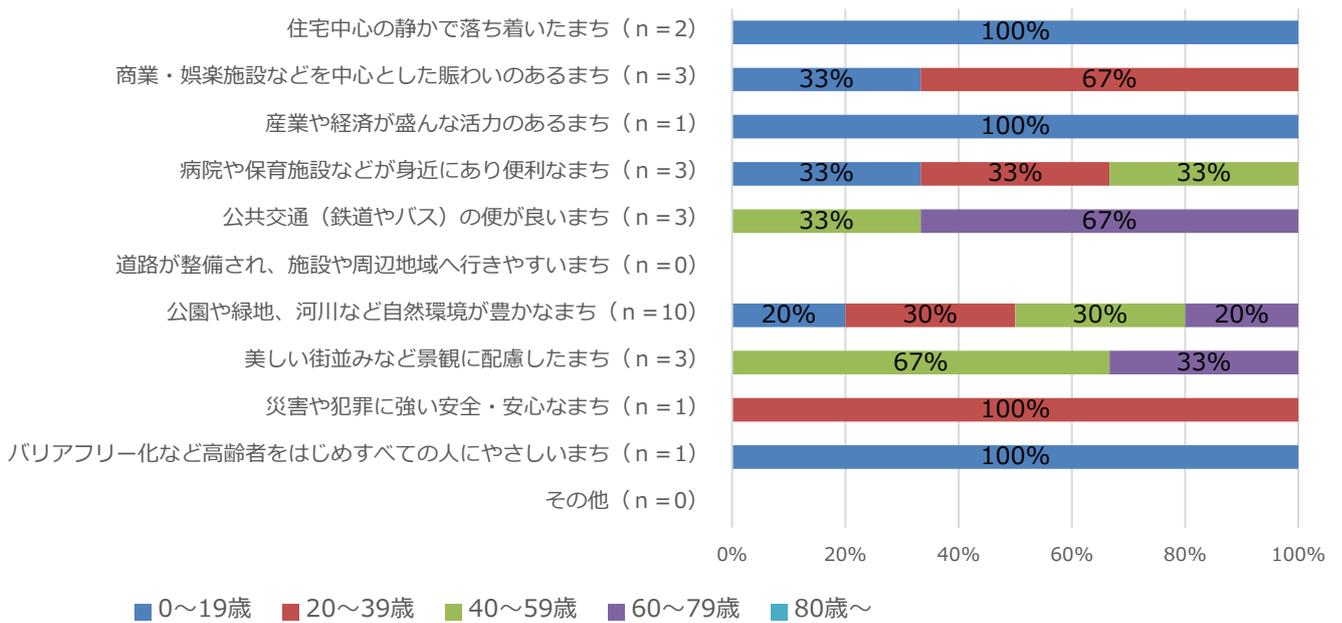
・年齢別（102人）



・市内居住者×年齢別（75人）



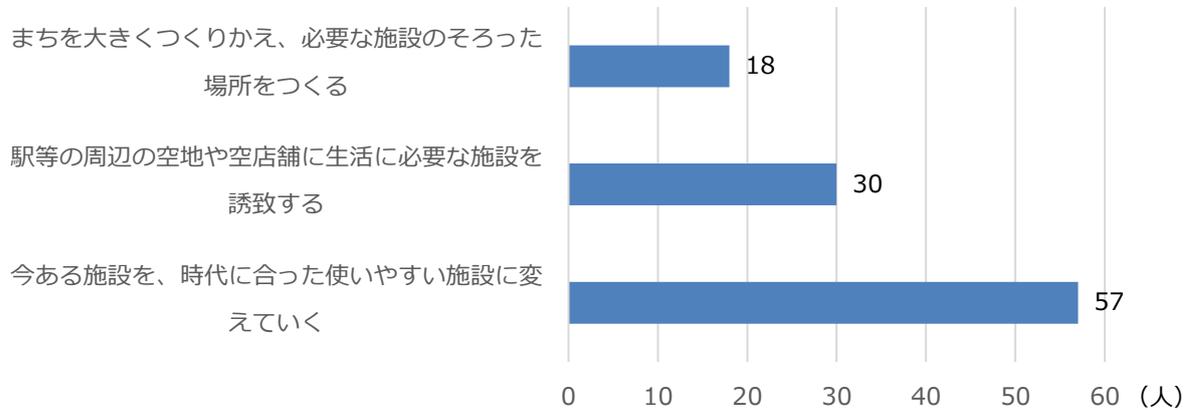
・市外居住者×年齢別（27人）



③生活に必要な施設を集めるための取組み（都市機能誘導施策）【立地適正化計画】

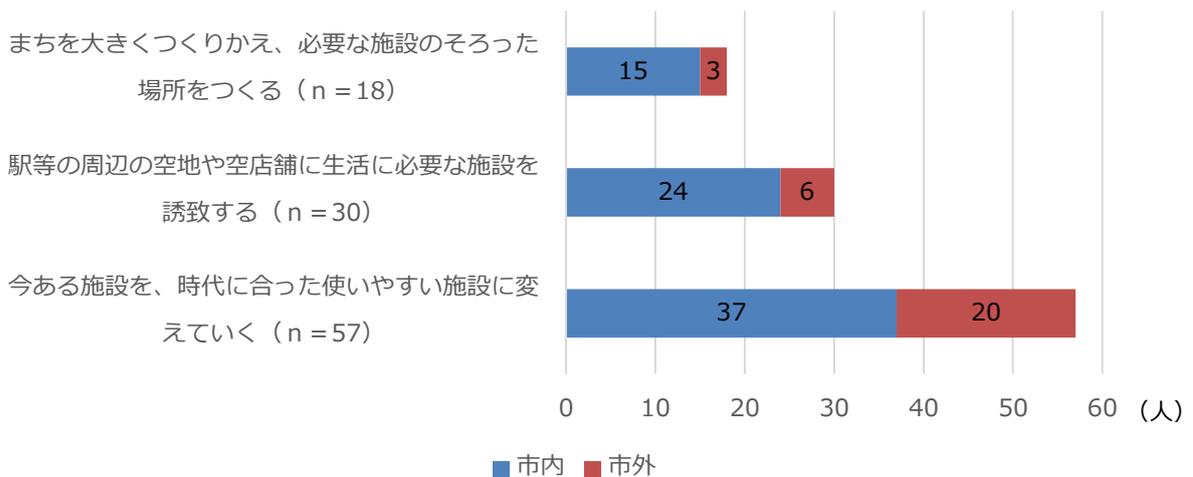
- ・「今ある施設を、時代に合った使いやすい施設に変えていく」が最も多く、「まちを大きく作りかえ、必要な施設のそろった場所をつくる」が最も少ない。

【単純集計】（105人）

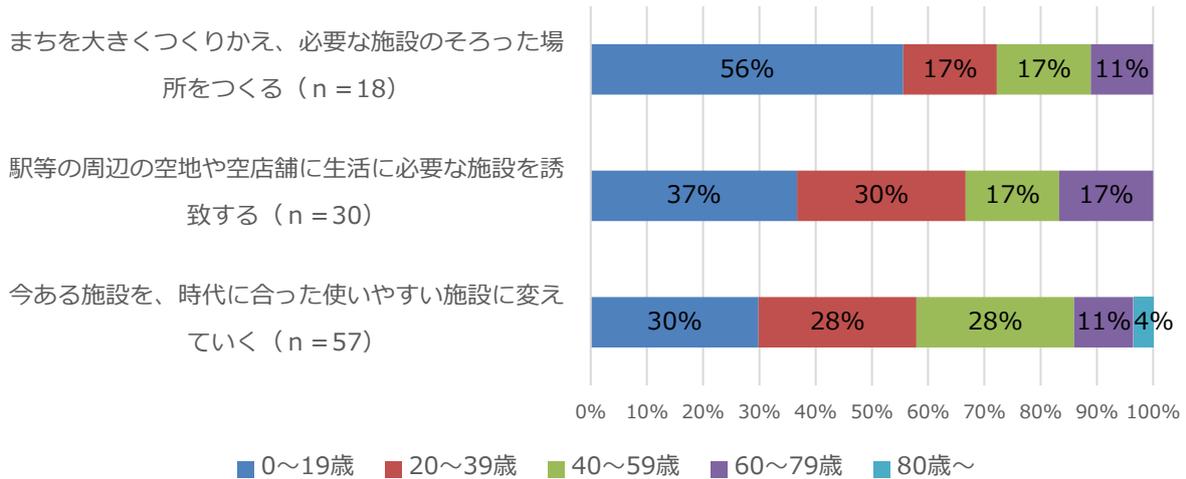


【属性別の集計】

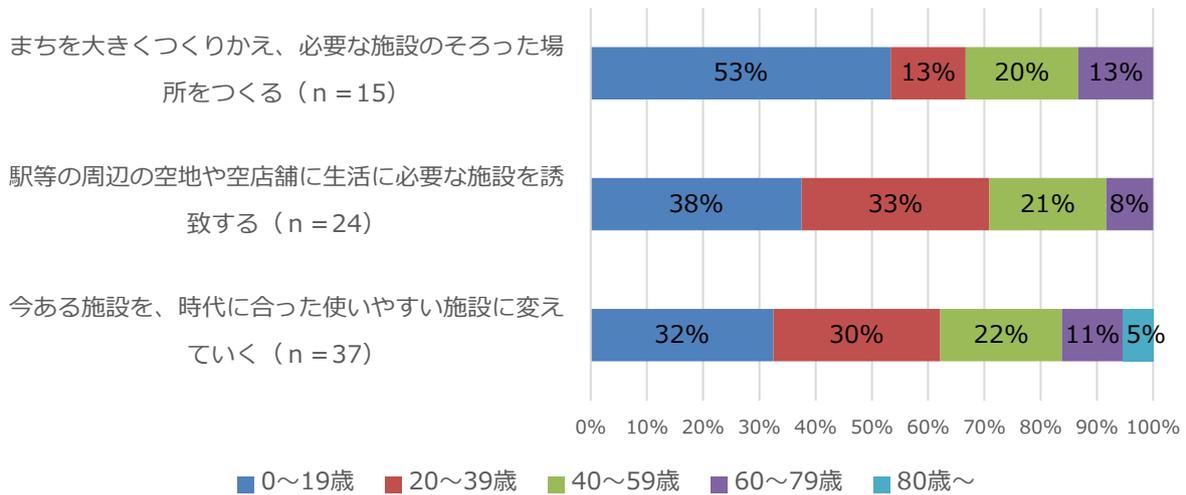
・市内・市外居住者別（105人）



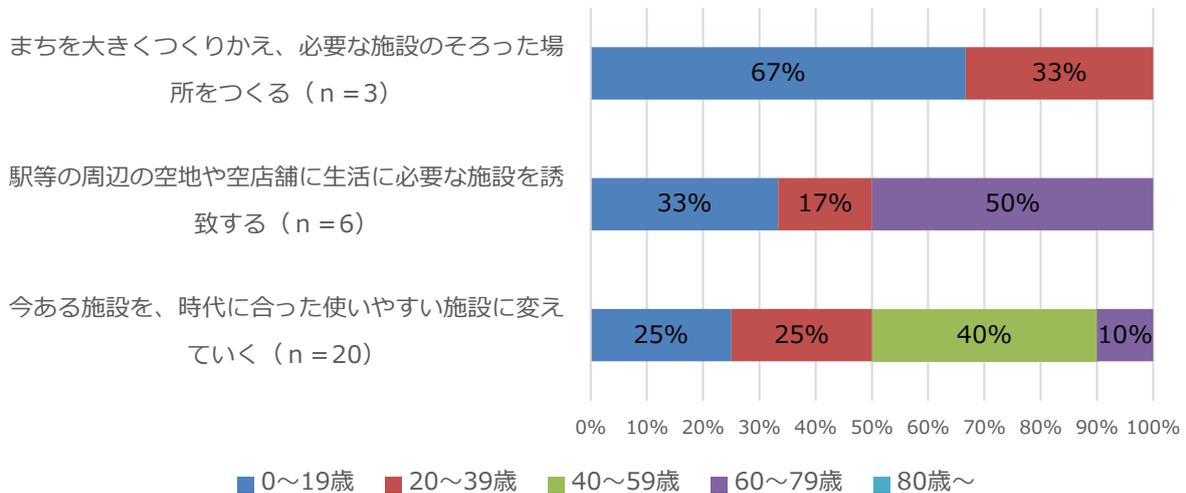
・年齢別（105人）



・市内居住者×年齢別（76人）



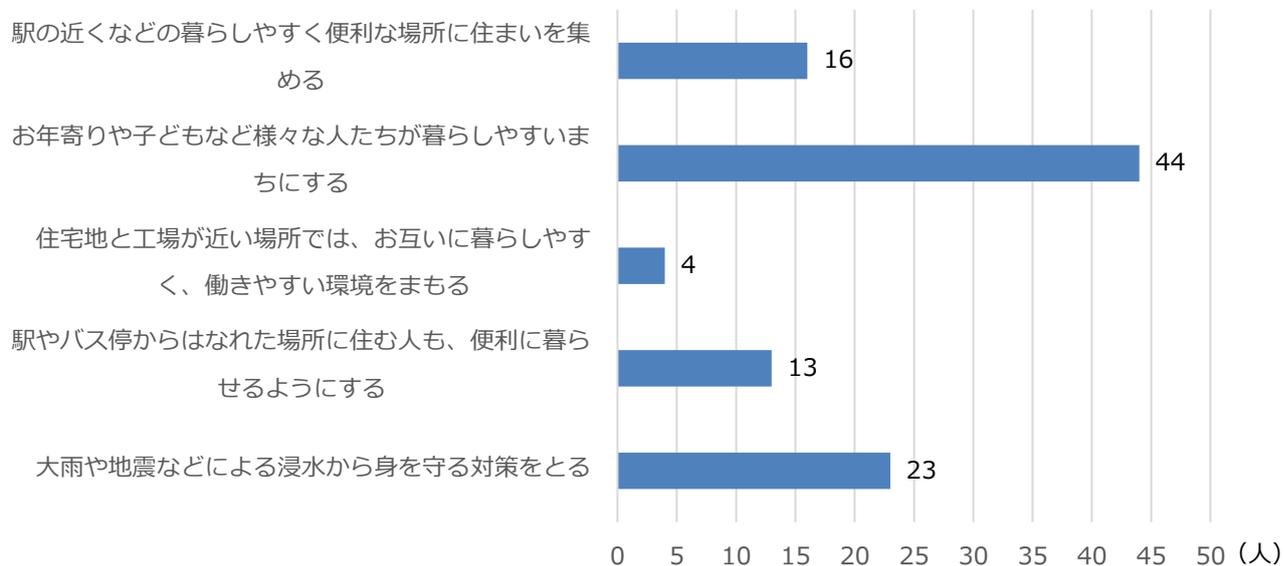
・市外居住者×年齢別（29人）



④将来にわたり住みやすいまちとするための取組み（居住誘導施策）【立地適正化計画】

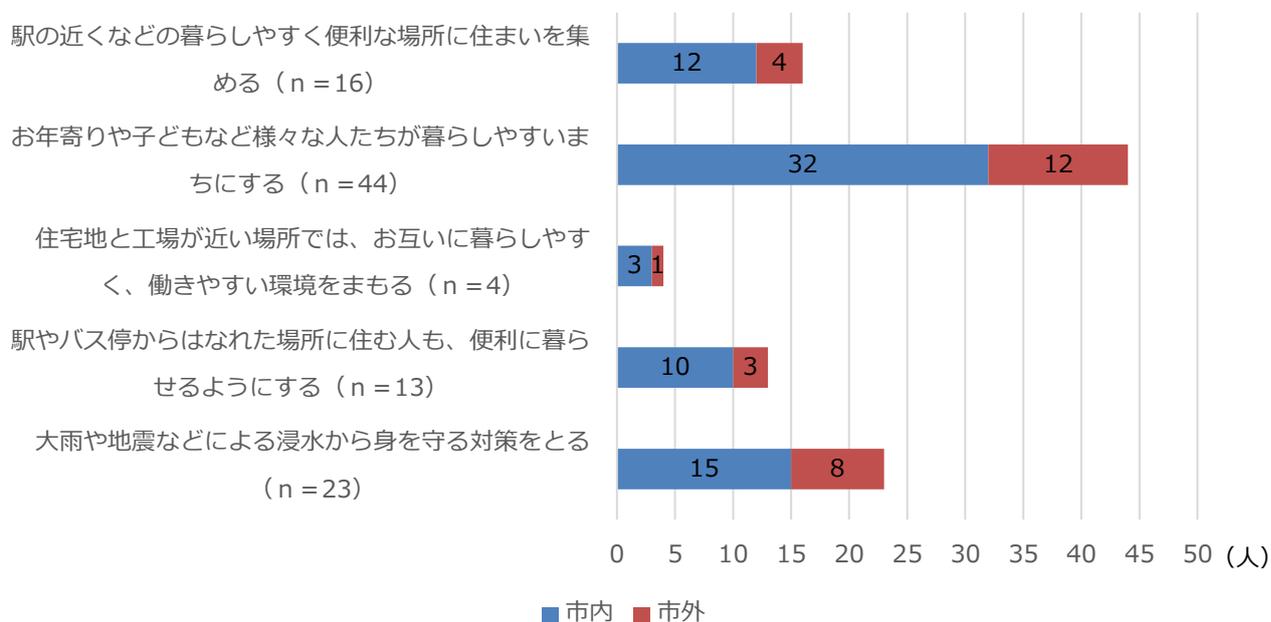
・「お年寄りや子どもなど様々な人たちが暮らしやすいまちにする」が最も多く、「大雨や地震などによる浸水から身を守る対策をとる」が次いで挙げられており、合わせて約7割を占めている。

【単純集計】（100人）

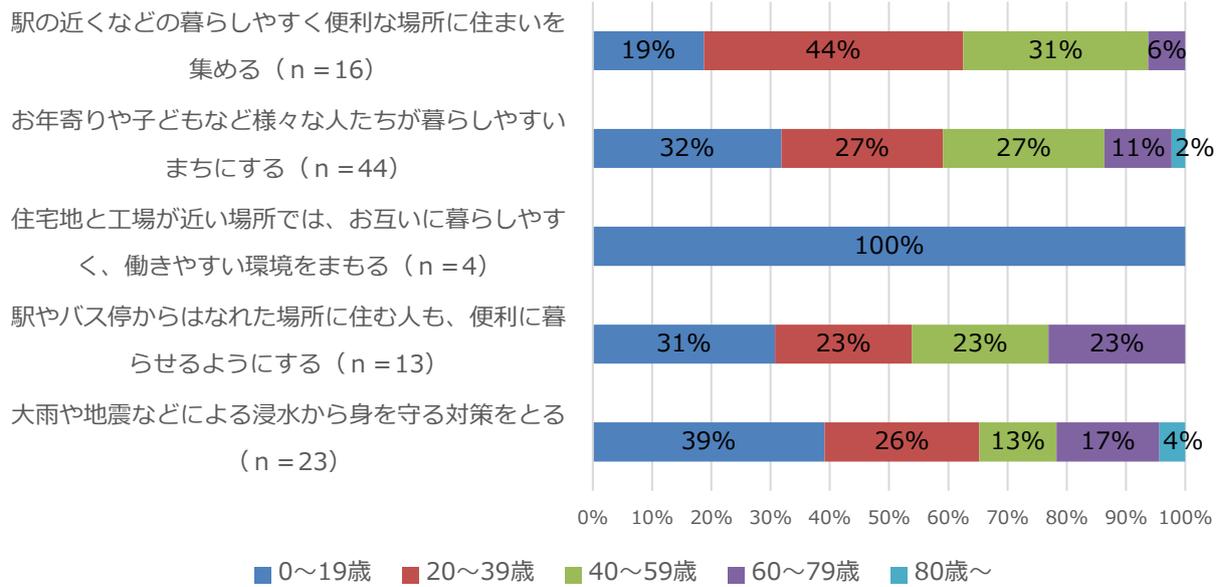


【属性別の集計】

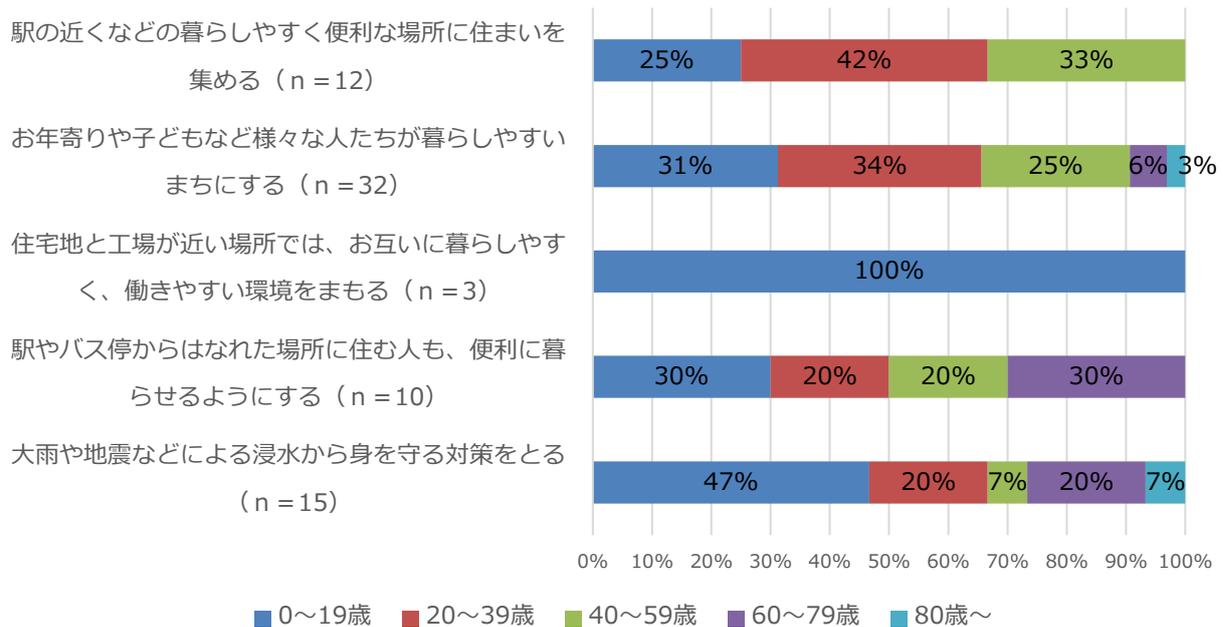
・市内・市外居住者別（100人）



・年齢別（100人）



・市内居住者×年齢別（72人）



・市外居住者×年齢別（28人）

駅の近くなどの暮らしやすく便利な場所に住まいを集める（n=4）

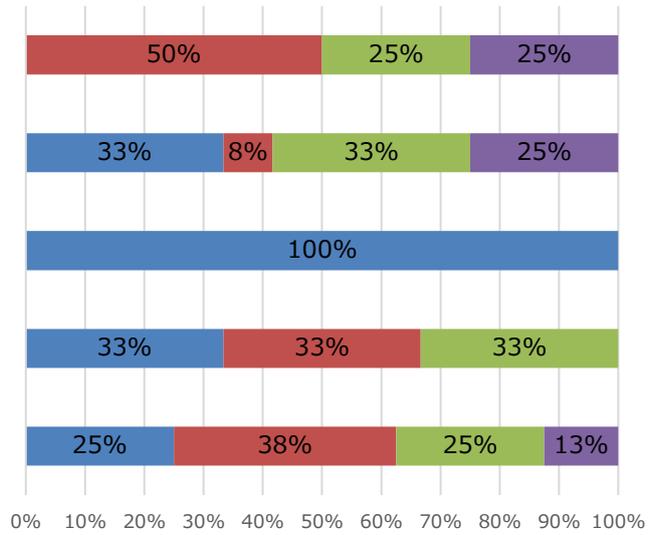
お年寄りや子どもなど様々な人たちが暮らしやすいまちにする（n=12）

住宅地と工場が近い場所では、お互いに暮らしやすく、働きやすい環境をまもる（n=1）

駅やバス停からはなれた場所に住む人も、便利に暮らせるようにする（n=3）

大雨や地震などによる浸水から身を守る対策をとる（n=8）

■ 0～19歳 ■ 20～39歳 ■ 40～59歳 ■ 60～79歳 ■ 80歳～



⑤その他の聞き取り意見

なし

豊富地域（小室公民館と坪井近隣公園の合算） 街頭アンケート実施報告

(1) 結果概要

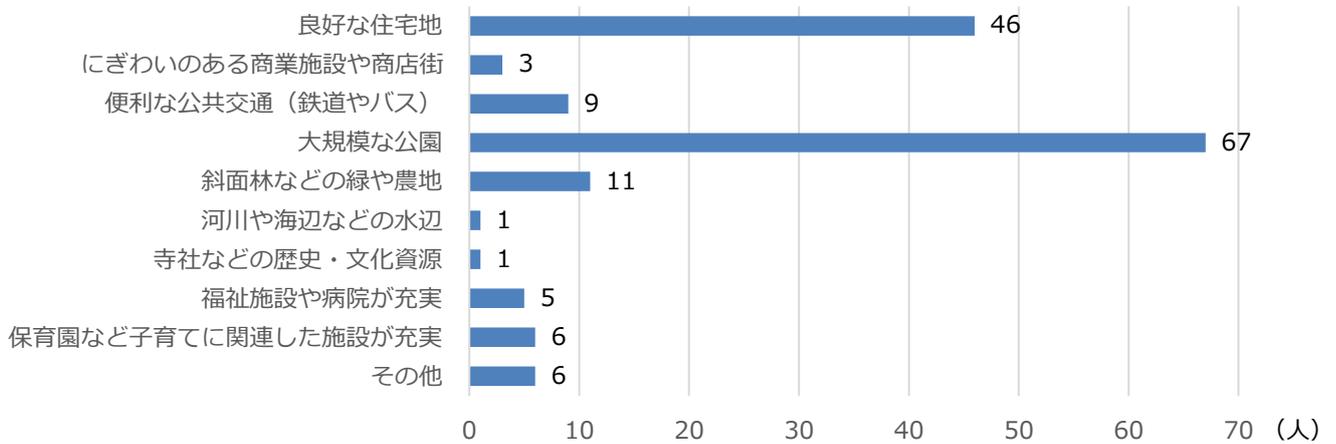
<p>①地域の良いところ【都市マス】の上位3項目</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・大規模な公園 ・良好な住宅地 ・斜面林などの緑や農地
<p>②20年後に望まれる地域の姿【都市マス】の上位3項目</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・公共交通（鉄道やバス）の便が良いまち ・公園や緑地、河川など自然環境が豊かなまち ・病院や保育施設などが身近にあり便利なまち
<p>③生活に必要な施設を集めるための取組み【立地適正化計画】の上位3項目</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・今ある施設を、時代に合った使いやすい施設に変えていく ・駅等の周辺の空地や空店舗に生活に必要な施設を誘致する ・まちを大きく作りかえ、必要な施設のそろった場所をつくる
<p>④将来にわたり住みやすいまちとするための取組み【立地適正化計画】の上位3項目</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・お年寄りや子どもなど様々な人たちが暮らしやすいまちにする ・駅やバス停からはなれた場所に住む人も、便利に暮らせるようにする ・大雨や地震などによる浸水から身を守る対策をとる
<p>⑤その他の意見（抜粋）</p>	<p>【都市マス】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・鉄道料金が低い。バスが不便で、バス停まで遠い。 ・商業が出店できない。人口が足りないのので、駅前のスーパーがやっていけない。小室駅からのアクセスを必要としている。良いところは防災面、地盤面である。 ・公民館の駐車場が狭いので、駐車場が欲しい。電柱の地中化をしてほしい。 ・電車の運賃を安くしてほしい。コミュニティバスを運行してほしい。白井市と一緒にの方が良いと思う。家賃が安いことが良い。 ・閑静な住宅街であることが良い。 <p>【立地適正化計画】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・駅の近くにスーパーができれば、人が増えていくと思う。 ・下を商店として、上をマンションとして活用する。高度利用を活用すべき。南側にロータリーを作って拠点にすべき。北千葉道路を活用したまちづくりを行ってほしい。 ・コンパクトでまとまったまちで、既にコンパクトシティであると思う。 <p>【両計画共通】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・他市との連携の方が比較的強い。買い物が不便である。最近子ども達が増えてきた。最近バス路線が増えた。

(2) 結果

④地域の良いところ【都市マス】

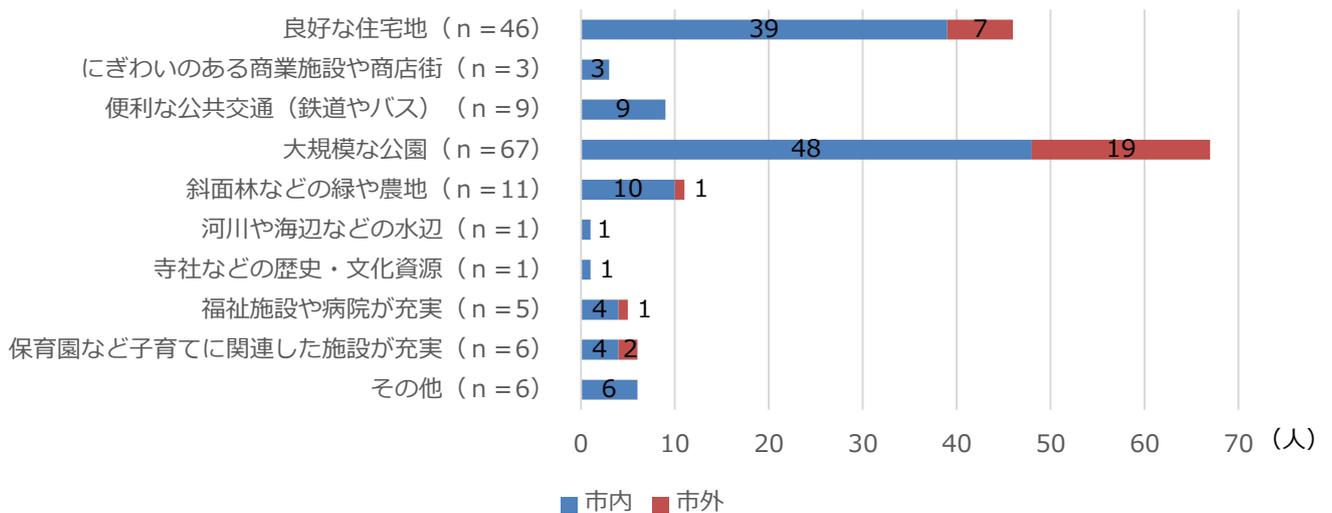
・「大規模な公園」が最も多く、「良好な住宅地」が次いで挙げられており、合わせて約7割を占めている。

【単純集計】(155人)

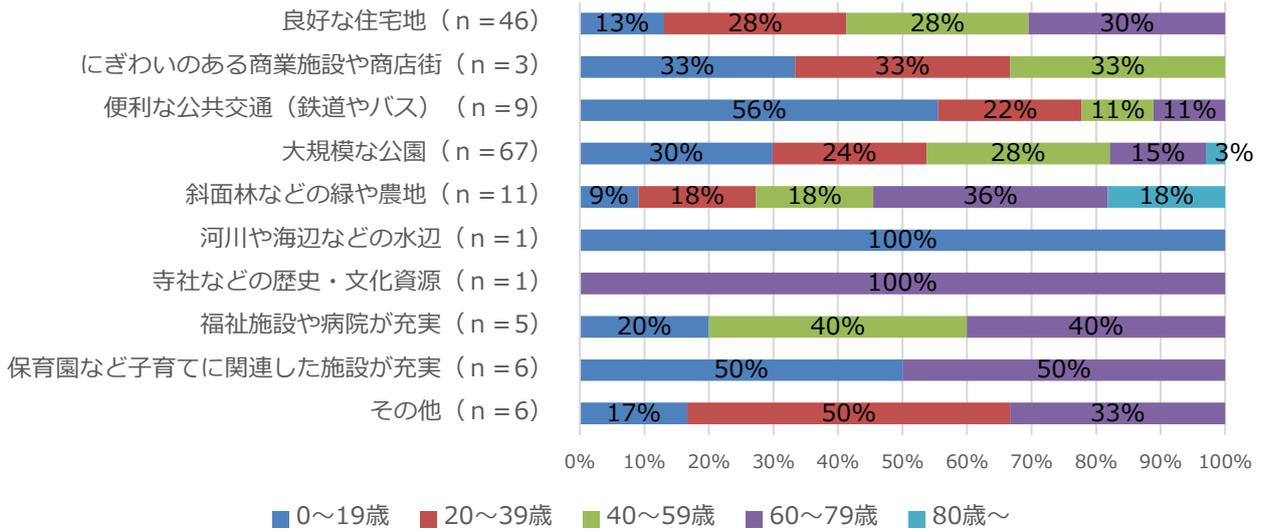


【属性別の集計】

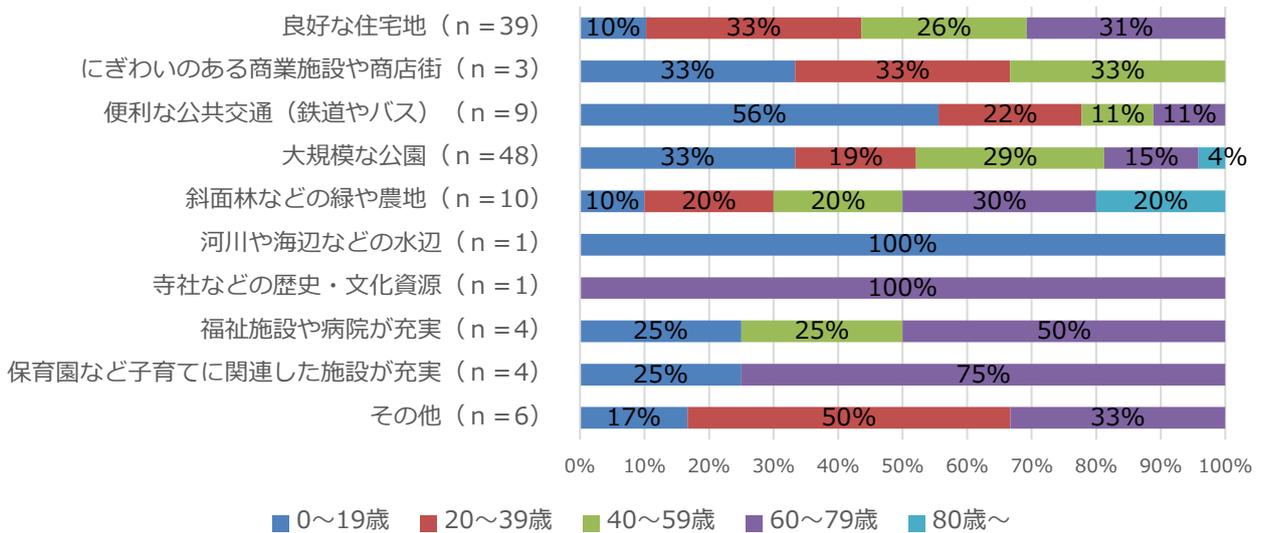
・市内・市外居住者別(155人)



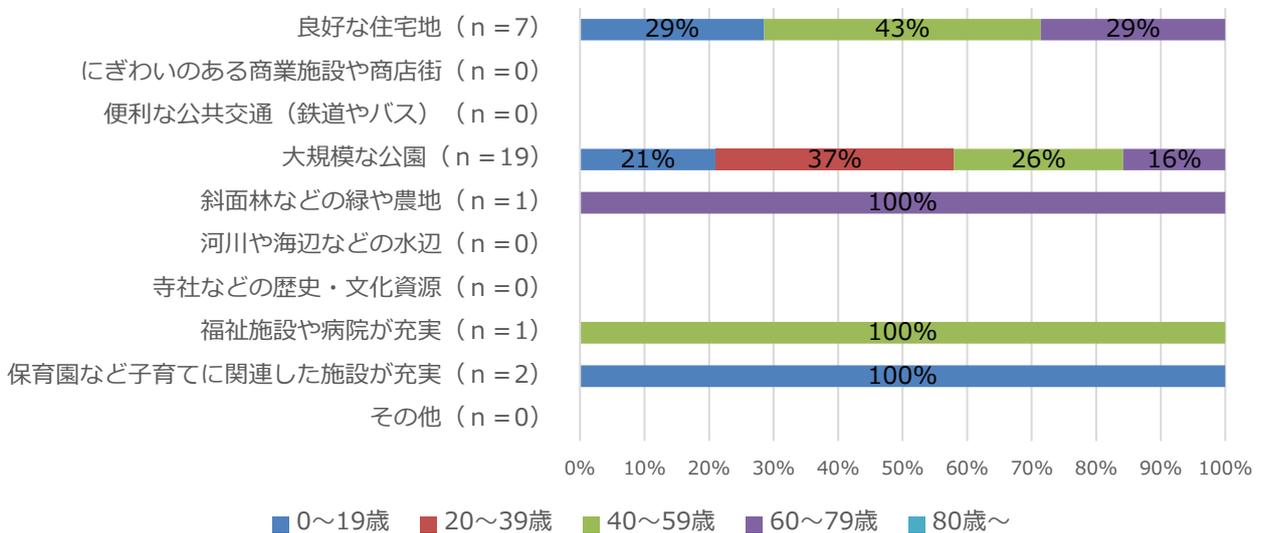
・年齢別（155人）



・市内居住者×年齢別（125人）



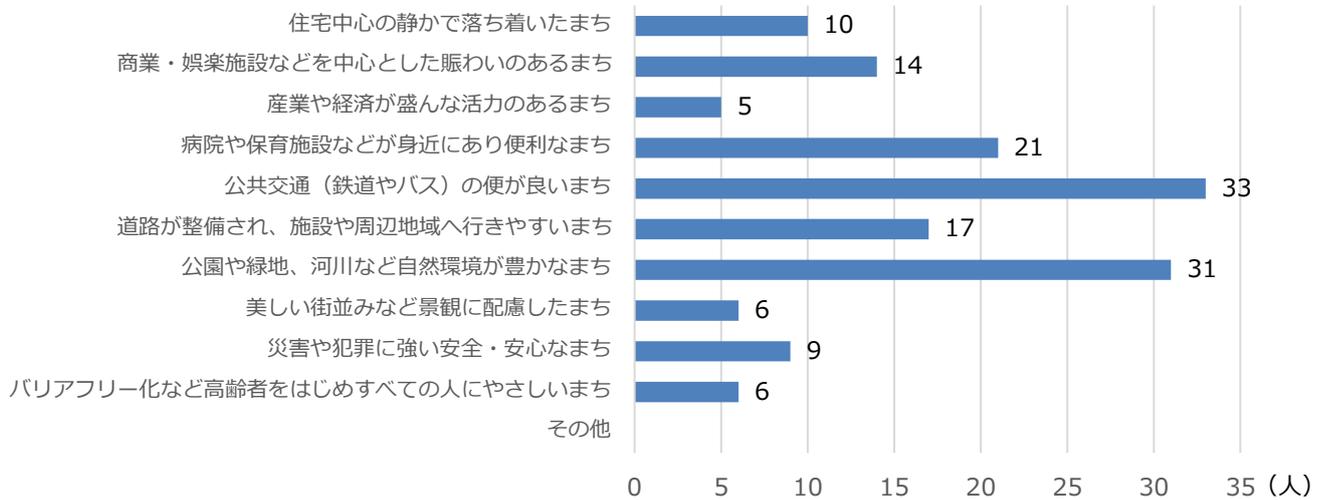
・市外居住者×年齢別（30人）



②20年後に望まれる地域の姿【都市マス】

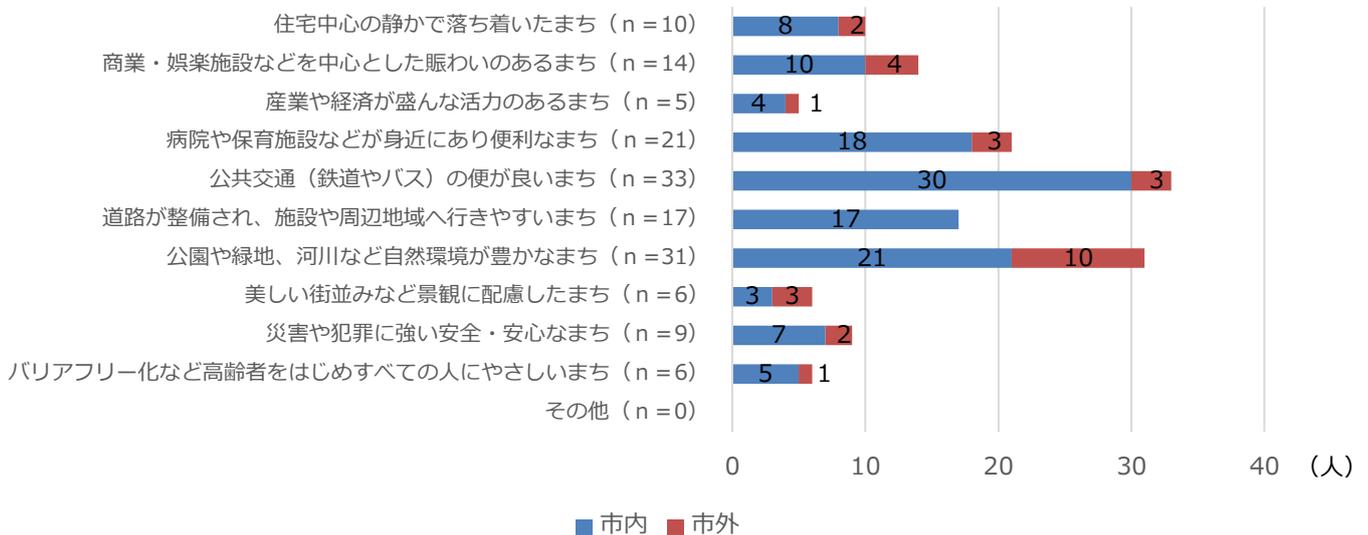
・「公共交通（鉄道やバス）の便が良いまち」が最も多く、「公園や緑地、河川など自然環境が豊かなまち」が次いで挙げられている。

【単純集計】（152人）

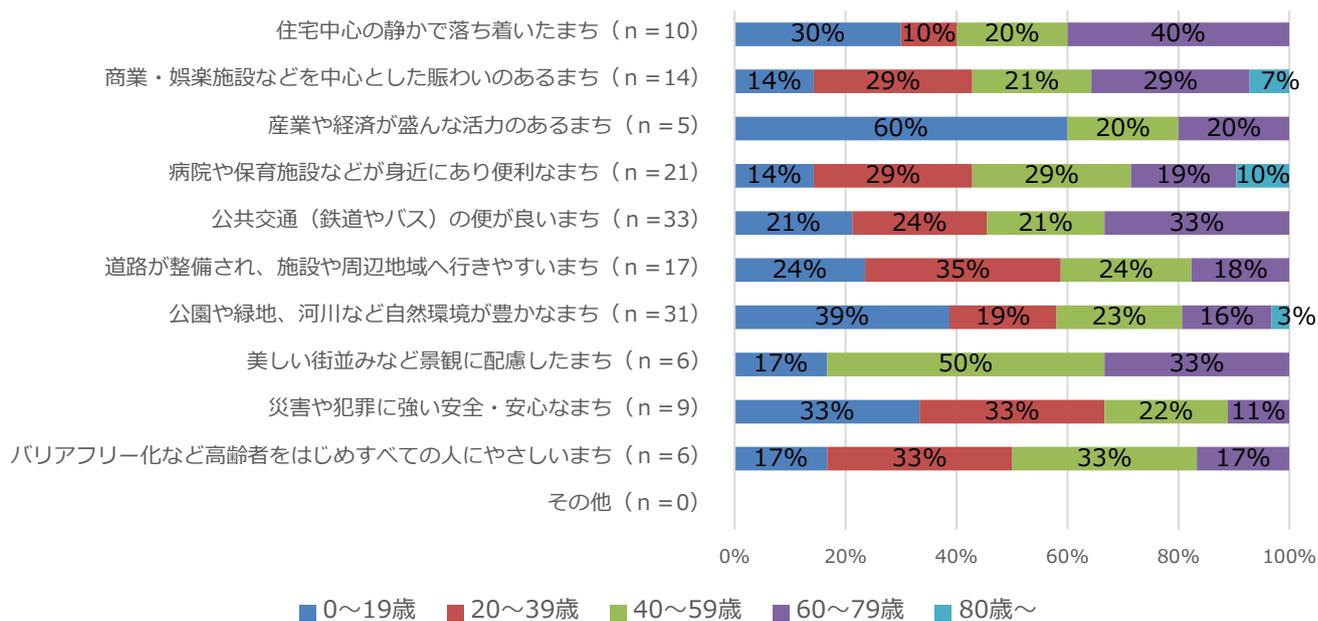


【属性別の集計】

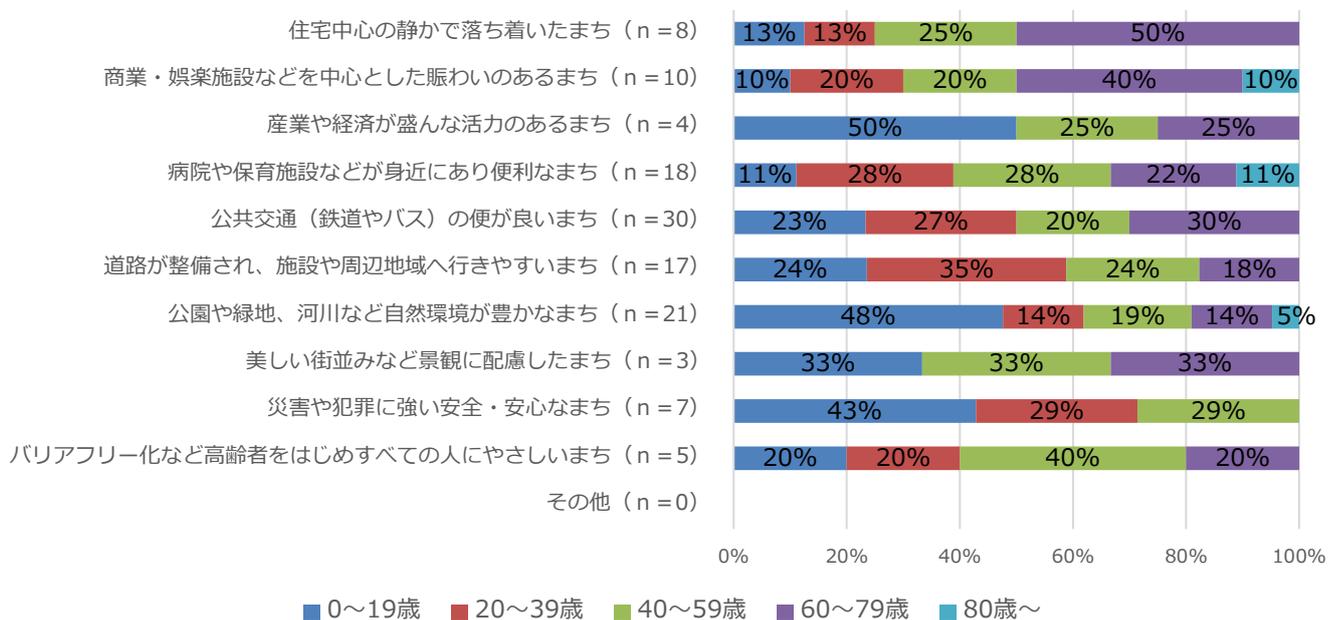
・市内・市外居住者別（152人）



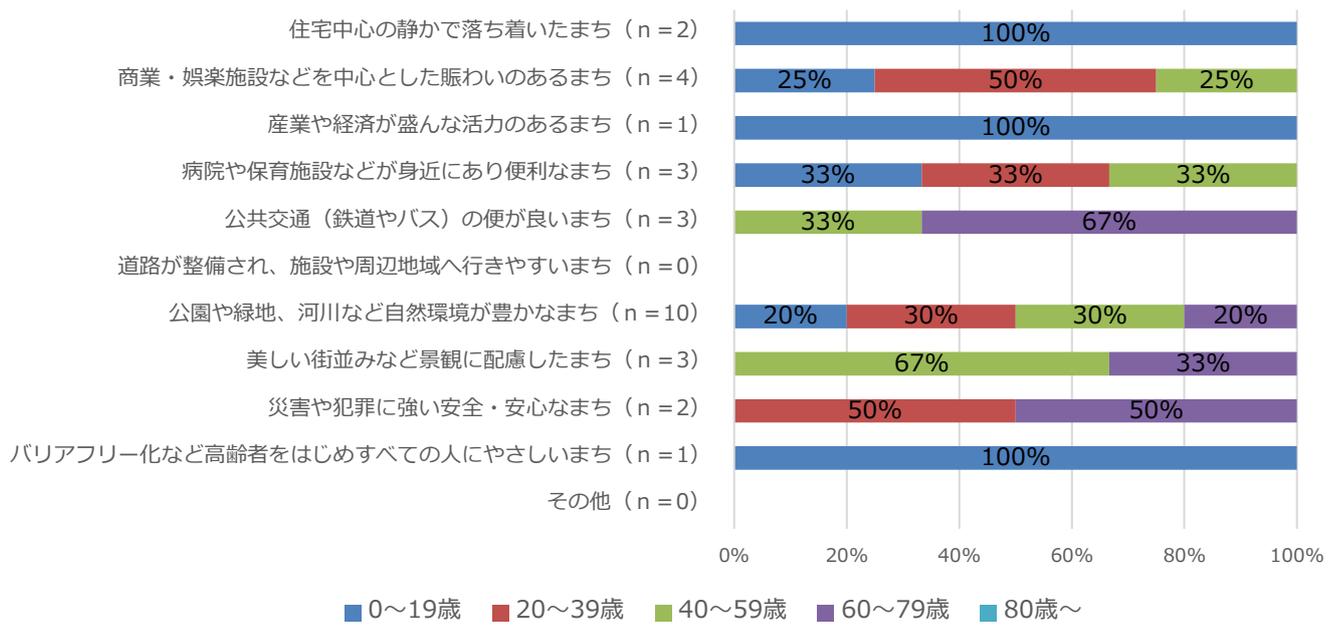
・年齢別（152人）



・市内居住者×年齢別（123人）



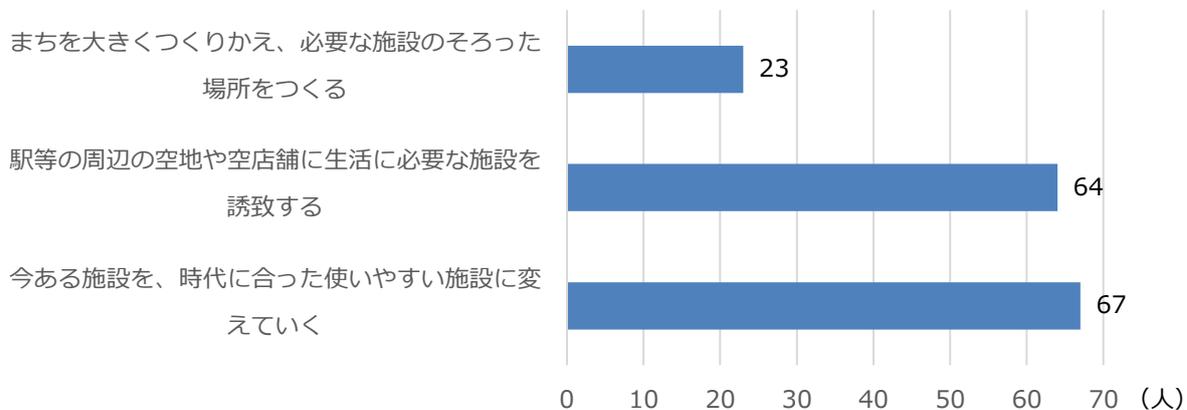
・市外居住者×年齢別（29人）



③生活に必要な施設を集めるための取組み（都市機能誘導施策）【立地適正化計画】

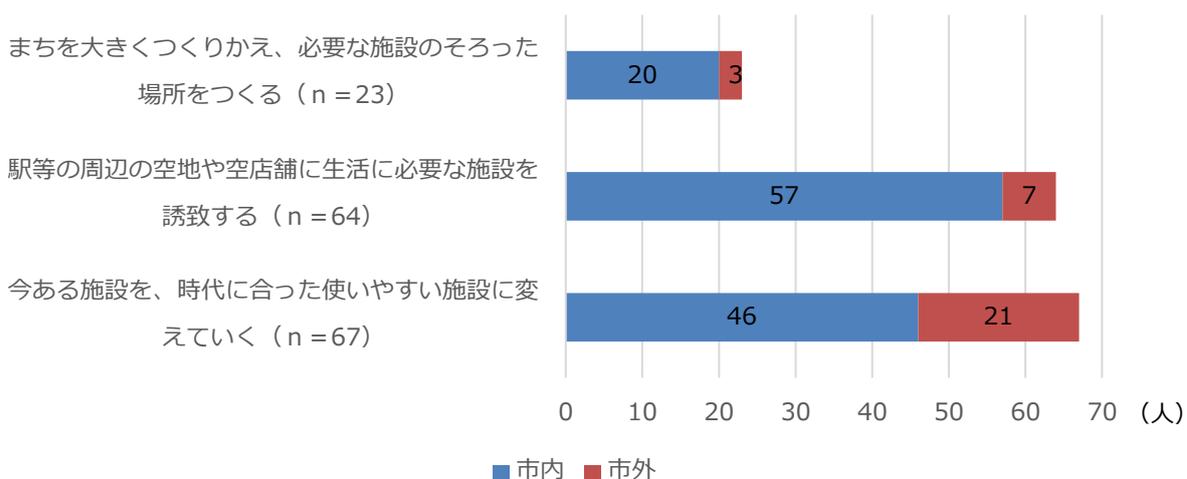
・「今ある施設を、時代に合った使いやすい施設に変えていく」が最も多く、「まちを大きく作りかえ、必要な施設のそろった場所をつくる」が最も少ない。

【単純集計】（154人）

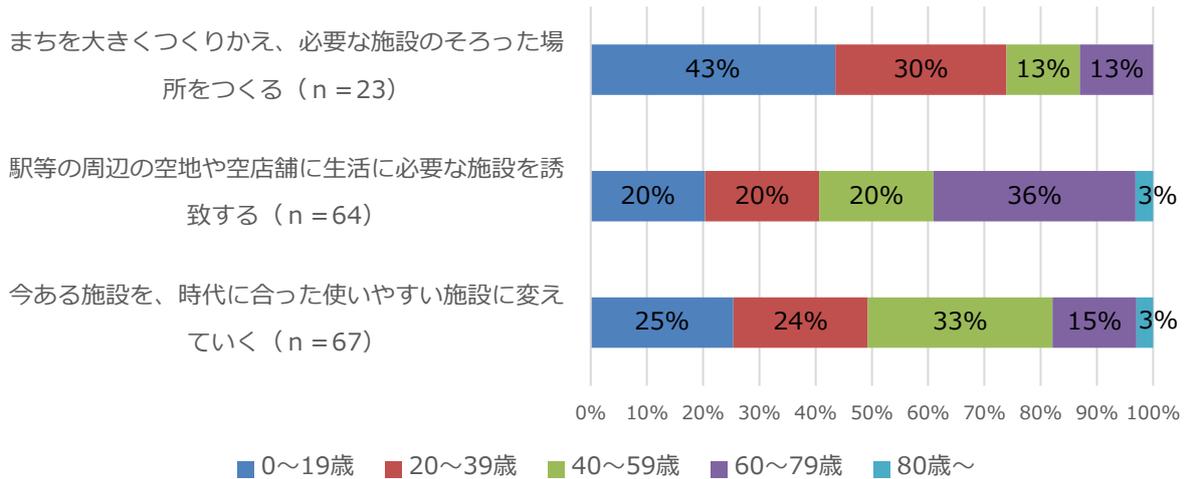


【属性別の集計】

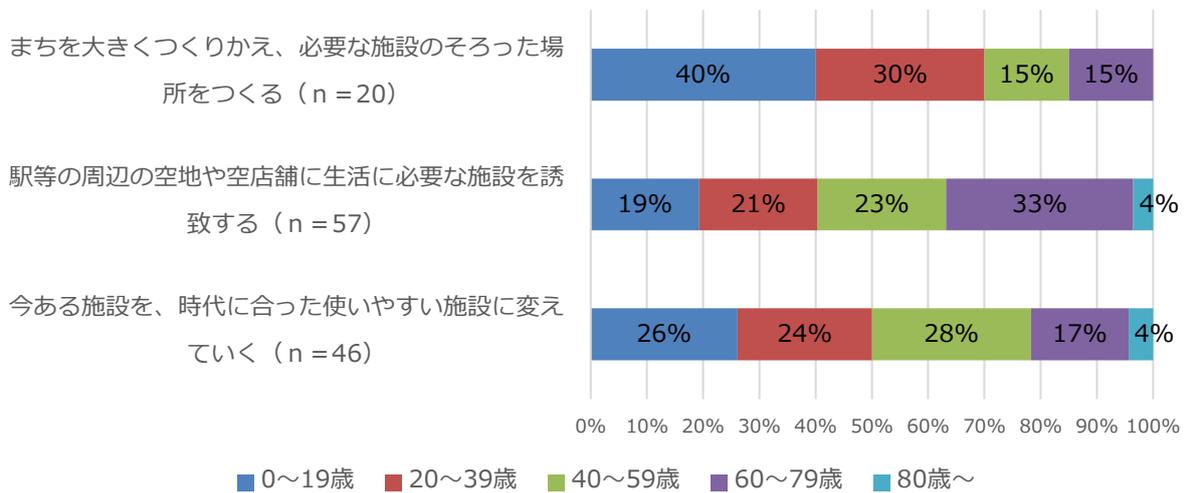
・市内・市外居住者別（154人）



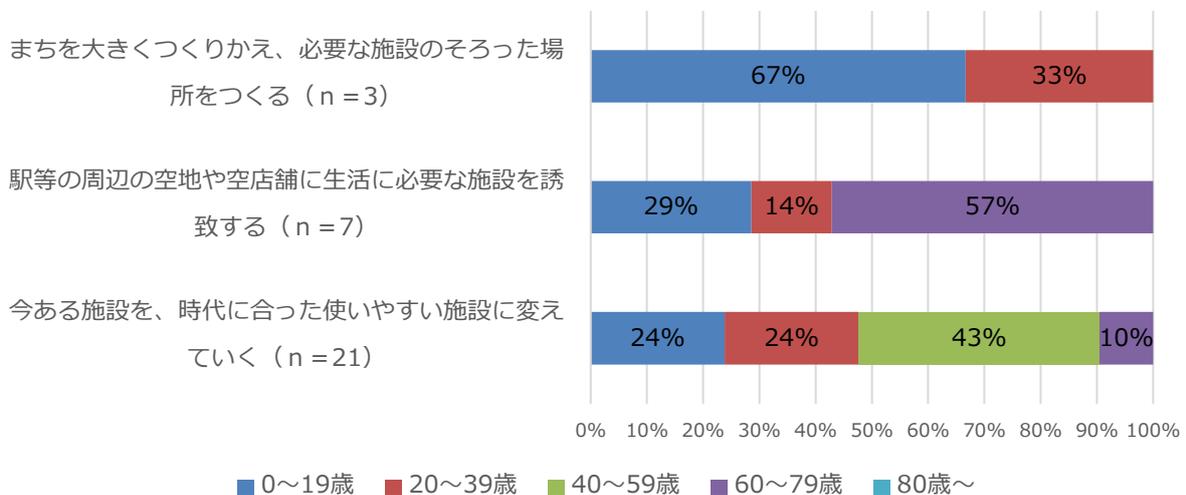
・年齢別（154人）



・市内居住者×年齢別（123人）



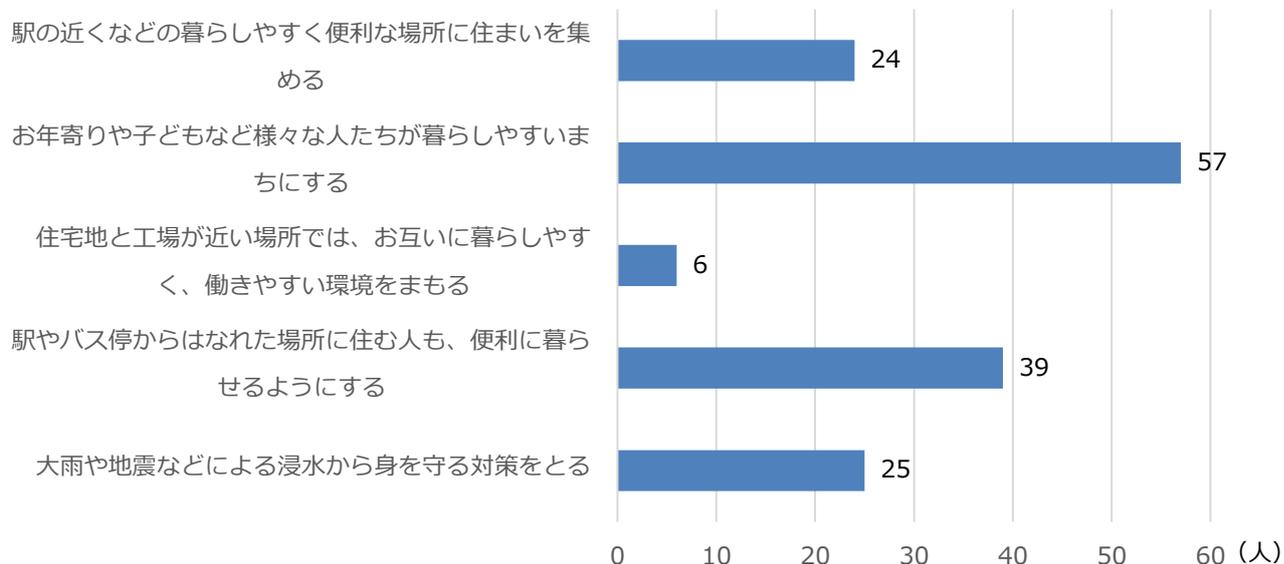
・市外居住者×年齢別（31人）



④将来にわたり住みやすいまちとするための取組み（居住誘導施策）【立地適正化計画】

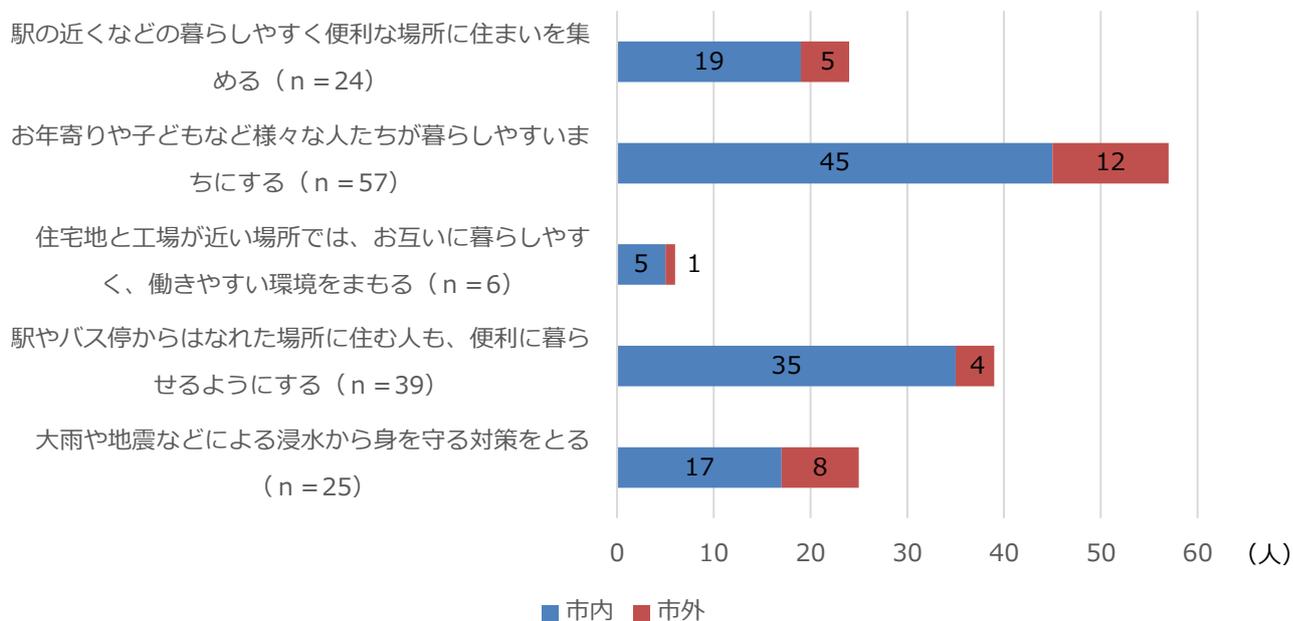
・「お年寄りや子どもなど様々な人たちが暮らしやすいまちにする」が最も多く、「駅やバス停からはなれた場所に住む人も、便利に暮らせるようにする」が次いで挙げられており、合わせて約6割を占めている。

【単純集計】（151人）

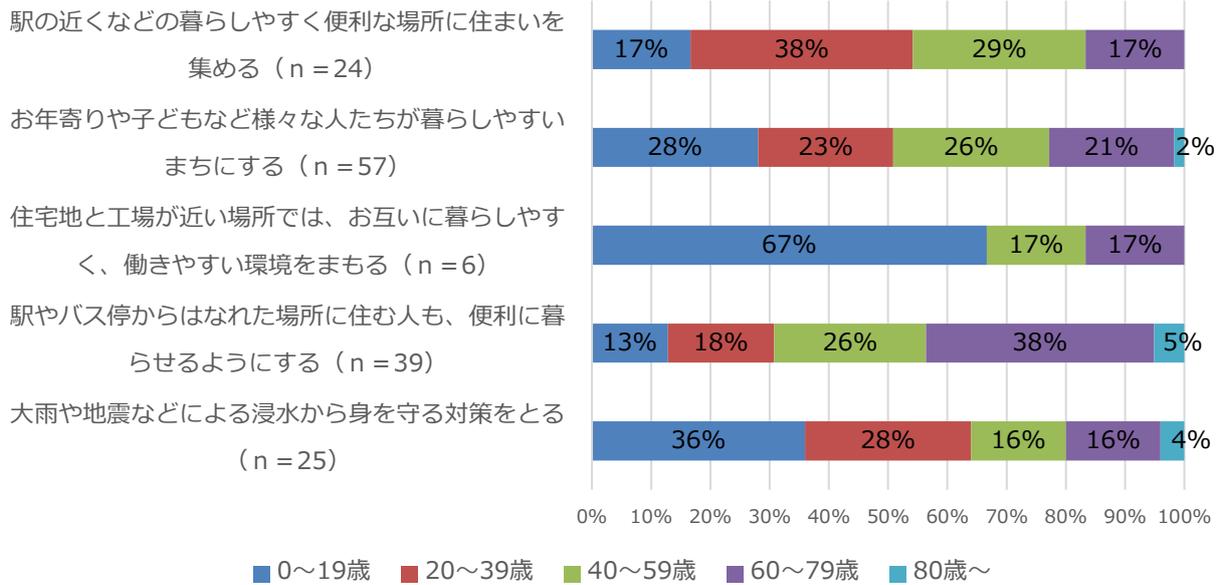


【属性別の集計】

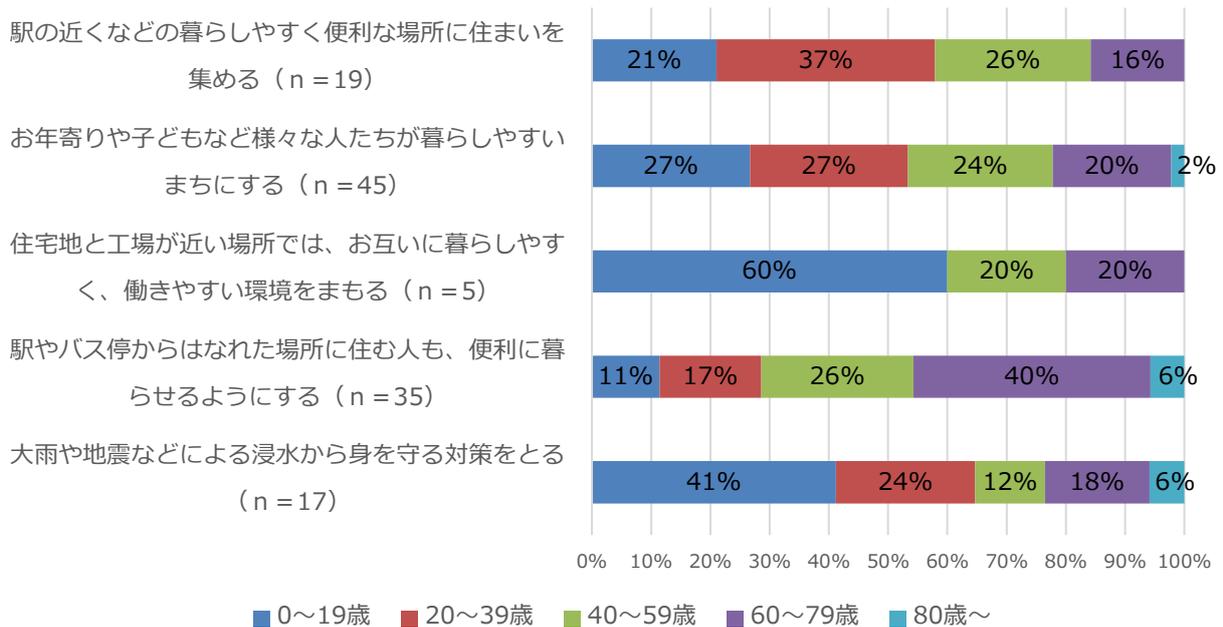
・市内・市外居住者別（151人）



・年齢別（151人）



・市内居住者×年齢別（121人）



・市外居住者×年齢別（30人）

